

2020年2月5日  
日本原燃株式会社

再処理事業部 原子力防災訓練計画 事前説明（5週間前説明）について

現在、当社再処理事業部は、原子力事業者防災業務計画に基づく総合訓練を2019年12月17日（火）に計画している。本訓練の実施に先立ち、訓練計画および評価指標に対する対応（主に「P」、「D」に関する内容）を説明する。

1. 訓練計画説明に係る面談時の確認事項に対する説明

全般

○訓練計画（資料）

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
  - －プラント運転状態、事象想定、スキップの有無等
  - －現状のプラント状態を踏まえた訓練の実施方針
- ・ その他
  - －ERSS/SPDSの使用
  - －COPの様式
  - －即応C、緊対所レイアウト図
  - －ERC対応ブース配席図、役割分担
  - －ERC書架内の資料整備状況（資料一覧）

○評価指標のうち、主に[P]、[D]に関する内容（資料）

⇒詳細は以下参照

○事業者とERCの訓練コントローラ間の調整

⇒詳細は以下参照

注意：

- ・〈資料〉となっているものは面談資料として提示頂くもの（訓練シナリオ（非提示型の場合）、個人名連絡先など、必要な箇所にはマスキング処理をお願いします。）
- ・COP：共通状況図のこと。事故・プラントの状況、進展予測と事故収束対応戦略の進捗状況について認識の共有のために作成される図表であって、各社で様式や名称は異なる。

○説明

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付けについて、資料1に示す。
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標、主な検証項目、実施・評価体制、訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）について、資料2～3に示す。
- ・ 訓練シナリオについて、資料4に示す。
- ・ その他については、資料5～10に示す。

○説明資料

- ・資料1 中長期計画に基づく今年度訓練の位置付け 整理表
- ・資料2 2019年度 再処理事業部 防災訓練実施計画書(案)
- ・資料3 2019年度全社対策本部 防災訓練(総合訓練)実施計画書
- ・資料4 再処理事業部 原子力防災訓練(総合訓練)シナリオ(簡略版)
- ・資料5 COP資料一式
- ・資料6 再処理 事業部対策本部レイアウト図
- ・資料7 ERC配備資料(目次)
- ・資料8 資料8 指標1:情報共有のための情報フロー
- ・資料9 指標2:ERCプラント班との情報共有
- ・資料10 指標3:情報共有のためのツール等の活用

指標1:情報共有のための情報フロー

○事務所、本店(即応センター)、ERCの3拠点間の情報フロー

- ・情報フローとは、次の5つの情報
    - －①EALに関する情報
    - －指標2に示す情報(②事故・プラントの状況、③進展予測と事故収束対応戦略、④戦略の進捗状況)
    - －⑤ERCプラント班からの質問への回答
- について、いつ、どこで、だれが、なにを、どんな目的で、どのようにの観点からみた、情報伝達の一連の流れをいう。

○情報フローにおいて、前回訓練における課題及び当該課題を踏まえた改善点を明示すること

- ・情報フローの確認に際しては、前回訓練での情報共有における課題に対する改善策を反映したものとしているかを確認する。

○説明

- ・事務所、本店(即応センター)、ERCの3拠点間の情報フローについて、資料8に示す。

○説明資料

- ・資料8 指標1:情報共有のための情報フロー

指標2:ERCプラント班との情報共有

○ERC対応ブース発話者の育成・多重化の考え方の説明

○説明

- ・ERC対応ブース発話者の育成・多重化の考え方について、資料9に示す。

○説明資料

- ・資料9 指標2:ERCプラント班との情報共有



指標 3：情報共有のためのツール等の活用

(3-1 プラント情報表示システムの使用)

○使用するプラント情報表示システムの説明（実発災時とシステムの差異も説明）

(3-2 リエゾンの活動)

○事業者が定めるリエゾンの役割に関する説明

(3-3 COPの活用)

○COPの作成・更新のタイミング、頻度に関する説明

(3-4 ERC備付け説明の活用)

○説明

- ・情報共有のためのツール等の活用（プラント情報表示システムの使用、ERCリエゾンの活動、役割）について、資料10に示す。
- ・COPの作成頻度について、資料11に示す。
- ・ERC備付け資料の活用について、資料12に示す。

○説明資料

- ・資料10 指標3：情報共有のためのツール等の活用
- ・資料11 行動規範（ガイドライン） 抜粋（ブリーフィングの実施と説明資料（COP資料））
- ・資料12 ERC対応心得（変更案） 抜粋（配備資料の説明）

指標 4：確実な通報・連絡の実施

(①通報文の正確性)

○通報FAX送信前の通報文チェック体制、通報文に誤記等があった際の対応

○発出したEALが非該当となった場合の対応

○通報に使用する通信機器の代替手段

(②EAL判断根拠の説明)

—

(③10条確認会議等の対応)

○10条確認会議、15条認定会議の事業者側対応予定者の職位・氏名

(④第25条報告)

○25条報告の発出タイミングの考え方

○訓練事務局側が想定する、今回訓練シナリオ上の25条報告のタイミング、回数（訓練シナリオ中にも記載すること）

○説明

①通報文の正確性

<通報FAX送信前の通報文チェック体制>

- ・通報文作成チームが「通報文作成時確認チェックシート」を用いて、記載内容の誤記や記載漏れを防止する。また通報文作成時に、事業部対策本部内の機能班による内容確認を行う。詳細を資料14に示す。

<通報文に誤記等があった際の対応>

- ・通報文の誤記等が発生した場合には、訂正箇所をマーキング、取消し線などで明示

した通報文を作成し、通報先へ送付、電話連絡で補足する。

(その時の通報文は、訂正報として、通報文の回数には含めない。)

#### <EAL格下げまたは取り消しの対応>

- ・原子力防災管理者が、EAL格下げまたは取り消しの判断を行った場合は、その時点に対応する通報文にて格下げまたは取り消しするEALを明示し、その根拠を記載し、通報連絡する。
- ・なお、その時点に対応する通報文とは、警戒事象発生以降は「警戒事態該当事象発生後の経過連絡」様式を、特定事象発生以降は「応急措置の概要」様式のことをいう。

②EALの判断根拠については、資料8で説明する。

③10条確認会議等の対応

- ・安全品質本部長：

個人名のため非公開

④第25条報告

- ・第25条報告を2通、報告予定。(タイミングは資料4参照)

#### ○説明資料

- ・資料8 指標1：情報共有のための情報フロー
- ・資料13 指標4：確実な通報・連絡の実施
- ・資料14 行動規範(ガイドライン) 抜粋(通報文の確認)

#### 指標5：中期計画の見直し

○見直し状況、見直し内容、令和元年度訓練実施計画の位置づけの説明

○見直し後の中期計画を提出すること

○前回(平成30年度)訓練の訓練報告書提出以降から次年度(令和2年度)訓練まで対応実績・スケジュール(作業フローなど)について、以下のPDCAの観点で概要を示すこと

【観点】前回訓練の訓練報告書提出から今回訓練までと今回の訓練を踏まえた[C]及び[A]、中期計画及び原子力防災業務計画への反映[P]の時期

[C] 訓練報告書のとりまとめ時期

[A] 対策を講じる時期

—具体的な対策の検討、マニュアル等へ反映、周知・教育/訓練など(平成30年度の訓練実施報告書に掲げた各課題についての対応内容、スケジュールがわかるように記載すること)

—原子力事業者防災業務計画への反映の検討事項・時期(定期見直し含む)

[P] 中期計画等の見直し事項・時期、次年度訓練計画立案時期

○平成30年度訓練実施後の面談時に説明したPDCA計画を再度参考添付すること

#### ○説明

- ・全社および再処理事業部の中長期訓練計画を、資料15～19に示す。

#### ○説明資料

- ・資料15 日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針(改正01)
- ・資料16 再処理事業部 中長期訓練計画書(改定12)

- ・資料 17 全社対策本部 原子力防災訓練中期計画（改正 2）
- ・資料 18 2019年度 再処理事業部 防災訓練後の改善スケジュール
- ・資料 19 2019年度 全社対策本部 防災訓練後の改善スケジュール

指標 6：前回訓練の訓練課題を踏まえた訓練実施計画等の策定

- 訓練実施計画が、前回訓練の訓練結果を踏まえ、問題・課題に対する改善策が有効に機能するものであるか検証できる計画（訓練実施項目、訓練シナリオ等）となっていることの説明
- 訓練時における当該改善策の有効性の評価・確認の方法（例えば、訓練評価者が使用する評価チェックリスト（改善策の有効性を検証するための評価項目、評価基準などが明確になっているもの）が作成されていることなど）の説明
- 課題の検証につき、社内自主訓練・要素訓練、他事業所の訓練で対応している場合は、その検証結果の説明
- 令和元年度の訓練で課題検証を行わない場合にあっては、その理由と検証時期の説明、中期計画等への反映状況の説明。また、令和元年度の訓練で課題検証を行わずとも緊急時対応に直ちに問題はないことの説明

○説明

- ・前回訓練の反省事項の検証計画を、資料 20 に示す。

○説明資料

- ・資料 20 前回訓練の反省事項の検証計画

指標 7：シナリオ非提示型訓練の実施状況

- 開示する範囲、程度（一部開示の場合、誰に／何を開示するのか具体的に記載）及びその設定理由に係る説明

○説明

- ・事業部対策本部要員および全社対策本部要員に対してシナリオ非提示で実施
- ・シナリオ作成の検討に携わった者は、訓練コントローラとして訓練に参加し、プレーヤとして活動は行わない。

指標 8：シナリオの多様化・難度

- 訓練シナリオのアピールポイント
- シナリオ多様化に関し、付与する場面設定（第 11 回事業者防災訓練報告会資料 別添 1-1 の指標 6 の「場面設定など」の部分に記載例として記載すること）

○説明

- ①シナリオのアピールポイント

シナリオ非提示のため非公開

## シナリオ非提示のため非公開

### 指標 9：広報活動

○評価要素①～④それぞれについて、対応、参加等の予定について説明

#### ○説明

指標①：ERC広報班と連動したプレス対応

- ・全社対策本部要員より1名派遣し、ERC広報班と連動したプレス対応を実施予定。

指標②：記者等の社外プレーヤの参加

- ・社外プレーヤ1～2名程度の参加を計画している。

指標③：模擬記者会見の実施

- ・上記②のプレーヤを含めた模擬記者会見を計画している。

指標④：情報発信ツールを使った外部への情報発信

- ・模擬ホームページへの掲載を想定し、社内データベースへ掲載することを計画している。

### 指標 10：後方支援活動

○評価要素①～③それぞれについて、具体的活動予定（特に、実動で実施する範囲を明確にすること）についての説明

○一部を要素訓練で実動し、残りを総合訓練で実動するなど、複数の訓練を組み合わせて一連の後方支援活動の訓練を実施する場合は、その説明

#### ○説明

指標①：原子力事業者間の支援活動

- ・原子力事業者間協力協定に基づく幹事電力への支援要請。
- ・青森県内原子力事業者安全推進協定に基づく幹事会社への支援要請。

指標②：後方支援拠点との連動

- ・災害対策支援拠点の設置および全社対策本部との通信確立。

- ・災害対策支援拠点におけるエアテントの設置（実動訓練）を実施予定。
- 指標③：原子力緊急事態支援組織との連動
- ・原子力緊急事態支援組織への支援要請。

指標 1 1：訓練への視察など

(①他原子力事業者への視察)

- 他事業者への視察実績、視察計画

(②自社訓練の視察受け入れ)

- 自社訓練の視察受け入れ計画（即応C、緊対所それぞれの視察受け入れ可能人数、募集締め切り日、募集担当者の氏名・連絡先）

(③ピアレビュー等の受入れ)

- ピアレビュー等の受入れ計画（受入れ者の属性、レビュー内容等）

○説明

①他原子力事業者への視察実績、視察計画

- ・他事業者の訓練へ年1回以上参加する。

2019/10/4 川内原子力発電所

緊急時対策所視察：再処理事業部1名

2019/11/1 柏崎刈羽原子力発電所

ERC視察：再処理事業部1名

2019/11/18 伊方原子力発電所

ERC視察：再処理事業部1名

2019/11/22 東通原子力発電所

訓練評価者として参加：再処理事業部1名

2019/11/30 玄海原子力発電所

支援拠点でのサーベイ等支援活動に参加：再処理事業部1名

2020/1/24 柏崎刈羽原子力発電所

本店即応センター視察：再処理事業部1名

2020/2/14 東海・東海第二原子力発電所

ERC視察(予定)：再処理事業部1名

②自社訓練の視察受け入れ計画

青森県内の原子力事業者に対して募集予定。

- ・緊対所の視察受け入れ可能人数：5人

- ・募集締切日

：2020年2月21日（訓練2週間前）

- ・募集担当者の氏名・連絡先

個人名のため非公開

③ピアレビュー等の受入れ計画

- ・今年度、ピアレビューの受入れ予定なし。

- ・他原子力事業者（青森県内事業者）を訓練評価者として受入れ予定。



指標 1 2 : 訓練結果の自己評価・分析

—  
(省略)

指標 1 3, 1 4 : 訓練参加率

- 発電所参加予定人数 (うち、コントローラ人数)
- 即応センター参加人数 (うち、コントローラ人数)
- リエゾン予定人数
- 評価者予定人数

○説明

- ・再処理事業部参加予定人数 : 約 1 9 0 人 (うち、コントローラ 1 2 人予定)
- ・全社対策本部参加人数 : 約 6 8 人 (うち、コントローラ 3 人予定)
- ・リエゾン予定人数 : 4 名予定
- ・再処理事業部対策本部 評価者 : 約 1 1 名予定

**シナリオ非提示のため非公開**

- ・全社対策本部 評価者 : 約 2 名予定  
(全社対策本部室に配置し、評価予定)

## 2. その他の調整事項

- 現場実動訓練の実施内容
- 事故シナリオに基づき実施する緊急時対策所の活動との連携に係る説明
- ERC 広報班との連動の有無
- TV 会議接続先 (即応C、OFC、緊対所)
- リエゾンの人数 (プラント・広報)、入館時刻、訓練参加タイミング
- 訓練終了のタイミング、その後の振り返りの要否
- ERSS 使用に係る当庁情報システム室との調整状況
- 事前通信確認実施の要否
- 即応C コントローラの所属、氏名、連絡先
- ERC 対応者の職位、氏名
- 訓練時、メールを利用したERC プラント班への資料提供の実施の有無

○現場実動訓練の実施内容

**シナリオ非提示のため非公開**

- 事故シナリオに基づき実施する緊急時対策所の活動との連携に係る説明
  - ・中央制御室から緊急時対策所へ状況報告。
  - ・実施責任者（統括当直長）による重大事故対処への移行判断に伴う事象収束に必要な活動を実施する。
  - ・緊急時対策所は、支援組織として実施組織に必要な支援、情報収集による社内外への情報提供を実施する。
  
- ERC広報班との連動の有無
  - ・ERC広報班との連動での訓練を実施する。
  
- TV会議接続先（即応センター、オフサイトセンター、緊対所）
  - ・緊急時対策所と即応センター（全社対策本部）とのTV会議を接続する。
  
- リエゾンの人数（プラント・広報）、入館時刻、訓練参加タイミング
  - 【プラント班】
    - ・人数：東京支社3名予定
    - ・入館時刻：13：00
    - ・訓練参加タイミング：地震発生に伴いERCプラント班が立ち上がったタイミングから20分後。
  
  - 【広報班】
    - ・人数：東京支社1名予定
    - ・入館時刻：13：00
    - ・訓練参加タイミング：地震発生に伴いERCプラント班が立ち上がったタイミングから20分後。
  
- 訓練終了のタイミング、その後の振り返りの要否
  - ・現場の事象収束後に発信する、原災法第25条報告をERCプラント班に説明したタイミングで訓練を終了する。
  - ・その後、訓練振り返りの反省会を実施する。
  
- ERS S使用に係る当庁情報システム室との調整状況
  - ・訓練実施日の変更（2020年3月6日）に伴い、原子力規制庁によるERS Sの工事時期と重なったため、ERS S実機を使用しない方針に変更。
  
- 事前通信確認実施の要否
  - ・ERC対応室については定期的に接続訓練を実施していることから、特別な事前通信確認は不要と考える。
  
- 即応センターコントローラの所属、氏名、連絡先
  - ・再処理事業部 個人名のため非公開
  - 電話番号は後日調整。

○ERC対応者の職位、氏名

・対応総括者： 個人名のため非公開

・対応者： 個人名のため非公開

○訓練時、メールを利用したERCプラント班への資料提供の実施の有無

・基本的にはERCリエゾンを通して資料提供を行うため、ERCプラント班との直接の情報共有はないものと考えている。

以 上



中長期訓練計画に基づく2019年度訓練目的の整理表

| 全社中期対応方針における重要課題          | 全社中期対応方針を受けた再処理事業部中長期訓練計画における訓練目的  |   | 中長期訓練計画に基づく2019年度総合防災訓練における達成目標および検証項目   |  | 2018年度総合訓練の反省事項の検証  |  |
|---------------------------|--|---|--|--|---|--|
|                           | 訓練目的   | 訓練評価時の視点  | 達成目標   | 検証項目   |   |  |
| 1. 即応センターとERCとの情報共有、通報・連絡 | 即応センター（全社対策本部）とERCプラント班との情報共有を適切に実施する。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部から即応センターに対して適切に状況報告が行なわれることの確認。</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部は、即応センターへ提供する資料について、事故収束対応の戦略および進捗状況を明確にしているか。</li> <li>事業部対策本部は、即応センターへ提供する資料について、図表等、視覚情報による説明を意図した記載となっているか。</li> <li>ERSS（訓練モード）を用いた訓練を実施しているか。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業部対策本部から即応センター（ERC対応室）に対し、適切な状況報告ができること。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>①複数施設発災の状況において、事業部対策本部（以下「本部」）から即応センター（ERC対応室）へ情報提供を行う際、COP資料（「事故・プラントの状況」、「進展予測と事故収束対応戦略」、「戦略の進捗状況」）を活用した情報提供ができること。</li> <li>②本部から即応センター（ERC対応室）へ状況報告を行う際、ERSS（訓練モード）表示情報を用いた状況報告ができること。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再処理事業部 反省事項 No.2</li> </ul>                              |
|                           | 情報共有のためのツール等を活用し情報共有を適切に実施する。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部内、即応センター間で適切に情報共有されていることの確認。</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部は、事業部対策本部と即応センター間の情報フローを作成し、関係者へ周知を行っているか。また情報フローは、過去の訓練における反省事項が反省されているか。</li> <li>事業部対策本部は、情報フローに示す通り情報連絡を行っているか。</li> <li>事業部対策本部は、情報フローに示す役割の通り行動できているか。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>(2) 本部内および本部と即応センター（ERC対応室）間で適切に情報共有ができること。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>①本部は、複数施設発災の状況において、運用ルール（情報伝達のフロー図、ブリーフィングの開催ルール）に従い、本部内での情報連絡・情報共有ができること。</li> <li>②本部は、複数施設発災の状況において、運用ルール（情報伝達のフロー図）に従い、即応センター（ERC対応室）との情報共有ができること。</li> </ul>  | —  |
|                           | 原災法第10条および第15条に係る通報を迅速に実施する。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な通報（時間、内容確認）、通報内容に対する適切な説明ができることの確認。</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部は、SE、GE通報（FAX送信）を15分以内に完了できるか。</li> <li>規制庁ERC説明者は、通報した事業部のSE、GE事象の原因事象、判断根拠を説明できること。</li> <li>事業部対策本部は、訓練シナリオで定めた報告タイミング通り、第25条報告を実施できること。</li> <li>事業部対策本部は、本部内に通報文確認体制を構築し、確認ツールを使用した発信前の記載チェックが行えること。</li> <li>通報文に誤記、記載漏れがないこと。</li> <li>通報文に誤記があった場合の対応ができること。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>(3) 適切な通報連絡、通報内容に対する説明ができること。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>①本部は、複数のEAL判断が発生する状況において、原災法第10条および第15条における通報文を所定の時間内に送付できること。</li> <li>②本部は、本部内に通報文確認体制を構築し、確認ツールを使用した発信前の記載チェックを行い、通報文に誤記・記載漏れがないこと。</li> <li>③即応センター（ERC対応室）は、複数のEAL判断が発生する状況において、原災法第10条および第15条における通報文の原因事象・判断根拠を説明できること。</li> <li>④即応センター（ERC対応室）は、複数施設発災の状況において、本部から入手したCOP資料を活用し、事故状況・進展予測・対応戦略・進捗状況を説明できること。</li> <li>⑤即応センター（ERC対応室）は、複数施設発災の状況において、ERSSの表示情報、ERC配備資料を用いて、施設状況の説明ができること。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再処理事業部 反省事項 No.1</li> <li>・再処理事業部 反省事項 No.3～8</li> </ul> |
| 2. 事業部・全社の連携強化            | （2019年度）単独施設の発災に対する他事業部および全社の支援・協力を適切に実施する。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社および他事業部への協力要請、応援対応の情報共有、体制、手順等の有効性の確認。</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部は、定められた体制、手順で、全社、他事業部に対し協力要請を実施できること。</li> <li>事業部対策本部は、協力要請または応援対応の際、使用する設備を問題なく使用できること。</li> <li>事業部対策本部は、協力要請または応援対応の際、設備、人員の配置に支障を来さないこと。</li> <li>事業部対策本部は、事業部対策本部と全社対策本部間の情報フローを作成し、関係者へ周知を行っているか。また、情報フローは、過去の訓練における反省事項が反省されているか。</li> <li>事業部対策本部は、情報フローに示す通り情報連絡を行っているか。</li> <li>事業部対策本部は、情報フローに示す役割の通り行動できているか。</li> <li>事業部対策本部は、情報フローに示す情報連絡に使用する機材を問題なく使用できているか。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>(4) 全社対策本部への協力要請が適切に実施できること。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①本部は、複数施設発災の状況において、防災業務計画に定められた体制・時期に基づき、全社対策本部に対し協力要請ができること。</li> <li>②本部は、運用ルールに従い、全社対策本部への情報連絡・情報共有ができること。</li> </ul>   | —  |
| 3. シナリオの高度化による対応能力の向上     | 難度が高くなる多様なシナリオを作成し、対処を適切に実施する。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>複数施設発災を想定した難度の高いシナリオによる訓練の実施。</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再処理施設、廃棄物管理施設での発災が想定されているか。</li> <li>・複数のEALに抵触するシナリオとなっているか。</li> <li>・プレイヤー対応作業、判断処理に負荷を与えるマルファンクションが取り込まれているか。</li> </ul>   | シナリオ非提示のため非公開  |   |  |
| 4. 厳しい環境下での対応             | 厳しい環境下での対応を適切に実施する。（厳冬期の屋外活動等）   | <ul style="list-style-type: none"> <li>厳冬期等の過酷環境下での作業における体制、手順等の有効性の確認。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>過酷環境を想定した作業において体制、手順は実行性のあるものとなっているか。</li> <li>過酷環境を想定した作業において使用する設備は問題がないか。</li> <li>過酷環境を想定した訓練において確実に作業を実施できているか。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>(5) 厳冬期等の過酷環境下での作業を適切に実施できること。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>①外部作業を実施する班は、過酷環境（冬季屋外作業）を想定した対策作業を問題なく実施できること。</li> </ul>   | —  |
| 5. 他原子力事業者の知見等を踏まえた対応     | 休日、夜間の発災を想定した少人数での初動対応、参集要員への引継ぎを適切に実施する。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>休日、夜間の発災における事業部対策本部の初動対応の体制、手順の有効性確認および本部要員の交代に伴う引継ぎに関する手順の有効性確認。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部は、休日、夜間の発災において、初動対応体制を問題なく構築できるか。</li> <li>事業部対策本部は、参集した交代要員への引継ぎを手順通り実施できるか。</li> </ul>   | シナリオ非提示のため非公開  |   |  |
| 6. 後方支援活動の実施              | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業者間の支援活動</li> <li>原子力事業所災害対策支援拠点との連動</li> <li>原子力緊急事態支援組織との連動</li> </ul>                           | —   | （後方支援活動は、全社対策本部の対応となるため、全社対策本部の訓練計画で具体化）   | <ul style="list-style-type: none"> <li>「全社対策本部 防災訓練（総合訓練）実施計画書（案）」に基づき訓練を実施。</li> <li>(4. (1). c. 原子力事業所災害対策支援拠点設営訓練)</li> </ul> | —   |  |
| 7. 広報活動の実施                | <ul style="list-style-type: none"> <li>ERC広報班と連動したプレス対応</li> <li>記者等の社外プレイヤーの参加</li> <li>模擬記者会見の実施</li> <li>情報発信ツールを使った外部への情報発信</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>模擬記者会見が適切に実施できるかの確認。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>情報共有ツールを用いた情報共有を実施し、正確な情報で記者対応やプレス文の作成ができるか確認。</li> <li>(広報活動は、説明者の選任、派遣以外は全社対策本部の対応のため全社対策本部の訓練計画で具体化)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>「全社対策本部 防災訓練（総合訓練）実施計画書（案）」に基づき訓練を実施。</li> <li>(4. (1). d. 広報対応訓練)</li> </ul>             | —   |  |
| 8. 計画的な改善                 | —  | <ul style="list-style-type: none"> <li>訓練計画における前年度反省事項の改善状況検証を計画、実施。</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度の訓練報告書で整理した改善事項および国の指摘事項（パンチリスト）について、改善状況の検証を目的とした訓練計画となっているか、また当該計画に反映できない場合、その理由、検証時期（予定）が明確となっているか確認。</li> <li>チェックシートにより課題の改善状況の評価がされたか。</li> <li>訓練によって確認された改善事項（国の指摘事項を含む）が整理されたか。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>(7) 2018年度総合訓練で抽出した要改善事項に対する改善策が、有効に機能していること。</li> </ul>                                  | —   |  |

：2019年度の総合訓練に追加した訓練目的等。（他は、全て2018年度の総合訓練からの継続。）

## 1. 訓練の目的

本訓練は、「再処理事業所 再処理事業部 原子力事業者防災業務計画 第2章第5節 2」に基づき実施するものである。

今回の訓練では、「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」および「再処理事業部非常時等の措置に係る中長期訓練計画」に基づき、今年度の重要課題としている「本部要員の交代に伴う引継ぎに関する手順の有効性の確認」および「複数施設発災を想定した難度の高いシナリオによる訓練の実施」において、以下の対応が適切に実施できることを確認することを目的とする。

- ・事業部対策本部から即応センターに対して適切に状況報告が行われること。
- ・事業部対策本部内、即応センター間で適切に情報共有されていること。
- ・適切な通報（時間、内容確認）、通報内容に対する適切な説明ができること。
- ・全社および他事業部への協力要請、応援対応の情報共有、体制、手順等が有効であること。

（2019年度：単独施設発災想定）

- ・厳冬期等の過酷環境下での作業における体制、手順等が有効であること。

また、上記に加え、前年度反省事項の改善状況検証を目的とする。

以上の目的を達成するため、達成目標および検証項目を以下のとおり設定し、原子力災害に対する緊急時対応能力の習熟・向上を図る。

- (1) 達成目標：事業部対策本部（以下「本部」）から即応センター（ERC対応室）に対し、適切な状況報告ができること。

検証項目：①複数施設発災の状況において、本部から即応センター（ERC対応室）へ情報提供を行う際、COP資料（「事故・プラントの状況」、「進展予測と事故収束対応戦略」、「戦略の進捗状況」）を活用した情報提供ができること。

- ②本部から即応センター（ERC対応室）へ状況報告を行う際、ERSSを想定した表示情報を用いた状況報告ができること。

- (2) 達成目標：本部内および本部と即応センター（ERC対応室）間で適切に情報共有ができること。

検証項目：①本部は、複数施設発災の状況において、運用ルール（情報伝達のフロー図、ブリーフィングの開催ルール）に従い、本部内での情報連絡・情報共有ができること。

- ②本部は、複数施設発災の状況において、運用ルール（情報伝達のフロー図）に従い、即応センター（ERC対応室）との情報共有ができること。



(3) 達成目標：適切な通報連絡、通報内容に対する説明ができること。

検証項目：①本部は、複数のEAL判断が発生する状況において、原災法第10条および第15条における通報文を所定の時間内に送付できること。

②本部は、本部内に通報文確認体制を構築し、確認ツールを使用した発信前の記載チェックを行い、通報文に誤記・記載漏れがないこと。

③即応センター（ERC対応室）は、複数のEAL判断が発生する状況において、原災法第10条および第15条における通報文の原因事象・判断根拠を説明できること。

④即応センター（ERC対応室）は、複数施設発災の状況において、本部から入手したCOP資料を活用し、事故状況・進展予測・対応戦略・進捗状況を説明できること。

⑤即応センター（ERC対応室）は、複数施設発災の状況において、**ERSSを想定した表示情報**、ERC配備資料を用いて、施設状況の説明ができること。

(4) 達成目標：全社対策本部への協力要請が適切に実施できること。

検証項目：①本部は、複数施設発災の状況において、防災業務計画に定められた体制・時期に基づき、全社対策本部に対し協力要請ができること。

②本部は、運用ルールに従い、全社対策本部への情報連絡・情報共有ができること。

(5) 達成目標：厳冬期等の過酷環境下での作業を適切に実施できること。

検証項目：屋外作業（注水ホースの敷設作業）を実施する班は、ルート上の障害物の除去作業とホースの敷設作業を問題なく実施できること。

(6) 達成目標：参集要員への引継ぎが適切に実施できること。

検証項目：①副原子力防災管理者は、事業部対策本部の指揮を行う原子力防災管理者（事業部長）および本部員の一部（副事業部長、工場長）が所内不在時に、本部長として事業部対策本部を立ち上げ、初動対応を行えること。

②副原子力防災管理者は、参集してきた原子力防災管理者に対し、引継ぎ作業を実施し、本部機能を維持できること。

(7) 達成目標：2018年度総合訓練で抽出した要改善事項に対する改善が図られていること。

検証項目：2018年度総合訓練で抽出した要改善事項に対する改善策が、有効に機能していること。

## 2. 実施日時および対象施設

(1) 実施日時

図上訓練：2019年11月18日(月)～2019年12月13日(金)<sup>注1</sup>

2020年2月3日(月)～2020年3月5日(木)<sup>注1</sup>

全体訓練：2020年3月6日(金) 13:00～16:00<sup>注2</sup>

注1：図上訓練は、別途、防災業務課より対象者に提示する図上訓練用想定にて実施する。

注2：当直員C班が参加して訓練実施する。

(2) 対象施設

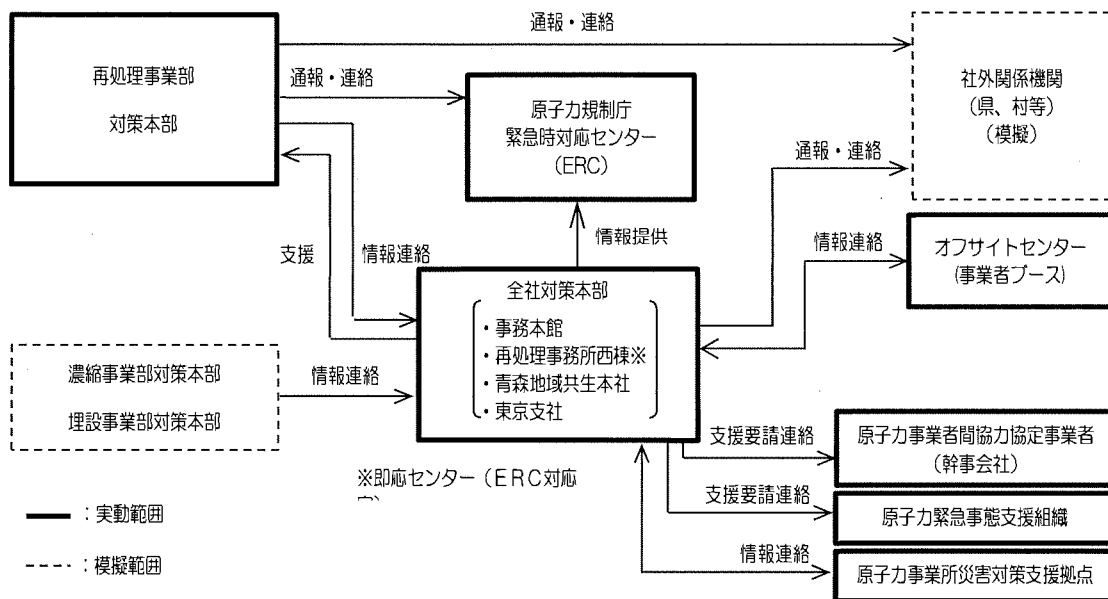
再処理施設、廃棄物管理施設

(3) 実施場所

再処理施設、廃棄物管理施設、再処理事務所西棟（緊急時対策所、ERC対応室）、事務本館、東京支社、青森地域共生本社、オフサイトセンター、原子力事業所災害対策支援拠点（第1千歳平寮）

3. 実施体制、評価体制および訓練対象者

(1) 実施体制



(2) 評価体制

再処理施設（対策本部、現場）に複数の評価者を配置し、評価者による評価チェックシートを用いた評価および訓練終了後に訓練参加者による訓練反省会等を通じて、要改善事項の抽出を行う。

(3) 訓練対象者

再処理事業部対策組織要員

4. 防災訓練の項目

総合訓練

5. 防災訓練の内容

(1) 通報訓練

(2) 救護訓練

(3) モニタリング訓練

(4) 避難誘導訓練

(5) その他必要と認める訓練

- ・ 対策組織等の設営訓練
- ・ E R C 対応訓練
- ・ 重大事故対応の習熟訓練

## 6. 防災訓練のために想定した原子力災害の概要

本訓練は、訓練開始日時および以下に示す施設条件（施設の運転状態等、想定上、プレイヤーが事前に知りうる情報）を除き、訓練企画者（防災業務課員および関係課員）以外の訓練対象者に対して、想定発生事象を含む訓練シナリオは全て非公開とする。

訓練シナリオおよび訓練シナリオに関連する設定条件、資料（訓練用EAL等）については、防災業務課が作成、承認する。

### ○施設条件

再処理施設はしゅん工後を想定し、重大事故対策設備の配備、工事が完了済みとする。

- ・ 再処理施設：再処理運転停止中
- ・ 廃棄物施設（E施設）：ガラス固化体の貯蔵管理状態の監視中

## 7. 訓練における作業安全について

全体訓練の実施にあたり、訓練参加者は、訓練中の労働災害の防止のため、以下を実施する。

- ①現場作業に従事する訓練参加者は、全体訓練開始前に自己の体調を確認し、体調不良の場合は所属長と調整の上、現場作業の担当交代を行う。
- ②現場作業に従事する訓練参加者は、全体訓練中に体調の異変を感じた場合は、直ちに作業を中断・休息するとともに、所属長に報告する。休息の際、装備（全面マスク、酸素呼吸器、タイベック等）は必要に応じて脱装すること。
- ③防災業務課長は、全体訓練で体調不良者が発生した場合は、内容に応じて、訓練の継続または部分的な中止、延期等を判断する。
- ④防災業務課長は、全体訓練中に訓練参加者の人身事故が発生した場合、直ちに訓練を中止する。

## 8. その他必要事項

### （1）公益財団法人 核物質管理センターについて

本訓練の実施に合わせ、公益財団法人 核物質管理センター（以下、「センター」とする。）においても対応訓練を実施する計画であり、当社の訓練シナリオに合わせ管理区域（オンサイトラボ）等の要員待機、緊急時対策所からの情報収集活動の訓練が実施される予定である。当社は、本訓練の実施時にセンターに対し、緊急時対策所で確認された発災情報等を提供する。

以上

# 訓練

別表 2 原災法第 10 条第 1 項に基づく通報基準

原子力災害対策指針は「指針」、また指針で示す緊急時活動レベルは、「EAL」と略して別表中に示す。

適用する施設の凡例 (再)：再処理施設、(廃)：廃棄物管理施設、(共)再処理施設・廃棄物管理施設共通

| 区分           | 番号／略称                               | EALの基準  | EALの設定の考え方  |
|--------------|-------------------------------------|---|---|
| 放射線量・放射性物質放出 | S E O 2 /<br>(共) 通常放出経路での気体放射性物質の放出 | (共)<br>施行令第 4 条第 4 項第 2 号<br>当該原子力事業所における原子炉の運転等のための施設の排気筒、排水口その他これらに類する場所において、当該原子力事業所の区域の境界付近に達した場合におけるその放射能水準が第 1 項に規定する放射線量に相当するものとして原子力規制委員会規則で定める基準以上の放射性物質が原子力規制委員会規則で定めるところにより検出されたこと。<br><br>第 1 項に規定する放射線量：5 $\mu$ Sv/h S E O 1 参照。 | (廃)<br>ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒モニタの警報が発報し、且つ、ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒の排気口から放出される放射性物質の量が、表面汚染密度測定用サーベイメータによる測定により、次に示す値以上が確認された場合。<br>アルファ線を放出しない核種： $2 \times 10^{10}$ B q<br><br>(再)<br>(1) 主排気筒排気モニタ (中レンジ) による測定により、 $1.5 \times 10^5 \text{min}^{-1}$ 以上の計測値が検出された場合。<br>(2) 主排気筒の排気口から放出される気体放射性物質の放出量が次に示す値以上となった場合。<br>アルファ線を放出する核種： $3 \times 10^8$ B q<br>アルファ線を放出しない核種： $8 \times 10^{10}$ B q<br>なお、線種が 1 種類の場合は、当該線種についてそれぞれの放出が想定される場合が該当。線種が 2 種類の場合は、放出量に対する、それぞれの想定放出量の割合の総和が一を超える場合とする。<br><br>(共)<br>S E O 2 が検出された場合は、G E O 2 にも該当するため、S E O 2 と G E O 2 は同時に検出されたものとして、特定事象の通報様式により、通報を行う。 |

| 区分           | 番号/略称  | EALの基準  | EALの設定の考え方 |
|--------------|--|---|------------|
| 放射線量・放射性物質放出 | <p>(つづき)</p> <p>SE02/<br/>通常放出経路での気体放射性物質の放出</p> <p>SE03/<br/>通常放出経路での液体放射性物質の放出</p> | <p>(つづき)</p> <p>通報すべき事象等に関する規則第5条第1項(原子力規制委員会規則で定める基準、原子力規制委員会規則で定めるところ)令第4条第4項第2号の原子力規制委員会規則で定める基準及び同号の規定による放射性物質の検出は、加工事業者、原子炉設置者、貯蔵事業者、廃棄事業者又は使用者にあつては、次の表(本表「添付」参照)の左欄に掲げる場合に応じ、基準についてはそれぞれ同表の中欄に掲げるものとし、検出についてはそれぞれ同表の右欄に掲げるところによるものとする。</p> <p>通報すべき事象等に関する規則第5条第2項(原子力規制委員会規則で定める基準、原子力規制委員会規則で定めるところ)令第4条第4項第2号の原子力規制委員会規則で定める基準及び同号の規定による放射性物質の検出は、再処理事業者にあつては、空气中の放射性物質については前項の規定によるものとし、水中の放射性物質については当該放射性物質による実効線量が<math>50\mu\text{Sv}</math>となる値を、1回の海洋放出中に検出することとする。</p> <p>[指針 施設敷地緊急事態を判断するEAL⑦]</p> <p>原子力事業所の区域の境界付近等において原災法第10条に基づき通報の判断基準として政令等で定める基準以上の放射線量又は放射性物質が検出された場合(事業所外運搬に係る場合を除く。)</p> |            |



別表 2 原災法第 10 条第 1 項に基づく通報基準 添付

| 場合   | 基準  | 検出   |
|--|---|--|
| <p>一 検出された放射性物質の種類が明らかで、かつ、1 種類の放射性物質である場合</p>   | <p>イ 濃度の測定により管理すべき空気中の放射性物質にあっては、放射性物質の種類に応じた空气中濃度限度を排気筒その他これらに類する場所における 1 秒間当たりの放出風量で除して得た値に、当該放射性物質が放出される地点の特性に係る別表に基づく係数を乗じて得た値</p> <p>ロ 放射能の測定により管理すべき空気中の放射性物質にあっては、放射性物質の種類に応じた空气中濃度限度に、当該放射性物質が放出される地点の特性に係る別表に基づく係数を乗じて得た値</p>  | <p>イの値を 10 分以上継続して検出すること。</p> <p>ロの値を累積 (原子炉の運転等のための施設の通常の運転状態における放射性物質の放出による累積を除く。) して検出すること。</p>   |
| <p>二 検出された放射性物質の種類が明らかで、かつ、2 種類以上の放射性物質がある場合</p> | <p>ハ 水中の放射性物質にあっては、放射性物質の種類に応じた水中濃度限度に 50 を乗じて得た値</p> <p>イ 濃度の測定により管理すべき空気中の放射性物質にあっては、それらの放射性物質の濃度のそれぞれその放射性物質の濃度についての前号イの規定により得られた値に対する割合の和が一となるようなそれらの放射性物質の濃度</p> <p>ロ 放射能の測定により管理すべき空気中の放射性物質にあっては、それらの放射性物質の放射能のそれぞれその放射性物質の放射能についての前号ロの規定により得られた値に対する割合の和が一となるようなそれらの放射性物質の放射能の値</p> <p>ハ 水中の放射性物質にあっては、それらの放射性物質の濃度のそれぞれその放射性物質の濃度についての前号ハの規定により得られた値に対する割合の和が一となるようなそれらの放射性物質の濃度</p> | <p>ハの値を 10 分以上継続して検出すること。</p> <p>イの値を 10 分以上継続して検出すること。</p> <p>ロの値を累積 (原子炉の運転等のための施設の通常の運転状態における放射性物質の放出による累積を除く。) して検出すること。</p> <p>ハの値を 10 分以上継続して検出すること。</p> |

| 場合                              | 基準   | 検出   |
|---------------------------------|--|--|
| <p>三 検出された放射性物質の種類が明らかでない場合</p> | <p>イ 濃度の測定により管理すべき空气中の放射性物質にあつては、空气中濃度限度（当該空气中に含まれていないことが明らかである放射性物質の種類に係るものを除く。）を排気筒その他これらに類する場所における1秒間当たりの放出風量で除して得た値のうち、最も低いものに、当該放射性物質が放出される地点の特性に係る別表に基づく係数を乗じて得た値</p> <p>ロ 放射能の測定により管理すべき空气中の放射性物質にあつては、空气中濃度限度（当該空气中に含まれていないことが明らかである放射性物質の種類に係るものを除く。）のうち、最も低いものに、当該放射性物質が放出される地点の特性に係る別表に基づく係数を乗じて得た値</p> <p>ハ 水中の放射性物質にあつては、水中濃度限度（当該水中に含まれていないことが明らかである放射性物質の種類に係るものを除く。）のうち、最も低いものに50を乗じて得た値</p> | <p>イの値を10分以上継続して検出すること。</p> <p>ロの値を累積（原子炉の運転等のための施設の通常の運転状態における放射性物質の放出による累積を除く。）して検出すること。</p> <p>ハの値を10分以上継続して検出すること。</p> |

上記表中に記載の「別表」、「空气中濃度限度」及び「水中濃度限度」については、通報すべき事象等に関する規則参照。

別表 3 原災法第 15 条第 1 項の原子力緊急事態宣言発令の基準

原子力災害対策指針は「指針」、また指針で示す緊急時活動レベルは、「EAL」と略して別表中に示す。

適用する施設の凡例 (再)：再処理施設、(廃)：廃棄物管理施設、(共)再処理施設・廃棄物管理施設共通

| 区分           | 番号/略称                               | EALの基準  | EALの設定の考え方   |
|--------------|-------------------------------------|---|--|
| 放射線量・放射性物質放出 | G E 0 2 /<br>(共) 通常放出経路での気体放射性物質の放出 | (共)<br>施行令第 6 条第 4 項第 1 号<br>第 4 条第 4 項第 2 号に規定する場所において、当該原子力事業所の区域の境界付近に達した場合におけるその放射能水準が前項第 1 号に定める放射線量に相当するものとして原子力規制委員会規則で定める基準以上の放射性物質が原子力規制委員会規則で定めるところにより検出されたこと。<br><br>(廃)<br>通報すべき事象等に関する規則第 12 条第 1 項 (原子力規制委員会規則で定める基準及び原子力規制委員会規則で定めるところ) 令第 6 条第 4 項第 1 号の原子力規制委員会規則で定める基準及び同号の規定による放射性物質の検出は、加工事業者、原子炉設置者、貯蔵事業者、廃棄事業者又は使用者にあつては、第 5 条の表の上覧に掲げる場合に応じ、基準についてはそれぞれ同表の下欄に掲げるところによるものとする。 | (廃)<br>ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒モニタの警報が発報し、且つ、ガラス固化体受入れ・貯蔵建屋換気筒の排気口から放出される放射性物質の量が、表面汚染密度測定用サーベイメータによる測定により、次に示す値以上が確認された場合。<br>アルファ線を放出しない核種： $2 \times 10^{10} \text{ B q}$<br><br>(再)<br>(1) 主排気筒排気モニタ (中レンジ) による測定により、 $1.5 \times 10^5 \text{ min}^{-1}$ 以上の計測値が検出された場合。<br>(2) 主排気筒の排気口から放出される気体放射性物質の放出量が次に示す値以上となった場合。<br>アルファ線を放出する核種： $3 \times 10^8 \text{ B q}$<br>アルファ線を放出しない核種： $8 \times 10^{10} \text{ B q}$<br>なお、線種が 1 種類の場合は、当該線種についてそれぞれの放出が想定される場合が該当。線種が 2 種類の場合は、放出量に対する、それぞれの想定放出量の割合の総和が 1 を超える場合とする。 |
|              | G E 0 3 /<br>(共) 通常放出経路での液体放射性物質の放出 | (再)<br>通報すべき事象等に関する規則第 12 条第 2 項 (原子力規制委員会規則で定める基準及び原子力規制委員会規則で定めるところ) 令第 6 条第 4 項第 1 号の原子力規制委員会規則で定める基準及び同号の規定による放射性物質の検出は、再処理事業者にあつては、空気中の放射性物質については前項の規定によるものとし、水中の放射性物質については当該放射性物質による実効線量が $5 \text{ m S v}$ となる値を、1 回の海洋放出中に検出することとする。  | (再)<br>排水口から放出される液体放射性物質の放出量が次に示す値以上となった場合。<br>$\text{H-3} : 5.6 \times 10^{19} \text{ B q}$ 、 $\text{I-129} : 6.7 \times 10^{14} \text{ B q}$<br>$\text{I-131} : 2.2 \times 10^{15} \text{ B q}$ 、その他 $\alpha : 6.1 \times 10^{13} \text{ B q}$<br>その他 $\beta \gamma : 2.7 \times 10^{15} \text{ B q}$<br>なお、核種が 1 種類の場合は、当該核種についてそれぞれの放出が想定される場合が該当。核種が 2 種類以上の場合、放出量に対する、それぞれの想定放出量の割合の総和が 1 を超える場合とする。   |

| 区分           | 番号/略称   | EALの基準  | EALの設定の考え方 |
|--------------|---|---|------------|
| 放射線量・放射性物質放出 | (つづき)<br>GE02/<br>通常放出経路での<br>気体放射放射性<br>質の放出<br><br>GE03/<br>通常放出経路で<br>の液体放射放射性<br>質の放出 | (つづき)<br>(共)<br>[指針 全面緊急事態を判断するEAL⑤]<br>原子力事業所の区域の境界付近等において原災法第15条に基づ<br>く緊急事態宣言の判断基準として政令等で定める基準以上の放<br>射線量又は放射性物質が検出された場合(事業所外運搬に係る場<br>合を除く。)。 | (つづき)      |

# 訓練

別表 1 警戒事象発生の連絡基準

原子力災害対策指針は「指針」、また指針で示す緊急時活動レベルは、「EAL」と略して別表中に示す。  
適用する施設の凡例 (再)：再処理施設、(廃)：廃棄物管理施設、(共)再処理施設・廃棄物管理施設共通

| 区分  | 番号/略称                        | EALの基準  | EALの設定の考え方  |
|-----|------------------------------|---|---|
| 冷やす | AL30/<br>(再)使用済燃料貯蔵槽の水位維持の逸脱 | (再)<br>[指針 警戒事態を判断する EAL③]<br>使用済燃料貯蔵槽の水位を維持できないこと、又は当該貯蔵槽の水位を一定時間以上測定できないこと。 | (再)<br>(1) 「水位を維持できない」とは、漏えい若しくは蒸発などにより使用済燃料貯蔵槽の水位低下が継続し、補給水設備若しくは可搬式消防ポンプ等により貯蔵槽への水補給を行っても水位低下傾向が止まらない場合、可搬型計測器により「燃料集合体頂部より上方 3.3mの水位に低下すること」を確認した場合をいう。<br>(2) 「水位を測定できない」とは、プールの水位計又は可搬型計測器によって液面の位置が確認できない場合をいう。<br>(3) 「一定時間」とは、測定できない状況を解消するために準備している措置を実施するまでに必要な時間をいう。<br>(4) 「燃料集合体頂部より上方 3.3mの水位」とは、可搬型計測器 (超音波式) を使用する場合に、使用済燃料貯蔵槽開口部周辺の手摺上端 (測定点) から水面までの距離が 5.4mの場合をいう。 |



別表2 原災法第10条第1項に基づく通報基準

原子力災害対策指針は「指針」、また指針で示す緊急時活動レベルは、「EAL」と略して別表中に示す。  
適用する施設の凡例 (再)：再処理施設、(廃)：廃棄物管理施設、(共)再処理施設・廃棄物管理施設共通

| 区分  | 番号/略称                      | EALの基準  | EALの設定の考え方  |
|-----|----------------------------|---|---|
| 冷やす | SE30/<br>(再)使用済燃料貯蔵槽の水位の異常 | (再)<br>通報すべき事象等に関する規則第7条第1号リ(1)<br>[指針 施設敷地緊急事態を判断するEAL①]<br>使用済燃料貯蔵槽の水位が照射済燃料集合体の頂部から上方2メートルの水位まで低下すること。 | (再)<br>(1)「燃料集合体頂部より上方2mの水位に低下すること」とは、可搬型計測器により「燃料集合体頂部より上方2mの水位に低下すること」を確認した場合をいう。なお、燃料集合体頂部の位置は搬送時を含まない。<br>(2)「燃料集合体頂部より上方2mの水位」とは、可搬型測定器(超音波式)を使用する場合に、使用済燃料貯蔵槽開口部周辺の手摺上端(測定点)から水面までの距離が6.7mの場合をいう。 |

別表3 原災法第15条第1項の原子力緊急事態宣言発令の基準

原子力災害対策指針は「指針」、また指針で示す緊急時活動レベルは、「EAL」と略して別表中に示す。

適用する施設の凡例 (再)：再処理施設、(廃)：廃棄物管理施設、(共)再処理施設・廃棄物管理施設共通

| 区分  | 番号/略称                         | EALの基準  | EALの設定の考え方   |
|-----|-------------------------------|---|--|
| 冷やす | GE30/<br>(再)使用済燃料貯蔵槽の水位の著しい異常 | (再)<br>通報すべき事象等に関する規則第14条第1号リ(2)<br>[指針 全面緊急事態を判断するEAL②]<br>使用済燃料貯蔵槽の水位が照射済燃料集合体の頂部の水位まで低下すること。 | (再)<br>「燃料集合体の頂部の水位まで低下すること」とは、可搬型計測器により燃料集合体の頂部の水位までの低下を確認した場合をいう。<br>また、使用済燃料貯蔵槽のプール水位計による水位の計測できない状態において、使用済燃料貯蔵槽周辺の放射線量が著しく上昇し立入りが困難な状態となり、可搬型計測器による水位の確認ができない場合をいう。 |

文書管理番号：S2-DE-16-19-003-R01

| 承認     | 審査             |                | 作成             |
|--------|----------------|----------------|----------------|
| 安全推進部長 | 防災グループ<br>リーダー | 防災グループ<br>メンバー | 防災グループ<br>メンバー |
|        |                |                |                |

**2019年度 全社対策本部  
防災訓練（総合訓練）実施計画書**

**安全・品質本部  
安全推進部**

## 改正来歴

| 改正<br>番号 | 制定年月日また<br>は改正年月日 | 改正箇所の項番<br>または頁 | 改正内容   |
|----------|-------------------|-----------------|--|
| 0        | 2019.10.24        | —               | 新規制定   |
| 1        |                   | 第2項<br>別紙2      | <ul style="list-style-type: none"><li>・再処理施設および高レベル廃棄物管理施設を対象とした訓練実施日時を変更</li><li>・2019年度の埋設事業部および濃縮事業部における課題および対策について追記</li></ul> |

## 1. 訓練の目的

本訓練は、原子力災害発生時における事業部の緊急時対応に対して、全社対策本部が、ERC、自治体等の対外対応、原子力事業所災害対策支援拠点の運営、他原子力事業者および原子力緊急事態支援組織との連携などの支援活動を適切に実施できるよう、全社対策本部の組織・要員の緊急時対応能力を維持・向上させることを目的として実施する。

また、本訓練は、「全社対策本部 原子力防災訓練中期計画」に基づき、「実効性の向上」をねらいとし、「原子力事業者防災業務計画」および「全社対策本部運用要則」に定める全社対策本部の任務について、原則、実動で行い、幅広く課題を抽出するとともに、前年度訓練の課題改善・検証等を行い、さらなる原子力災害に対する緊急時対応能力の向上を図る。具体的な達成目標、検証項目は以下のとおり。

(1) 達成目標：「原子力事業者防災業務計画」および「全社対策本部運用要則」に定める全社対策本部の任務を適切に実施する。

検証項目①：原子力規制庁（ERCプラント班）に対して、インターネットTV会議システムを用いて、全社対策本部の役割であるオフサイト活動の状況を適切に情報提供できること。（濃縮事業部および埋設事業部の訓練の場合）

検証項目②：事務本館に勤務している社員について、安否確認システムを使用した安否情報の集約および避難誘導が速やかに実施できること。

検証項目③：自治体、オフサイトセンター等の社外からの問合せについて、適切に対応できること。

(2) 達成目標：前年度訓練において抽出した課題について改善する。

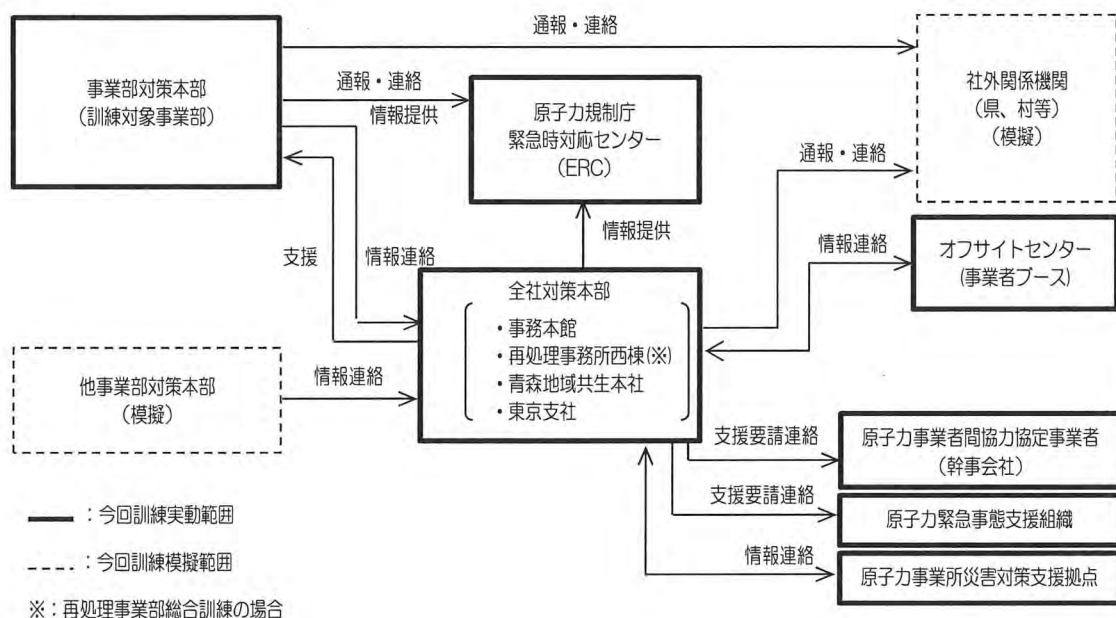
検証項目：前年度訓練において抽出した課題に対する改善策が有効に機能していること。

## 2. 実施日時および対象施設

| 実施日時（予定）                  | 対象施設                |
|---------------------------|---------------------|
| 2019年10月29日（火）13:30～16:30 | 低レベル放射性廃棄物埋設施設      |
| 2019年11月26日（火）13:30～16:30 | ウラン濃縮施設             |
| 2020年3月6日（金）13:00～16:00   | 再処理施設および高レベル廃棄物管理施設 |

## 3. 実施体制、評価体制および訓練対象者

### (1) 実施体制



(2) 評価体制

全社対策本部室等に評価者を配置し、評価者による評価および訓練終了後に訓練参加者による振り返り等を通じて、検証項目に対する評価、改善事項の抽出等を行う。

(3) 訓練対象者

全社対策本部要員

4. 防災訓練の項目および主な訓練内容

(1) 訓練項目

原子力事業者防災業務計画に定める「その他必要と認める訓練」として、以下を実施する。

- a. 全社対策本部運営訓練
- b. 即応センター運営（ERC対応）訓練
- c. 原子力事業所災害対策支援拠点設営訓練
- d. 広報対応訓練

(2) 主な訓練内容

- a. 全社対策本部運営訓練
  - ・施設の発災状況を踏まえ、全社対策本部の設置および全社対策本部要員の招集を行う。
  - ・事務本館に勤務している社員について、安否確認システムを使用し安否情報の集約を行うとともに、指定場所への避難誘導を行う。
  - ・事業部対策本部から事故・プラントの状況、進展予測と事故収束対応戦略、戦略の進捗状況等の情報について、適宜収集し、全社対策本部内（即応センター、東京班、青森班を含む。）で情報共有する。
  - ・社外からの問合せに対応するとともに、対応状況を管理する。
  - ・環境モニタリング情報を把握し、有意な変動があれば、適宜本部内に報告する。
  - ・原子力事業者間協力協定等に基づき、他原子力事業者への情報連絡および協力要請を行う。
  - ・オフサイトセンターに要員を派遣し、全社対策本部に情報連絡する。
- b. 即応センター運営（ERC対応）訓練
  - ・原子力規制庁（ERCプラント班）に対して、統合原子力防災NWテレビ会議システム（濃縮事業部および埋設事業部の訓練の場合はインターネットテレビ会議システム）等を用いて情報共有を行う。
- c. 原子力事業所災害対策支援拠点設営訓練
  - ・原子力災害対策特別措置法（以下「原災法」という。）第10条該当事象発生確認後、第1千歳平寮に要員を派遣し、原子力事業所災害対策支援拠点を設置する。
  - ・原子力事業所災害対策支援拠点（屋内）において、通信資機材を立上げ、全社対策本部に情報連絡する。
  - ・原子力事業所災害対策支援拠点（屋外）において、エアーテント等を設営する。

d. 広報対応訓練

- ・施設の発災状況に応じてプレス資料を作成する。
- ・記者会見を実施し、施設の事故状況等の説明、記者からのQ A対応を行う。

5. 想定事象

原災法第 15 条事象に至る原子力災害を想定する。

なお、訓練参加者に対しては、訓練シナリオを事前に通知しない「シナリオ非提示型」により実施することとし、訓練中に適宜、事象想定やインフラの使用可否の情報を付与する。

6. 前年度訓練課題の対策の評価

前年度訓練における課題（別紙）について、対策の有効性を評価する。

以上

(別紙)

1. 2018 年度原子力防災訓練（総合訓練）における課題および対策（全社対策本部）
2. 2019 年度原子力防災訓練（総合訓練）における課題および対策（全社対策本部）

## 2018年度原子力防災訓練（総合訓練）における課題および対策（全社対策本部）

| No. | 項目    | 課題  | 対策  | 実施状況・検証計画  |
|-----|-------|---|---|--|
| 1   | 体制    | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社対策本部は、要員の招集指示後に招集する手順であったため、地震発生から全社対策本部要員の招集までに時間を要した【濃縮事業部総合訓練】</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>六ヶ所村において震度6弱以上の地震が発生した場合など、全社対策本部の設置が明白な状況において、社長の判断前に要員の招集を行う手順に変更する。<br/>(対応部署：防災G)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社対策本部運用要則改正・周知済み。</li> <li>2019年度訓練で検証する。</li> </ul>   |
| 2   | 体制    | <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局班長は、各班からの報告が全社対策本部長（社長）に対して行われたため、全社対策本部長（社長）と各班で進行を行い、司会進行をできない場面があった。【再処理事業部総合訓練】</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>各班からの本部への報告事項については、はじめに件名と緊急性について発話し、事務局班長が各班からの発話をコントロールする運用とする。</li> <li>各班から本部への報告事項について、直ちに報告が必要な重要事項の凡例およびブリーフィング時に報告する事項の凡例を作成し周知する。<br/>(対応部署：防災G)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社対策本部内での発話、全体コントロール、ブリーフィング時に報告について、「本部内発話の注意事項」に反映し本部内に周知済み。</li> <li>2019年度訓練で検証する。</li> </ul>         |
| 3   | 情報共有  | <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局班長は、埋設事業部対策本部から派遣された事業部連絡員、デズエ、電子ホワイトボードやCOP等を用いて施設の状態および事象収束に向けた対策本部内の実施状況を収集し、概ね全社対策本部内に情報共有できしたが、事業部連絡員が到着するまでの間、EALの判断根拠やEALの発報状況については共有できていなかった。【埋設事業部総合訓練】</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>EALの判断根拠の確認と全社対策本部で共有することを全社対策本部要員の心得に定める。</li> <li>事業部連絡員が到着するまでの間について、EALの判断根拠の確認と本部内周知を行う要員を全社対策本部要員の心得に定める。<br/>(対応部署：防災G)</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>EALの判断根拠の確認と全社対策本部内での共有、事業部連絡員が到着するまでの運用について「全社対策本部要員の心得」に反映し本部内に周知済み。</li> <li>2019年度訓練で検証する。</li> </ul> |
| 4   | ERC対応 | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部のERC対応者は官邸プラント班に概況説明を求められた際に、わかりやすく概況を説明することができなかった。【再処理事業部総合訓練】</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>全体概要の説明を行う際の、説明者、説明すべき内容の具体例および説明時の資料の使用の可否について「ERC対応要員の心得」に定める。<br/>(対応部署：防災G)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>全体概要の説明について、「ERC対応者の心得」に反映し本部内に周知済み。</li> <li>2019年度訓練で検証する。</li> </ul>                                   |
| 5   | 体制    | <ul style="list-style-type: none"> <li>ERCプラント班に対して、負傷者の詳細情報について、説明ができなかった。【再処理事業部総合訓練】</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>救護班への引渡し以降の負傷者の詳細情報については、全社対策本部のERC対応者がERCプラント班へ説明することを「ERC対応要員の心得」に定める。<br/>(対応部署：防災G)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>負傷者に関する情報の説明について、「ERC対応者の心得」に反映し本部内に周知済み。</li> <li>2019年度訓練で検証する。</li> </ul>                              |



## 2019年度原子力防災訓練（総合訓練）における課題および対策（全社対策本部）

| No. | 項目    | 課題  | 対策  | 実施状況・検証計画  |
|-----|-------|---|---|--|
| 1   | 広報対応  | ERC広報班リエゾンからERC広報班へ正確なプレス資料を提出できなかつた。<br>(10/29 埋設事業部総合訓練)                              | ①全社対策本部広報班（ERC広報班リエゾン送付担当者）は、プレス資料をERC広報班リエゾンへ送付する前に、送付するプレス資料について別の広報班員の確認を受ける手順とする。<br>②ERC広報班リエゾンは、プレス資料をERC広報班へ提出する前に、全社対策本部広報班とともに内容を確認する手順とする。<br>③上記①、②について、手順を整備し関係する対策要員へ教育する。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報班の任務に関する対応フローの作成、対応要員への教育を実施し、濃縮事業部総合訓練（11/26）で、適切に対応できていることを確認済。</li> <li>・再処理事業部総合訓練においても、対応状況を確認し対策の有効性を評価する。</li> </ul>                            |
| 2   | ERC対応 | ERCプラント班リエゾンからERCプラント班への資料配布が遅れた。<br>(10/29 埋設事業部総合訓練)                                  | ERCプラント班への資料説明の前から、リエゾンへ資料送付するための作業（PDF化、社内共有データベースへの貼付）を開始し、できるだけ早くERCプラント班へ資料配布できるように情報フローを見直す。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報フローの見直し、対応者への周知を実施し、濃縮事業部総合訓練（11/26）で、遅滞なくERCプラント班へ資料配布できていることを確認済。</li> <li>・再処理事業部総合訓練においても、対応状況を確認し対策の有効性を評価する。</li> </ul>                          |
| 3   | 情報共有  | 全社対策本部からの問合せにより、事業部対策本部内の情報共有が遅れた。また、全社対策本部に事業部対策本部の情報が入らない場面があった。<br>(10/29 埋設事業部総合訓練) | 埋設事業部連絡員の具体的な役割（事業部連絡員への期待事項）を明確にし、マニュアルに定める。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・濃縮事業部総合訓練前に、濃縮事業部連絡員に対して、連絡員の役割、注意事項について説明し、濃縮事業部総合訓練（11/26）で、問題なく対応できていることを確認済。</li> <li>・再処理事業部総合訓練においても、対応状況を確認したうえで、連絡員の役割等についてマニュアルに定める。</li> </ul> |
| 4   | 安否確認  | 管理区域に入域している社員および作業員の安否情報の集約を実施できなかつた。<br>(10/29 埋設事業部総合訓練)                              | 安否情報の集約について、事業部対策本部総務班と連携した集約方法を整備する。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業部総務班と連携し、「全社対策本部総務班安否確認集約リスト」を用いて、社員の安否情報を集約できることを11/26の濃縮事業部総合訓練で確認済。</li> <li>・再処理事業部総合訓練においても、引き続き対応状況を確認し、運用についてマニュアル化について検討する。</li> </ul>         |

| No. | 項目     | 課題  | 対策  | 実施状況・検証計画  |
|-----|--------|---|---|--|
| 5   | ERC 対応 | <p>救護班への引渡し以降の傷病者の詳細情報については、全社対策本部ERC対応者がERCプラント班へ説明することとしていたが、事業部対策本部ERC対応者が説明した。<br/> (10/29 埋設事業部総合訓練、11/26 濃縮事業部総合訓練)</p> | <p>傷病者に関する詳細情報が全社対策本部ERC対象者に伝わるよう、情報フローを作成する。</p> | <p>・傷病者に関する情報フローを作成し、再処理事業部総合訓練で対応状況を確認する。</p>           |
| 6   | 情報共有   | <p>全社対策本部における事業部支援の状況が事業部に共有されなかった。<br/> (11/26 濃縮事業部総合訓練)</p>  | <p>事業部支援に係る情報共有のルールを作成する。</p>                     | <p>・事業部支援に関するCOP(傷病者情報を含む)を作成し、再処理事業部総合訓練で対応状況を確認する。</p> |

シナリオ非提示のため非公開



|                  |      |    |   |                  |             |          |                |
|------------------|------|----|---|------------------|-------------|----------|----------------|
| COP① 再処理 設備状況COP |      | 態勢 |   | 災害情報             |             | 再)重大事故対応 |                |
| 判断時間             | :    | :  | : | 放射線物質の放出(ERSS参照) | モニターングカー    | μSv      | 時間             |
| AL               | 区    | 分  |   | 設備               | モニタリングカー    |          | 2020/2/5 10:00 |
| SE               | 判断時間 | :  | : | 外部電源             | 状態          | 負傷者など    | 現在             |
| GE               | 区    | 分  |   | 第1非常用D/G A系      | 第1非常用D/G B系 |          |                |
|                  | 判断時間 | :  | : | 第2非常用D/G A系      | 第2非常用D/G B系 |          |                |
|                  | 区    | 分  |   | 第1運転予備用D/G       | 第2運転予備用D/G  |          |                |
|                  | 判断時間 | :  | : | 予備用D/G(廃棄物)      | 第1電源車       |          |                |
|                  | 区    | 分  |   | 第2電源車            | 第3電源車       |          |                |

|          |         |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|----------|---------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| クリティカル情報 |         |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 種類       | 状態・対策建屋 |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 境界       | 状態      | 拡大 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 |
| 要・否      | 要       | 否  | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 |
| 蒸発乾固     | 状態      | 初  | 発 | 拡 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 |
| 対策       | 要・否     | 要  | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 |
| 水素爆発     | 状態      | 初  | 発 | 拡 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 |
| 対策       | 要・否     | 要  | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 |
| 溶煤火災     | 状態      | 初  | 発 | 拡 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 |
| 対策       | 要・否     | 要  | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 |
| 燃料損傷     | 状態      | 初  | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 | 放 |
| 対策       | 要・否     | 要  | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 | 要 | 否 |

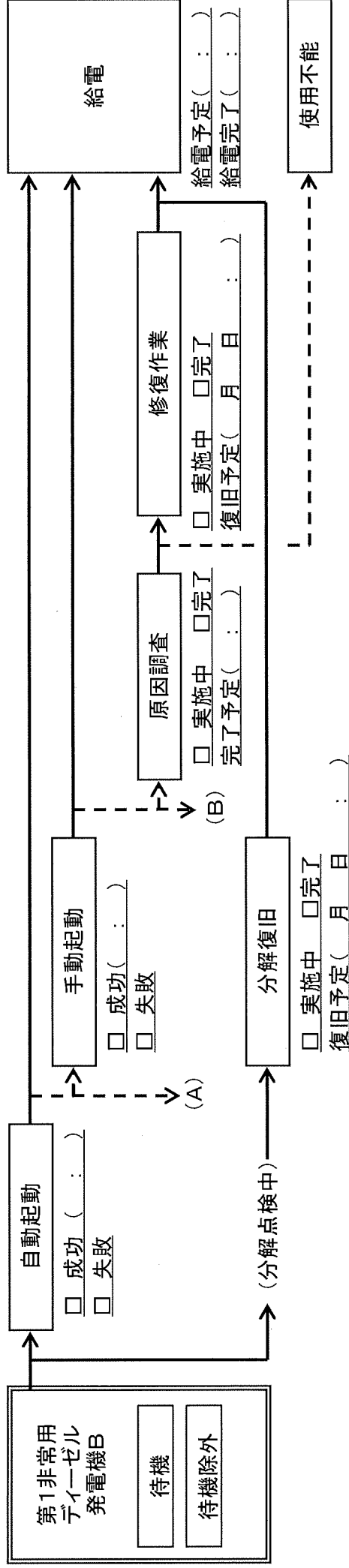
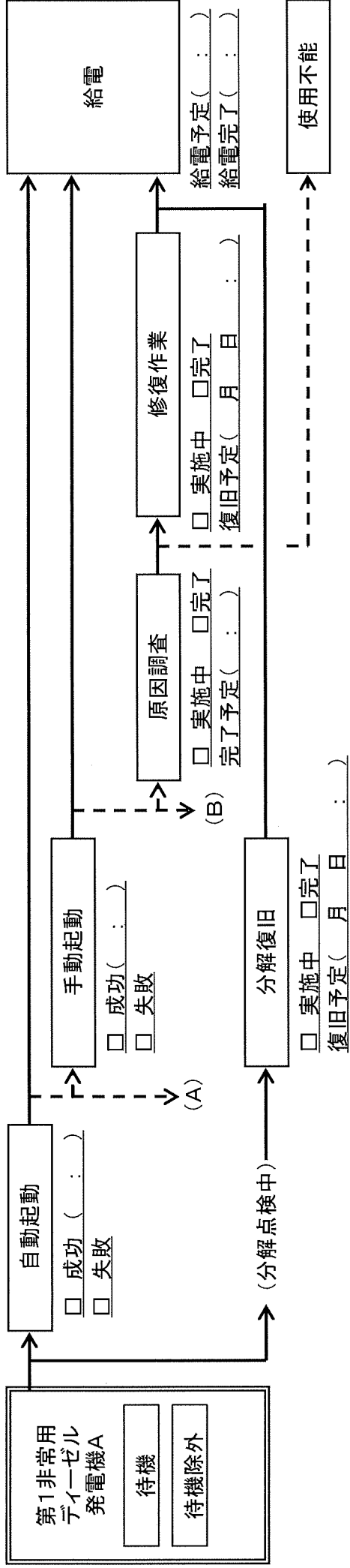
|           |    |         |                   |              |      |         |         |              |      |         |           |
|-----------|----|---------|-------------------|--------------|------|---------|---------|--------------|------|---------|-----------|
| 重大事故対策情報  |    |         |                   |              |      |         |         |              |      |         |           |
| プール水、蒸発乾固 |    |         |                   |              |      |         |         |              |      |         |           |
| 記録時間      | 建屋 | 対象      | 現在水位              | 頂部までの水位      | 猶予時間 | 到達時間    | 頂部までの水位 | 猶予時間         | 到達時間 | 頂部までの水位 | 到達時間      |
|           | F  | 燃料プール水位 | m                 | 3.3m (AL30)  | h    | 2m (SE) | h       | 2m (SE)      | h    | 到達 (GE) | h         |
|           | 建屋 | 対象      | 現在温度              | 制限温度         | 猶予時間 | 到達日時    | 現在温度    | 制限温度         | 猶予時間 | 到達日時    | 有・無       |
|           | F  | 燃料プール水温 | °C                | 100°C        | h    | 月 日     | °C      | 100°C        | h    | 月 日     | 燃料プール水漏えい |
|           | 建屋 | 対象※1    | 現在温度              | 制限温度         | 猶予時間 | 到達日時    | 現在温度    | 制限温度         | 猶予時間 | 到達日時    |           |
|           | AA | 貯槽( )   | °C                |              | h    | 月 日     | °C      |              | h    | 月 日     |           |
|           | AB | 貯槽( )   | °C                |              | h    | 月 日     | °C      |              | h    | 月 日     |           |
|           | AC | 貯槽( )   | °C                | 100°C (AL29) | h    | 月 日     | °C      | 120°C (GE29) | h    | 月 日     |           |
|           | CA | 貯槽( )   | °C                |              | h    | 月 日     | °C      |              | h    | 月 日     |           |
|           | KA | 貯槽( )   | °C                |              | h    | 月 日     | °C      |              | h    | 月 日     |           |
|           | 建屋 | 対象※1    | 制限濃度              | 猶予時間         | 到達日時 | 制限濃度    | 猶予時間    | 到達日時         | 到達日時 | 到達日時    |           |
|           | AA | 貯槽( )   |                   | h            | 月 日  |         | h       | 月 日          |      | 月 日     |           |
|           | AB | 貯槽( )   | 8vol/% (EAL AL44) | h            | 月 日  |         | h       | 月 日          |      | 月 日     |           |
|           | AC | 貯槽( )   |                   | h            | 月 日  |         | h       | 月 日          |      | 月 日     |           |
|           | CA | 貯槽( )   |                   | h            | 月 日  |         | h       | 月 日          |      | 月 日     |           |
|           | KA | 貯槽( )   |                   | h            | 月 日  |         | h       | 月 日          |      | 月 日     |           |

|        |       |         |                     |         |               |      |      |      |      |      |      |
|--------|-------|---------|---------------------|---------|---------------|------|------|------|------|------|------|
| 水素掃気   |       |         |                     |         |               |      |      |      |      |      |      |
| 建屋     | 対象    | 制限濃度    | 猶予時間                | 到達日時    | 到達日時          | 到達日時 | 到達日時 | 到達日時 | 到達日時 | 到達日時 | 到達日時 |
| AA     | 貯槽( ) |         | h                   | 月 日     | 月 日           | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  |
| AB     | 貯槽( ) |         | h                   | 月 日     | 月 日           | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  |
| AC     | 貯槽( ) |         | h                   | 月 日     | 月 日           | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  |
| CA     | 貯槽( ) |         | h                   | 月 日     | 月 日           | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  |
| KA     | 貯槽( ) |         | h                   | 月 日     | 月 日           | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  | 月 日  |
| 主要設備   |       |         |                     |         |               |      |      |      |      |      |      |
| 設備     | 再処理本体 | ガラス固化設備 | 使用済燃料貯蔵プール          | 廃棄物貯蔵建屋 |               |      |      |      |      |      |      |
| 運転状態   |       |         |                     | ガラス貯蔵   |               |      |      |      |      |      |      |
| 負圧     |       |         |                     |         |               |      |      |      |      |      |      |
| 冷却水系   |       |         |                     |         |               |      |      |      |      |      |      |
| 建屋略称一覧 |       |         |                     |         |               |      |      |      |      |      |      |
| AA     | 前処理建屋 | BA      | ウラン脱硝建屋             | F       | 使用済燃料受入・貯蔵建屋  |      |      |      |      |      |      |
| AB     | 分離建屋  | CA      | ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋    | E       | ガラス固化貯蔵建屋     |      |      |      |      |      |      |
| AC     | 精製建屋  | CB      | ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 | KA      | 高レベル廃液ガラス固化建屋 |      |      |      |      |      |      |
|        |       | GA      | 非常用電源建屋             | GC      | ユーティリティ建屋     |      |      |      |      |      |      |

設備状態凡例 ○:運転中、S:待機中(使用可能) △:電源・燃料等の喪失および分岐点検等使用不能であるが復旧可能 ▲:確認中または未対応、×:故障、損傷により使用不能  
 重大事故対策凡例 初:初動対応(アクセルスタート確認)、第:発生防止対策、拡:拡大防止対策、放:放散防止対策、放:放散防止対策(放出防止)  
 ※1:最も厳しい貯蔵を記載。

その他特記事項

①第1非常用ディーゼル発電機A、B (設置建屋:FA建屋 給電対象:F施設非常用母線(=プール冷却))



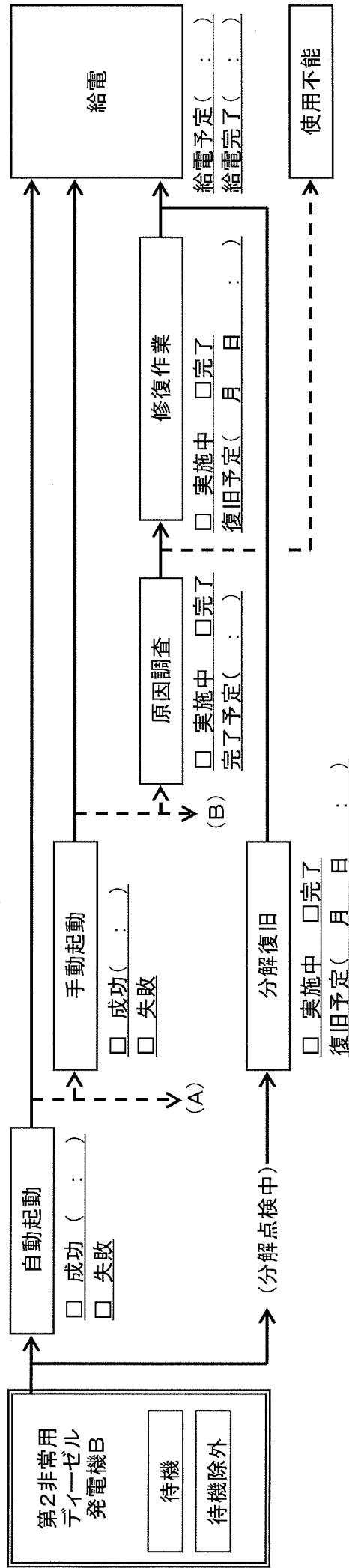
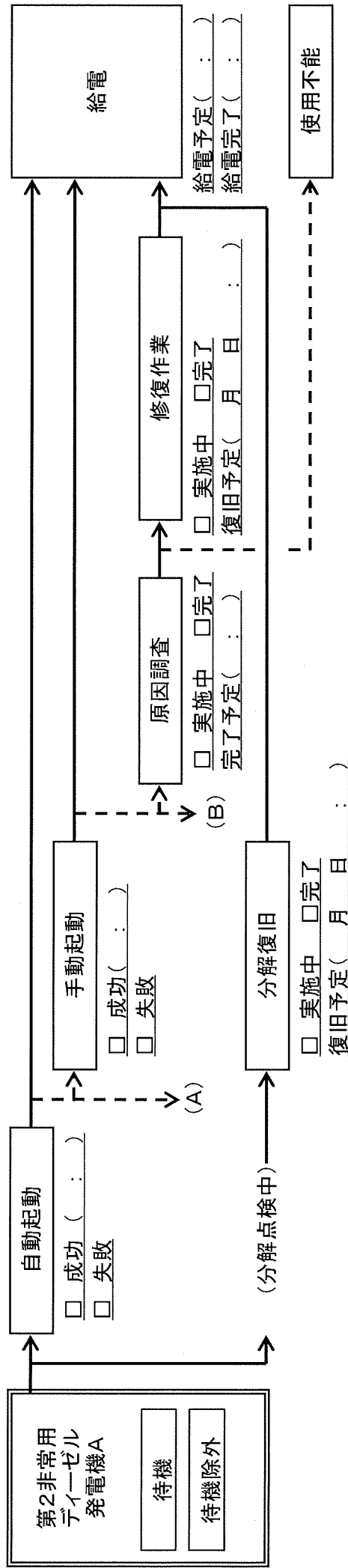
凡例  
 → : 成功  
 - - -> : 失敗または対策不能

EAL判断(AL25)

(A) ⇒ (全交流電源喪失から30分経過) ⇒

(B) ⇒ (発電機A、B系使用不能) ⇒ (5/5)へ

②第2非常用ディーゼル発電機A、B (設置建屋:GA建屋 給電対象:本体非常用母線(=安全冷却水、水素掃気))

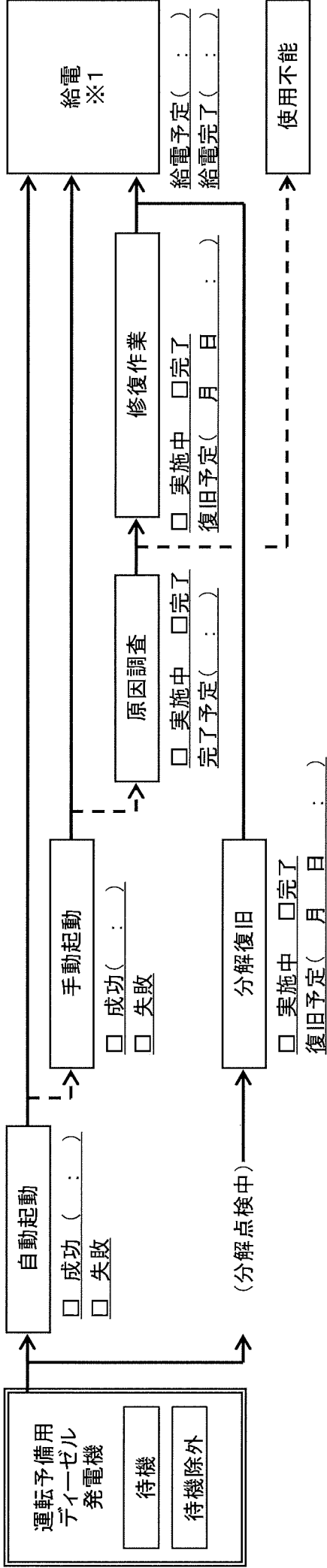


凡例  
 → : 成功  
 - - - -> : 失敗または対策不能

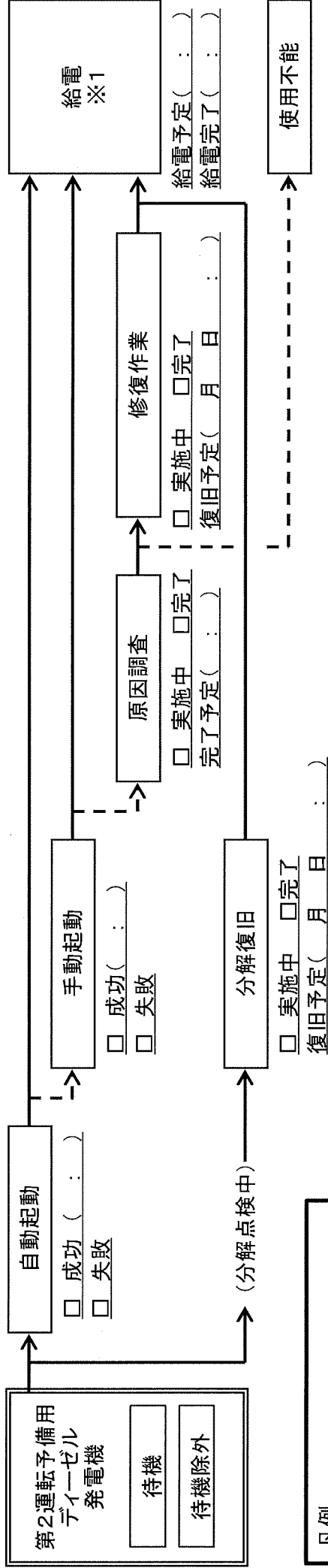
EAL判断(AL25)

(A) ⇒ (全交流電源喪失から30分経過) ⇒  
 (B) ⇒ (発電機A、B系使用不能) ⇒ (5/5) ⇨

③ 運転予備用ディーゼル発電機 (設置建屋: GC建屋 給電対象: F施設、再処理施設本体 常用母線(=建屋排気))



④ 第2運転予備用ディーゼル発電機 (設置建屋: GC2建屋 給電対象: F施設、再処理施設本体 常用母線(=建屋排気))



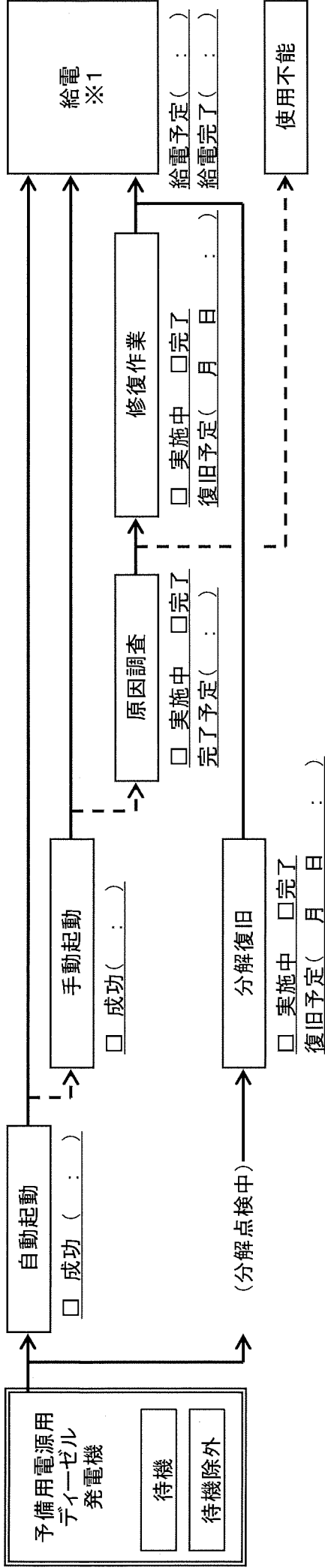
凡例

→ : 成功

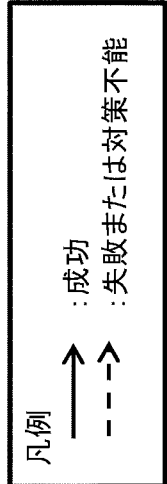
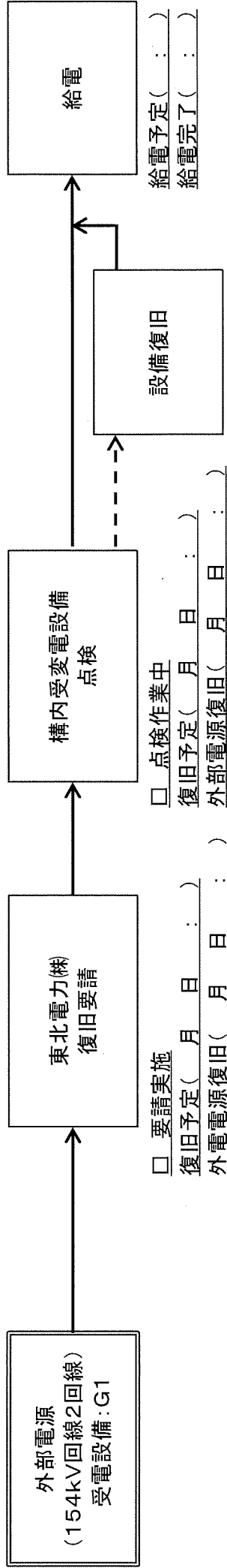
- - -> : 失敗または対策不能

※1: 常用母線への給電となるため、貯槽冷却、水素掃気等の機能回復のためには、非常系への接続が必要。

⑤ 予備電源用ディーゼル発電機 (設置建屋: E施設 給電対象: E施設常用母線 (=換気設備))



⑥ 外部電源復旧対応



□ 復旧作業中  
 復旧予定( 月 日 : )  
 復旧完了( 月 日 : )

□ 要請実施  
 復旧予定( 月 日 : )  
 外部電源復旧( 月 日 : )

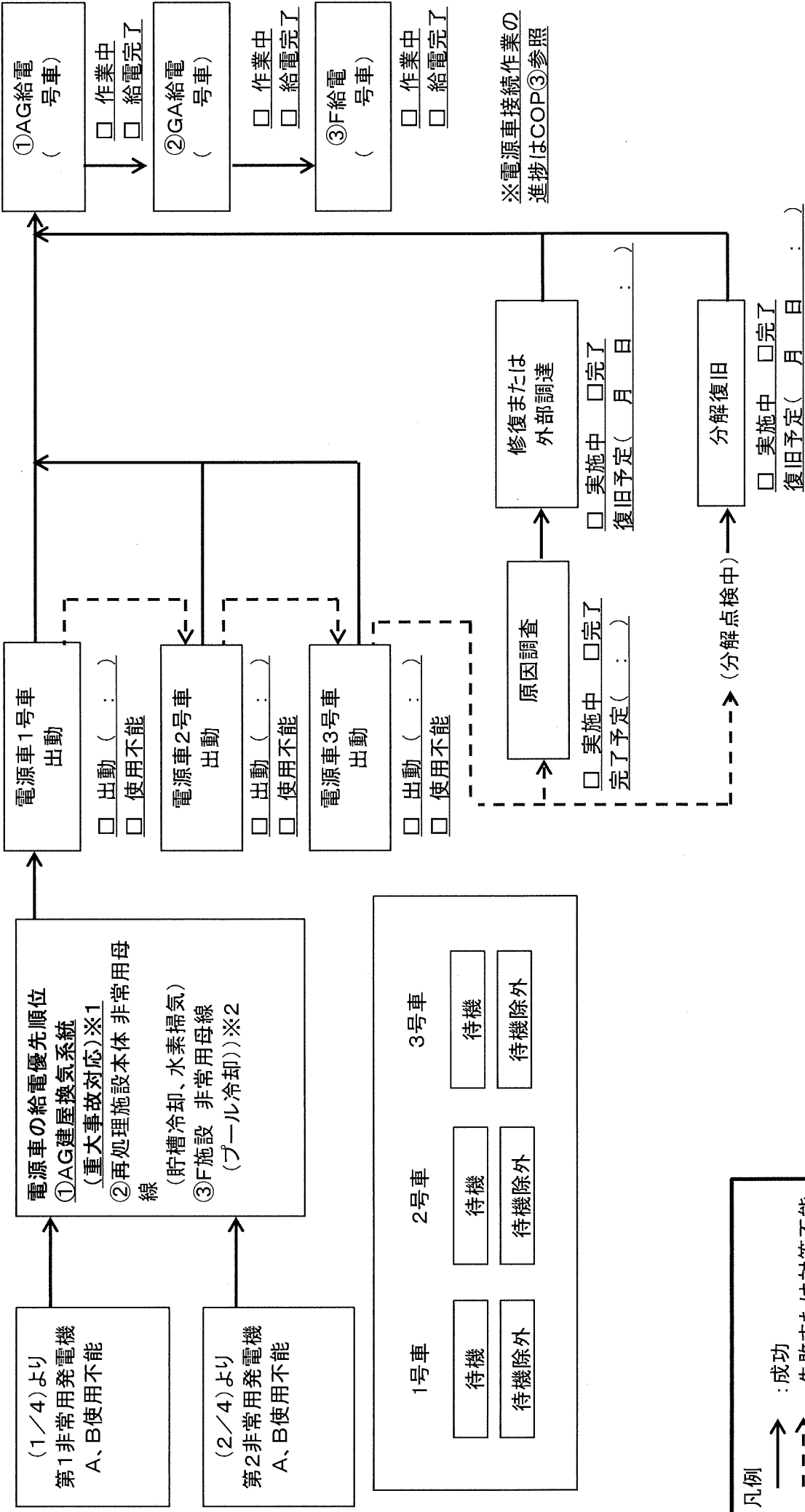
□ 点検作業中  
 復旧予定( 月 日 : )  
 外部電源復旧( 月 日 : )

給電予定( : )  
 給電完了( : )

設備復旧  
 給電予定( : )  
 給電完了( : )



⑦ 電源車(1号車、2号車、3号車) 設置建屋: 構内車庫(1号車用、2号車用、3号車用) 給電対象(優先順位)



※電源車接続作業の進捗はCOP③参照

※1: 重大事故対応時(蒸発乾固、水素爆発)は、AG建屋換気設備への電源車使用を最優先。  
 ※2: F施設の給電は、本体の電源供給に余裕のある場合のみ実施。

凡例  
 → : 成功  
 - - - -> : 失敗または対策不能

統括当直長による重大事故対策(蒸発乾固)の実施判断

参考  
安全審査における沸騰の最  
短時間:約11h

初動対応(現場確認、ルート決定資機材(ホース)確認)  初動対応完了

【発生防止対策】内部ループ通水※1

| 建屋※2<br>(作業番号) | 準備状況   | 準備完了/通水完了予定時刻<br>※:注水は温度上昇を確認した上で実施 | 成否<br>(成否は85度以下で決定していること判断す<br>る)                       |
|----------------|--|-------------------------------------|---|
| AA<br>(19,20)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>通水 ( 月 日 : )        | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| AB<br>(27, 29) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>通水 ( 月 日 : )        | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| AC<br>(21, 22) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>通水 ( 月 日 : )        | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| CA<br>(21, 22) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>通水 ( 月 日 : )        | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| KA<br>(17, 20) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>通水 ( 月 日 : )        | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |

ループ  
通水失敗

【拡大防止対策(放出防止)】

凝縮器注水、セル導出、可搬型ダクト及び排風機の設置、起動※1  
セル導出は、高レベル廃液等の温度が85度に至りかつ温度の上昇傾向が続く場合に実施する。

| 建屋※2<br>(作業番号) | 管理放出<br>準備状況   | 管理放出準備<br>完了予定時刻 |
|----------------|--|------------------|
| AA<br>(11,17)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| AB<br>(21,37)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| AC<br>(14,29)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| CA<br>(10, 18) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| KA<br>(10, 26) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |

【拡大防止対策】機器への注水※1

注水は、高レベル廃液等の公称容量の70%まで減少する前に注水開始を判断する。

| 建屋※2<br>(作業番号) | 機器注水<br>準備状況   | 機器注水準備<br>完了予定時刻 |
|----------------|--|------------------|
| AA<br>(24, 25) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| AB<br>(32, 33) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| AC<br>(26)     | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| CA<br>(26, 24) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |
| KA<br>(22, 24) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )        |

・貯槽温度100℃到達 ⇒ EAL判断(AL29)

・貯槽温度120℃到達 ⇒ EAL判断(GE29)

【重大事故等の拡大防止対策】冷却コイル等への通水  
(2/7)へ

ループまたは冷却コイル等への通水成功

冷却安定化

通常状態への  
復旧検討

放出監視

主排気筒からの異常放出を防止

作業環境の悪化  
までに対策実施困難

放出抑制  
(建屋への放水、主排気筒への散水)

※1:各作業の進捗詳細はCOP③参照

※2:COP添付資料(タイムチャート)に記載された、各対策作業の開始および完了の作業番号を示す。



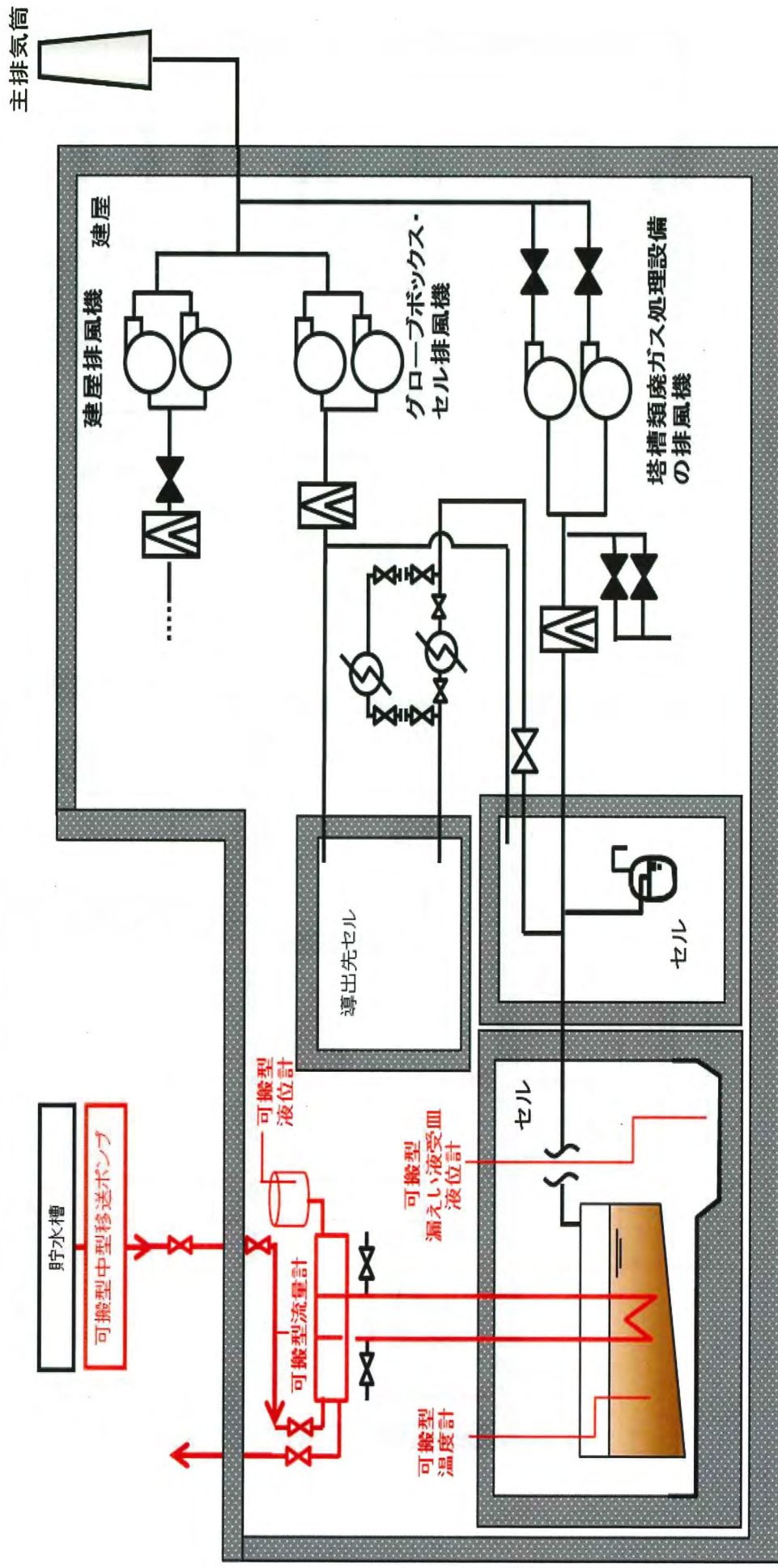
【蒸発乾固対策】主排気筒からの異常放出を防止  
(1/7)より

【拡大防止対策】冷却コイル等への通水 ※:COP添付資料(タイムチャート)に記載された、各対策作業の開始および完了の作業番号を示す。

| 建屋※<br>(作業番号)     | 冷却コイル等への通水<br>準備状況  | 冷却コイル等への通水<br>完了予定時刻 | 冷却コイル等への通水<br>成否  |
|-------------------|---|----------------------|---|
| AA<br>(コ2-1、コ1-2) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )            | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| AB<br>(コ1-1、機1-4) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )            | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| AC<br>(コ1-1、コ2-3) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )            | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| CA<br>(コ1-1、コ1-3) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )            | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| KA<br>(コ2-1、コ1-3) | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )            | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |

冷却安定化  
(1/7)へ

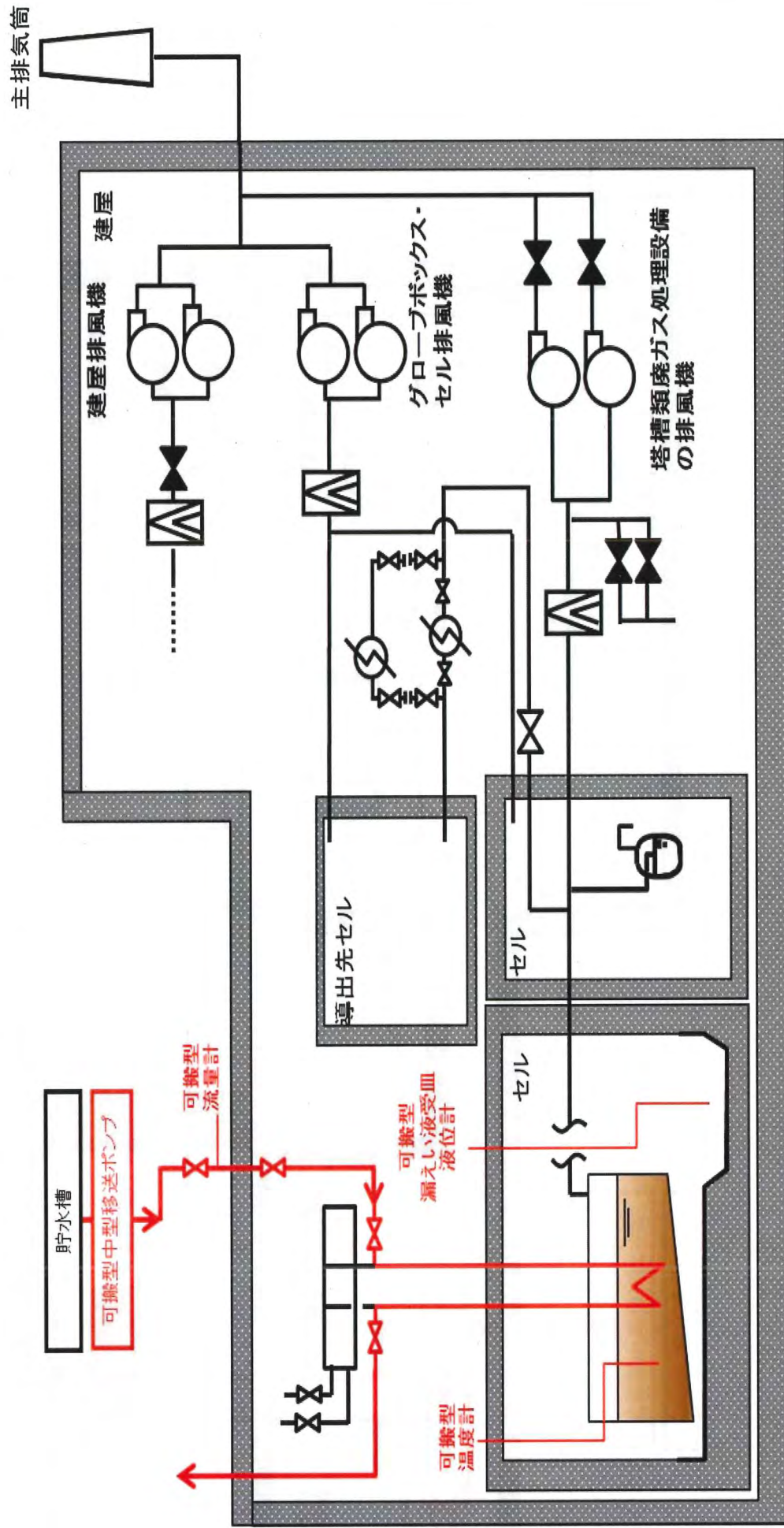
### 蒸発乾固対策(内部ループ通水)



赤色: 対策で使用する系統

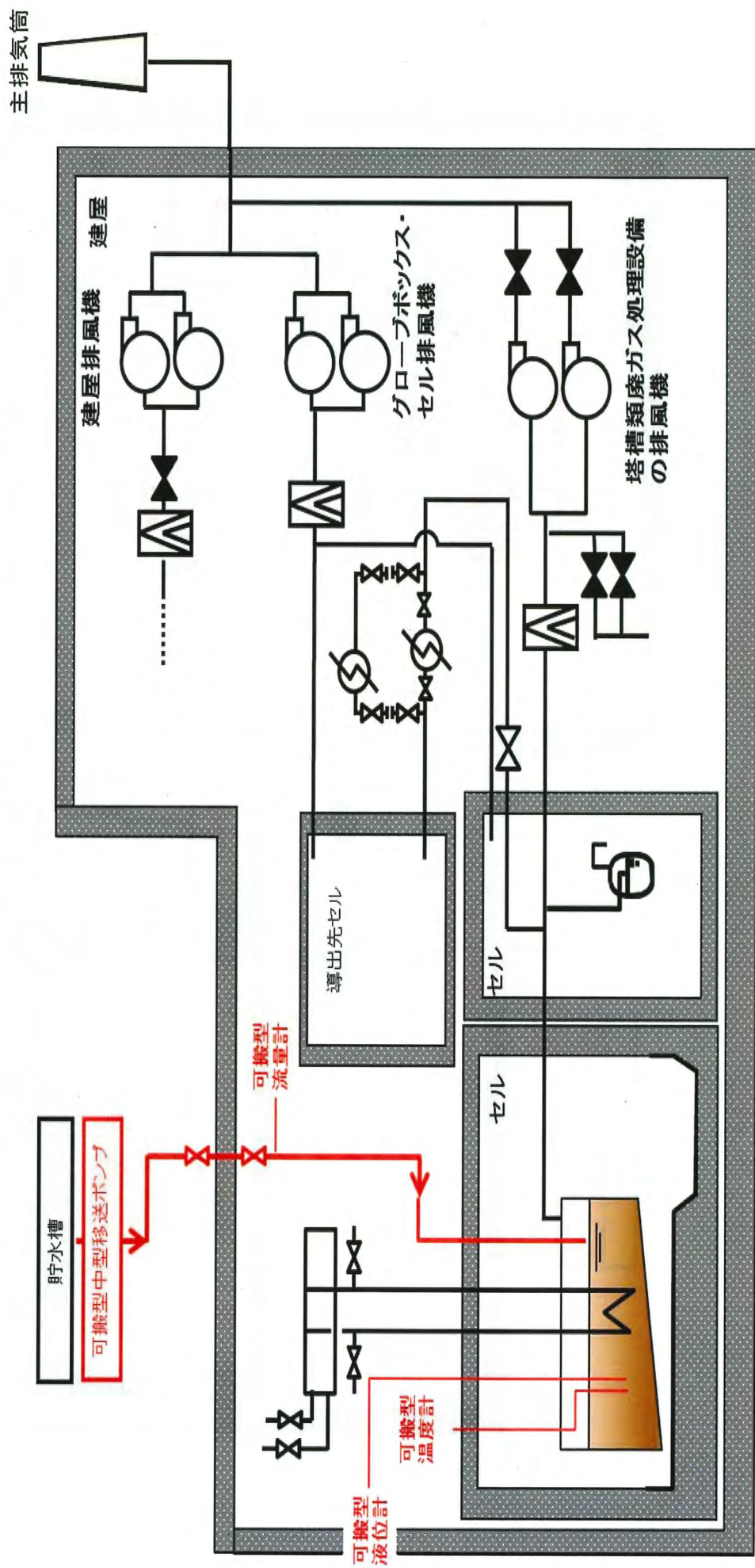


### 蒸発乾固対策（冷却コイル/冷却ジャケット通水）



赤色: 対策で使用する系統

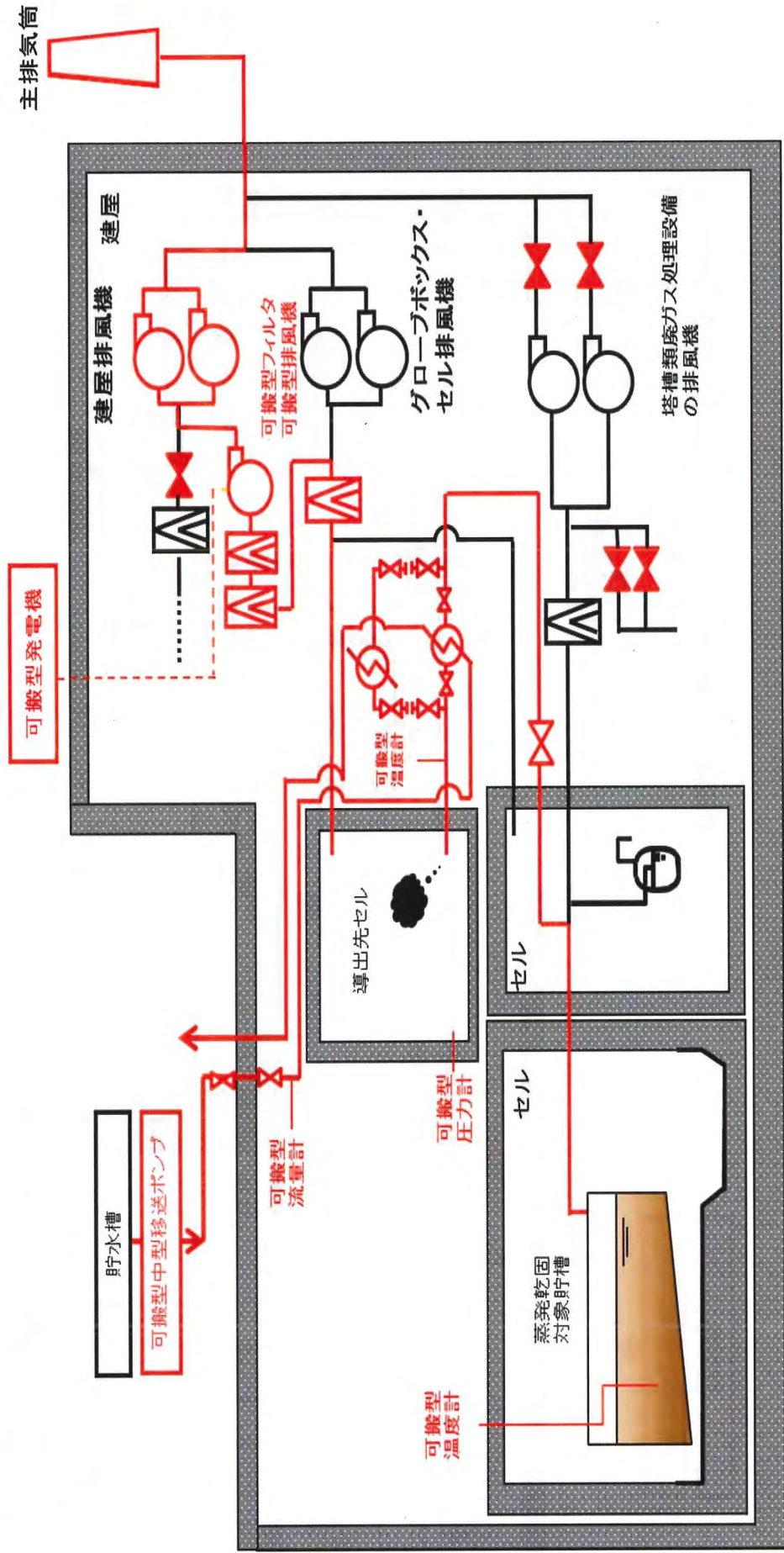
蒸発乾固対策 拡大防止 (機器への注水)



赤色: 対策で使用する系統



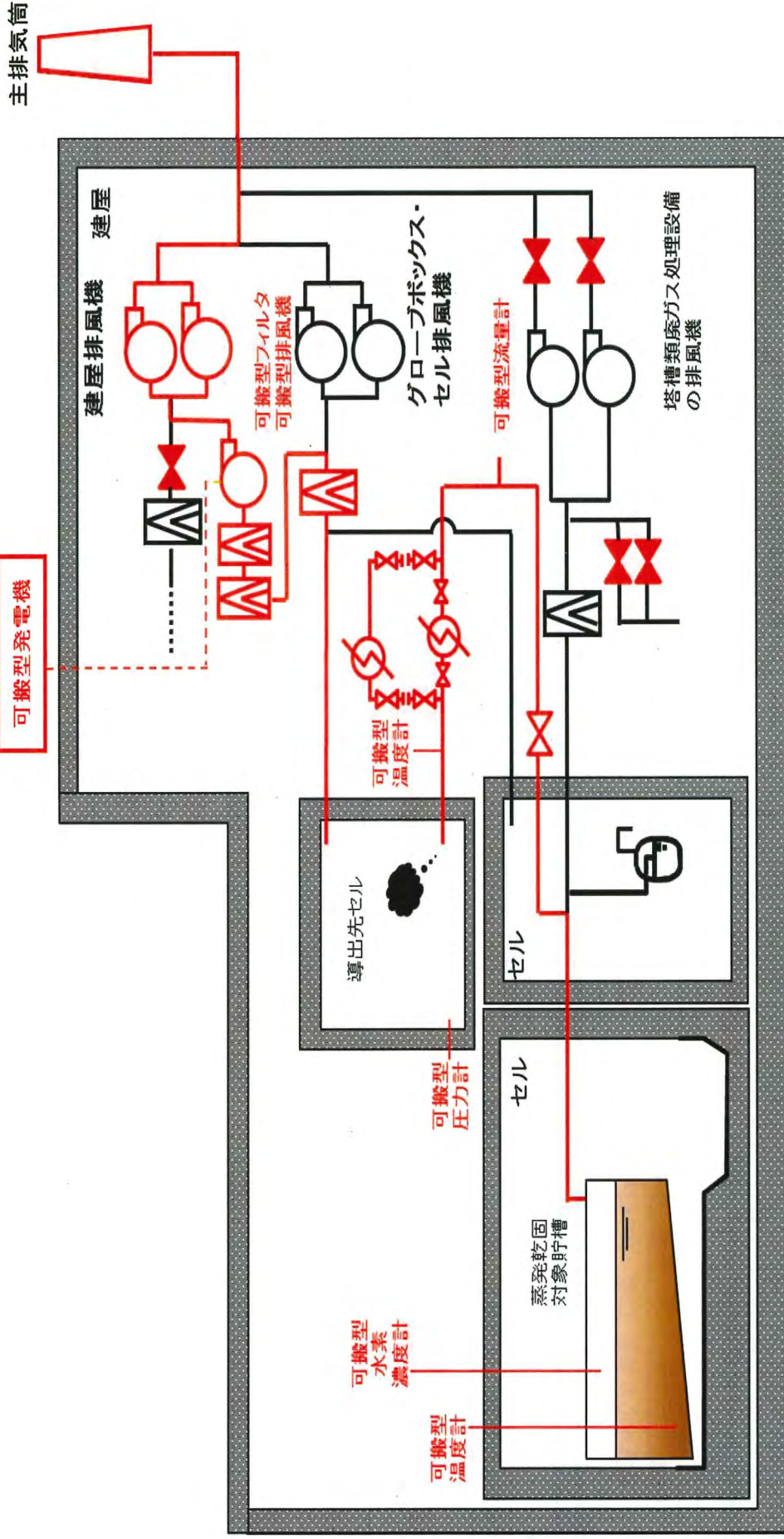
### 蒸発乾固対策 拡大防止対策 (放出防止) (凝縮器への通水)



赤色: 対策で使用する系統

# 蒸発乾固対策※ 拡大防止対策 (放出防止) (セル導出)

※:水素爆発  
対策を含む。



赤色: 対策で使用する系統



統括当直長による重大事故対策(水素爆発)の実施判断

・安全審査における8Vol%到達最短短時間:約1.4h

・水素濃度8Vol%到達 ⇒ EAL判断(AL4.4)

初動対応(現場確認、ルート決定資機材(ホース)確認)  初動対応完了

【手動圧縮空気ユニット(空気ポンプ)のから供給】

緊急対応の要否  要  不要  対応完了

(手動圧縮空気ユニットからの供給は必要に応じ初動対応と並行して実施する。)

【発生防止対策】可搬型空気圧縮機による供給※1、※2

| 建屋※2<br>(作業番号) | 圧縮空気供給準備作業   | 準備完了予定時刻<br>圧縮空気供給完了予定時刻     | 成否   |
|----------------|--|------------------------------|--|
| AA (1,4)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) | <input type="checkbox"/> 成功<br><input type="checkbox"/> 失敗 |
| AB (1,7)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) | <input type="checkbox"/> 成功<br><input type="checkbox"/> 失敗 |
| AC (5,4)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) | <input type="checkbox"/> 成功<br><input type="checkbox"/> 失敗 |
| CA (1,2)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) | <input type="checkbox"/> 成功<br><input type="checkbox"/> 失敗 |
| KA (1,2)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) | <input type="checkbox"/> 成功<br><input type="checkbox"/> 失敗 |

【拡大防止対策】可搬型空気圧縮機による供給※1、※2  
発生防止対策の圧縮空気の供給機能が喪失した場合に実施する。

| 建屋※2<br>(作業番号) | 圧縮空気供給準備作業   | 準備完了予定時刻<br>圧縮空気供給完了予定時刻     |
|----------------|--|------------------------------|
| AA (7,8)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) |
| AB (3,15)      | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) |
| AC (1,9)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) |
| CA (6,7)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) |
| KA (7,6)       | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | 準備 ( 月 日 : )<br>供給 ( 月 日 : ) |

【拡大防止対(放出防止)】セル導出※1、※2  
塔槽類廃ガス処理設備の排風機が停止している場合に実施する。

| 建屋※2<br>(作業番号) | 放出監視準備状況   | 放出監視準備完了予定時刻 |
|----------------|--|--------------|
| AA (11,17)     | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )    |
| AB (21,37)     | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )    |
| AC (14,29)     | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )    |
| CA (10,18)     | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )    |
| KA (10,26)     | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 | ( 月 日 : )    |

対策成功

計器監視

通常状態への  
復旧検討

放出監視

対策成功

作業環境の悪化  
までに対策実施困難

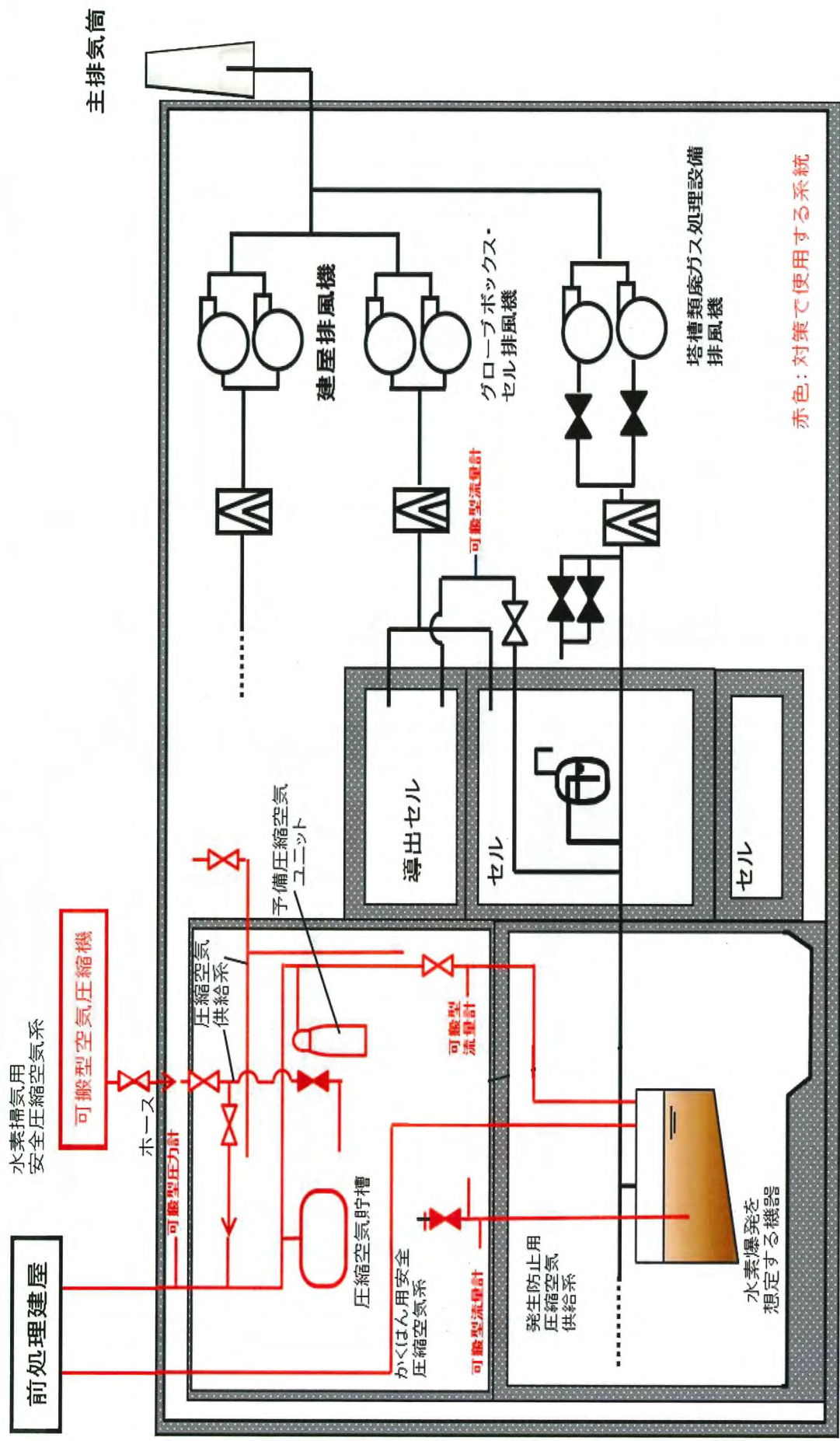
放出抑制  
(建屋への放水、主排気筒への散水)

※1:各作業の進捗詳細はCOP③参照

※2:COP添付資料(タイムチャート)に記載された、各対策作業の開始および完了の作業番号を示す。

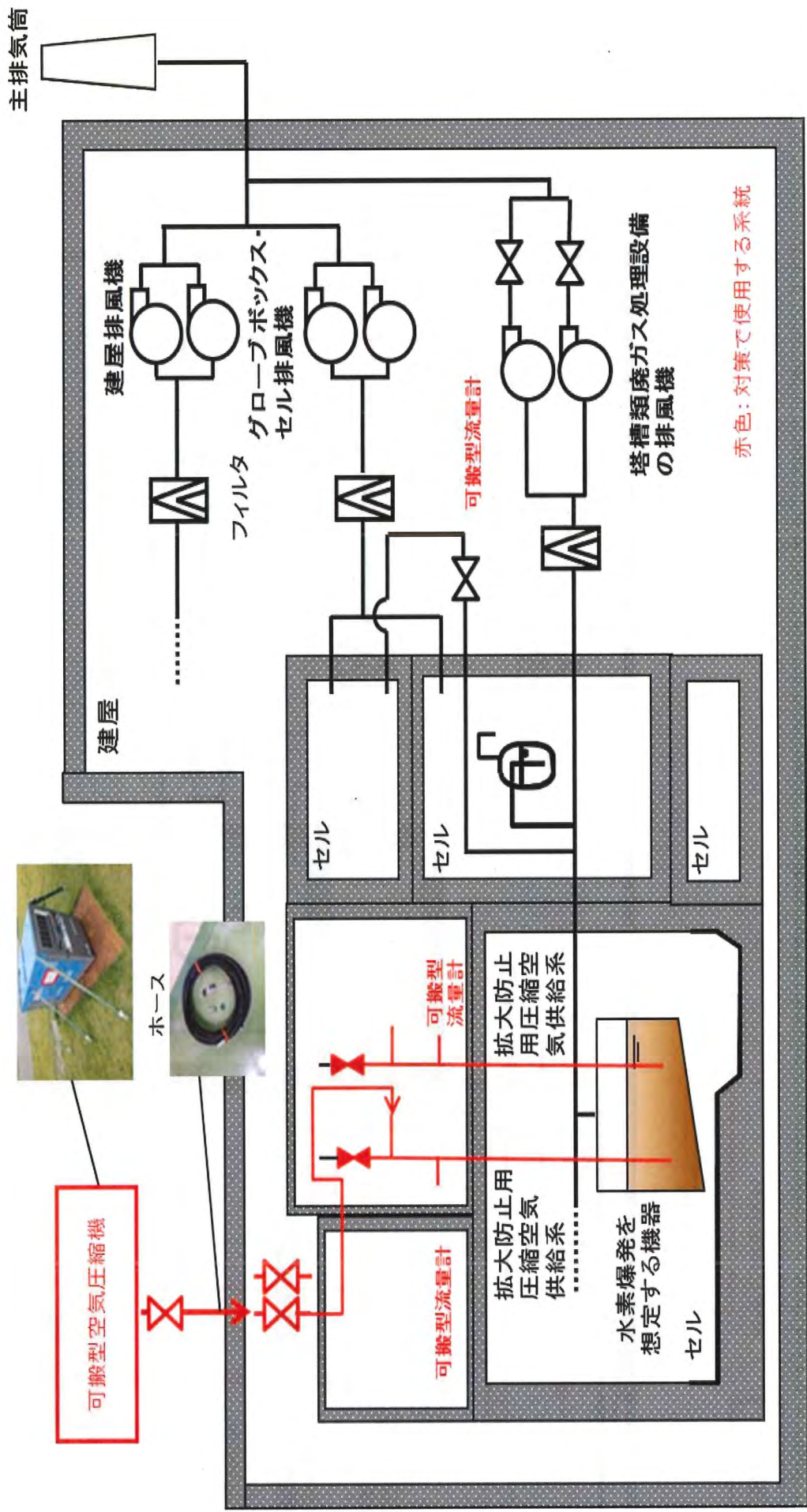


### 水素爆発に対する対策 (発生防止)



赤色: 対策で使用する系統

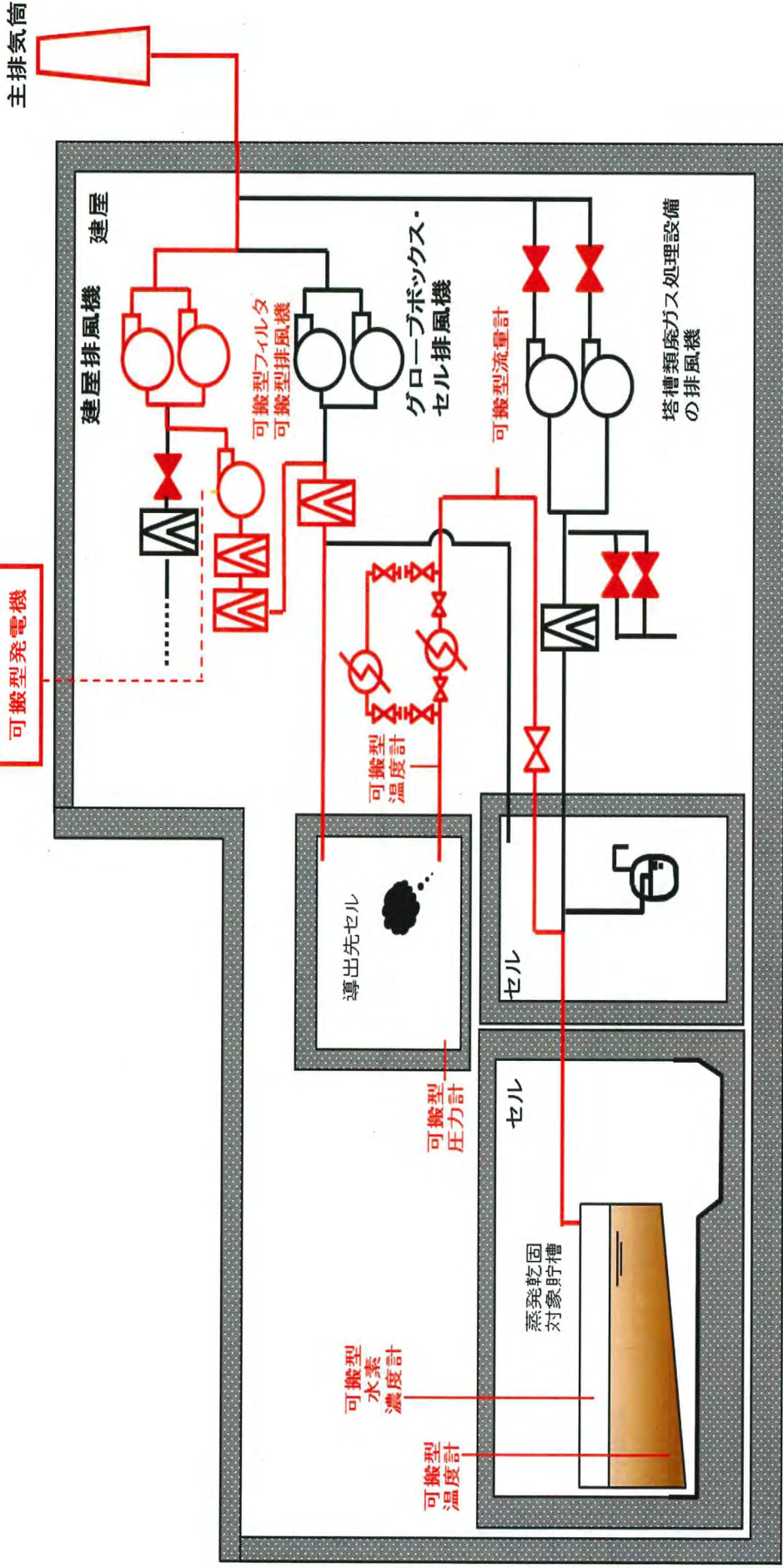
### 水素爆発に対する対策(拡大防止)





# 蒸発乾固対策※ 拡大防止対策 (放出防止) (セル導出)

※:水素爆発対策を含む。



赤色: 対策で使用する系統

統括当直長による重大事故対策 (燃料損傷防止)の実施判断

初動対応 (現場確認、ルート決定 資機材 (ホース) 確認)

初動対応完了

| プール水位<br>(月 日 : 現在)        | ①BWR用<br>(TAF上 m) | ②PWR用<br>(TAF上 m) | ③共用<br>(TAF上 m) |
|----------------------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| TAF上3.3m到達予想時間<br>(月 日 : ) | (月 日 : )          | (月 日 : )          | (月 日 : )        |
| TAF上2m到達予想時間<br>(月 日 : )   | (月 日 : )          | (月 日 : )          | (月 日 : )        |
| TAF到達予想時間<br>(月 日 : )      | (月 日 : )          | (月 日 : )          | (月 日 : )        |

TAF: Top of Active Fuel (有効燃料頂部)

・水位の維持不能または燃料頭頂部上3.3mまで水位低下 ⇒ EAL判断(AL30)

・燃料頭頂部上2mまで水位低下 ⇒ EAL判断(SE30)

・燃料頭頂部上まで水位低下 ⇒ EAL判断(GE30)

小規模な水位低下

【燃料貯蔵プール等の冷却機能及び注水機能の喪失 (想定事故1)】  
【燃料貯蔵プール等の水の小規模な喪失 (想定事故2)】

・可搬型中型移送ポンプによる注水。

| 建屋 | 屋内注水準備  | 監視設備<br>配備作業  | 屋外送水準備  | 注水(可能)予定時刻 |
|----|---|---|---|------------|
| FA | <input type="checkbox"/> 作業中<br><input type="checkbox"/> 完了 | <input type="checkbox"/> 作業中<br><input type="checkbox"/> 完了 | <input type="checkbox"/> 作業中<br><input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )   |

燃料有効長頂部の冠水

通常状態への  
復旧検討

大規模な水位低下

【燃料貯蔵プール等の冷却機能及び注水機能の喪失 (想定事故2超過)】

・大型移送ポンプによるスプレイまたは注水。

| 建屋 | スプレイ設備<br>準備  | 屋内注水準備  | 監視設備<br>配備作業  | 屋外送水準備  | 注水(可能)予定時刻 |
|----|---|---|---|---|------------|
| FA | <input type="checkbox"/> 作業中<br><input type="checkbox"/> 完了 | <input type="checkbox"/> 作業中<br><input type="checkbox"/> 完了 | <input type="checkbox"/> 作業中<br><input type="checkbox"/> 完了 | <input type="checkbox"/> 作業中<br><input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )   |

使用済燃料の著しい損傷の進行を緩和

作業環境の悪化  
までに対策実施困難

放出抑制  
(建屋への注水)

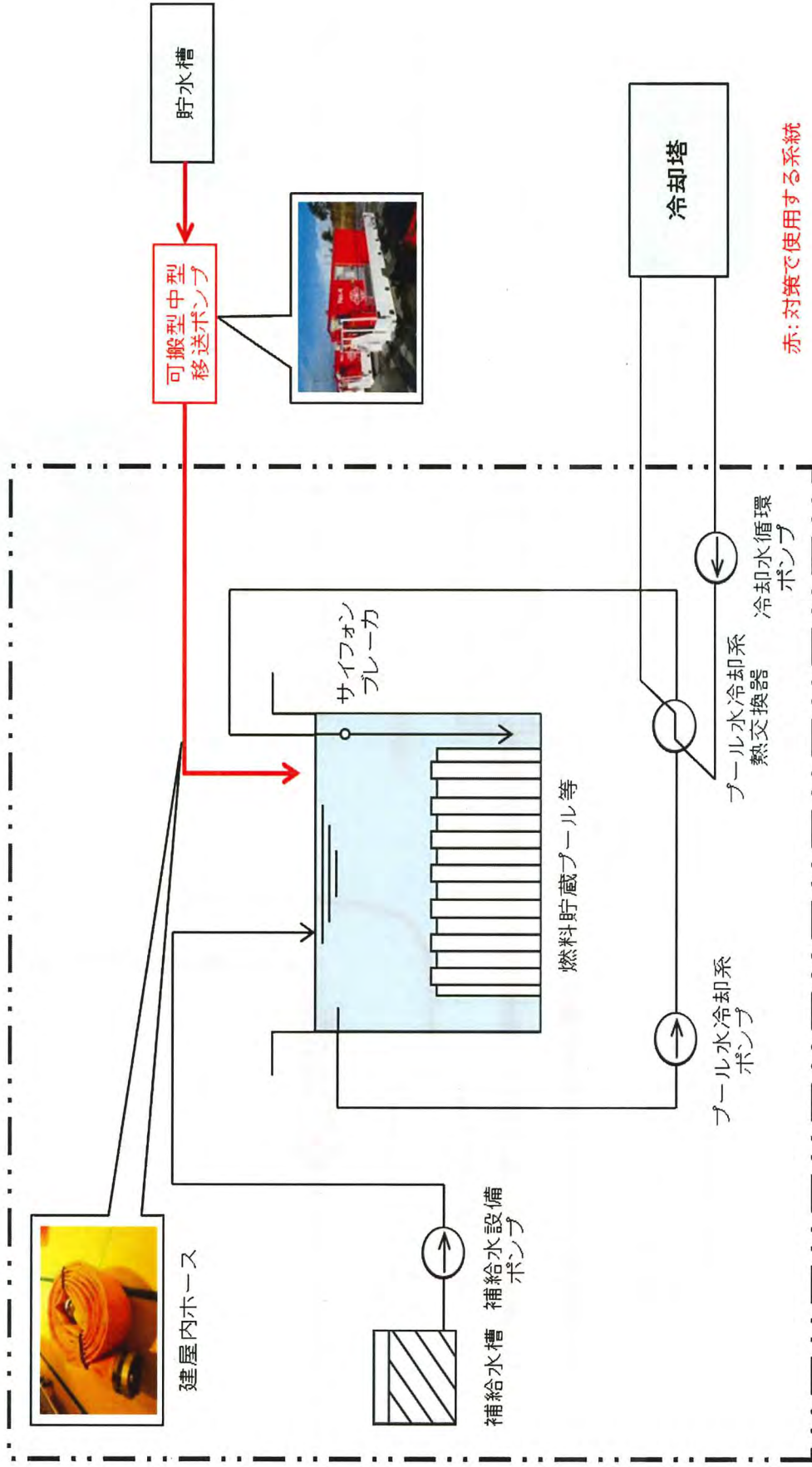


想定事故1

燃料貯蔵プール等の冷却機能及び注水機能の喪失により、沸騰による水の蒸発によって水位が低下、使用済燃料が露出して損傷に至る

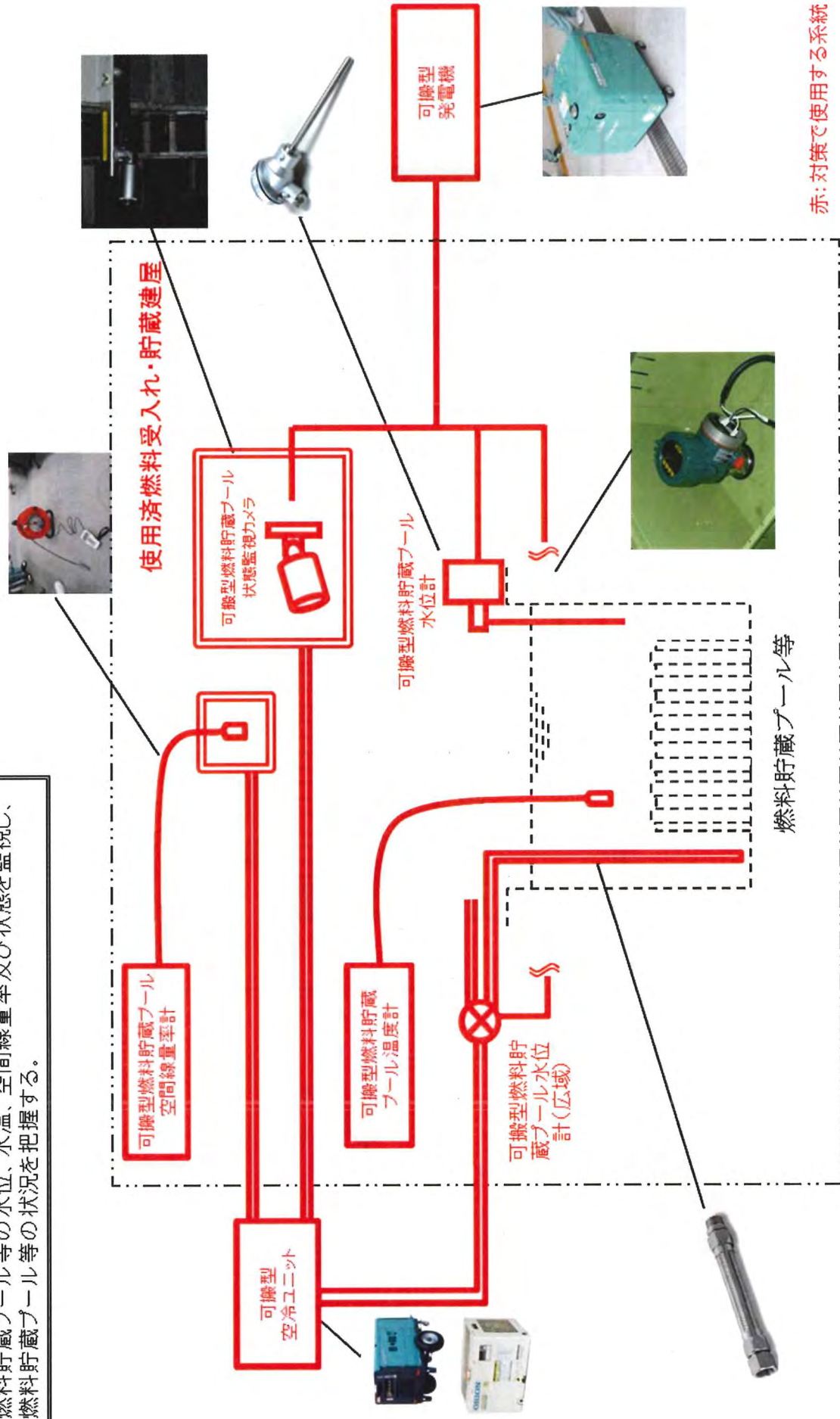
想定事故2

サイフォン現象により燃料貯蔵プール等内の水の小規模な喪失が発生し、燃料貯蔵プール等の水位が低下し、燃料が露出して損傷に至る





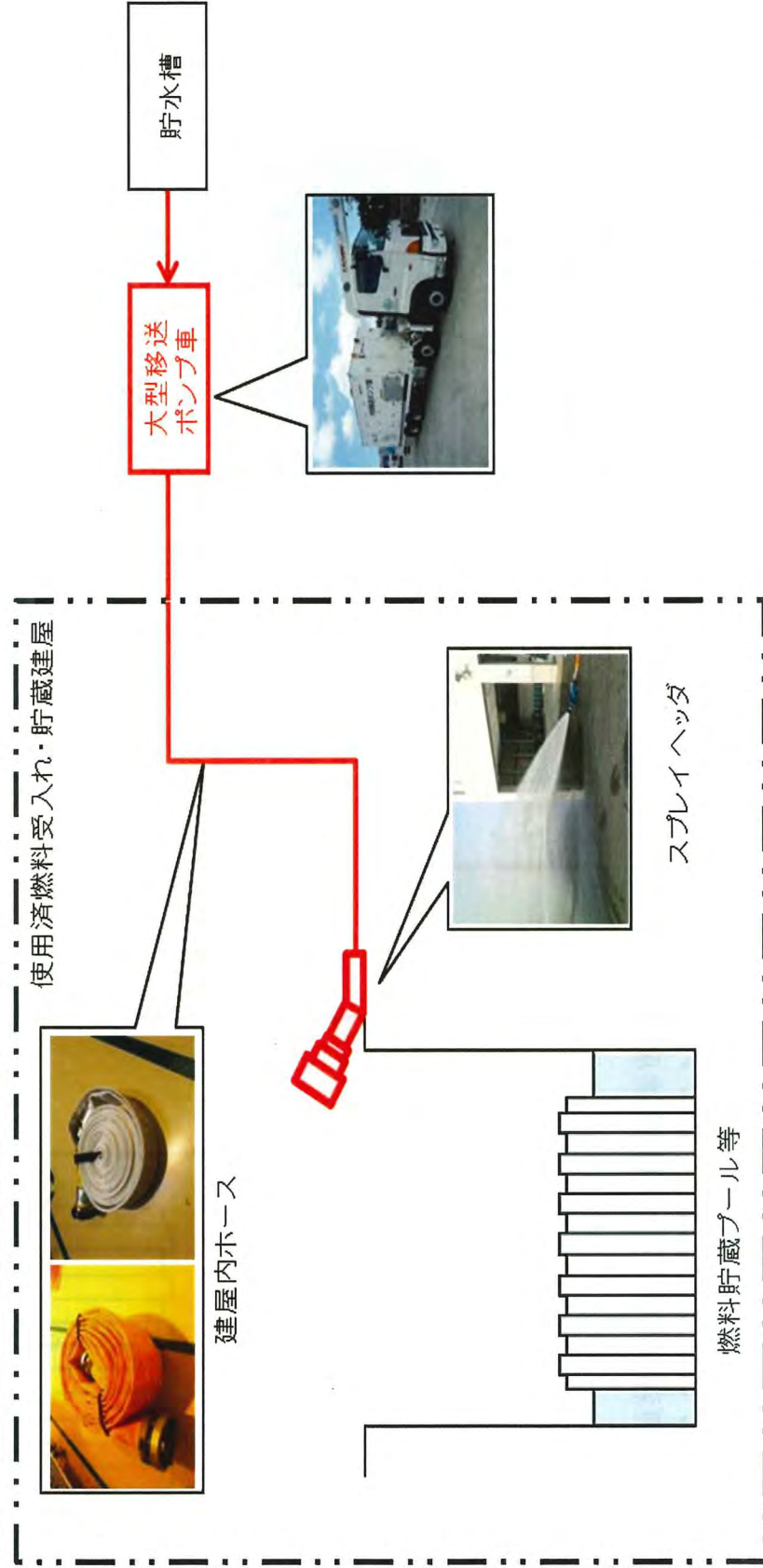
燃料貯蔵プール等の水位、水温、空間線量率及び状態を監視し、  
燃料貯蔵プール等の状況を把握する。



赤: 対策で使用する系統

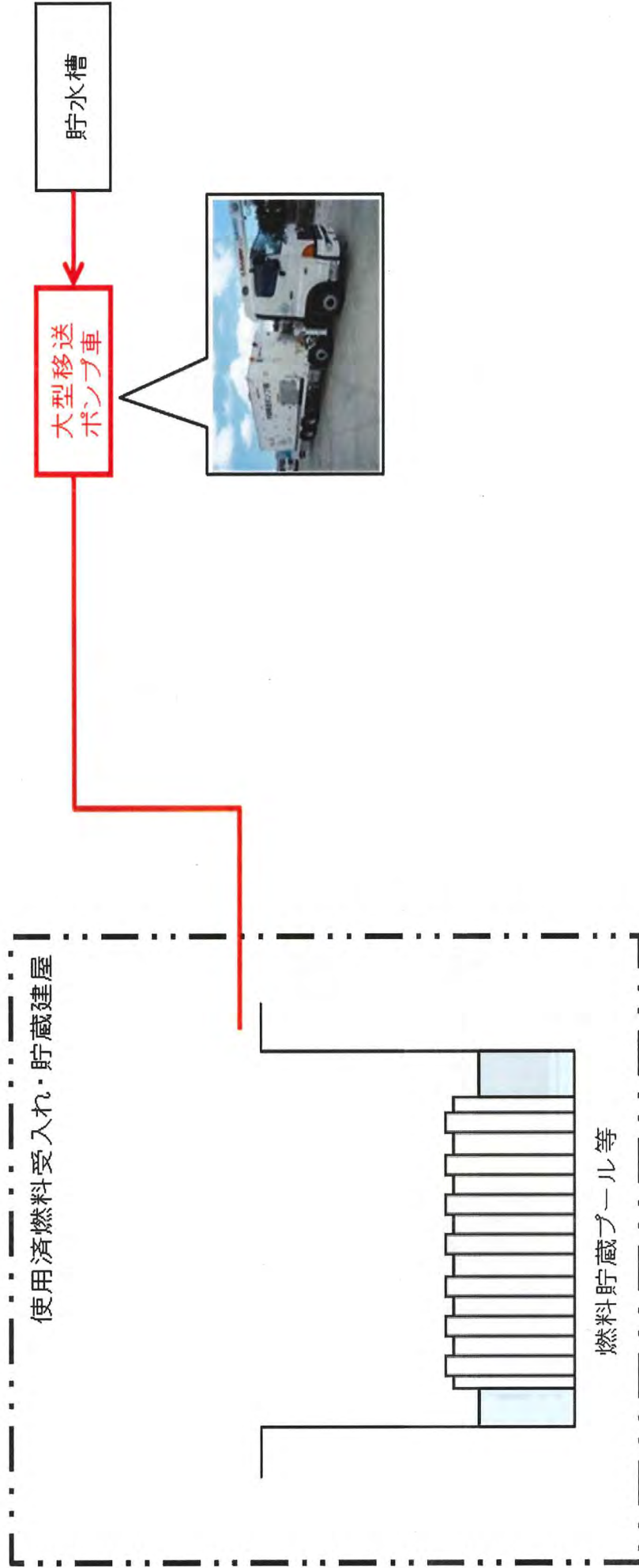
想定事故2を超える事故  
燃料貯蔵プール等からの大規模な水の漏えいその他の要因により水位が異常に低下した場合

大型移送ポンプ車により燃料貯蔵プール等へスプレイを行い、燃料の損傷緩和を図る。



赤: 対策で使用する系統

大型移送ポンプ車により使用済燃料受入れ・貯蔵建屋へ注水を行い、燃料の損傷緩和を図る。



赤: 対策で使用する系統

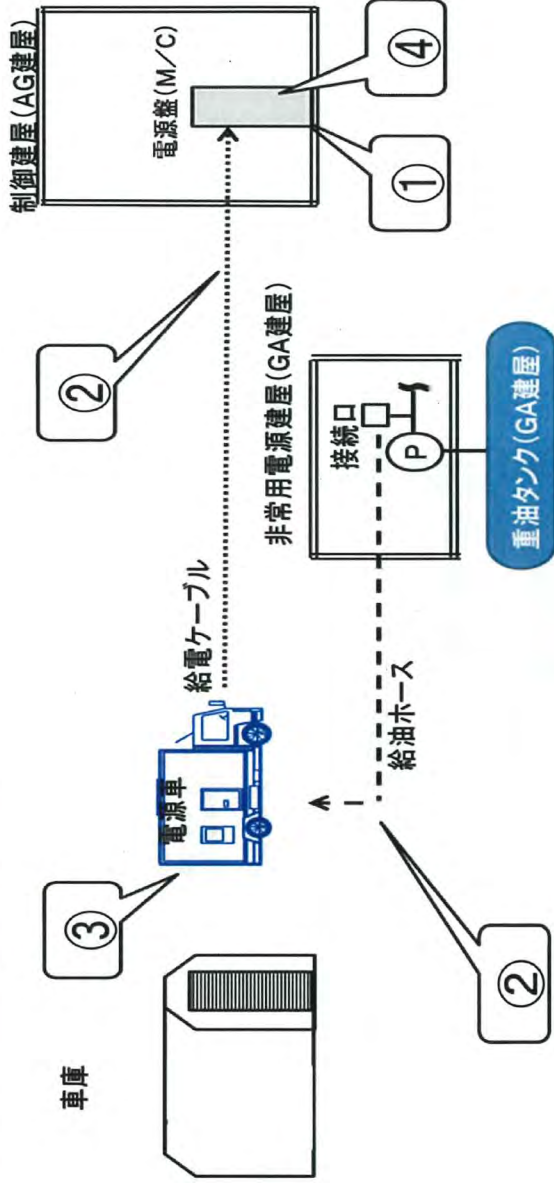


月 日 : 現在

全交流電源喪失 電源系の対策 AG建屋 電源車給電

○使用電源車

|                        |        |
|------------------------|--------|
| 使用する電源車<br>(1, 2, 3号車) | — 号車   |
| 出庫時刻                   | :      |
| 移動ルート上の<br>障害物         | 有・無    |
| ホイルローダ作業               | 有・無    |
| 電源車設置場所<br>到着時刻        | :      |
| 電源車設置場所                | AG建屋屋外 |



○系統選択

|                  |       |
|------------------|-------|
| 電源車により<br>給電する系統 | A ・ B |
|------------------|-------|

○作業状況

| ①電源車接続準備<br>(各負荷隔離作業等) | ②電源車ケーブル敷設<br>給油ホース設置 | ③電源車起動 | ④AG換気設備復旧      |
|------------------------|-----------------------|--------|----------------|
| 作業開始時刻                 | 作業開始時刻                | 起動成功   | 作業開始時刻         |
| 完了予定時刻                 | 完了予定時刻                | 起動失敗   | 完了予定時刻         |
| 完了時刻                   | 完了時刻                  | 完了時刻   | 完了時刻<br>(操作終了) |

月 日 : 現在

全交流電源喪失 電源系の対策 非常用電源建屋 電源車給電

○使用する電源車

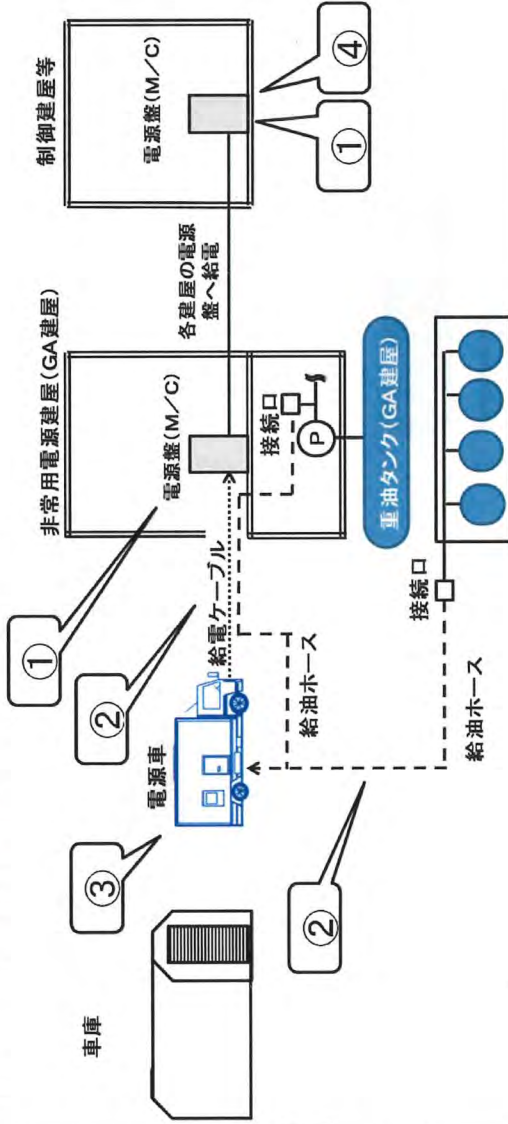
|                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 使用する電源車<br>(1、2、3号車) | — 号車                    |
| 出庫時刻                 | :                       |
| 移動ルート上の障害物           | 有・無                     |
| ホイールローダ作業            | 有・無                     |
| 電源車設置場所<br>到着時刻      | :                       |
| 電源車設置場所              | 当互商業機密のため非公開<br>G7施設駐車場 |

○系統選択

|                  |     |
|------------------|-----|
| 電源車により<br>給電する系統 | A・B |
|------------------|-----|

○作業状況

| ①電源車接続準備 |   | ②電源車ケーブル敷設 |   | ③電源車起動               |      | ④本体施設 負荷投入                 |  |
|----------|---|------------|---|----------------------|------|----------------------------|--|
| 作業開始時刻   | : | 作業開始時刻     | : | 起動成功                 | 起動失敗 | 詳細は(3/4)<br>④ 本体施設投入負荷一覽参照 |  |
| 完了予定時刻   | : | 完了予定時刻     | : | 起動時刻                 | :    |                            |  |
| 完了時刻     | : | 完了時刻       | : | 給電開始時刻<br>(電源車運断器投入) | :    |                            |  |



| 運転継続可能日数(燃料) |                    | 運転継続可能日数(潤滑油) |                 |
|--------------|--------------------|---------------|-----------------|
| 電源車燃費        | 7250/h<br>17.4k0/日 | 電源車燃費         | 0.250/h<br>60/日 |
| GA建屋燃料貯蔵量    | 日間                 | H21潤滑油貯蔵量     | 日間              |
| G7施設燃料貯蔵量    | 日間                 |               | 0               |

全交流電源喪失 電源系の対策 非常用電源建屋 電源車給電

月 日 : 現在

④ 本体施設 投入負荷一覧

| 系列                 | 順序       | 建屋              | 制御盤  | 補機 | 投入予定時間 | 投入時間 |
|--------------------|----------|-----------------|------|----|--------|------|
| ①制御盤               | 1        | 全建屋             | 制御盤  |    | :      | :    |
|                    | 2'       |                 |      |    | :      | :    |
|                    | 3'       |                 |      |    | :      | :    |
|                    | 4'       | AP建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 5'       |                 |      |    | :      | :    |
| ②主排気筒モニタリング設備      | 2        | CB建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 3        | AA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 4        | A4施設<br>(外部ループ) |      |    | :      | :    |
|                    | 5        | A4施設            |      |    | :      | :    |
|                    | 6        | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 7        | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 8        | A4施設            |      |    | :      | :    |
| ⑦安全圧縮空気<br>(外部ループ) | 9        | AA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 10       | A4施設            |      |    | :      | :    |
| ⑧安全冷却水<br>(外部ループ)  | 11       | A4施設            |      |    | :      | :    |
|                    | 12       | AG建屋            |      |    | :      | :    |
| ⑨中央制御室空調           | 13       | A4施設            |      |    | :      | :    |
|                    | 14       | A4施設            |      |    | :      | :    |
|                    | 15       | A4施設            |      |    | :      | :    |
|                    | 16       | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 17       | KA建屋            |      |    | :      | :    |
| ⑩排風機<br>(VOG、DOG)  | 18       | AB建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 19       | AC建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 20       | AA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 21       | CA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 22       | CA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 23       | CA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 24       | AA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 25       | CA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 26       | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 27       | AB建屋            |      |    | :      | :    |
| ⑪冷却水ポンプ<br>(各建屋毎)  | 28       | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 29       | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 30       | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 31       | KA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 32       | AA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 33       | AC建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 34       | AB建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 35       | AA建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 36       | AB建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | 37       | AC建屋            |      |    | :      | :    |
|                    | ⑬中央制御室空調 | 38              | AG建屋 |    |        | :    |

当社商業機密のため非公開

(\*)1 AA建屋に溶解液・不溶解液濃度が無い場合、\*の補機は結電しない  
 (\*2)B母線から給電する場合には、B母線から給電を受ける補機を起動する。  
 (\*3)B母線から給電する場合には、実施不要。





統括当直長による重大事故対策(蒸発乾固)の実施判断 ⇒ ( 月 日 : )

月 日 : 現在

初動対応 (現場確認、ルート決定資機材(ホース)確認)

| 建屋名<br>及び<br>アクセス<br>ルート | 出発 | 建屋入域<br>現場環境<br>確認開始 | 溢水                                       |                               | 落下<br>障害物                        | 火災                             | 線量率<br>(mSv/h)                 | 酸素<br>濃度<br>(%)  | NOx<br>濃度<br>(ppm)              | APD<br>発報<br>(mSv)  | 決定<br>ルート<br>(時刻) | ループ<br>系統<br>選択 | 装備 | 建屋<br>退域 | 帰還 |
|--------------------------|----|----------------------|--|-------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------|---------------------------------|---------------------|-------------------|-----------------|----|----------|----|
|                          |    |                      | 水(cm)                                    | 薬品<br>pH10以上<br>もしくは<br>pH4以下 |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     |                   |                 |    |          |    |
| AA                       | 第1 | ：                    | ○:無し<br>△:0以上30未満<br>×:30以上<br>(中絶:50以上) | ○:無し<br>×:有り                  | ○:対策影響無し<br>△:対策影響あり<br>×:初動継続不可 | ○:無し-消火成功<br>△:消火中<br>×:初期消火不可 | ○:10未満<br>△:10以上50未満<br>×:50以上 | ○:18以上<br>×:18未満 | ○:0.2未満<br>△:0.2~10以下<br>×:10超過 | ○:無し<br>△:8<br>×:50 | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| AA                       | 第2 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| AB                       | 第1 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| AB                       | 第2 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| AC                       | 第1 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| AC                       | 第2 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| CA                       | 第1 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| CA                       | 第2 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| KA                       | 第1 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |
| KA                       | 第2 | ：                    |  |                               |                                  |                                |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                 |    | ：        | ：  |



(1/6)より ※:COP添付資料(タイムチャート)に記載された、各対策作業の開始および完了の作業番号を示す。 月 日 : 現在

**【発生防止対策】 内部ループ注水**

| 建屋 | 内部ループ注水              |                  |
|----|----------------------|------------------|
|    | 準備作業開始<br>【作業番号】     | 準備作業完了<br>【作業番号】 |
| AA | 【19】(月日:)(【20】(月日:)) | 【21】(月日:)        |
| AB | 【27】(月日:)(【29】(月日:)) | 【30】(月日:)        |
| AC | 【21】(月日:)(【22】(月日:)) | 【23】(月日:)        |
| CA | 【21】(月日:)(【22】(月日:)) | 【23】(月日:)        |
| KA | 【17】(月日:)(【20】(月日:)) | 【21】(月日:)        |
| 屋外 | (月日:)(月日:)           | (月日:)            |

**【拡大防止対策(放出防止)】**  
凝縮器注水、セル導出、可搬型ダクト及び排風機の設定、起動

| 建屋 | 放出監視                 |                  |
|----|----------------------|------------------|
|    | 準備作業開始<br>【作業番号】     | 準備作業完了<br>【作業番号】 |
| AA | 【11】(月日:)(【17】(月日:)) | 【18】(月日:)        |
| AB | 【21】(月日:)(【37】(月日:)) | 【37】(月日:)        |
| AC | 【14】(月日:)(【29】(月日:)) | 【30】(月日:)        |
| CA | 【10】(月日:)(【18】(月日:)) | 【19】(月日:)        |
| KA | 【10】(月日:)(【26】(月日:)) | 【27】(月日:)        |

**【拡大防止対策】 冷却コイル等への通水**

| 建屋 | 冷却コイル等への通水               |                  |
|----|--------------------------|------------------|
|    | 準備作業開始<br>【作業番号】         | 準備作業完了<br>【作業番号】 |
| AA | 【コ2-1】(月日:)(【コ1-2】(月日:)) | 【コ1-3】(月日:)      |
| AB | 【コ1-1】(月日:)(【機1-4】(月日:)) | 【機1-5】(月日:)      |
| AC | 【コ1-1】(月日:)(【コ2-3】(月日:)) | 【コ2-4】(月日:)      |
| CA | 【コ1-1】(月日:)(【コ1-3】(月日:)) | 【コ1-4】(月日:)      |
| KA | 【コ2-1】(月日:)(【コ1-3】(月日:)) | 【コ1-4】(月日:)      |
| 屋外 | (月日:)(月日:)               | (月日:)            |

**【拡大防止対策】 機器への注水**

| 建屋 | 機器への注水               |                  |
|----|----------------------|------------------|
|    | 準備作業開始<br>【作業番号】     | 準備作業完了<br>【作業番号】 |
| AA | 【24】(月日:)(【25】(月日:)) | 【26】(月日:)        |
| AB | 【32】(月日:)(【33】(月日:)) | 【34】(月日:)        |
| AC | 【26】(月日:)(【26】(月日:)) | 【27】(月日:)        |
| CA | 【26】(月日:)(【24】(月日:)) | 【25】(月日:)        |
| KA | 【22】(月日:)(【24】(月日:)) | 【23】(月日:)        |



ループ  
通水失敗

月 日 : 現在

## 可搬型測定器測定結果【発生防止対策】

| 建屋 | 可搬型計測器       | 測定結果 |
|----|--------------|------|
| AA | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
| AB | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |
| AC | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |

| 建屋 | 可搬型計測器       | 測定結果 |
|----|--------------|------|
| CA | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |
|    | 可搬型膨張槽液位計    |      |
| KA | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |

各建屋の可搬型計測器による測定結果は、建屋毎に最も時間猶予が厳しい代表貯槽およびその系統の結果を示す。



## 可搬型測定器測定結果【拡大防止対策】

月 日 : 現在

| 建屋 | 可搬型計測器     | 測定結果 |
|----|------------|------|
| AA | 可搬型貯槽温度計   |      |
|    | 可搬型貯槽液計    |      |
|    | 可搬型機器注水流量計 |      |
| AB | 可搬型貯槽温度計   |      |
|    | 可搬型貯槽液計    |      |
|    | 可搬型機器注水流量計 |      |
| AC | 可搬型貯槽温度計   |      |
|    | 可搬型機器注水流量計 |      |

| 建屋 | 可搬型計測器     | 測定結果 |
|----|------------|------|
| CA | 可搬型貯槽温度計   |      |
|    | 可搬型貯槽液計    |      |
|    | 可搬型機器注水流量計 |      |
| KA | 可搬型貯槽温度計   |      |
|    | 可搬型貯槽液計    |      |
|    | 可搬型機器注水流量計 |      |

各建屋の可搬型計測器による測定結果は、建屋毎に最も時間猶予が厳しい代表貯槽およびその系統の結果を示す。

## 可搬型測定器測定結果【拡大防止対策(放出防止)】

月 日 : 現在

| 建屋 | 可搬型計測器         | 測定結果 |
|----|----------------|------|
| AA | 可搬型貯槽温度計       |      |
|    | 可搬型凝縮器出口排気温度計  |      |
|    | 可搬型凝縮器通水流量計    |      |
|    | 可搬型廃ガス洗淨塔入口圧力計 |      |
|    | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |
| AB | 可搬型貯槽温度計       |      |
|    | 可搬型凝縮器出口排気温度計  |      |
|    | 可搬型凝縮器通水流量計    |      |
|    | 可搬型廃ガス洗淨塔入口圧力計 |      |
|    | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |
| AC | 可搬型貯槽温度計       |      |
|    | 可搬型凝縮器出口排気温度計  |      |
|    | 可搬型凝縮器通水流量計    |      |
|    | 可搬型廃ガス洗淨塔入口圧力計 |      |
|    | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |

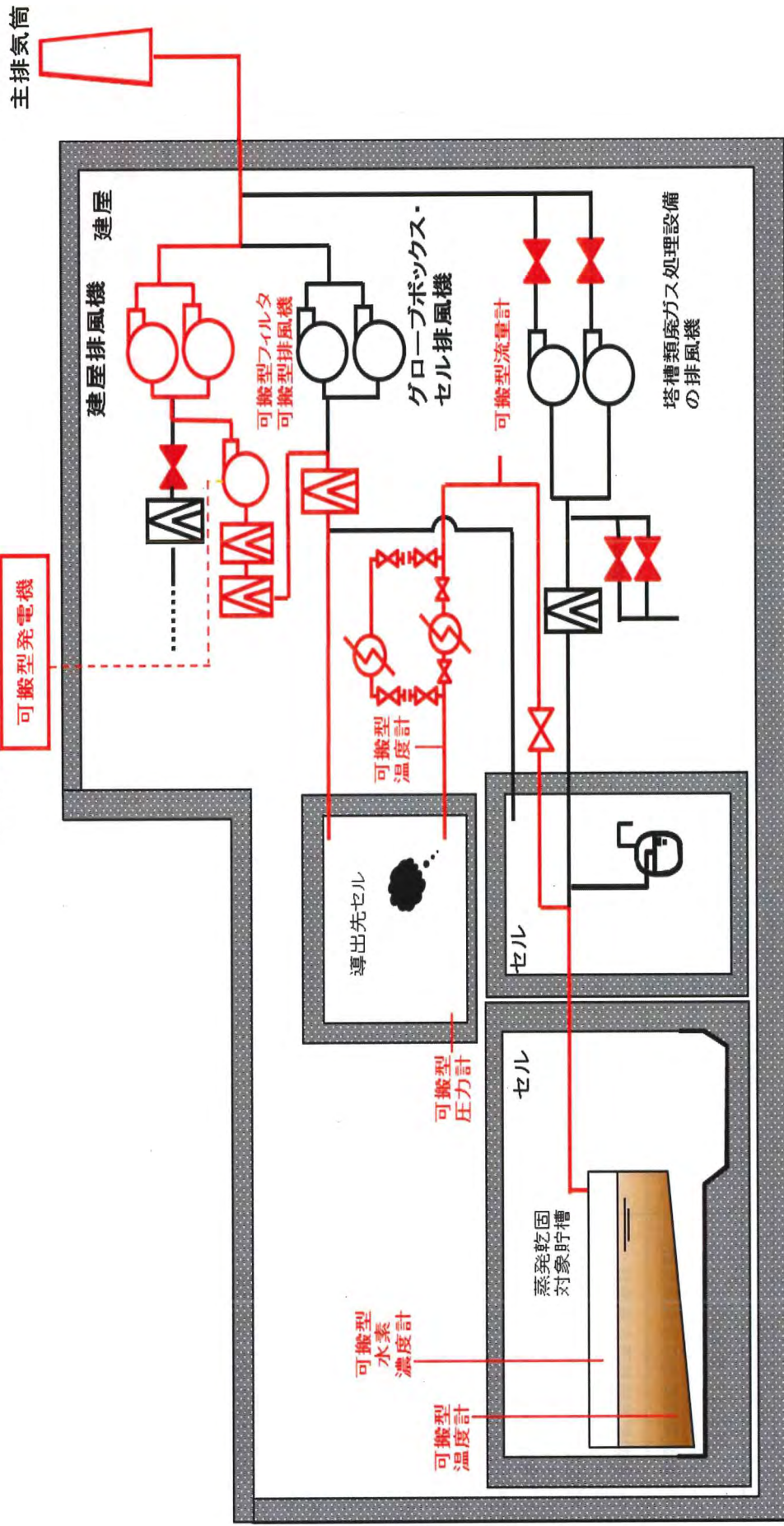
| 建屋 | 可搬型計測器         | 測定結果 |
|----|----------------|------|
| CA | 可搬型貯槽温度計       |      |
|    | 可搬型凝縮器出口排気温度計  |      |
|    | 可搬型凝縮器通水流量計    |      |
|    | 可搬型廃ガス洗淨塔入口圧力計 |      |
|    | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |
| KA | 可搬型貯槽温度計       |      |
|    | 可搬型凝縮器出口排気温度計  |      |
|    | 可搬型凝縮器通水流量計    |      |
|    | 可搬型廃ガス洗淨塔入口圧力計 |      |
|    | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |

各建屋の可搬型計測器による測定結果は、建屋毎に最も時間猶予が厳しい代表貯槽およびその系統の結果を示す。



### 蒸発乾固対策※ 拡大防止対策 (放出防止) (セル導出)

※: 水素爆発  
対策を含む。



赤色: 対策で使用する系統

統括当直長による重大事故対策(水素爆発)の実施判断 ⇒ ( 月 日 : )

月 日 : 現在

初動対応 (現場確認、ルート決定資機材(ホース)確認)

| 建屋名<br>及び<br>アクセス<br>ルート | 出発 | 建屋入域<br>現場環境<br>確認開始 | 溢水                             |                               | 落下<br>障害物                        | 火災                               | 線量率<br>(mSv/h)                 | 酸素<br>濃度<br>(%)  | NOx<br>濃度<br>(ppm)              | APD<br>発報<br>(mSv)  | 決定<br>ルート<br>(時刻) | 圧縮空気<br>供給系統<br>選択 | 装備 | 建屋<br>退域 | 帰還 |
|--------------------------|----|----------------------|--------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|------------------|---------------------------------|---------------------|-------------------|--------------------|----|----------|----|
|                          |    |                      | 水(cm)                          | 薬品<br>pH10以上<br>もしくは<br>pH4以下 |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     |                   |                    |    |          |    |
| 第1                       | :  | :                    | ○:無し<br>△:0以上30未満<br>(中断:30以上) | ○:無し<br>×:有り                  | ○:斜度影響無し<br>△:斜度影響有り<br>×:初動継続不可 | ○:無し:消火成功<br>もしくは消火済<br>×:初期消火不可 | ○:10未満<br>△:10以上50未満<br>×:50以上 | ○:10以上<br>×:10未満 | ○:0.2未満<br>△:0.2~10以下<br>×:10超過 | ○:無し<br>△:8<br>×:50 | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| AA<br>第2                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| AB<br>第1                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| AB<br>第2                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| AC<br>第1                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| AC<br>第2                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| CA<br>第1                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| CA<br>第2                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| KA<br>第1                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |
| KA<br>第2                 | :  | :                    |                                |                               |                                  |                                  |                                |                  |                                 |                     | ( : )             |                    |    | :        | :  |

蒸発乾固の初動対応を同時に実施する場合は、「圧縮空気供給系統選択」の以外の情報を省略する。



(1/8)より

月 日 : 現在

※:COP添付資料(タイムチャート)に記載された、各対策作業の開始および完了の作業番号を示す。

【発生防止対策】可搬型空気圧縮機による供給

| 建屋 | 準備作業開始<br>【作業番号】 | 準備作業完了<br>【作業番号】 | 供給完了<br>【作業番号】 |
|----|------------------|------------------|----------------|
| AA | [1] (月:日)        | [4] (月:日)        | [5] (月:日)      |
| AB | [1] (月:日)        | [7] (月:日)        | [8] (月:日)      |
| AC | [5] (月:日)        | [4] (月:日)        | [6] (月:日)      |
| CA | [1] (月:日)        | [2] (月:日)        | [4] (月:日)      |
| KA | [1] (月:日)        | [3] (月:日)        | [4] (月:日)      |

失敗

【拡大防止対策】可搬型空気圧縮機による供給

| 建屋 | 準備作業開始<br>【作業番号】 | 準備作業完了<br>【作業番号】 | 供給完了<br>【作業番号】 |
|----|------------------|------------------|----------------|
| AA | [7] (月:日)        | [8] (月:日)        | [9] (月:日)      |
| AB | [3] (月:日)        | [15] (月:日)       | [16] (月:日)     |
| AC | [1] (月:日)        | [9] (月:日)        | [10] (月:日)     |
| CA | [6] (月:日)        | [7] (月:日)        | [8] (月:日)      |
| KA | [7] (月:日)        | [6] (月:日)        | [8] (月:日)      |

【拡大防止対策(放出防止)】放出監視

| 建屋 | 準備作業開始<br>【作業番号】 | 準備作業完了<br>【作業番号】 | 管理放出完了<br>【チャート番号】 |
|----|------------------|------------------|--------------------|
| AA | [11] (月:日)       | [17] (月:日)       | [18] (月:日)         |
| AB | [21] (月:日)       | [37] (月:日)       | [37] (月:日)         |
| AC | [14] (月:日)       | [29] (月:日)       | [30] (月:日)         |
| CA | [10] (月:日)       | [18] (月:日)       | [19] (月:日)         |
| KA | [10] (月:日)       | [26] (月:日)       | [27] (月:日)         |

対策成功

計器監視

通常状態への  
復旧検討

対策成功

放出監視

作業環境の悪化  
までに対策実施困難

放出抑制  
(建屋への放水、主排気筒への散水)

## 可搬型測定器測定結果【発生防止対策】

月 日 : 現在

| 建屋 | 可搬型計器                | 測定結果 |
|----|----------------------|------|
| AA | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計       |      |
|    | 可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計     |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計       |      |
|    | 可搬型水素濃度計             |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計         |      |
|    | 可搬型圧縮空気貯槽圧力計         |      |
|    | 可搬型予備圧縮空気ユニット圧力計     |      |
|    | 可搬型手動圧縮空気ユニット接続系統圧力計 |      |
|    | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計       |      |
|    | 可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計     |      |
| AB | 可搬型水素濃度計             |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計       |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計         |      |
|    | 可搬型圧縮空気貯槽圧力計         |      |
|    | 可搬型予備圧縮空気ユニット圧力計     |      |
|    | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計       |      |
| AC | 可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計     |      |
|    | 可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計     |      |
|    | 可搬型水素濃度計             |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計       |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計         |      |
|    | 可搬型手動圧縮空気ユニット接続系統圧力計 |      |
|    | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計       |      |
|    | 可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計     |      |

| 建屋 | 可搬型計器            | 測定結果 |
|----|------------------|------|
| CA | 可搬型圧縮空気ユニット圧力計   |      |
|    | 可搬型予備圧縮空気ユニット圧力計 |      |
|    | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計   |      |
|    | 可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計 |      |
|    | 可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計 |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計   |      |
|    | 可搬型水素濃度計         |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計     |      |
|    | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計   |      |
|    | 可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計 |      |
| KA | 可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計 |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計   |      |
|    | 可搬型水素濃度計         |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計     |      |
|    | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計   |      |
|    | 可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計 |      |

各建屋の可搬型計測器による測定結果は、建屋毎に最も時間猶予が厳しい代表貯槽およびその系統の結果を示す。



## 可搬型測定器測定結果【拡大防止対策】

月 日 : 現在

| 建屋 | 可搬型計器          | 測定結果 |
|----|----------------|------|
| AA | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計 |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計 |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
| AB | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計 |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計 |      |
| AC | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計 |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計 |      |

| 建屋 | 可搬型計器          | 測定結果 |
|----|----------------|------|
| CA | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計 |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計 |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
| KA | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計 |      |
|    | 可搬型セル導出ユニット流量計 |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |

各建屋の可搬型計測器による測定結果は、建屋毎に最も時間猶予が厳しい代表貯槽およびその系統の結果を示す。

## 可搬型測定器測定結果【拡大防止対策(放出防止)】

月 日 : 現在

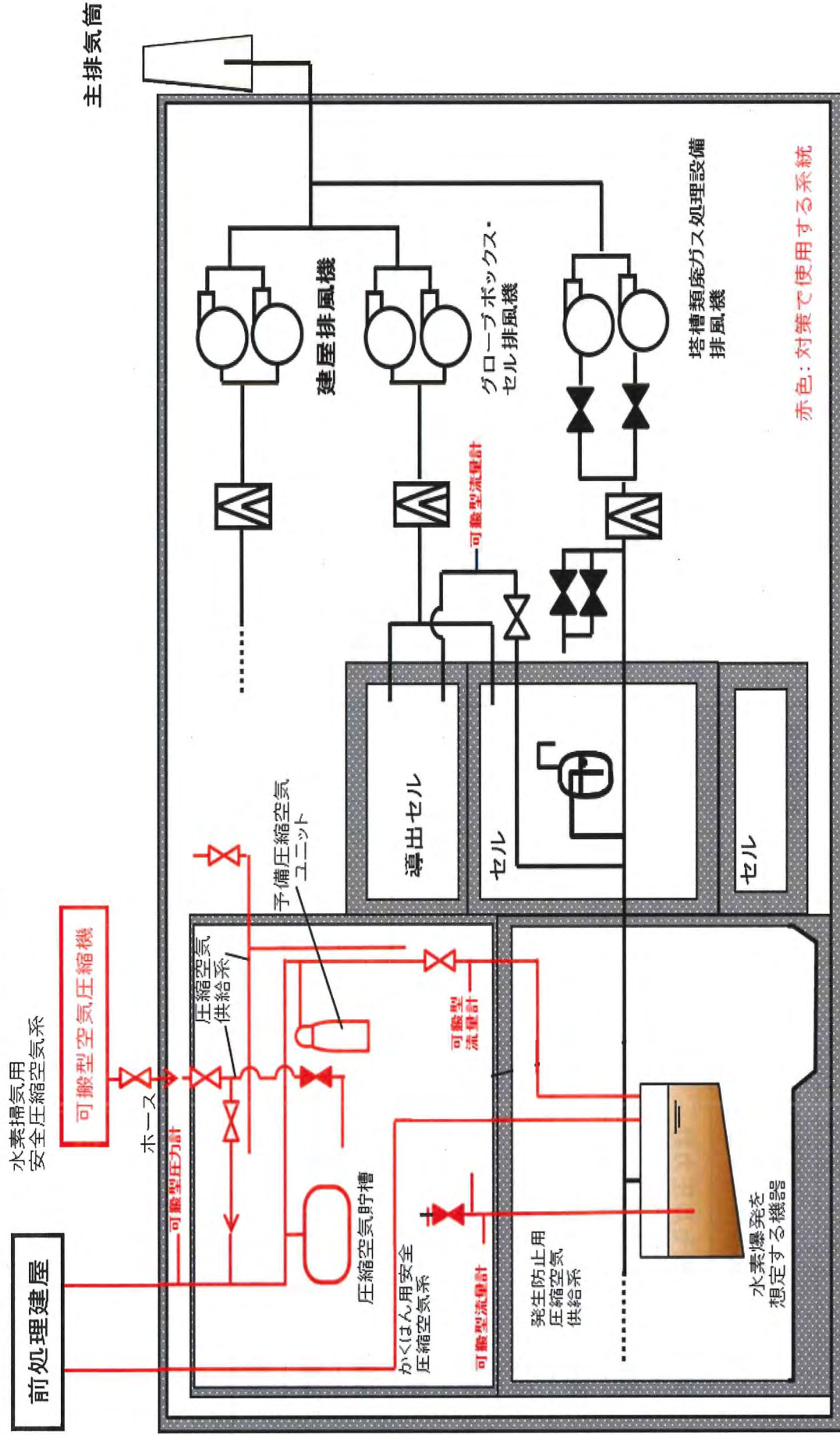
| 建屋 | 可搬型計器          | 測定結果 |
|----|----------------|------|
| AA | 可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計 |      |
|    | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
| AB | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
| AC | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |

| 建屋 | 可搬型計器          | 測定結果 |
|----|----------------|------|
| CA | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |
| KA | 可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計 |      |
|    | 可搬型導出先セル圧力計    |      |
|    | 可搬型フィルタ差圧計     |      |
|    | 可搬型水素濃度計       |      |

各建屋の可搬型計測器による測定結果は、建屋毎に最も時間猶予が厳しい代表貯槽およびその系統の結果を示す。

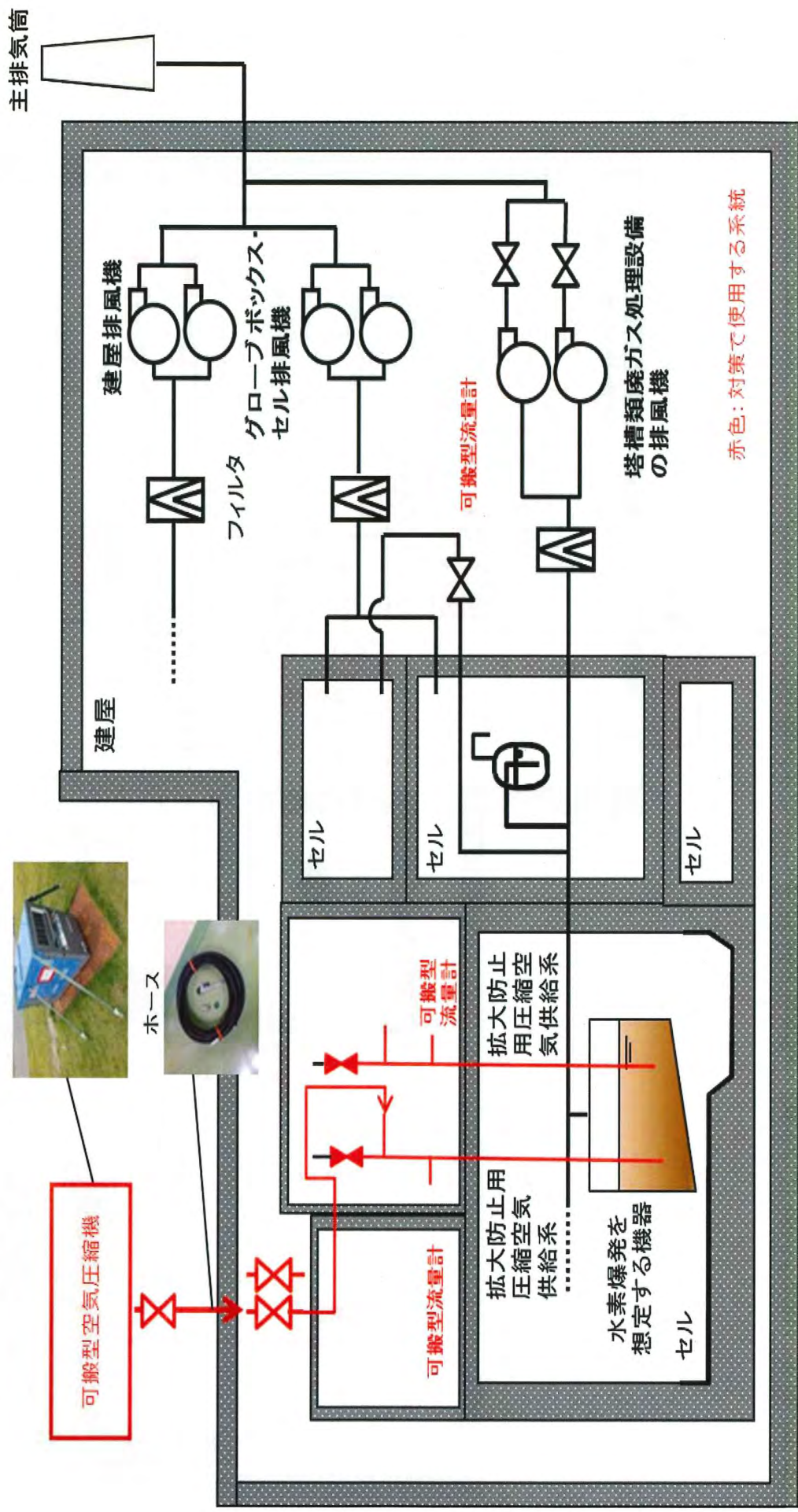


### 水素爆発に対する対策(発生防止)



赤色: 対策で使用する系統

### 水素爆発に対する対策 (拡大防止)

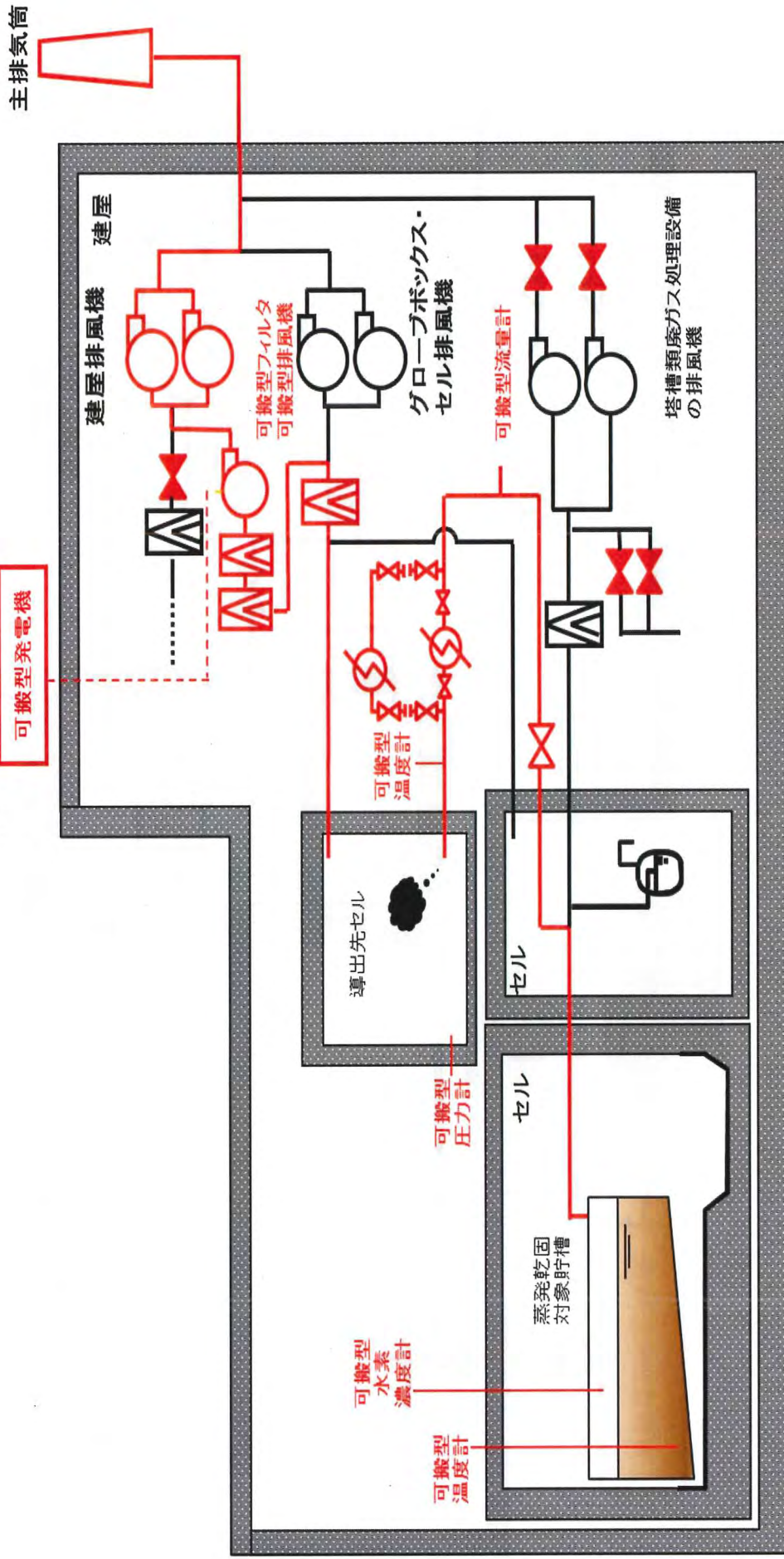


赤色: 対策で使用する系統



# 蒸発乾固対策※ 拡大防止対策（放出防止）（セル導出）

※：水素爆発対策を含む。



赤色：対策で使用する系統

月 日 : 現在

統括当直長による重大事故対策 (燃料損傷防止) の実施判断 ⇒ ( 月 日 )

初動対応 (現場確認、ルート決定、資機材 (ホース) 確認)

| 建屋名<br>及び<br>アクセス<br>ルート | 出発 | 建屋入域<br>現場環境<br>確認開始 | 溢水   |                               | 落下<br>障害物                          | 火災                                | 線量率<br>(mSv/h)     | 酸素<br>濃度<br>(%)                    | NOx<br>濃度<br>(ppm)     | APD<br>発報<br>(mSv) | 決定<br>ルート<br>(時刻) | 装備 | 建屋<br>退域 | 帰還 |
|--------------------------|----|----------------------|--|-------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------|------------------------------------|------------------------|--------------------|-------------------|----|----------|----|
|                          |    |                      | 水 (cm)                                       | 薬品<br>pH10以上<br>もしくは<br>pH4以下 |                                    |                                   |                    |                                    |                        |                    |                   |    |          |    |
| F                        | :  | :                    | O: 無し<br>Δ: 0以上30未満<br>x: 30以上<br>(中断: 50以上) | O: 無し<br>x: 有り                | O: 無し、消火成功<br>もしくは消火済<br>x: 初期消火不可 | O: 10未満<br>Δ: 10以上50未満<br>x: 50以上 | O: 18以上<br>x: 18未満 | O: 0.2未満<br>Δ: 0.2~10以下<br>x: 10超過 | O: 無し<br>Δ: 8<br>x: 50 | ( : )              |                   |    | :        | :  |
|                          |    |                      |  |                               |                                    |                                   |                    |                                    |                        |                    |                   |    |          |    |



(1/6)より

月 日 : 現在

小規模な水位低下

【燃料貯蔵プール等の冷却機能及び注水機能の喪失 (想定事故1)】  
 【燃料貯蔵プール等内の水の小規模な喪失 (想定事故2)】

・可搬型中型移送ポンプによる注水。

|     |                                |                     |                     |                     |
|-----|--------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 屋外  | 準備作業開始                         | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | 送水開始                | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |
|     | 屋外アクセスルート確保、建屋外ホース敷設<br>準備作業完了 |                     |                     |                     |
|     | 準備作業開始                         | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | プール注水開始             | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |
|     | 屋内ホース敷設<br>準備作業完了              |                     |                     |                     |
| F施設 | 準備作業開始                         | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | 可搬型水位計等の配備          | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |
|     | 準備作業完了                         |                     |                     |                     |
|     | ( 月 日 : ) ( 月 日 : )            | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |

大規模な水位低下

【燃料貯蔵プール等の冷却機能及び注水機能の喪失 (想定事故2超過)】  
 ・大型移送ポンプによるスプレイまたは注水。

|     |                                  |                     |                     |                     |
|-----|----------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 屋外  | 準備作業開始                           | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | 送水開始                | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |
|     | 屋外アクセスルート確保、建屋外ホース敷設<br>準備作業完了   |                     |                     |                     |
|     | 準備作業開始                           | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | プール注水開始             | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |
|     | 屋内ホース、スプレイまたは建屋内注水設備設置<br>準備作業完了 |                     |                     |                     |
| F施設 | 準備作業開始                           | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | 可搬型水位計等の配備          | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |
|     | 準備作業完了                           |                     |                     |                     |
|     | ( 月 日 : ) ( 月 日 : )              | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) | ( 月 日 : ) ( 月 日 : ) |

可搬型監視設備による監視

|                |           |              |
|----------------|-----------|--------------|
| 燃料貯蔵プール水位 (広域) | 燃料貯蔵プール水位 | 燃料貯蔵プール空間線量率 |
| m (TAF上)       | m (TAF上)  |              |
| m              | m         |              |

燃料有効長頂部の冠水

通常状態への  
復旧検討

使用済燃料の著しい損  
傷の進行を緩和

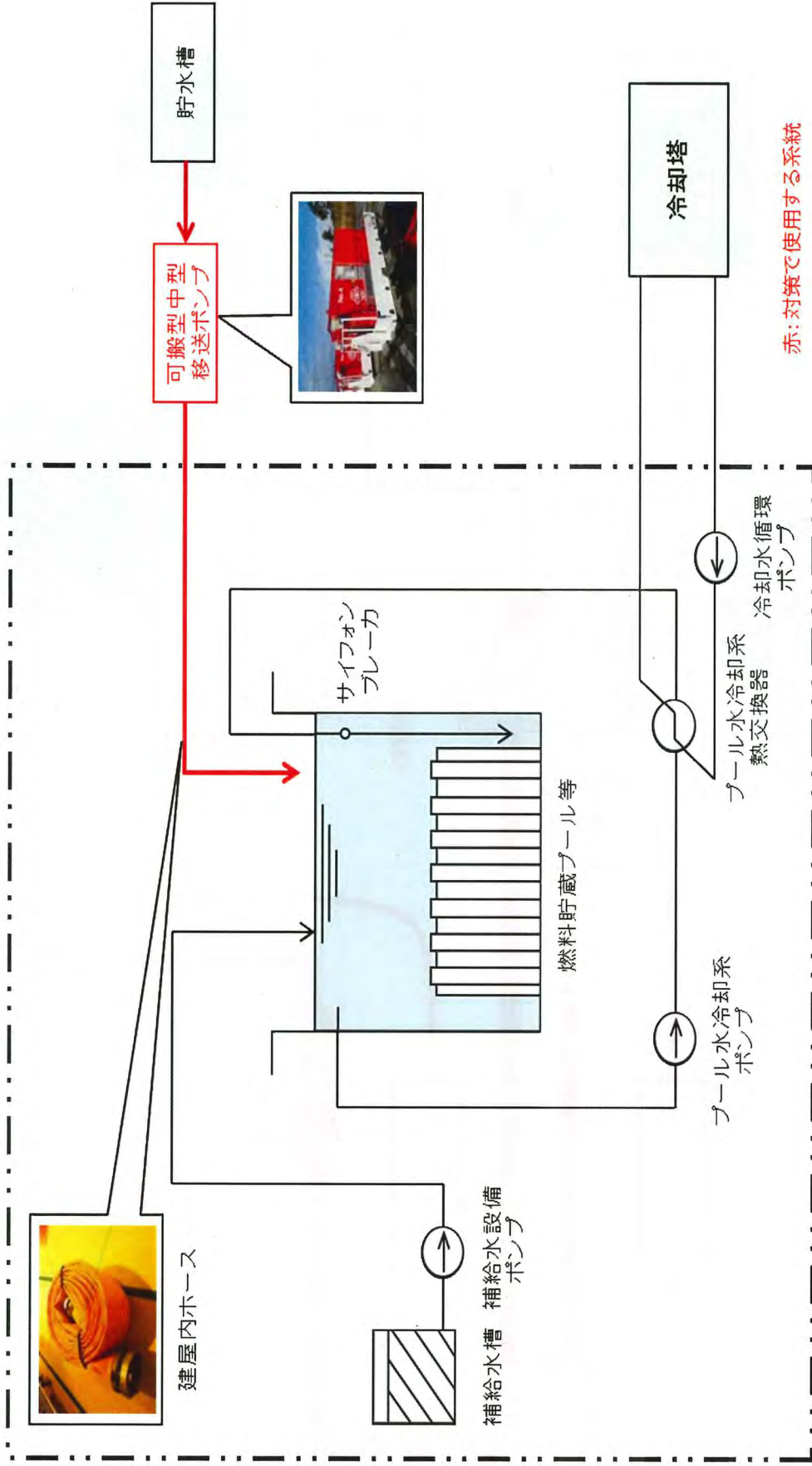
放出抑制  
(建屋への注水)

作業環境の悪化  
までに対策実施困難

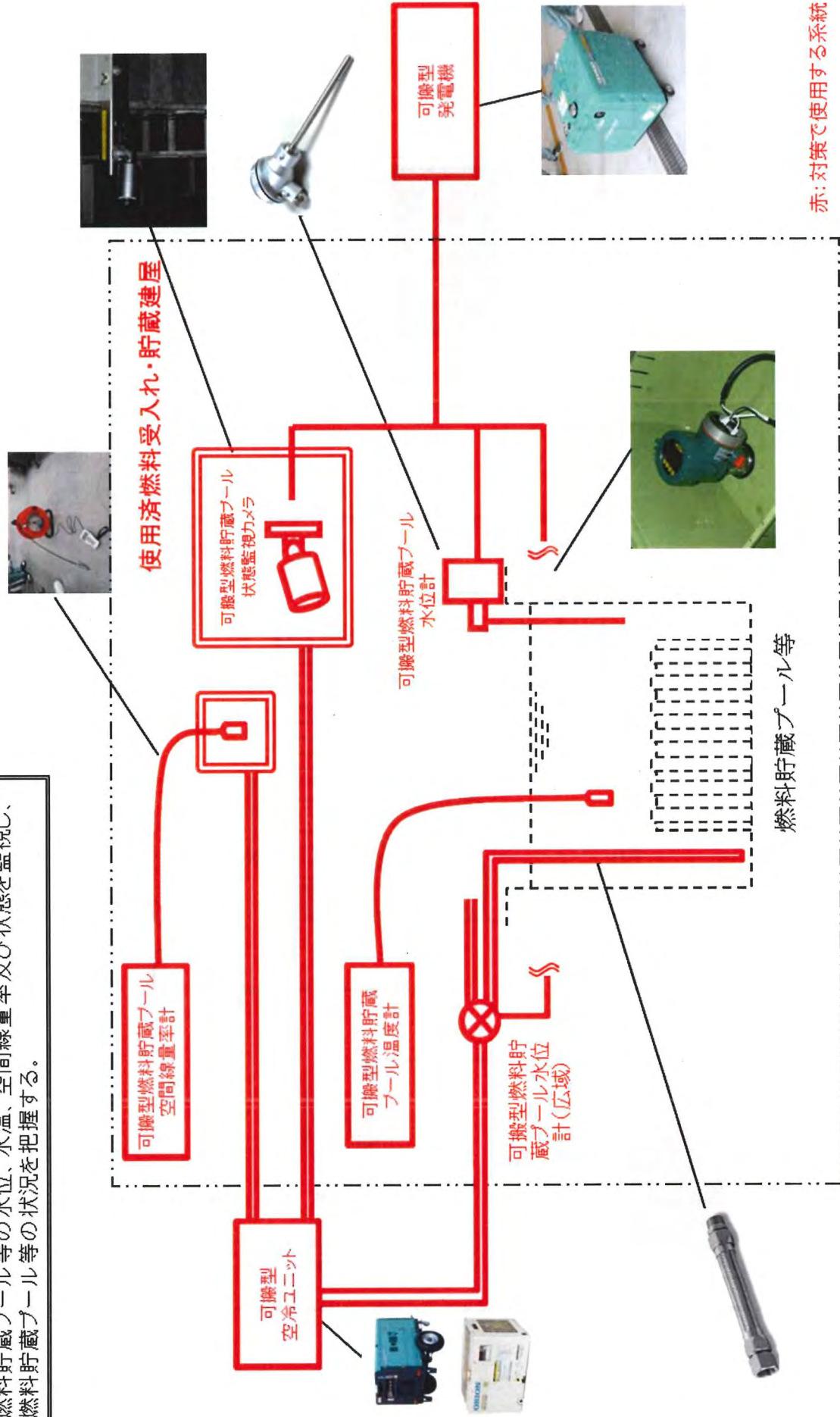


想定事故1  
燃料貯蔵プール等の冷却機能及び注水機能の喪失により、沸騰による水の蒸発によって水位が低下、使用済燃料が露出して損傷に至る

想定事故2  
サイフォン現象により燃料貯蔵プール等の水の小規模な喪失が発生し、燃料貯蔵プール等の水位が低下し、燃料が露出して損傷に至る



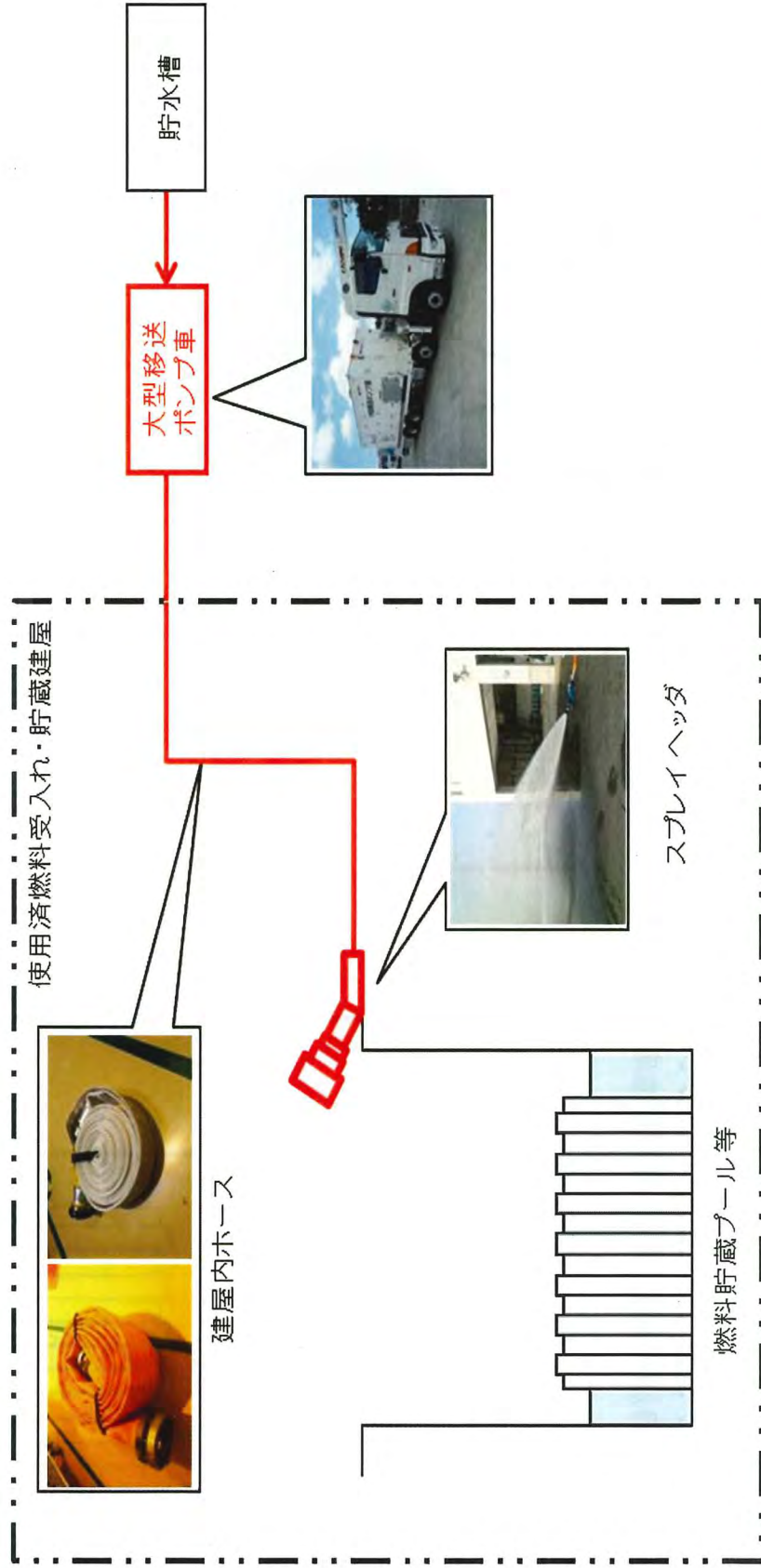
燃料貯蔵プール等の水位、水温、空間線量率及び状態を監視し、燃料貯蔵プール等の状況を把握する。



赤: 対策で使用する系統

想定事故2を超える事故  
燃料貯蔵プール等からの大規模な水の漏えいその他の要因により水位が異常に低下した場合

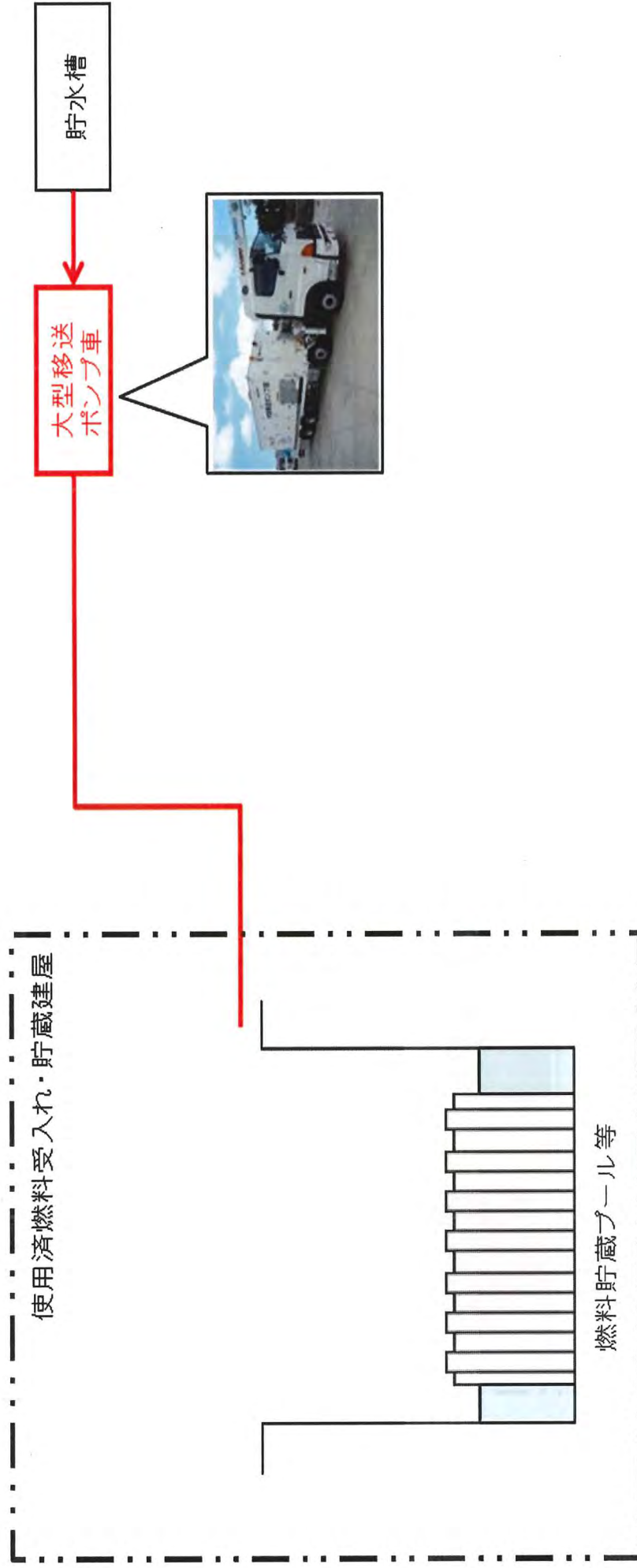
大型移送ポンプ車により燃料貯蔵プール等へスプレイを行い、燃料の損傷緩和を図る。



赤:対策で使用する系統



大型移送ポンプ車により使用済燃料受入れ・貯蔵建屋へ注水を行い、燃料の損傷緩和を図る。



赤: 対策で使用する系統



| 対策             | 作業番号    | 作業内容   | 作業班  | 要員数 | 時間                  |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|----------------|---------|--|--|-----|---------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                |         |  |  |     | 0:00                | 1:00 | 2:00 | 3:00 | 4:00 | 5:00 | 6:00 | 7:00 | 8:00 | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | 20:00 | 21:00 | 22:00 | 23:00 |
| 前処理<br>建屋      | 現場確認    | ・建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置  | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班                    | 6   | 建屋内37、38、39班 → KA14 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 19   | ・膨張槽液位確認   | 建屋内12班、建屋内13班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 22   | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測  | 建屋内14班、建屋内15班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 20   | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続、隔離)  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 21   | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、内部ループ健全性確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)  | 建屋内14班                                     | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 23   | ・貯槽溶液温度計測  | 建屋内15班                                     | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 受皿   | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 24   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 25   | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測  | 建屋内13班、建屋内14班<br>建屋内15班                    | 6   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 26   | ・貯槽注水、漏えい確認等   | 建屋内28班                                     | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| AA 27          | ・貯槽液位計測 | 建屋内29班   | 2  |     |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 水素爆発<br>発生防止   | AA 1    | ・可搬型建屋外ホース敷設   | 建屋内6班、建屋内7班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 2    | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計、可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置及び可搬型セル導出ユニット流量計設置   | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 3    | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 4    | ・可搬型空気圧縮機起動  | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 5    | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力確認   | 建屋内3班                                      | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 6    | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、可搬型セル導出ユニット流量確認   | 建屋内6班、建屋内7班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 水素爆発<br>拡大防止   | AA 7    | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置  | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 8    | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 9    | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始   | 建屋内9班                                      | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 10   | ・貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、可搬型セル導出ユニット流量確認   | 建屋内6班、建屋内7班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 拡大防止<br>(放出防止) | AA 28   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、隔離排気温度計設置  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 29   | ・凝縮器通水、漏えい確認及び凝縮器通水流量監視  | 建屋内16班                                     | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 11   | ・ダンパ閉止   | 建屋内33班                                     | 2   | 建屋内33班 → KA11       |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 12   | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置、可搬型凝縮器通水流量計設置   | 建屋内32班                                     | 2   | 建屋内32班 → KA11       |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 14   | ・可搬型導出先セル圧力計設置、可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計設置  | 建屋内34班                                     | 2   | 建屋内34班 → KA11       |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 15   | ・可搬型ダクト、可搬型フィルタ設置、可搬型電線ケーブル敷設、可搬型排風機設置   | 建屋内3班、建屋内6班<br>建屋内7班、建屋内8班<br>建屋内9班、建屋内10班 | 12  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 16   | ・可搬型発電機起動  | 建屋内6班                                      | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 17   | ・可搬型排風機起動準備  | 建屋内7班、建屋内8班                                | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 13   | ・可搬型水素濃度計設置  | 建屋内8班、建屋内9班<br>建屋内10班                      | 6   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AA 18   | ・可搬型導出先セル圧力計確認、可搬型排風機起動  | 建屋内3班、建屋内9班<br>建屋内10班                      | 6   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固<br>拡大防止   | AAコ1 1  | ・可搬型建屋内ホース等運搬(前処理建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内17班                                     | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AAコ1 2  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置、接続)(前処理建屋蒸発乾固 1)  | 建屋内20班、建屋内21班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AAコ1 3  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内22班、建屋内23班<br>建屋内24班                    | 6   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AAコ1 4  | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 1)  | 建屋内20班、建屋内21班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AAコ2 1  | ・可搬型建屋内ホース等運搬(前処理建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内3班                                      | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AAコ2 2  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置、接続)(前処理建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内22班、建屋内23班<br>建屋内24班、建屋内25班             | 8   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AAコ2 3  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内6班、建屋内7班<br>建屋内13班、建屋内14班               | 8   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AAコ2 4  | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内25班                                     | 2   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 計器監視<br>燃料の補給  | AA 30   | ・計器監視(貯槽溶液温度、水素掃気用圧縮空気圧力、水素掃気系統圧縮空気圧力、貯槽掃気流量、冷却水流量(内部ループ通水)、溶解槽セル圧力、放射性配管分岐第1セル圧力、水素濃度、貯槽液位、凝縮器出口排気温度、凝縮器通水流量)<br>・可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内11班、建屋内12班                              | 4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |

第14.2-1 図 重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目(その1)



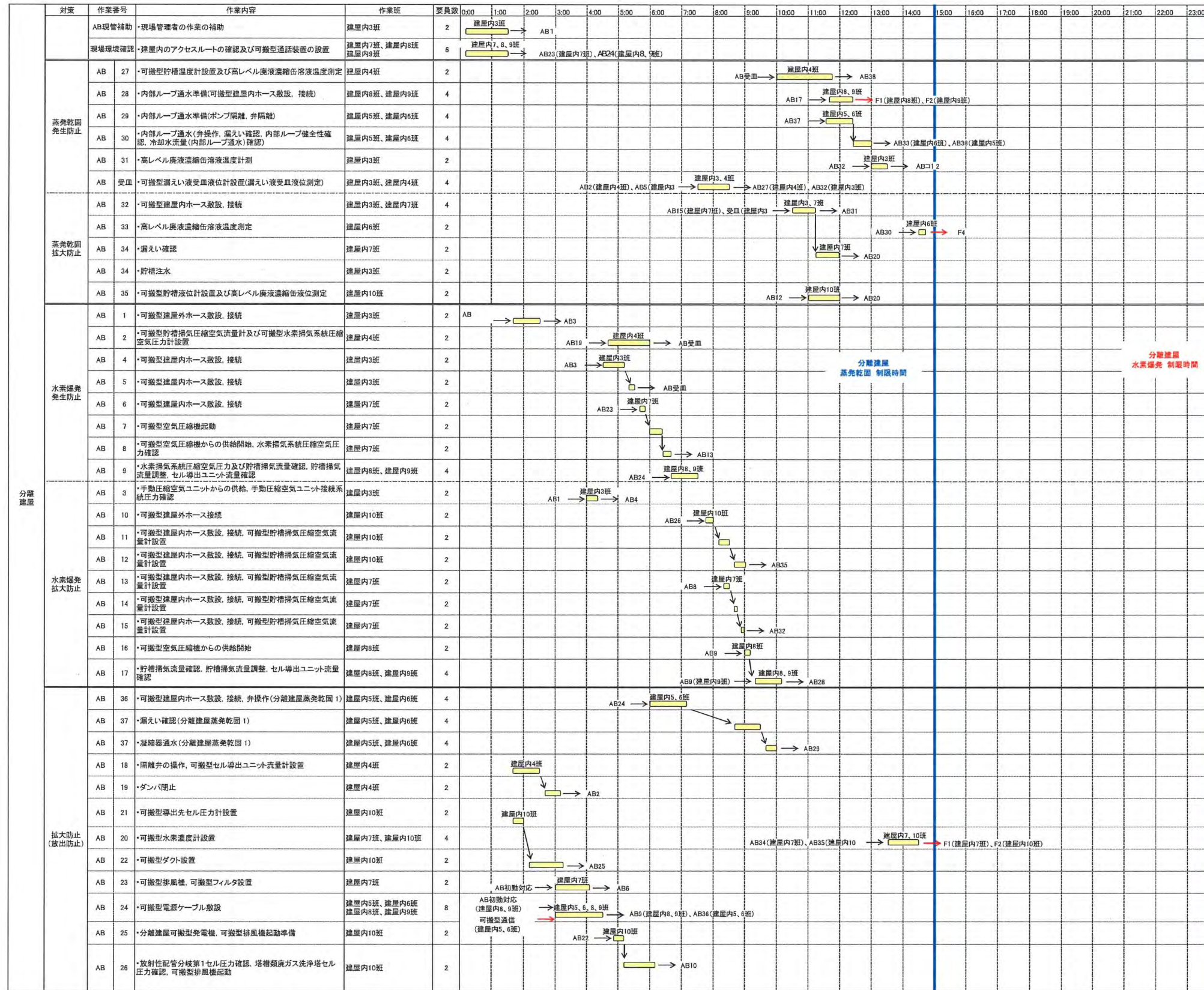




|               |         |  |  | (時間)                    |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|---------------|---------|--|--|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|--|--|
| 対策            | 作業番号    | 作業内容   | 作業班  | 要員数                     | 48:00 | 49:00 | 50:00 | 51:00 | 52:00 | 53:00 | 54:00 | 55:00 | 56:00 | 57:00 | 58:00 | 59:00 | 60:00 | 61:00 | 62:00 | 72:00 | 73:00 | 74:00 | 139:00 | 140:00 | 141:00 | 399:00 | 400:00 | 401:00 |  |  |  |
|               |         | 現場環境確認   | ・建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置                | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班 | 6     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| 蒸発乾固<br>発生防止  | AA 19   | ・膨張槽液位確認   | 建屋内12班、建屋内13班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 22   | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測  | 建屋内14班、建屋内15班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 20   | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続、隔離)  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 21   | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、内部ループ健全性確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)  | 建屋内14班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 23   | ・貯槽溶液温度計測  | 建屋内15班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 受皿   | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止  | AA 24   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 25   | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測  | 建屋内13班、建屋内14班<br>建屋内15班                    | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 26   | ・貯槽注水、漏えい確認等   | 建屋内28班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| AA 27         | ・貯槽液位計測 | 建屋内29班   | 2  |                         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| 水素爆発<br>発生防止  | AA 1    | ・可搬型建屋外ホース敷設   | 建屋内6班、建屋内7班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 2    | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計、可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置及び可搬型セル導出ユニット流量計設置   | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 3    | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内6班、建屋内9班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 4    | ・可搬型空気圧縮機起動  | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 5    | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力確認   | 建屋内3班                                      | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 6    | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、可搬型セル導出ユニット流量確認   | 建屋内6班、建屋内7班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| 水素爆発<br>拡大防止  | AA 7    | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置  | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 8    | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内8班、建屋内9班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 9    | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始   | 建屋内9班                                      | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 10   | ・貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、可搬型セル導出ユニット流量確認   | 建屋内6班、建屋内7班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| 前処理<br>建屋     | AA 28   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、隔離排気温度計設置  | 建屋内16班、建屋内17班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 29   | ・凝縮器通水、漏えい確認及び凝縮器通水流量監視  | 建屋内16班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 11   | ・ダンパ閉止   | 建屋内33班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 12   | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置、可搬型凝縮器通水流量計設置   | 建屋内32班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 14   | ・可搬型導出先セル圧力計設置、可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計設置  | 建屋内34班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 15   | ・可搬型ダクト、可搬型フィルタ設置、可搬型電源ケーブル敷設、可搬型排風機設置   | 建屋内3班、建屋内6班<br>建屋内7班、建屋内8班<br>建屋内9班、建屋内10班 | 12                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 16   | ・可搬型発電機起動  | 建屋内6班                                      | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 17   | ・可搬型排風機起動準備  | 建屋内7班、建屋内8班                                | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 13   | ・可搬型水素濃度計設置  | 建屋内8班、建屋内9班<br>建屋内10班                      | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AA 18   | ・可搬型導出先セル圧力計確認、可搬型排風機起動  | 建屋内3班、建屋内9班<br>建屋内10班                      | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止  | AAコ1 1  | ・可搬型建屋内ホース等運搬(前処理建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内17班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AAコ1 2  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置、接続)(前処理建屋蒸発乾固 1)  | 建屋内20班、建屋内21班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AAコ1 3  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内22班、建屋内23班<br>建屋内24班                    | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AAコ1 4  | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 1)  | 建屋内20班、建屋内21班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AAコ2 1  | ・可搬型建屋内ホース等運搬(前処理建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内3班                                      | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AAコ2 2  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置、接続)(前処理建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内22班、建屋内23班<br>建屋内24班、建屋内25班             | 8                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AAコ2 3  | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内6班、建屋内7班<br>建屋内13班、建屋内14班               | 8                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               | AAコ2 4  | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(前処理建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内25班                                     | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
| 計器監視<br>燃料の補給 | AA 30   | ・計器監視(貯槽溶液温度、水素掃気用圧縮空気圧力、水素掃気系統圧縮空気圧力、貯槽掃気流量、冷却水流量(内部ループ通水)、溶解槽セル圧力、放射性配管分岐第1セル圧力、水素濃度、貯槽液位、凝縮器出口排気温度、凝縮器通水流量)<br>・可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内11班、建屋内12班                              | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |
|               |         |  |  |                         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |        |        |  |  |  |

第14.2-1 図 重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目 (その3)





第14.2-2図 重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その1)







| 対策       | 作業番号                                    | 作業内容   | 作業班                           | 要員数          | 24:00 | 25:00 | 26:00 | 27:00 | 28:00 | 29:00 | 30:00 | 31:00 | 32:00 | 33:00 | 34:00 | 35:00 | 36:00 | 37:00 | 38:00 | 39:00 | 40:00 | 41:00 | 42:00 | 43:00 | 44:00 | 45:00 | 46:00 | 47:00 |  |  |  |
|----------|---|--|-------------------------------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|--|
|          |   |  |                               |              |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| 現場環境確認   | AB 現管補助                                 | 現場管理者の作業の補助                                    | 建屋内3班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | 現場環境確認                                  | 建屋内のアクセスートの確認及び可搬型通気装置の設置                      | 建屋内7班、建屋内8班、建屋内9班             | 6            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| 蒸発乾固発生防止 | AB 27                                   | 可搬型貯槽温度計設置及び高レベル廃液濃縮缶溶液温度測定                    | 建屋内4班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 28                                   | 内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)                      | 建屋内8班、建屋内9班                   | 4            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 29                                   | 内部ループ通水準備(ポンプ隔離、弁隔離)                           | 建屋内5班、建屋内6班                   | 4            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 30                                   | 内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、内部ループ健全性確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認) | 建屋内5班、建屋内6班                   | 4            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 31                                   | 高レベル廃液濃縮缶溶液温度測定                                | 建屋内3班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| 蒸発乾固拡大防止 | 受皿                                      | 可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)                     | 建屋内3班、建屋内4班                   | 4            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 32                                   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班、建屋内7班                   | 4            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 33                                   | 高レベル廃液濃縮缶溶液温度測定                                | 建屋内6班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 34                                   | 漏えい確認  | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 35                                   | 貯槽注水   | 建屋内3班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| 水素爆発発生防止 | AB 1                                    | 可搬型建屋外ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 2                                    | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置             | 建屋内4班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 4                                    | 可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 5                                    | 可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 6                                    | 可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 7                                    | 可搬型空気圧縮機起動                                     | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 8                                    | 可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気系統圧縮空気圧力確認                 | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 9                                    | 水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内8班、建屋内9班                   | 4            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 3                                    | 手動圧縮空気ユニットからの供給、手動圧縮空気ユニット接続系統圧力確認             | 建屋内3班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| 水素爆発拡大防止 | AB 10                                   | 可搬型建屋外ホース接続                                    | 建屋内10班                        | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 11                                   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内10班                        | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 12                                   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内10班                        | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 13                                   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 14                                   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 15                                   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 16                                   | 可搬型空気圧縮機からの供給開始                                | 建屋内8班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | AB 17                                   | 貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認                 | 建屋内8班、建屋内9班                   | 4            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          | 拡大防止(放出防止)                              | AB 36  | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作(分離建屋蒸発乾固1) | 建屋内5班、建屋内6班  | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          |   | AB 37  | 漏えい確認(分離建屋蒸発乾固1)              | 建屋内5班、建屋内6班  | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          |   | AB 37  | 凝縮器通水(分離建屋蒸発乾固1)              | 建屋内5班、建屋内6班  | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          |   | AB 18  | 隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置       | 建屋内4班        | 2     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          |   | AB 19  | ダンプ閉止                         | 建屋内4班        | 2     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          |   | AB 21  | 可搬型導出先セル圧力計設置                 | 建屋内10班       | 2     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
|          |   | AB 20  | 可搬型水素濃度計設置                    | 建屋内7班、建屋内10班 | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| AB 22    |   | 可搬型ダクト設置                                       | 建屋内10班                        | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| AB 23    |   | 可搬型排風機、可搬型フィルタ設置                               | 建屋内7班                         | 2            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| AB 24    |   | 可搬型電線ケーブル敷設                                    | 建屋内5班、建屋内6班、建屋内8班、建屋内9班       | 8            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| AB 25    | 分離建屋可搬型発電機、可搬型排風機起動準備                   | 建屋内10班   | 2                             |              |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |
| AB 26    | 放射線計管分岐第1セル圧力確認、塔槽類ガス洗浄塔セル圧力確認、可搬型排風機起動 | 建屋内10班   | 2                             |              |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |

第14.2-2図 重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その3)

| 対策             | 作業番号  | 作業内容  | 作業班                                       | 要員数 | 時間    |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|----------------|---|---|---|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                |   |   |   |     | 24:00 | 25:00 | 26:00 | 27:00 | 28:00 | 29:00 | 30:00 | 31:00 | 32:00 | 33:00 | 34:00 | 35:00 | 36:00 | 37:00 | 38:00 | 39:00 | 40:00 | 41:00 | 42:00 | 43:00 | 44:00 | 45:00 | 46:00 | 47:00 |
| 蒸発乾固発生防止       | ABL/1 1   | 可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内22班、建屋内23班、建屋内24班                      | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/1 2   | 膨張槽液位確認(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内22班、建屋内23班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/1 3   | 可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内24班、建屋内25班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/1 4   | 内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内22班、建屋内23班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/1 5   | 内部ループ通水準備(ポンプ隔離、弁隔離)(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内22班、建屋内23班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/1 6   | 内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量)(内部ループ通水)確認(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内24班、建屋内25班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/1 7   | 貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内36班                                    | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/1 受血  | 可搬型漏えい液受血液位計設置(漏えい液受血液位測定)(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内40班                                    | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/2 1   | 可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内30班、建屋内31班、建屋内40班                      | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/2 2   | 膨張槽液位確認(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内34班、建屋内35班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/2 3   | 可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内32班、建屋内33班、建屋内37班、建屋内38班、建屋内39班、建屋内40班 | 12  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | ABL/2 4   | 内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内30班、建屋内31班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ABL/2 5        | 内部ループ通水準備(ポンプ隔離、弁隔離)(分離建屋蒸発乾固 3)                | 建屋内30班、建屋内31班   | 4   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ABL/2 6        | 内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量)(内部ループ通水)確認(分離建屋蒸発乾固 3) | 建屋内32班、建屋内33班   | 4   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ABL/2 7        | 貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 3)                            | 建屋内37班  | 2   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ABL/2 受血       | 可搬型漏えい液受血液位計設置(漏えい液受血液位測定)(分離建屋蒸発乾固 3)          | 建屋内28班、建屋内29班、建屋内30班、建屋内31班、建屋内34班、建屋内35班   | 12  |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 分離建屋蒸発乾固拡大防止   | AB/1 1  | 冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(分離建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内11班、建屋内12班、建屋内13班                      | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/1 2  | 冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力)(冷却コイル通水)確認(分離建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内3班、建屋内6班                               | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/1 3  | 冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力)(冷却コイル通水)確認(分離建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内3班、建屋内6班                               | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/2 1  | 可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内8班、建屋内9班、建屋内10班                        | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/2 2  | 冷却コイル又は冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内15班、建屋内16班、建屋内17班                      | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/2 3  | 冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力)(冷却コイル又は冷却ジャケット通水)確認(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内28班、建屋内29班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/2 4  | 冷却コイル又は冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力)(冷却コイル又は冷却ジャケット通水)確認(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内34班、建屋内35班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/3 1  | 可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内8班、建屋内9班、建屋内10班                        | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/3 2  | 冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内3班、建屋内6班、建屋内7班、建屋内8班、建屋内9班、建屋内10班      | 12  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/3 3  | 冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力)(冷却コイル通水)確認(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内6班、建屋内7班、建屋内8班、建屋内9班                   | 8   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/3 4  | 冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力)(冷却コイル通水)確認(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内6班、建屋内7班、建屋内8班、建屋内9班                   | 8   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/機1 1   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内6班、建屋内7班                               | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| AB/機1 2        | 貯槽溶液温度測定(分離建屋蒸発乾固 3)                            | 建屋内6班   | 2   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| AB/機1 3        | 漏えい確認(分離建屋蒸発乾固 3)                               | 建屋内7班   | 2   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| AB/機1 4        | 可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位測定(分離建屋蒸発乾固 3)                  | 建屋内8班   | 2   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| AB/機1 5        | 貯槽注水(分離建屋蒸発乾固 3)                                | 建屋内8班   | 2   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固拡大防止(放出防止) | AB/凝1 1   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作(分離建屋蒸発乾固 2、3)  | 建屋内36班、建屋内38班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/凝1 2   | 漏えい確認(分離建屋蒸発乾固 2、3)   | 建屋内39班、建屋内40班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AB/凝1 3   | 凝縮器通水(分離建屋蒸発乾固 2、3)   | 建屋内36班、建屋内38班                             | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 計器監視           | AB 38   | 計器監視(水素揚気系統圧縮空気圧力、貯槽掃気流量、高レベル臭液濃縮器溶液温度、冷却水流量(内部ループ通水)、貯槽溶液温度、放射能配管分岐第1セル圧力、塔槽脱ガス洗浄塔セル圧力、水素濃度、貯槽掃気流量、高レベル臭液濃縮器溶液位、凝縮器出口排気温度、冷却水流量(凝縮器通水)貯槽溶液温度、貯槽液位) | 建屋内4班、建屋内5班                               | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |

第14.2-2図 重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その4)



| 対策           | 作業番号                                      | 作業内容  | 作業班                             | 要員数         | 48:00 | 49:00 | 50:00 | 51:00 | 52:00 | 53:00 | 54:00 | 55:00 | 56:00 | 57:00 | 58:00 | 59:00 | 60:00 | 61:00 | 62:00 | 63:00 | 64:00 | 65:00 | 66:00 | 67:00 | 68:00 | 69:00 | 70:00 | 71:00 |  |
|--------------|---|---|---------------------------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
|              |   |   |                                 |             |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 現場補助      |   | ・現場管理者の作業の補助                                    | 建屋内3班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              |   | ・現場環境確認   | 建屋内7班、建屋内8班<br>建屋内9班            | 6           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固<br>発生防止 | AB 27                                     | ・可搬型貯槽温度計設置及び高レベル廃液濃縮缶溶液温度測定                    | 建屋内4班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 28                                     | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)                      | 建屋内8班、建屋内9班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 29                                     | ・内部ループ通水準備(ポンプ開通、弁隔離)                           | 建屋内5班、建屋内6班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 30                                     | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、内部ループ健全性確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認) | 建屋内5班、建屋内6班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 31                                     | ・高レベル廃液濃縮缶溶液温度計測                                | 建屋内3班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 受皿                                     | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)                     | 建屋内3班、建屋内4班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止 | AB 32                                     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班、建屋内7班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 33                                     | ・高レベル廃液濃縮缶溶液温度測定                                | 建屋内6班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 34                                     | ・漏えい確認  | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 34                                     | ・貯槽注水   | 建屋内3班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 35                                     | ・可搬型貯槽液位計設置及び高レベル廃液濃縮缶液位測定                      | 建屋内10班                          | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 水素爆発<br>発生防止 | AB 1                                      | ・可搬型建屋外ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 2                                      | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置             | 建屋内4班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 4                                      | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 5                                      | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内3班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 6                                      | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続                                 | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 7                                      | ・可搬型空気圧縮機起動                                     | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 8                                      | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気系統圧縮空気圧力確認                 | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 9                                      | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内8班、建屋内9班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 3                                      | ・手動圧縮空気ユニットからの供給、手動圧縮空気ユニット接続系統圧力確認             | 建屋内3班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 水素爆発<br>拡大防止 | AB 10                                     | ・可搬型建屋外ホース接続                                    | 建屋内10班                          | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 11                                     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内10班                          | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 12                                     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内10班                          | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 13                                     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 14                                     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 15                                     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 16                                     | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始                                | 建屋内8班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | AB 17                                     | ・貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認                 | 建屋内8班、建屋内9班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              | 拡大防止<br>(放出防止)                            | AB 36   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作(分離建屋蒸発乾固 1) | 建屋内5班、建屋内6班 | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|              |   | AB 37   | ・漏えい確認(分離建屋蒸発乾固 1)              | 建屋内5班、建屋内6班 | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 37        |   | ・凝縮器通水(分離建屋蒸発乾固 1)                              | 建屋内5班、建屋内6班                     | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 18        |   | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置                        | 建屋内4班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 19        |   | ・ダンパ閉止  | 建屋内4班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 21        |   | ・可搬型導出先セル圧力計設置                                  | 建屋内10班                          | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 20        |   | ・可搬型水素濃度計設置                                     | 建屋内7班、建屋内10班                    | 4           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 22        |   | ・可搬型ダクト設置                                       | 建屋内10班                          | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 23        |   | ・可搬型排風機、可搬型フィルタ設置                               | 建屋内7班                           | 2           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 24        |   | ・可搬型電源ケーブル敷設                                    | 建屋内5班、建屋内6班<br>建屋内8班、建屋内9班      | 8           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 25        | ・分離建屋可搬型発電機、可搬型排風機起動準備                    | 建屋内10班  | 2                               |             |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| AB 26        | ・放射性配管分岐第1セル圧力確認、塔槽類腐ガス洗浄塔セル圧力確認、可搬型排風機起動 | 建屋内10班  | 2                               |             |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |

第14.2-2 図 重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目 (その5)



| 対策             | 作業番号     | 作業内容  | 作業班  | 要員数                     | 48:00 | 49:00 | 50:00 | 51:00 | 52:00 | 53:00 | 54:00 | 55:00 | 56:00 | 57:00 | 58:00 | 59:00 | 60:00 | 61:00 | 62:00 | 63:00 | 64:00 | 65:00 | 66:00 | 67:00 | 517:00 | 518:00 | 519:00 | 520:00 |  |  |
|----------------|----------|---|--|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| 蒸発乾固発生防止       | ABJL1 1  | ・可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内22班、建屋内23班<br>建屋内24班  | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL1 2  | ・膨張槽液位確認(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内22班、建屋内23班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL1 3  | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内24班、建屋内25班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL1 4  | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内22班、建屋内23班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL1 5  | ・内部ループ通水準備(ポンプ隔離、弁隔離)(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内22班、建屋内23班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL1 6  | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内24班、建屋内25班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL1 7  | ・貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内36班   | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL1 受皿 | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内40班   | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 1  | ・可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内40班  | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 2  | ・膨張槽液位確認(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内34班、建屋内35班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 3  | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内32班、建屋内33班<br>建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                | 12                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 4  | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内30班、建屋内31班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 5  | ・内部ループ通水準備(ポンプ隔離、弁隔離)(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内30班、建屋内31班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 6  | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内32班、建屋内33班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 7  | ・貯槽溶液温度計測(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内37班   | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | ABJL2 受皿 | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内34班、建屋内35班                | 12                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | 分離建屋     | ABCO1 1   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(分離建屋蒸発乾固 1)                 | 建屋内11班、建屋内12班<br>建屋内13班 | 6     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                |          | ABCO1 2   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 1) | 建屋内3班、建屋内6班             | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO1 3        |          | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 1)  | 建屋内3班、建屋内6班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO2 1        |          | ・可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内8班、建屋内9班<br>建屋内10班  | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO2 2        |          | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内15班、建屋内16班<br>建屋内17班  | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO2 3        |          | ・冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル又は冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル又は冷却ジャケット通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内28班、建屋内29班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO2 4        |          | ・冷却コイル又は冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル又は冷却ジャケット通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内34班、建屋内35班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO3 1        |          | ・可搬型建屋内ホース等運搬(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内8班、建屋内9班<br>建屋内10班  | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO3 2        |          | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内3班、建屋内6班<br>建屋内7班、建屋内8班<br>建屋内9班、建屋内10班                     | 12                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO3 3        |          | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内6班、建屋内7班<br>建屋内8班、建屋内9班                                     | 8                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| ABCO3 4        |          | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内6班、建屋内7班<br>建屋内8班、建屋内9班                                     | 8                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| AB機1 1         |          | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内6班、建屋内7班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| AB機1 2         |          | ・貯槽溶液温度測定(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内6班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| AB機1 3         |          | ・漏えい確認(分離建屋蒸発乾固 3)  | 建屋内7班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| AB機1 4         |          | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位測定(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内8班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| AB機1 5         |          | ・貯槽注水(分離建屋蒸発乾固 3)   | 建屋内8班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| 蒸発乾固拡大防止(放出防止) |          | AB凝1 1  | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作(分離建屋蒸発乾固 2、3)                              | 建屋内36班、建屋内38班           | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                |          | AB凝1 2  | ・漏えい確認(分離建屋蒸発乾固 2、3)   | 建屋内38班、建屋内40班           | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
|                | AB凝1 3   | ・凝縮器通水(分離建屋蒸発乾固 2、3)  | 建屋内36班、建屋内38班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |
| 計器監視           | AB 38    | ・計器監視(水素掃気系統圧縮空気圧力、貯槽掃気流量、高レベル後液濃縮槽溶液温度、冷却水流量(内部ループ通水)、貯槽溶液温度、放射性配管分岐第1セル圧力、塔増強ガス洗浄塔セル圧力、水素濃度、貯槽掃気流量、高レベル後液濃縮槽液位、凝縮器出口排気温度、冷却水流量(凝縮器通水)貯槽溶液温度、貯槽液位) | 建屋内4班、建屋内5班  | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |        |        |        |  |  |

第14.2-2図 重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その6)



| 対策         | 作業番号      | 作業内容   | 作業班   | 要員数           | 時間   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------------|-----------|--|---|---------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            |           |  |   |               | 0:00 | 1:00 | 2:00 | 3:00 | 4:00 | 5:00 | 6:00 | 7:00 | 8:00 | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | 20:00 | 21:00 | 22:00 | 23:00 |
| 現場管理補助     | AC, CA    | 現場管理者の作業の補助  | 建屋内19班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | 現場環境確認    | 建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置                                     | 建屋内13班、建屋内22班<br>建屋内23班   | 6             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固発生防止   | AC 20     | ・膨張槽液位測定   | 建屋内23班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 21     | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測  | 建屋内14班、建屋内15班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 22     | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁隔離)                                 | 建屋内14班、建屋内15班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 23     | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)                           | 建屋内14班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 24     | ・貯槽溶液温度計測  | 建屋内15班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固拡大防止   | AC 受血     | ・可搬型漏えい液受血液位計設置(漏えい液受血液位測定)                                    | 建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内18班   | 6             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 25     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、漏えい確認  | 建屋内18班、建屋内19班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 26     | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測  | 建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内20班   | 6             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 27     | ・貯槽注水  | 建屋内16班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| AC 28      | ・貯槽液位測定   | 建屋内40班   | 2   |               |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 水素爆発発生防止   | AC 2      | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース敷設、接続                                     | 建屋内27班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 3      | ・可搬型貯槽空気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置                            | 建屋内24班、建屋内25班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 4      | ・可搬型建屋内ホース接続   | 建屋内24班、建屋内25班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 5      | ・可搬型空気圧縮機起動  | 建屋内27班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 6      | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気用圧縮空気圧力確認                                 | 建屋内21班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 7      | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認              | 建屋内21班、建屋内22班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 11     | ・手動圧縮空気ユニットからかはん系統への圧縮空気供給                                     | 建屋内11班、建屋内12班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 水素爆発拡大防止   | AC 8      | ・可搬型建屋内ホース接続(建屋入口)   | 建屋内23班、建屋内24班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 9      | ・可搬型建屋内ホース接続(建屋内)、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気用圧縮空気圧力計設置            | 建屋内23班、建屋内24班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 10     | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気用圧縮空気圧力確認                                 | 建屋内23班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 11     | ・水素掃気用圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認                   | 建屋内21班、建屋内22班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 29     | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、排気温度計設置  | 建屋内11班、建屋内12班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 拡大防止(放出防止) | AC 30     | ・漏えい確認等、凝縮器通水  | 建屋内11班、建屋内12班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 12     | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置                                       | 建屋内14班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 13     | ・可搬型導出先セル圧力計設置   | 建屋内14班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 14     | ・ダンパ閉止   | 建屋内15班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 15     | ・可搬型水素温度計設置  | 建屋内26班、建屋内27班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 16     | ・可搬型ダクト、可搬型排風機、可搬型フィルタの設置                                      | 建屋内19班、建屋内20班<br>建屋内21班、建屋内24班<br>建屋内25班、建屋内26班   | 12            |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 17     | ・可搬型排風機起動準備  | 建屋内13班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 18     | ・放射性配管分岐第1セル圧力確認、プルトニウム系塔槽類廃ガス洗浄塔セル圧力確認、可搬型排風機起動               | 建屋内13班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 19     | ・可搬型電源ケーブル敷設   | 建屋内11班、建屋内12班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 31     | ・可搬型建屋内ホース等運搬(精製建屋蒸発乾固 1)                                      | 建屋内20班、建屋内22班<br>建屋内23班   | 6             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固拡大防止   | AC 31     | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(精製建屋蒸発乾固 1)                 | 建屋内20班、建屋内22班<br>建屋内23班   | 6             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 31     | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 1) | 建屋内21班、建屋内22班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 31     | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 1)               | 建屋内22班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 31     | ・可搬型建屋内ホース等運搬(精製建屋蒸発乾固 2)                                      | 建屋内23班、建屋内24班<br>建屋内25班   | 6             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 31     | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(精製建屋蒸発乾固 2)                 | 建屋内23班、建屋内24班<br>建屋内25班   | 6             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 31     | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 2) | 建屋内20班、建屋内21班   | 4             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | AC 31     | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 2)               | 建屋内20班  | 2             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|            | 計器監視燃料の補給 | AC 31  | ・計器監視(貯槽溶液温度、冷却水流量(内部ループ通水)、水素掃気系統圧縮空気圧力、貯槽掃気圧縮空気流量、放射性配管分岐第1セル圧力、プルトニウム系塔槽類廃ガス洗浄塔セル圧力確認、水素温度、貯槽液位、凝縮器出口排気温度、凝縮器通水流量)<br>・可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内26班、建屋内27班 | 4    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |

第14.2-3図 重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その1)



| 対策             | 作業番号           | 作業内容  | 作業班   | 要員数                     | 24:00 | 25:00 | 26:00 | 27:00 | 28:00 | 29:00 | 30:00 | 31:00 | 32:00 | 33:00 | 34:00 | 35:00 | 36:00 | 37:00 | 38:00 | 39:00 | 40:00 | 41:00 | 42:00 | 43:00 | 44:00 | 45:00 | 46:00 | 47:00 |
|----------------|----------------|---|---|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 現場管理           | AC, CA<br>現場補助 | ・現場管理者の作業の補助  | 建屋内19班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | 現場環境確認         | ・建屋内のアクセスの確認及び可搬型通話装置の設置  | 建屋内13班、建屋内22班<br>建屋内23班                         | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固<br>発生防止   | AC 20          | ・膨張槽液位測定  | 建屋内23班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 21          | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測   | 建屋内14班、建屋内15班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 22          | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁隔離)  | 建屋内14班、建屋内15班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 23          | ・内部ループ通水(弁操作、漏れ確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)   | 建屋内14班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 24          | ・貯槽溶液温度計測   | 建屋内15班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 受血          | ・可搬型漏れ液受血液位計設置(漏れ液受血液位測定)   | 建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内18班                         | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固<br>拡大防止   | AC 25          | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、漏れ確認  | 建屋内18班、建屋内19班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 26          | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測   | 建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内20班                         | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 27          | ・貯槽注水   | 建屋内16班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 28          | ・貯槽液位測定   | 建屋内40班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 水素漏れ<br>発生防止   | AC 2           | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内27班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 3           | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置   | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 4           | ・可搬型建屋内ホース接続  | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 5           | ・可搬型空気圧縮機起動   | 建屋内27班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 6           | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気用圧縮空気圧力確認  | 建屋内21班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 7           | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内21班、建屋内22班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 1           | ・手動圧縮空気ユニットからかくはん系統への圧縮空気供給   | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 水素漏れ<br>拡大防止   | AC 8           | ・可搬型建屋内ホース接続(建屋入口)  | 建屋内23班、建屋内24班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 9           | ・可搬型建屋内ホース接続(建屋内)、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気用圧縮空気圧力計設置   | 建屋内23班、建屋内24班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 10          | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気用圧縮空気圧力確認  | 建屋内23班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 11          | ・水素掃気用圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認  | 建屋内21班、建屋内22班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 29          | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、排気温度計設置   | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 拡大防止<br>(放出防止) | AC 30          | ・漏れ確認等、凝縮器通水  | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 12          | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置  | 建屋内14班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 13          | ・可搬型導出先セル圧力計設置  | 建屋内14班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 14          | ・ダンパ閉止  | 建屋内15班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 15          | ・可搬型水素濃度計設置   | 建屋内26班、建屋内27班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 16          | ・可搬型ダクト、可搬型排風機、可搬型フィルタの設置   | 建屋内19班、建屋内20班<br>建屋内21班、建屋内24班<br>建屋内25班、建屋内26班 | 12                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 17          | ・可搬型排風機起動準備   | 建屋内13班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 18          | ・放射性配管分岐第1セル圧力確認、プルトニウム系塔槽類ガス洗浄セル圧力確認、可搬型排風機起動  | 建屋内13班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | AC 19          | ・可搬型電源ケーブル敷設  | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                | 蒸発乾固<br>拡大防止   | ACコ1 1  | ・可搬型建屋内ホース等運搬(精製建屋蒸発乾固 1)                       | 建屋内20班、建屋内22班<br>建屋内23班 | 6     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ACコ1 2         |                | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(精製建屋蒸発乾固 1)  | 建屋内20班、建屋内22班<br>建屋内23班                         | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ACコ1 3         |                | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏れ確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内21班、建屋内22班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ACコ1 4         |                | ・冷却コイル通水(弁操作、漏れ確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 1)   | 建屋内22班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ACコ2 1         |                | ・可搬型建屋内ホース等運搬(精製建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内23班、建屋内24班<br>建屋内25班                         | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ACコ2 2         |                | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(精製建屋蒸発乾固 2)  | 建屋内23班、建屋内24班<br>建屋内25班                         | 6                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ACコ2 3         |                | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏れ確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内20班、建屋内21班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| ACコ2 4         |                | ・冷却コイル通水(弁操作、漏れ確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固 2)   | 建屋内20班  | 2                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 計器監視<br>燃料の補給  | AC 31          | ・計器監視(貯槽溶液温度、冷却水流量(内部ループ通水)、水素掃気系統圧縮空気圧力、貯槽掃気圧縮空気流量、放射性配管分岐第1セル圧力、プルトニウム系塔槽類ガス洗浄セル圧力確認、水素濃度、貯槽液位、凝縮器出口排気温度、凝縮器通水流量)・可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内26班、建屋内27班                                   | 4                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |

第14.2-3図 重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その2)



| 対策         | 作業番号   | 作業内容  | 作業班   | 要員数 | 48:00  | 49:00  | 50:00  | 51:00  | 52:00  | 53:00  | 54:00  | 55:00  | 56:00  | 57:00  | 58:00  | 59:00  | 60:00  | 61:00  | 62:00  | 63:00  | 64:00  | 65:00  | 66:00  | 67:00  | 68:00  | 69:00  | 70:00  | 71:00  |  |
|------------|--------|---|---|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|
|            |        |   |   |     |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 現場補助       | AC, CA | ・現場管理者の作業の補助  | 建屋内19班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | 現場環境確認 | ・建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置   | 建屋内13班、建屋内22班<br>建屋内23班                         | 6   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 蒸発乾固発生防止   | AC 20  | ・膨張槽液位測定  | 建屋内23班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 21  | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計  | 建屋内14班、建屋内15班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 22  | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁隔離)  | 建屋内14班、建屋内15班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 23  | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)  | 建屋内14班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 24  | ・貯槽溶液温度計  | 建屋内15班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 受皿  | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)   | 建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内18班                         | 6   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 蒸発乾固拡大防止   | AC 25  | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、漏えい確認   | 建屋内18班、建屋内19班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 26  | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計  | 建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内20班                         | 6   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 27  | ・貯槽注水   | 建屋内16班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 28  | ・貯槽液位測定   | 建屋内40班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 水素爆発発生防止   | AC 2   | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内27班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 3   | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置   | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 4   | ・可搬型建屋内ホース接続  | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 5   | ・可搬型空気圧縮機起動   | 建屋内27班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 6   | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気用圧縮空気圧力確認  | 建屋内21班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 7   | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内21班、建屋内22班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 1   | ・手動圧縮空気ユニットからかはん系統への圧縮空気供給  | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 水素爆発拡大防止   | AC 8   | ・可搬型建屋内ホース接続(建屋入口)  | 建屋内23班、建屋内24班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 9   | ・可搬型建屋内ホース接続(建屋内)、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気用圧縮空気圧力計設置   | 建屋内23班、建屋内24班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 10  | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気用圧縮空気圧力確認  | 建屋内23班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 11  | ・水素掃気用圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認  | 建屋内21班、建屋内22班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 29  | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、掃気温度計設置   | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 拡大防止(放出防止) | AC 30  | ・漏えい確認等、凝縮器通水   | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 12  | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置  | 建屋内14班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 13  | ・可搬型導出先セル圧力計設置  | 建屋内14班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 14  | ・ダンパ閉止  | 建屋内15班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 15  | ・可搬型水素濃度計設置   | 建屋内26班、建屋内27班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 16  | ・可搬型ダクト、可搬型排風機、可搬型フィルタの設置   | 建屋内19班、建屋内20班<br>建屋内21班、建屋内24班<br>建屋内25班、建屋内26班 | 12  |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 17  | ・可搬型排風機起動準備   | 建屋内13班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 18  | ・放射性配管分岐第1セル圧力確認、プルトニウム系塔槽類廃ガス洗浄塔セル圧力確認、可搬型排風機起動  | 建屋内13班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | AC 19  | ・可搬型電源ケーブル敷設  | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 蒸発乾固拡大防止   | ACコ1 1 | ・可搬型建屋内ホース等運搬(精製建屋蒸発乾固1)  | 建屋内20班、建屋内22班<br>建屋内23班                         | 6   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | ACコ1 2 | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(精製建屋蒸発乾固1)   | 建屋内20班、建屋内22班<br>建屋内23班                         | 6   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | ACコ1 3 | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固1)   | 建屋内21班、建屋内22班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | ACコ1 4 | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固1)   | 建屋内22班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | ACコ2 1 | ・可搬型建屋内ホース等運搬(精製建屋蒸発乾固2)  | 建屋内23班、建屋内24班<br>建屋内25班                         | 6   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | ACコ2 2 | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル圧力計設置)(精製建屋蒸発乾固2)   | 建屋内23班、建屋内24班<br>建屋内25班                         | 6   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | ACコ2 3 | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固2)   | 建屋内20班、建屋内21班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            | ACコ2 4 | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(精製建屋蒸発乾固2)   | 建屋内20班  | 2   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
| 計器監視燃料の補給  | AC 31  | ・計器監視(貯槽溶液温度、冷却水流量(内部ループ通水)、水素掃気系統圧縮空気圧力、貯槽掃気圧縮空気流量、放射性配管分岐第1セル圧力、プルトニウム系塔槽類廃ガス洗浄塔セル圧力確認、水素濃度、貯槽液位、凝縮器出口排気温度、凝縮器通水流量)<br>・可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内26班、建屋内27班                                   | 4   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |
|            |        |   |   |     | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 | 建屋内26班 |  |

第14.2-3 図 重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目 (その3)



| 対策               | 作業番号   | 作業内容  | 作業班   | 要員数                     | 時間  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------------------|--------|---|---|-------------------------|---|---------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
|                  |        |   |   |                         | 0:00  | 1:00                | 2:00 | 3:00 | 4:00 | 5:00 | 6:00 | 7:00 | 8:00 | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | 20:00 | 21:00 | 22:00 | 23:00 |  |
|                  |        | 現場環境確認  | 建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置                      | 建屋内20班、建屋内21班<br>建屋内24班 | 6   | 建屋内20、21、24班 → AC16 |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固<br>発生防止     | CA 20  | 膨張槽液位確認   | 建屋内23班  | 2                       | 建屋内23 → CA27 → 建屋内23 → AC311  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 21  | 可搬型貯槽温度計設置及び貯槽温度計測  | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4                       | AC4(建屋内25班)、AC9(建屋内24班) → 建屋内24、25 → AC13   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 22  | 内部ループ通水準備(弁隔離、可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、内部ループ健全性確認、漏えい確認)  | 建屋内15班、建屋内16班                                   | 4                       | GA14 → 建屋内15、16班 → F6   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 23  | 内部ループ通水(弁操作、冷却水流量(内部ループ通水)確認)   | 建屋内17班  | 2                       | 建屋内17班 → CA14 → F5  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 受皿  | 可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位計測)  | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4                       | AC11(建屋内22班)、AC26(建屋内20班) → 建屋内20班 → CA2(建屋内20班)、CA5(建屋内22班)  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止     | CA 24  | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、漏えい確認  | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4                       | CA27(建屋内12班)、CA28(建屋内11班) → 建屋内11、12 → F6   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 25  | 弁操作、機器注水  | 建屋内25班  | 2                       |   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 26  | 可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測  | 建屋内13班、建屋内14班                                   | 4                       | CA1 → 建屋内14班 → F6<br>CA2 → 建屋内13班 → F6  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 水素爆発<br>発生防止     | CA 1   | 可搬型建屋外ホース敷設、接続  | 建屋内13班  | 2                       | AC18 → 建屋内13班   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 2   | 可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計又は可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計設置  | 建屋内20班  | 2                       | CA受皿 → 建屋内20班   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 3   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続  | 建屋内13班  | 2                       | CA27 → 建屋内13班   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 4   | 可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力確認  | 建屋内20班  | 2                       | 建屋内20、22班 → CA9   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 5   | 水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気圧縮空気流量調整、セル導出ユニット流量確認  | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4                       | CA受皿(建屋内22班) → 建屋内20、22班 → CA9  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 水素爆発<br>拡大防止     | CA 6   | 可搬型建屋外ホース接続   | 建屋内21班  | 2                       | CA19 → 建屋内21班   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 7   | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置   | 建屋内21班  | 2                       | 建屋内21班 → F4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 8   | 可搬型空気圧縮機からの供給開始、供給確認  | 建屋内21班  | 2                       |   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 9   | 貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気圧縮空気流量調整、セル導出ユニット流量確認  | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4                       | CA5 → F6(建屋内20班)、AC11(建屋内22班)   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 | CA 27  | 可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、漏えい確認  | 建屋内11班、建屋内12班<br>建屋内13班、建屋内23班                  | 8                       | AC10(建屋内23班)、AC30(建屋内11、12班)<br>CA3(建屋内13班) → 建屋内11、12班 → 建屋内13、23班 → CA20(建屋内23班)、CA24(建屋内12班)、CA26(建屋内13班)                        |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 28  | 弁操作、凝縮器通水   | 建屋内11班  | 2                       | 建屋内11班 → CA28(建屋内11班)   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 10  | 隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置   | 建屋内16班  | 2                       | 建屋内16班 → AC受皿   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 11  | ダンパ閉止   | 建屋内17班、建屋内18班                                   | 4                       | 可搬型通信 → 建屋内17、18班 → AC受皿  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 12  | 可搬型導出先セル圧力計設置   | 建屋内17班、建屋内18班                                   | 4                       | 建屋内17、18班 → AC受皿  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 13  | 可搬型水素濃度計設置  | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4                       | 建屋内24、25班 → CA21 → 建屋内24、25班 → F4   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 14  | 可搬型ダクト設置  | 建屋内14班、建屋内15班<br>建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内18班、建屋内19班 | 12                      | AC23(建屋内14班)、AC24(建屋内15班)、AC25(建屋内18、19班)、AC26(建屋内16、17班) → 建屋内14、15、16、17班 → 建屋内14、19班 → CA22(建屋内15、16班)、CA23(建屋内17班)、CA29(建屋内18班) |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 15  | 可搬型排風機、可搬型フィルタ設置  | 建屋内14班、建屋内19班                                   | 4                       | 建屋内14、19班 → CA26(建屋内14班)、CA29(建屋内19班)   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 16  | 可搬型電源ケーブル敷設   | 建屋内22班、建屋内23班、<br>建屋内27班                        | 6                       | AC7(建屋内22班)、AC20(建屋内23班)  |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA 17  | ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機起動  | 建屋内27班  | 2                       | AC2 → 建屋内27班 → AC15   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止     | CA-1 1 | 可搬型建屋内ホース等運搬  | 建屋内14班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                  | 8                       | AC11 → 建屋内21班 → CA6   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA-1 2 | 冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却ジャケット圧力計設置)   | 建屋内15班、建屋内16班<br>建屋内17班                         | 6                       |   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA-1 3 | 冷却ジャケット健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却ジャケット通水)確認)   | 建屋内15班、建屋内24班<br>建屋内25班                         | 6                       |   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                  | CA-1 4 | 冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却ジャケット通水)確認)   | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4                       |   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 計器監視<br>燃料の補給    | CA 29  | 計器監視(水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力、貯槽掃気圧縮空気流量、導出先セル圧力、水素濃度、貯槽温度、冷却水流量(内部ループ通水)、貯槽液位、凝縮器通水流量、凝縮器出口排気温度、貯槽溶液温度)<br>可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内18班、建屋内19班                                   | 4                       | CA14(建屋内18班)、CA18(建屋内19班) → 建屋内18班 → 建屋内19班 → 建屋内19班 → 建屋内19班   |                     |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |

第14.2-4図 重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その1)



| 対策         | 作業番号                | 作業内容  | 作業班   | 要員数 | 24:00  | 25:00 | 26:00                       | 27:00                   | 28:00 | 29:00 | 30:00 | 31:00 | 32:00          | 33:00 | 34:00 | 35:00 | 36:00 | 37:00 | 38:00 | 39:00 | 40:00 | 41:00 | 42:00 | 43:00 | 44:00 | 45:00 | 46:00 | 47:00 |  |
|------------|---------------------|---|---|-----|--------|-------|-----------------------------|-------------------------|-------|-------|-------|-------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
|            |                     |   |   |     | 現場環境確認 |       | ・建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置 | 建屋内20班、建屋内21班<br>建屋内24班 | 6     |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固発生防止   | CA 20               | ・膨張槽液位確認  | 建屋内23班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 21               | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽温度計測   | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 22               | ・内部ループ通水準備(弁隔離、可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、内部ループ健全性確認、漏えい確認)   | 建屋内15班、建屋内16班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 23               | ・内部ループ通水(弁操作、冷却水流量(内部ループ通水)確認)  | 建屋内17班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 受皿               | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位計測)   | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固拡大防止   | CA 24               | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、漏えい確認   | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 25               | ・弁操作、機器注水   | 建屋内25班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       | AC22 2(建屋内25班) | →     | →     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 26               | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測   | 建屋内13班、建屋内14班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 水素爆発発生防止   | CA 1                | ・可搬型建屋外ホース敷設、接続   | 建屋内13班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 2                | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計又は可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計設置   | 建屋内20班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 3                | ・可搬型建屋外ホース敷設、接続   | 建屋内13班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 4                | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力確認   | 建屋内20班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 5                | ・水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気圧縮空気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 水素爆発拡大防止   | CA 6                | ・可搬型建屋外ホース接続  | 建屋内21班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 7                | ・可搬型建屋外ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置  | 建屋内21班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 8                | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、供給確認   | 建屋内21班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 9                | ・貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気圧縮空気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 拡大防止(放出防止) | CA 27               | ・可搬型建屋外ホース敷設、接続、弁操作、漏えい確認   | 建屋内11班、建屋内12班<br>建屋内13班、建屋内23班                  | 8   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 28               | ・弁操作、凝縮器通水  | 建屋内11班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 10               | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置  | 建屋内16班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 11               | ・ダンパ閉止  | 建屋内17班、建屋内18班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 12               | ・可搬型導出先セル圧力計設置  | 建屋内17班、建屋内18班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 13               | ・可搬型水素濃度計設置   | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 14               | ・可搬型ダクト設置   | 建屋内14班、建屋内15班<br>建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内18班、建屋内19班 | 12  |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 15               | ・可搬型排風機、可搬型フィルタ設置   | 建屋内14班、建屋内19班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 16               | ・可搬型電源ケーブル敷設  | 建屋内22班、建屋内23班、<br>建屋内27班                        | 6   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 17               | ・ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機起動   | 建屋内27班  | 2   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA 18               | 可搬型排風機起動準備  | 建屋内14班、建屋内19班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| CA 19      | ・導出先セル圧力確認、可搬型排風機起動 | 建屋内21班  | 2   |     |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固拡大防止   | CA-01 1             | ・可搬型建屋外ホース等運搬   | 建屋内14班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                  | 8   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA-01 2             | ・冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋外ホース敷設、冷却ジャケット圧力計設置)  | 建屋内15班、建屋内16班<br>建屋内17班                         | 6   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA-01 3             | ・冷却ジャケット健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却ジャケット通水)確認)  | 建屋内15班、建屋内24班<br>建屋内25班                         | 6   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|            | CA-01 4             | ・冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却ジャケット通水)確認)  | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 計器監視燃料の補給  | CA 29               | ・計器監視(水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力、貯槽掃気圧縮空気流量、導出先セル圧力、水素濃度、貯槽温度、冷却水流量(内部ループ通水)、貯槽液位、凝縮器通水流量、凝縮器出口排気温度、貯槽溶液温度)<br>・可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内18班、建屋内19班                                   | 4   |        |       |                             |                         |       |       |       |       |                |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |

第14.2-4図 重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その2)



| 対策             | 作業番号                | 作業内容  | 作業班   | 要員数 | 48:00 | 49:00 | 50:00 | 51:00 | 52:00 | 53:00 | 54:00 | 55:00 | 56:00 | 57:00 | 58:00 | 59:00 | 60:00 | 61:00 | 62:00 | 63:00 | 64:00 | 65:00 | 66:00 | 67:00 | 68:00 | 69:00 | 70:00 | 71:00 |  |  |
|----------------|---------------------|---|---|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|
|                |                     |   |   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | 現場環境確認              | ・建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置   | 建屋内20班、建屋内21班<br>建屋内24班                         | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 蒸発乾固<br>発生防止   | CA 20               | ・膨張槽液位確認  | 建屋内23班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 21               | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽温度計測   | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 22               | ・内部ループ通水準備(弁隔離、可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、内部ループ健全性確認、漏えい確認)   | 建屋内15班、建屋内16班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 23               | ・内部ループ通水(弁操作、冷却水流量(内部ループ通水)確認)  | 建屋内17班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 受皿               | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位計測)   | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止   | CA 24               | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、漏えい確認   | 建屋内11班、建屋内12班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 25               | ・弁操作、機器注水   | 建屋内25班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 26               | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測   | 建屋内13班、建屋内14班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 水素爆発<br>発生防止   | CA 1                | ・可搬型建屋外ホース敷設、接続   | 建屋内13班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 2                | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計又は可搬型かくはん系統圧縮空気圧力計設置   | 建屋内20班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 3                | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続   | 建屋内13班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 4                | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力確認   | 建屋内20班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 5                | ・水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気圧縮空気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 水素爆発<br>拡大防止   | CA 6                | ・可搬型建屋外ホース接続  | 建屋内21班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 7                | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置  | 建屋内21班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 8                | ・可搬型空気圧縮機からの供給開始、供給確認   | 建屋内21班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 9                | ・貯槽掃気圧縮空気流量確認、貯槽掃気圧縮空気流量調整、セル導出ユニット流量確認   | 建屋内20班、建屋内22班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 拡大防止<br>(放出防止) | CA 27               | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作、漏えい確認   | 建屋内11班、建屋内12班<br>建屋内13班、建屋内23班                  | 8   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 28               | ・弁操作、凝縮器通水  | 建屋内11班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 10               | ・隔離弁の操作、可搬型セル導出ユニット流量計設置  | 建屋内16班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 11               | ・ダンパ閉止  | 建屋内17班、建屋内18班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 12               | ・可搬型導出先セル圧力計設置  | 建屋内17班、建屋内18班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 13               | ・可搬型水素濃度計設置   | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 14               | ・可搬型ダクト設置   | 建屋内14班、建屋内15班<br>建屋内16班、建屋内17班<br>建屋内18班、建屋内19班 | 12  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 15               | ・可搬型排風機、可搬型フィルタ設置   | 建屋内14班、建屋内19班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 16               | ・可搬型電源ケーブル敷設  | 建屋内22班、建屋内23班、<br>建屋内27班                        | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 17               | ・ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機起動   | 建屋内27班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CA 18               | 可搬型排風機起動準備  | 建屋内14班、建屋内19班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| CA 19          | ・導出先セル圧力確認、可搬型排風機起動 | 建屋内21班  | 2   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止   | CAコ1 1              | ・可搬型建屋内ホース等運搬   | 建屋内14班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                  | 8   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CAコ1 2              | ・冷却ジャケット通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却ジャケット圧力計設置)  | 建屋内15班、建屋内16班<br>建屋内17班                         | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CAコ1 3              | ・冷却ジャケット健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却ジャケット健全性確認、冷却水圧力(冷却ジャケット通水)確認)  | 建屋内15班、建屋内24班<br>建屋内25班                         | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                | CAコ1 4              | ・冷却ジャケット通水(弁操作、漏えい確認、冷却水圧力(冷却ジャケット通水)確認)  | 建屋内24班、建屋内25班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 計器監視<br>燃料の補給  | CA 29               | ・計器監視(水素掃気系統圧縮空気圧力又はかくはん系統圧縮空気圧力、貯槽掃気圧縮空気流量、導出先セル圧力、水素濃度、貯槽温度、冷却水流量(内部ループ通水)、貯槽液位、凝縮器通水流量、凝縮器出口排気温度、貯槽溶液温度)<br>・可搬型発電機および可搬型空気圧縮機等への燃料の補給 | 建屋内18班、建屋内19班                                   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |

第14.2-4図 重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目 (その3)



| 対策                    | 作業番号                    | 作業内容  | 作業班   | 要員数 | 0:00                        | 1:00 | 2:00 | 3:00 | 4:00 | 5:00 | 6:00 | 7:00 | 8:00 | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | 20:00 | 21:00 | 22:00 | 23:00 |  |  |
|-----------------------|-------------------------|---|---|-----|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|
| 現場環境確認                | AA、KA<br>現管補助           | ・現場管理者の作業の補助                                      | 建屋内36班  | 2   | 建屋内36班                      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | 現場環境確認                  | ・建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通話装置の設置                       | 建屋内40班、建屋内41班<br>建屋内42班                                   | 6   | 建屋内40、41、42班                |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 蒸発乾固<br>発生防止          | KA 17                   | ・膨張槽液位確認  | 建屋内35班、建屋内36班   | 4   | 放10(建屋内35班)                 |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 18                   | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測                             | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班、建屋内33班           | 12  |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 19                   | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)                        | 建屋内30班、建屋内28班<br>建屋内29班                                   | 6   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 20                   | ・内部ループ通水準備(弁隔離)                                   | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 21                   | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)              | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 受血                   | ・可搬型漏えい液受血液位計設置(漏えい液受血液位測定)                       | 建屋内41班、建屋内42班   | 4   | KA初動対応                      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止          | KA 22                   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続                                   | 建屋内34班、建屋内35班<br>建屋内36班                                   | 6   | KA11(建屋内4班)、KA17(建屋内35、36班) |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 24                   | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測                               | 建屋内31班、建屋内32班<br>建屋内33班                                   | 6   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 23                   | ・貯槽注水/漏えい確認                                       | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 高レベル<br>廃液ガラス<br>固化建屋 | KA 1                    | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型空気圧縮機起動             | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班                  | 10  |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 2                    | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置               | 建屋内33班、建屋内34班   | 4   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 3                    | ・可搬型建屋内ホース接続                                      | 建屋内35班  | 2   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 4                    | ・可搬型空気圧縮機からの高レベル廃液ガラス固化建屋への圧縮空気の供給、水素掃気系統圧縮空気圧力確認 | 建屋内37班  | 2   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 5                    | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整                  | 建屋内37班、建屋内38班   | 4   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 5                    | ・セル導出ユニット流量確認                                     | 建屋内39班、建屋内40班   | 4   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 高レベル<br>廃液ガラス<br>固化建屋 | KA 6                    | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース接続                           | 建屋内38班  | 2   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 7                    | ・可搬型建屋内ホース敷設、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                     | 建屋内35班、建屋内36班<br>建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班           | 12  |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 8                    | ・可搬型空気圧縮機からの高レベル廃液ガラス固化建屋への圧縮空気の供給                | 建屋内38班  | 2   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 9                    | ・貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認                   | 建屋内35班、建屋内36班<br>建屋内38班、建屋内39班                            | 8   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 高レベル<br>廃液ガラス<br>固化建屋 | KA 25                   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作                               | 建屋内34班  | 2   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 26                   | ・可搬型凝縮器出口排気温度計設置                                  | 建屋内34班  | 2   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 27                   | ・通水/漏えい確認等  | 建屋内34班  | 2   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 10                   | ・隔離弁の操作   | 建屋内28班、建屋内29班   | 4   | 建屋周辺モニタリング(建屋28班)           |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 13                   | ・可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計及び可搬型導出先セル圧力計の設置                   | 建屋内31班  | 2   | 建屋内31班                      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 11                   | ・可搬型セル導出ユニット流量計設置                                 | 建屋内31班  | 2   | 建屋内31班                      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 11                   | ・ダンパ閉止  | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班、建屋内33班<br>建屋内34班 | 14  | KA10(建屋内29班)、KA11(建屋内31班)   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 12                   | ・可搬型水素濃度計設置                                       | 建屋内37班、建屋内40班   | 4   |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 14                   | ・可搬型排風機及び高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機の接続、可搬型発電機起動          | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                            | 8   | AA初動対応(建屋内37、38、39班)        |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
|                       | KA 15                   | ・可搬型ダクトによる高レベル廃液ガラス固化建屋排気系、可搬型フィルタ及び可搬型排風機の接続     | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                            | 8   | KA初動対応(建屋内40班)              |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |
| KA 16                 | ・放射能配管分岐セル圧力確認、可搬型排風機起動 | 建屋内36班  | 2   |     |                             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |

第14.2-5図 重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その1)





| 対策                    | 作業番号                    | 作業内容  | 作業班   | 要員数                                      | 24:00 | 25:00 | 26:00 | 27:00 | 28:00 | 29:00 | 30:00 | 31:00 | 32:00 | 33:00 | 34:00 | 35:00 | 36:00 | 37:00 | 38:00 | 39:00 | 40:00 | 41:00 | 42:00 | 43:00 | 44:00 | 45:00 | 46:00 | 47:00 |  |
|-----------------------|-------------------------|---|---|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
|                       | AA、KA<br>現管補助           | ・現場管理者の作業の補助                                  | 建屋内36班  | 2  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | 現場環境確認                  | ・建屋内のアクセスの確認及び可搬型通話装置の設置                      | 建屋内40班、建屋内41班<br>建屋内42班                                   | 6  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固<br>発生防止          | KA 17                   | ・膨張槽液位確認                                      | 建屋内35班、建屋内36班   | 4  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 18                   | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測                         | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班、建屋内33班           | 12                                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 19                   | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)                    | 建屋内30班、建屋内28班<br>建屋内29班                                   | 6  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 20                   | ・内部ループ通水準備(弁隔離)                               | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 21                   | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)          | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | 受皿                      | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)                   | 建屋内41班、建屋内42班   | 4  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 蒸発乾固<br>拡大防止          | KA 22                   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続                               | 建屋内34班、建屋内35班<br>建屋内36班                                   | 6  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 24                   | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測                           | 建屋内31班、建屋内32班<br>建屋内33班                                   | 6  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 23                   | ・貯槽注水/漏えい確認                                   | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 高レベル<br>廃液ガラス<br>固化建屋 | 水素爆発<br>発生防止            | KA 1  | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型空気圧縮機起動                     | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班 | 10    |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       |                         | KA 2  | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置                       | 建屋内33班、建屋内34班                            | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       |                         | KA 3  | ・可搬型建屋内ホース接続  | 建屋内35班                                   | 2     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       |                         | KA 4  | ・可搬型空気圧縮機からの高レベル廃液ガラス固化建屋への圧縮空気の供給、水素掃気系統圧縮空気圧力確認         | 建屋内37班                                   | 2     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       |                         | KA 5  | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整                          | 建屋内37班、建屋内38班                            | 4     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 水素爆発<br>拡大防止          | KA 5                    | ・セル導出ユニット流量確認                                 | 建屋内39班、建屋内40班   | 4  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 6                    | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース接続                       | 建屋内38班  | 2  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 7                    | ・可搬型建屋内ホース敷設、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                 | 建屋内35班、建屋内36班<br>建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班           | 12                                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 8                    | ・可搬型空気圧縮機からの高レベル廃液ガラス固化建屋への圧縮空気の供給            | 建屋内38班  | 2  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 拡大防止<br>(放出防止)        | KA 25                   | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作                           | 建屋内34班  | 2  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       |                         | KA 26   | ・可搬型凝縮器出口排気温度計設置  | 建屋内34班                                   | 2     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       |                         | KA 27   | ・通水/漏えい確認等  | 建屋内34班                                   | 2     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 10                   | ・隔離弁の操作                                       | 建屋内28班、建屋内29班   | 4  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 13                   | ・可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計及び可搬型導出先セル圧力計の設置               | 建屋内31班  | 2  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 11                   | ・可搬型セル導出ユニット流量計設置                             | 建屋内31班  | 2  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 11                   | ・ダンパ閉止  | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班、建屋内33班<br>建屋内34班 | 14                                       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 12                   | ・可搬型水素温度計設置                                   | 建屋内37班、建屋内40班   | 4  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 14                   | ・可搬型排風機及び高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機の接続、可搬型発電機起動      | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                            | 8  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|                       | KA 15                   | ・可搬型ダクトによる高レベル廃液ガラス固化建屋排気系、可搬型フィルタ及び可搬型排風機の接続 | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                            | 8  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| KA 16                 | ・放射性配管分岐セル圧力確認、可搬型排風機起動 | 建屋内36班  | 2   |  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |

第14.2-5 図 重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目 (その3)



| 対策            | 作業番号         | 作業内容   | 作業班   | 要員数                            | 24:00 | 25:00 | 26:00  | 27:00 | 28:00 | 29:00 | 30:00 | 31:00 | 32:00 | 33:00 | 34:00 | 35:00 | 36:00 | 37:00 | 38:00 | 39:00 | 40:00 | 41:00 | 42:00 | 43:00 | 44:00 | 45:00 | 46:00 | 47:00 |  |  |  |  |  |  |
|---------------|--------------|--|---|--------------------------------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|--|--|--|--|
| 高レベル廃液ガラス固化建屋 | 蒸発乾固<br>拡大防止 | KAコ2 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 2)                                      | 建屋内30班                         | 2     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ2 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 2)        | 建屋内30班、建屋内31班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ2 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 2) | 建屋内30班、建屋内31班                  | 4     |       | KAコ2 3 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ2 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 2)                                | 建屋内30班、建屋内31班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ3 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 3)                                      | 建屋内32班                         | 2     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ3 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 3)        | 建屋内32班、建屋内33班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ3 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス)           | 建屋内32班、建屋内33班                  | 4     |       | KAコ3 3 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ3 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 3)                                | 建屋内32班、建屋内33班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ5 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 5)                                      | 建屋内34班                         | 2     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ5 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 5)        | 建屋内34班、建屋内35班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ5 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 5) | 建屋内34班、建屋内35班                  | 4     |       | KAコ5 3 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ5 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 5)                                | 建屋内34班、建屋内35班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ4 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 4)                                      | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ4 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 4)        | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ4 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 4) | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ4 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 4)                                | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ1 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 1)                                      | 建屋内36班、建屋内37班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ1 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 1)        | 建屋内36班、建屋内37班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ1 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 1) | 建屋内36班、建屋内37班<br>建屋内38班、建屋内39班 | 8     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
|               |              | KAコ1 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固 1)                                | 建屋内38班、建屋内39班                  | 4     |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |
| KA            | 30           | ・計器監視(貯槽溶液温度、貯槽液位、凝縮器出口排気温度、凝縮器通水流量、貯槽排気流量、水素掃気系統圧縮空気圧力、冷却水流量(内部ループ通水)、放射性配管分岐セル圧力、水素濃度) | 建屋内41班、建屋内42班   | 4                              |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |  |  |  |  |  |  |

第14.2-5図 重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その4)



| 対策            | 作業番号                            | 作業内容  | 作業班   | 要員数 | (時間)  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|---------------|---------------------------------|---|---|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|               |                                 |   |   |     | 48:00 | 49:00 | 50:00 | 51:00 | 52:00 | 53:00 | 54:00 | 55:00 | 56:00 | 57:00 | 58:00 | 59:00 | 60:00 | 61:00 | 62:00 | 63:00 | 64:00 | 70:00 | 71:00 | 72:00 | 73:00 | 83:00 | 84:00 | 85:00 |
| 現場環境確認        | AA, KA                          | ・現場管理者の作業の補助                                      | 建屋内36班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | 現場環境確認                          | ・建屋内のアクセスルートの確認及び可搬型通気装置の設置                       | 建屋内40班、建屋内41班<br>建屋内42班                                   | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固発生防止      | KA 17                           | ・膨張槽液位確認  | 建屋内35班、建屋内36班   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 18                           | ・可搬型貯槽温度計設置及び貯槽溶液温度計測                             | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班、建屋内33班           | 12  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 19                           | ・内部ループ通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、接続)                        | 建屋内30班、建屋内28班<br>建屋内29班                                   | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 20                           | ・内部ループ通水準備(弁隔離)                                   | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 21                           | ・内部ループ通水(弁操作、漏えい確認、冷却水流量(内部ループ通水)確認)              | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 受皿                           | ・可搬型漏えい液受皿液位計設置(漏えい液受皿液位測定)                       | 建屋内41班、建屋内42班   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 蒸発乾固拡大防止      | KA 22                           | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続                                   | 建屋内34班、建屋内35班<br>建屋内36班                                   | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 24                           | ・可搬型貯槽液位計設置及び貯槽液位計測                               | 建屋内31班、建屋内32班<br>建屋内33班                                   | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 23                           | ・貯槽注水/漏えい確認                                       | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班                                   | 6   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 高レベル廃液ガラス固化建屋 | KA 1                            | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース敷設、接続、可搬型空気圧縮機起動             | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班                  | 10  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 2                            | ・可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計及び可搬型水素掃気系統圧縮空気圧力計設置               | 建屋内33班、建屋内34班   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 3                            | ・可搬型建屋内ホース接続                                      | 建屋内35班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 4                            | ・可搬型空気圧縮機からの高レベル廃液ガラス固化建屋への圧縮空気の供給、水素掃気系統圧縮空気圧力確認 | 建屋内37班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 5                            | ・水素掃気系統圧縮空気圧力及び貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整                  | 建屋内37班、建屋内38班   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 5                            | ・セル導出ユニット流量確認                                     | 建屋内39班、建屋内40班   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 6                            | ・可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホース接続                           | 建屋内38班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 7                            | ・可搬型建屋内ホース敷設、可搬型貯槽掃気圧縮空気流量計設置                     | 建屋内35班、建屋内36班<br>建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班           | 12  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 8                            | ・可搬型空気圧縮機からの高レベル廃液ガラス固化建屋への圧縮空気の供給                | 建屋内38班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| KA 9          | ・貯槽掃気流量確認、貯槽掃気流量調整、セル導出ユニット流量確認 | 建屋内35班、建屋内36班<br>建屋内38班、建屋内39班                    | 8   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 拡大防止(放出防止)    | KA 25                           | ・可搬型建屋内ホース敷設、接続、弁操作                               | 建屋内34班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 26                           | ・可搬型凝縮器出口排気温度計設置                                  | 建屋内34班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 27                           | ・通水/漏えい確認等  | 建屋内34班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 10                           | ・隔離弁の操作   | 建屋内28班、建屋内29班   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 13                           | ・可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計及び可搬型導出先セル圧力計の設置                   | 建屋内31班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 11                           | ・可搬型セル導出ユニット流量計設置                                 | 建屋内31班  | 2   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 11                           | ・ダンパ閉止  | 建屋内28班、建屋内29班<br>建屋内30班、建屋内31班<br>建屋内32班、建屋内33班<br>建屋内34班 | 14  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 12                           | ・可搬型水素濃度計設置                                       | 建屋内37班、建屋内40班   | 4   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 14                           | ・可搬型排風機及び高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機の接続、可搬型発電機起動          | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                            | 8   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|               | KA 15                           | ・可搬型ダクトによる高レベル廃液ガラス固化建屋排気系、可搬型フィルタ及び可搬型排風機の接続     | 建屋内37班、建屋内38班<br>建屋内39班、建屋内40班                            | 8   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| KA 16         | ・放射性配管分岐セル圧力確認、可搬型排風機起動         | 建屋内36班  | 2   |     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |

高レベル廃液  
ガラス固化建屋  
水素爆発 制限時間

建屋内28、29、30  
AB→2 3(建屋内28、29班)、AB/ル2 5(建屋内30)

第14.2-5図 重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その5)



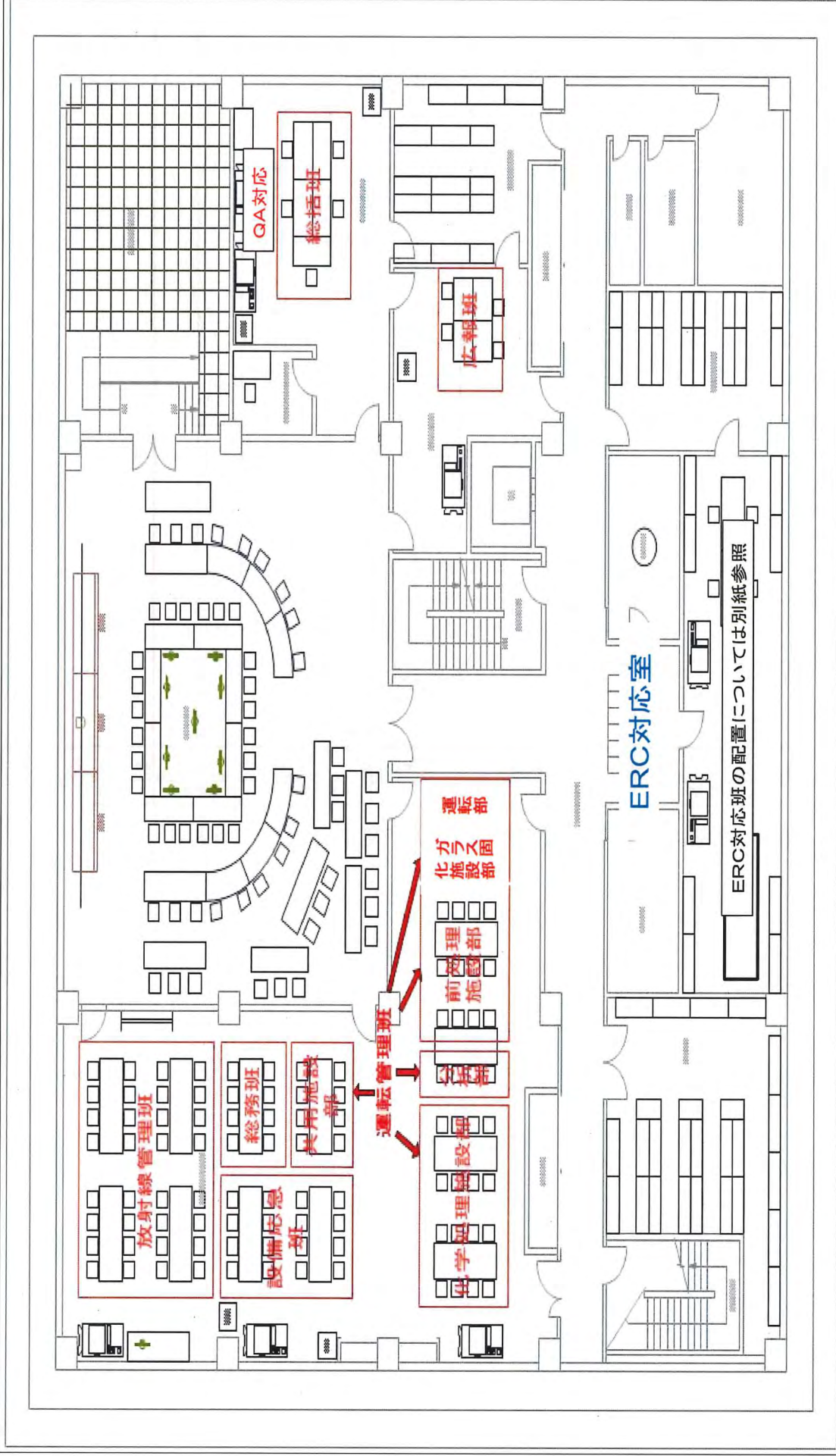
|               |          |  |  |                                |        | (時間)   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|---------------|----------|--|--|--------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| 対策            | 作業番号     | 作業内容   | 作業班  | 要員数                            | 48:00  | 49:00  | 50:00  | 51:00  | 52:00  | 53:00  | 54:00  | 55:00  | 56:00  | 57:00  | 58:00  | 59:00  | 60:00  | 61:00  | 62:00  | 63:00  | 64:00  | 70:00  | 71:00  | 72:00  | 73:00  | 79:00  | 84:00  | 85:00  |        |  |  |
| 高レベル廃液ガラス固化建屋 | 蒸発乾固拡大防止 | KAコ2 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固2)                                      | 建屋内30班                         | 2      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ2 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固2)        | 建屋内30班、建屋内31班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ2 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固2) | 建屋内30班、建屋内31班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ2 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固2)                                | 建屋内30班、建屋内31班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ3 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固3)                                      | 建屋内32班                         | 2      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ3 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固3)        | 建屋内32班、建屋内33班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ3 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固3) | 建屋内32班、建屋内33班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ3 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固3)                                | 建屋内32班、建屋内33班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ5 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固5)                                      | 建屋内34班                         | 2      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ5 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固5)        | 建屋内34班、建屋内35班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ5 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固5) | 建屋内34班、建屋内35班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ5 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固5)                                | 建屋内34班、建屋内35班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ4 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固4)                                      | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ4 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固4)        | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ4 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固4) | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ4 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固4)                                | 建屋内28班、建屋内29班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ1 1   | ・可搬型建屋内ホース等運搬(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固1)                                      | 建屋内36班、建屋内37班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ1 2   | ・冷却コイル通水準備(可搬型建屋内ホース敷設、冷却コイル又は冷却ジャケット圧力計設置)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固1)        | 建屋内36班、建屋内37班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ1 3   | ・冷却コイル健全性確認(弁操作、漏えい確認、冷却コイル健全性確認、冷却水圧力(冷却コイル通水)確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固1) | 建屋内36班、建屋内37班<br>建屋内38班、建屋内39班 | 8      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|               |          | KAコ1 4   | ・冷却コイル通水(弁操作、漏えい確認)(高レベル廃液ガラス固化建屋蒸発乾固1)                                | 建屋内38班、建屋内39班                  | 4      |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
| KA            | 30       | ・計器監視(貯槽溶液温度、貯槽液位、凝縮器出口排気温度、凝縮器通水流量、貯槽掃気流量、水素掃気系統圧縮空気圧力、冷却水流量(内部ループ通水)、放射性配管分岐セル圧力、水素濃度) | 建屋内41班、建屋内42班  | 4                              | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 | 建屋内41班 |  |  |

第14.2-5図 重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その6)

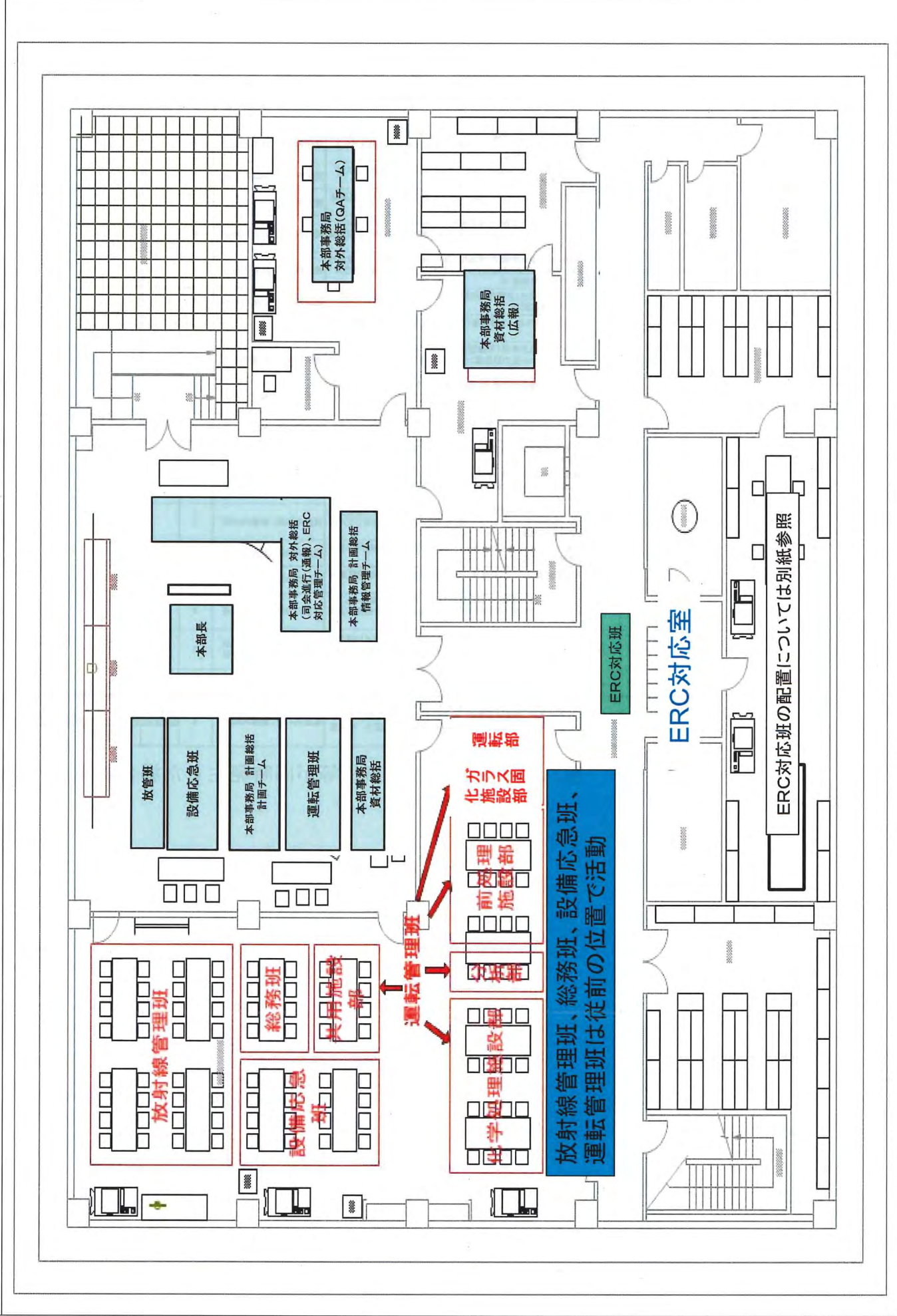


# 再処理事業部対策本部 緊急時対策所レイアウト図 前後表

再処理事業部対策本部 緊急時対策所レイアウト図 変更前



再処理事業部対策本部 緊急時対策所レイアウト図 変更後





ERC 設備資料案 整理表 (再処理施設) (しゅん工前)

| 現行設備の資料                     |   |           |      |
|-----------------------------|---|-----------|------|
| 原子力規制庁の要求図書                 | 当社が提出する図書 (案)   | 管理番号      | rev. |
| 1. 施設周辺等                    | ・ ADRB 本文 (敷地付近概要図)   | 0001      | -0   |
| 1-1. 施設付近概要図                | (ADRB 本文: 本図-1)   |           |      |
| 1-2. 構内図                    | ・ ADRB 本文 (再処理施設一般配置図その1~その3)<br>(ADRB 本文: 本図-2~4)  | 0002~0004 | -0   |
| 1-3. 敷地内の放射線測定設備 (MP 等) 配置図 | ・ ADRB 添付7 (管理区域及び周辺監視区域図)<br>・ 再処理施設保安規定 (別図6周辺監視区域等における線量当量等の測定地点 (103条関係))<br>(ADRB 添付: 7-2-16、保安規定: 165P) | 0005~0006 | -0   |
| 1-4. 気象観測装置配置場所             | ・ 再処理施設保安規定 (別図6周辺監視区域等における線量当量等の測定地点 (103条関係)) (保安規定: 165P)  | 0006      | -0   |
| 2. 主要建屋平面図等                 | ・ 使用済燃料輸送容器管理建屋機器配置概要図<br>地下1階~地上3階、断面 (ADRB 本文: 本図-56~61)  | 0007~0011 | -0   |
| 2-1. 各建屋平面図 (各フロア毎)、断面図     | ・ 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置概要図<br>地下3階~地上3階、断面 (ADRB 本文: 本図-62~68)  | 0011~0014 | -0   |
|                             | ・ 使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋機器配置概要図<br>地下3階~地上2階、断面 (ADRB 本文: 本図-69~71)  | 0015~0016 | -0   |
|                             | ・ 前処理建屋機器配置概要図 地下4階~地上5階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-72~81)  | 0016~0021 | -0   |
|                             | ・ 分離建屋機器配置概要図 地下3階~地上4階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-82~91)   | 0021~0026 | -0   |
|                             | ・ 精製建屋機器配置概要図 地下3階~地上6階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-92~104)  | 0026~0032 | -0   |
|                             | ・ ウラン脱硝建屋機器配置概要図 地下1階~地上5階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-105~108)  | 0033~0034 | -0   |
|                             | ・ ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋機器配置概要図<br>地下2階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-109~113)  | 0035~0037 | -0   |
|                             | ・ ウラン酸化物貯蔵建屋機器配置概要図<br>地下2階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-114~116)  | 0037~0038 | -0   |
|                             | ・ ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置概要図<br>地下4階~地上1階、断面<br>(ADRB 本文: 本図117~119)  | 0039~0040 | -0   |
|                             | ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置概要図<br>地下4階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-120~128)   | 0040~0044 | -0   |
|                             | ・ 第1ガラス固化体貯蔵建屋機器配置概要図<br>地下2階~地上1階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-129~132)  | 0045~0046 | -0   |
|                             | ・ 低レベル廃液処理建屋機器配置概要図<br>地下2階~地上3階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-133~138)  | 0047~0049 | -0   |
|                             | ・ 低レベル廃棄物処理建屋機器配置概要図<br>地下2階~地上4階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-139~145)   | 0050~0053 | -0   |
|                             | ・ チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋機器配置概要図<br>地下1階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-146~147)                                     | 0053~0054 | -0   |
|                             | ・ ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置概要図<br>地下4階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-148~154)   | 0054~0057 | -0   |
|                             | ・ 第1低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置概要図 地上1階<br>(ADRB 本文: 本図-155)  | 0058      | -0   |
|                             | ・ 第2低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置概要図<br>地下3階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-156~161)   | 0058~0061 | -0   |
|                             | ・ 第4低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置概要図 地上1階<br>(ADRB 本文: 本図-162)  | 0061      | -0   |
|                             | ・ 制御建屋機器配置概要図 地下2階~地上3階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-163~168)   | 0062~0064 | -0   |
|                             | ・ 分析建屋機器配置概要図 地下3階~地上3階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-169~175)   | 0065~0068 | -0   |
|                             | ・ 非常用電源建屋機器配置概要図 地下1階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-176~178)  | 0068~0069 | -0   |
|                             | ・ 主排気筒管理建屋機器配置概要図 地上1階<br>(ADRB 本文: 本図-179)   | 0070      | -0   |
|                             | ・ 緊急時対策所機器配置概要図 地下1階~地上1階<br>(ADRB 本文: 本図-180~181)  | 0070~0071 | -0   |
|                             | ・ 第1保管庫・貯水所機器配置概要図 地下1階~地上2階、断面<br>(ADRB 本文: 本図-182~185)  | 0071~0073 | -0   |

ERC 配備資料案 整理表 (再処理施設) (しゅん工前)

|                                |   |                               |      |
|--------------------------------|---|-------------------------------|------|
|                                | ・第2保管庫・貯水所機器配置概要図 地下1階～地上2階、断面 (ADRB本文:本図-186～189)                    | 0073～0075                     | -0   |
| 2-2. 建屋内の放射線測定設備 (エリアモニタ等) 配置図 | (以下、設工認配置図 (ト. 放射線管理施設))  | 0076～0093                     | -0   |
|                                | ・第6回設工認 第2.2.1-1～18 図 放射線監視設備の配置図 (前処理建屋 地下4階～地上5階)                   |                               |      |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-1～14 図 放射線監視設備の配置図 (分離建屋 地下3階～地上4階)                    | 0094～0107                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-15～30 図 放射線監視設備の配置図 (精製建屋 地下3階～地上5階)                   | 0108～0123                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-52～56 図 放射線監視設備の配置図 (低レベル廃液処理建屋 地下2階～地上3階)             | 0124～0128                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-66～70 図 放射線監視設備の配置図 (ハル・エンドピース貯蔵建屋 地下4階～地上1階)          | 0129～0133                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-72 図 放射線監視設備の配置図 (制御建屋 地上1階)                           | 0134                          | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-73～77 図 放射線監視設備の配置図 (分析建屋 地下3階～地上2階)                   | 0135～0139                     | -0   |
|                                | ・第9回設工認 第2.2.1-10 図 放射線監視設備の配置図 (主排気筒管理建屋 地上1階)                       | 0140                          | -0   |
|                                | ・第6回設工認 第2.2.1-19～21 図 放射線監視設備の配置図 (出入管理建屋 地下1階～地上2階)                 | 0141～0143                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-31～36 図 放射線監視設備の配置図 (ウラン脱硝建屋 地下1階～地上5階)                | 0144～0149                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-45～46 図 放射線監視設備の配置図 (ウラン酸化物貯蔵建屋 地下2階～地上1階)             | 0150～0151                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-37～44 図 放射線監視設備の配置図 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階～地上2階)       | 0152～0159                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-47～51 図 放射線監視設備の配置図 (ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋地下4階～地上1階)     | 0160～0164                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-57～62 図 放射線監視設備の配置図 (低レベル廃棄物処理建屋 地下2階～地上4階)            | 0165～0170                     | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-71 図 放射線監視設備の配置図 (第2低レベル廃棄物貯蔵建屋 地上1階)                  | 0171                          | -0   |
|                                | ・第8回設工認 第2.2.1-63～65 図 放射線監視設備の配置図 (チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋地下1階～地上2階) | 0172～0174                     | -0   |
|                                | ・第9回設工認 第2.2.1-1～6 図 放射線監視設備の配置図 (高レベル廃液ガラス固化建屋 地下4階～地上2階)            | 0175～0180                     | -0   |
|                                | ・第9回設工認 第2.2.1-7～9 図 放射線監視設備の配置図 (第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟 地下2階～地上1階)           | 0181～0183                     | -0   |
|                                | ・第9回設工認 第2.2.1-10 図 放射線監視設備の配置図 (主排気筒管理建屋 地上1階)                       | 0184                          | -0   |
|                                | ・第3回設工認 第2.1.1-1～4 図 放射線監視設備の配置図 (使用済燃料輸送容器管理建屋 地下1階～地上3階)            | 0185～0188                     | -0   |
|                                | ・第3回設工認 第1.1.1-1 図 放射線監視設備の配置図 (使用済燃料輸送容器管理建屋 地上1階)                   | 0189                          | -0   |
|                                | ・第3回設工認 第2.1.1-1 図 放射線監視設備の配置図 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下3階)                   | 0190                          | -0   |
|                                | ・第3回設工認 第1.1.1-2～5 図 放射線監視設備の配置図 (使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下3階～地上1階)            | 0191～0194                     | -0   |
|                                | ・第3回設工認 第1.1.1-6～7 図 放射線監視設備の配置図 (使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 地下3階～地上1階)          | 0195～0196                     | -0   |
|                                | ・第3回設工認 第1.1.1-8 図 放射線監視設備の配置図 (北換気筒管理建屋 地上1階)                        | 0197                          | -0   |
|                                | 2-3. 所内地震検知・観測点   | ・再処理施設内の地震観測点位置図 (土木建築技術課内資料) | 0198 |
| 3. 各種工程・系統概要図等<br>3-1. 主要工程概要図 | ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設系統概要図 (ADRB本文:本図-18)                                | 0199                          | -0   |
|                                | ・せん断処理施設系統概要図 (ADRB本文:本図-19)  | 0200                          | -0   |
|                                | ・溶解施設系統概要図 (ADRB本文:本図-20)   | 0201                          | -0   |
|                                | ・分離設備及び分配設備系統概要図 (ADRB本文:本図-21)                                       | 0202                          | -0   |
|                                | ・分離建屋一時貯留処理設備系統概要図 (ADRB本文:本図-22)                                     | 0202                          | -0   |
|                                | ・ウラン精製設備系統概要図 (ADRB本文:本図-23)  | 0203                          | -0   |
|                                | ・プルトニウム精製設備系統概要図 (ADRB本文:本図-24)                                       | 0203                          | -0   |
|                                | ・精製建屋一時貯留処理設備系統概要図 (ADRB本文:本図-25)                                     | 0204                          | -0   |
|                                | ・ウラン脱硝設備系統概要図 (ADRB本文:本図-26)  | 0204                          | -0   |



ERC配備資料案 整理表（再処理施設）（しゅん工前）

|  |  |                          |    |
|--|--|--------------------------|----|
|  | ・ウラン・プルトニウム混合脱硝設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-27)                       | 0205                     | -0 |
|  | ・酸回収設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-28)                                  | 0205                     | -0 |
|  | ・溶媒回収設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-29)                                 | 0206(0207~<br>0213欠)     | -0 |
|  | ・せん断処理・溶解廃ガス処理設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-45)                        | 0214                     | -0 |
|  | ・塔槽類廃ガス処理設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-46~47)                          | 0215~0216                | -0 |
|  | ・高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-48)                     | 0217                     | -0 |
|  | ・換気設備排気系系統概要図<br>(ADRB本文:本図-49~50)                             | 0217~0218                | -0 |
|  | ・高レベル廃液濃縮設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-51)                             | 0218                     | -0 |
|  | ・高レベル廃液貯蔵設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-52)                             | 0219                     | -0 |
|  | ・低レベル廃液処理設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-53)                             | 0220                     | -0 |
|  | ・高レベル廃液ガラス固化設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-54)                          | 0221                     | -0 |
|  | ・低レベル固体廃棄物処理設備系統概要図<br>(ADRB本文:本図-55)                          | 0221<br>(0222欠)          | -0 |
| 3-2. 主要系統概要図(主要電力供給設備、外部電源電線路、電源(単線結線図)、換気(給排気)系、冷却水系、圧縮空気系、蒸気系、ユーティリティ系等) | ・受変電設備及びディーゼル発電設備単線結線図<br>(ADRB本文、添付:6-9-2-40)                 | 0223                     | -0 |
|  | ・主要建物内単線結線図<br>(ADRB本文、添付:6-9-2-41)                            | 0223                     | -0 |
|  | ・直流電源設備単線結線図<br>(ADRB本文、添付:6-9-2-42)                           | 0224                     | -0 |
|  | ・計測制御用交流電源設備単線結線図<br>(ADRB本文、添付:6-9-2-43)                      | 0224                     | -0 |
|  | ・せん断処理・溶解廃ガス処理設備系統概要図<br>(ADRB本文、添付:本図-45)                     | 0225                     | -0 |
|  | ・塔槽類廃ガス処理設備系統概要図<br>(ADRB本文、添付:本図-46~47)                       | 0226~0227                | -0 |
|  | ・高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備系統概要図<br>(ADRB本文、添付:本図-48)                  | 0228                     | -0 |
|  | ・換気設備排気系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:本図-49~50)                          | 0228~0229                | -0 |
|  | ・高レベル廃液濃縮設備系統概要図<br>(ADRB本文、添付:51)                             | 0229                     | -0 |
|  | ・高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-7-2-53)                | 0230                     | -0 |
|  | ・北換気筒概要図<br>(ADRB本文、添付:6-7-2-54)                               | 0230                     | -0 |
|  | ・冷却水設備の主要設備の仕様<br>(ADRB本文、添付:6-9-5-8)                          | 0231                     | -0 |
|  | ・一般冷却水系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-5-9~6-9-5-13)                   | 0231~0233                | -0 |
|  | ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-5-14)        | 0234                     | -0 |
|  | ・再処理設備本体用の安全冷却水系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-5-15)                  | 0234                     | -0 |
|  | ・第2非常用ディーゼル発電機用の安全冷却水系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-5-16)            | 0235                     | -0 |
|  | ・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔B基礎 機器配置図<br>(ADRB本文、添付:6-9-5-17) | 0235                     | -0 |
|  | ・圧縮空気設備系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-3-11)                           | 0236                     | -0 |
|  | ・安全圧縮空気系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-3-12)                          | 0236                     | -0 |
|  | ・一般蒸気系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-6-2)                             | 0237                     | -0 |
|  | ・安全蒸気系系統概要図<br>(ADRB本文、添付:6-9-6-3)                             | 0238                     | -0 |
| 3-3. 主要設備の概要   | 主要建屋(AA, AB, AC, AD・・・)のADRB添付:主要設備の仕様<br>・広報パンフレット            | 0239~0266                | -0 |
|  | ・旧ADRB:6-3-23~6-9-2-32   | 0267~0355                | -0 |
|  | ・再処理事業所 電源概要図  | 0356<br>(0357~<br>0451欠) | -0 |
| 3-4. 安全保護系ロジック一覧表  | ・保安規定第32条(安重イタロック)別表9、別表18                                     | 0452~0473                | -0 |

ERC 配備資料案 整理表 (再処理施設) (しゅん工前)

|   |   |                                     |    |
|---|---|-------------------------------------|----|
| 4. 主要事象の対応フロー、手順<br>4-1. 全交流電源喪失時 (冷却、水素掃気)                       | 保安規定第 29 条の 2 に係る対応マニュアル、対応手順類  | 0474~0497                           | -1 |
|   | 1 再処理工場 電源機能喪失に係る電源車による電力供給マニュアル  |                                     |    |
|   | 2 使用済燃料受入れ・貯蔵施設 電源機能喪失時における電源車給電対応マニュアル   | 0498~0545                           | -1 |
|   | 3 非常用電源建屋 電源機能喪失時における電源車給電対応マニュアル   | 0546~0548                           | -1 |
|   | 4 制御建屋 電源機能喪失時における電源車給電対応マニュアル  | 0549~0553                           | -1 |
|   | 5 前処理建屋/ハル・エンドピース貯蔵建屋 電源機能喪失時における電源車給電等対応マニュアル  | 0554~0579<br>0579-1<br>~<br>0579-14 | -1 |
|   | 6 分離建屋 電源機能喪失時における電源車給電対応マニュアル  | 0580~0595                           | -1 |
|   | 7 精製建屋 電源機能喪失時における電源車給電対応マニュアル  | 0596~0609                           | -1 |
|   | 8 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋電源喪失時における電源車給電対応マニュアル                           | 0610~0617                           | -1 |
|   | 9 高レベル廃液ガラス固化建屋 電源喪失時電源車による受電マニュアル  | 0618~0634<br>0634-1<br>~<br>0634-5  | -1 |
|   | 10 再処理事業部 使用済燃料貯蔵プール水位低下に係る可搬式消防ポンプ等によるプール水供給マニュアル                                    | 0635~0640                           | -1 |
|   | 11 使用済燃料受入れ・貯蔵施設 使用済燃料貯蔵プール水位低下に係る消火設備による水供給マニュアル                                     | 0641~0646                           | -1 |
|   | 12 使用済燃料受入れ・貯蔵施設 再処理本体安全冷却水系機能喪失時における使用済燃料受入れ・貯蔵施設安全冷却水系接続マニュアル                       | 0647~0651                           | -1 |
|   | 13 前処理建屋再処理施設本体安全冷却水系外部ループ機能喪失時における使用済み燃料受入れ・貯蔵施設安全冷却水系接続マニュアル                        | 0652~0654                           | -1 |
|   | 14 前処理建屋 安全冷却水系機能喪失時における内部ループ中間熱交換器バイパスマニュアル  | 0655~0659                           | -1 |
|   | 15 分離建屋 安全冷却水系機能喪失時における内部ループ中間熱交換器バイパスマニュアル   | 0660~0673<br>0673-1                 | -1 |
|   | 16 高レベル廃液ガラス固化建屋 安全冷却水系外部ループ機能喪失時における使用済燃料受入れ・貯蔵施設安全冷却水系及び運転予備用冷却水系接続マニュアル            | 0674~0676<br>0676-1                 | -1 |
|   | 17 高レベル廃液ガラス固化建屋 安全冷却水系機能喪失時における内部ループ中間熱交換器バイパスマニュアル                                  | 0677~0688<br>0688-1<br>~<br>0688-5  | -1 |
|   | 18 共用施設部 ユーティリティ施設課 電源機能喪失に係る発電機による通信設備用電源供給マニュアル                                     | 0689~0694                           | -1 |
|   | 19 共用施設部 安全ユーティリティ課 電源機能喪失に係る発電機による通信設備用電源供給マニュアル                                     | 0695~0700<br>(0701~<br>0715欠)       | -1 |
| 20 低レベル廃棄物処理・貯蔵施設 外部電源喪失時対応マニュアル                                  | 0716~0723   | -1                                  |    |
| 21 前処理建屋 安全冷却水系機能喪失時における内部ループ冷却コイルへの直接注水マニュアル                     | 0724~0728   | -1                                  |    |
| 22 分離建屋 電源機能喪失時等における安全機能確保対応マニュアル                                 | 0729~0734   | -1                                  |    |
| 23 精製建屋 電源機能喪失時等における安全機能確保対応マニュアル                                 | 0735~0742<br>(0743欠)  | -1                                  |    |
| 24 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 電源機能喪失時等における安全機能確保対応マニュアル | 0744~0763<br>0763-1   | -1                                  |    |
| 25 高レベル廃液ガラス固化建屋 電源機能喪失時等における安全機能確保対応マニュアル                        | 0764~0792<br>(0793欠)  | -1                                  |    |
| 26 再処理事業部 消防ポンプ等による冷却コイル注水マニュアル (建屋外)                             | 0794~0799<br>0799-1   | -1                                  |    |
| 27 放射線管理部放射線管理施設 電源機能喪失時における電源車給電対応マニュアル                          | 0800~0840   | -1                                  |    |
| 28 防災管理部 防災施設課 緊急資機材等に使用する軽油の運用マニュアル                              | 0840-1<br>~<br>0840-6   | -1                                  |    |
| 4-2. 臨界事故時  | ・保安規定運用要領からの臨界対応細則による対応マニュアル類<br>(「再処理事業部 臨界対応細則」(DB内)<br>その他関連対応マニュアル (TDMS内))       | 0841~0852<br>0853~0860              | -1 |
| 4-3. 現行設備のCOP   | ・COP①(再)保安規定29条の2対応   | 0861~0862                           | -0 |
|   | ・COP資料全体図 全交流電源喪失対応 (再)保安規定29条の2  | 0863                                | -0 |
|   | 【GA/AG建屋】<br>・COP②全交流電源喪失対応 (再)保安規定第29条の2<br>・COP③全交流電源喪失対応 (再)保安規定第29条の2<br>(電源車の接続) | 0864<br>~<br>0866                   | -0 |



ERC配備資料案 整理表（再処理施設）（しゅん工前）

|  |                            |           |
|--|----------------------------|-----------|
| <p>【AA/AE建屋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（水素掃気用圧縮空気供給対応）【AA建屋】</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（貯蔵プール給気タンバ『強制開』）【AE建屋】</li> </ul> | <p>0867<br/>~<br/>0869</p> | <p>-0</p> |
| <p>【AB建屋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（冷却コイル注水）【AB建屋】</li> </ul>  | <p>0870<br/>~<br/>0871</p> | <p>-0</p> |
| <p>【AC建屋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（冷却コイル注水）【AC建屋】</li> </ul>  | <p>0872<br/>~<br/>0873</p> | <p>-0</p> |
| <p>【CA建屋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（冷却コイル注水）【CA建屋】</li> </ul>  | <p>0874<br/>~<br/>0875</p> | <p>-0</p> |
| <p>【CB建屋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（貯蔵容器の強制冷却対応）【CB建屋】</li> </ul>  | <p>0876<br/>~<br/>0877</p> | <p>-0</p> |
| <p>【K施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（冷却コイル注水）【KA建屋】</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（KA建屋一部貯槽の水素滞留防止措置）【KA建屋】</li> </ul>         | <p>0878<br/>~<br/>0880</p> | <p>-0</p> |
| <p>【F施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2（電源車による給電措置）【F施設】</li> </ul>   | <p>0881<br/>~<br/>0882</p> | <p>-0</p> |
| <p>【屋外注水対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②全交流電源喪失対応（再）保安規定第29条の2</li> <li>・COP③設備概要図COP（手順）【屋外注水対応】</li> </ul>   | <p>0883<br/>~<br/>0884</p> | <p>-0</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP③交流電源供給機能等喪失時の対応（通信設備用発電機の接続）（保安規定29条の2対応）</li> </ul>   | <p>0885</p>                | <p>-0</p> |
| <p>臨界対応【再処理施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②戦略シートCOP</li> <li>・COP③設備概要図COP（手順）臨界対応【再処理施設】</li> </ul>   | <p>0886<br/>~<br/>0887</p> | <p>-0</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・EAL判断根拠</li> <li>AL25判断根拠</li> <li>AL25判断フロー</li> </ul>  | <p>0888<br/>~<br/>0889</p> | <p>-0</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・AL29、GE29判断根拠、</li> <li>・AL29、GE29判断フロー</li> </ul>   | <p>0890<br/>~<br/>0892</p> | <p>-0</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・AL30、SE30、GE30判断根拠</li> <li>・AL30、SE30、GE30判断フロー</li> </ul>  | <p>0893<br/>~<br/>0896</p> | <p>-0</p> |

注記：再処理施設の管理番号は0001～2000番台を割り当てる。

ERC 配備資料案 整理表 (再処理施設) (しゅん工後)

| しゅん工後想定資料  |   |                        |      |
|--|---|------------------------|------|
| 原子力規制庁の要求図書  | 当社が提出する図書 (案)   | 管理番号                   | rev. |
| 5-1. 主要設備の概要 (しゅん工後)   | ・新 ADRB: 6-5-13~6-9-16-564  | 4001~4095              | -1   |
| 5-2. 重大事故等対処に係る系統図 (臨界、蒸発乾固、水素爆発、火災・爆発、SFP 冷却、放射性物質の漏えい) 系統、施設の使用の可否が示せるもの | ・安全審査資料ベース<br>【H30年 (2018) 7月2日安全審査】<br>【全体概要図: H29年6月22日の安全審査より抜粋】<br>34条: 臨界=220、225、234、235P | 4096~4099              | -1   |
|  | 35条: 蒸発乾固=20、254、255、257、264、271P   | 4100~4105              | -1   |
|  | 36条: 水素爆発=122、288、295、302P  | 4106~4109              | -1   |
|  | 37条: 有機溶媒火災=443、313、319、325P<br>TBP等=474、336、337、338、339P                                       | 4110~4113<br>4114~4118 | -1   |
|  | 38条: 使用済燃料貯蔵槽=354、355、365、366P  | 4119~4122              | -1   |
|  | 39条: 放射性物質の漏えい=556、372、376、382、383P   | 4123~4127              | -1   |
|  | 40条: 放出抑制=477、478P  | 4128~4129              | -1   |
|  | 41条: 水の供給設備=486~488P  | 4130~4132              | -1   |
|  | 42条: 電源設備=498~502P  | 4133~4137              | -1   |
|  | 43条: 計装設備=504、509P  | 4138~4139              | -1   |
|  | 44条: 制御室=514P   | 4140                   | -1   |
|  | 45条: 監視測定設備=523P  | 4141                   | -1   |
|  | 47条: 通信設備=538、539P  | 4142~4143              | -1   |
| 5-3. 重大事故等対処に係る体制図   | ・再処理事業所 再処理事業部 原子力事業者防災業務計画別図1 (防災業務計画 別図1)   | 4144                   | -1   |
| 5-4. 重大事故等に対する手順書 (フロー)  | ・安全審査資料ベース<br>【H30年 (2018) 7月2日安全審査】<br>34条: 臨界=244P  | 4145                   | -1   |
|  | 35条: 蒸発乾固=251P  | 4146                   | -1   |
|  | 36条: 水素爆発=285P  | 4147                   | -1   |
|  | 37条: 有機溶媒火災=311P、TBP等=334P  | 4148~4149              | -1   |
|  | 39条: 放射性物質の漏えい=371P   | 4150                   | -1   |
| 5-5. 重大事故等対処設備一覧、設置場所  | ・安全審査資料ベース<br>【H29年 (2017) 3月24日安全審査】 42P<br>【H30年 (2018) 7月2日安全審査】 419~470P                    | 4151<br>4152~4203      | -1   |
| 6. COP (Common Operational Picture) 案                                      | ・COP① 再処理 設備状況COP   | 4204                   | -3   |
|  | ・COP② 戦略シート 全交流電源喪失、電源系の対策  | 4205~4209              | -3   |
|  | ・COP② 戦略シート 全交流電源喪失、重大事故対策 (蒸発乾固)   | 4210~4216              | -0   |
|  | ・COP② 戦略シート 全交流電源喪失、重大事故対策 (水素爆発)   | 4217~4220              | -0   |
|  | ・COP② 戦略シート 全交流電源喪失、重大事故対策 (燃料損傷防止)   | 4221~4225              | -0   |
|  | ・COP③ 設備概要図 全交流電源喪失、電源系の対策  | 4226~4229              | -0   |
|  | ・COP③ 設備概要図 全交流電源喪失、重大事故対策 (蒸発乾固)   | 4230~4235              | -3   |
|  | ・COP③ 設備概要図 全交流電源喪失、重大事故対策 (水素爆発)   | 4236~4243              | -3   |
|  | ・COP③ 設備概要図 全交流電源喪失、重大事故対策 (燃料損傷防止)   | 4244~4249              | -3   |
|  | ・COP 添付資料 (タイムチャート)   | 4250~4270              | -0   |
|  | ・EAL 判断根拠<br>AL25 判断根拠<br>AL25 判断フロー  | 4271<br>4272           | -3   |
|  | ・AL29、GE29 判断根拠、<br>AL29、GE29 判断フロー   | 4273~4274<br>4275      | -3   |
|  | ・AL30、SE30、GE30 判断根拠<br>AL30、SE30、GE30 判断フロー  | 4276~4278<br>4279      | -1   |
| 7. 原子力災害時の対応資料集  | ・使用済燃料プールの水位・水温概念図<br><br>(その他については、上記資料をまとめ今後編集)   | 4280~4281              | -0   |

注記: 再処理施設 (しゅん工後) の管理番号は4001番~5000番台 (予定) を割り当てる。



ERC 配備資料 整理表 (廃棄物管理施設)

| 原子力規制庁の要求図書   | 当社が提出する図書 (案)   | 管理番号      | rev. |
|---|---|-----------|------|
| 1. 施設周辺等<br>1-1. 施設付近概要図  | ・ AAWB本文<br>敷地の位置及び廃棄物管理施設配置概要図<br>(AAWB本文: P68)  | 2001      | -0   |
| 1-2. 構内図  | ・ AAWB添付書類5<br>第2.1.1図 廃棄物管理施設一般配置図<br>(AAWB添付書類5: 5-2-7)   | 2002      | -0   |
| 1-3. 敷地内の放射線測定設備 (MP等) 配置図  | ・ 該当なし (E施設にモニタリング設備の申請なし)  | -         | -    |
| 1-4. 気象観測装置配置場所   | ・ 該当なし (E施設に気象観測設備の申請なし)  | -         | -    |
| 2. 主要建屋平面図等<br>2-1. 各建屋平面図 (各フロア毎)、断面図  | ・ AAWB本文<br>第3図 廃棄物管理施設概要図 (地下2階)<br>第4図 廃棄物管理施設概要図 (地下1階)<br>第5図 廃棄物管理施設概要図 (1階)<br>第6図 廃棄物管理施設概要図 (2階)<br>第7図 廃棄物管理施設概要図 (3階)<br>第8図 廃棄物管理施設概要図 (断面)<br>第9図 廃棄物管理施設概要図 (断面)<br>(AAWB本文: P69~P74)  | 2003~2009 | -0   |
|   | ・ AAWB添付書類5<br>第2.3-1図 (1) ガラス固化体受入れ建屋及びガラス固化体貯蔵建屋機器配置図 (地下2階)<br>第2.3-1図 (2) ガラス固化体受入れ建屋及びガラス固化体貯蔵建屋機器配置図 (地下1階)<br>第2.3-1図 (3) ガラス固化体受入れ建屋及びガラス固化体貯蔵建屋機器配置図 (1階)<br>第2.3-1図 (4) ガラス固化体受入れ建屋及びガラス固化体貯蔵建屋機器配置図 (2階)<br>第2.3-1図 (5) ガラス固化体受入れ建屋機器配置図 (3階)<br>第2.3-1図 (6) ガラス固化体受入れ建屋及びガラス固化体貯蔵建屋機器配置図 (断面)<br>第2.3-1図 (7) ガラス固化体貯蔵建屋B棟機器配置図 (地下2階)<br>第2.3-1図 (8) ガラス固化体貯蔵建屋B棟機器配置図 (地下1階)<br>第2.3-1図 (9) ガラス固化体貯蔵建屋B棟機器配置図 (1階)<br>第2.3-1図 (10) ガラス固化体貯蔵建屋B棟機器配置図 (2階)<br>第2.3-1図 (11) ガラス固化体貯蔵建屋B棟機器配置図 (屋上)<br>第2.3-1図 (12) ガラス固化体貯蔵建屋及びガラス固化体貯蔵建屋B棟機器配置図 (断面)<br>(AAWB添付書類5: 5-2-8~5-2-19) | 2010~2021 | -0   |
| 2-2. 建屋内の放射線測定設備 (エリアモニタ等) 配置図  | ・ 設工認申請書 (ホ.放射線管理施設)<br>第1.1-1図 放射線監視設備の配置図 (その1)<br>第1.1-2図 放射線監視設備の配置図 (その2)<br>第1.1-3図 放射線監視設備の配置図 (その3)<br>第1.1-4図 放射線監視設備の配置図 (その4)<br>第1.1-5図 放射線監視設備の配置図 (その5)<br>第1.1-6図 放射線監視設備の配置図 (その6)<br>(第4回設工認 本文 図-ホ-1~図-ホ-6)   | 2022~2027 | -0   |
|   | ・ 設工認申請書 (ホ.放射線管理施設) 【EB2申請】<br>第1.2-2図 放射線監視設備の機器配置図 (その2)<br>第1.2-3図 放射線監視設備の機器配置図 (その3)<br>第1.2-4図 放射線監視設備の機器配置図 (その4)<br>(第2回設工認 本文 図-ホ-1-6~図-ホ-1-7.1)  | 2028~2030 | -0   |
| 2-3. 所内地震検知・観測点   | ・ 省略 (再処理施設と共通)   | -         | -    |
| 3. 各種工程・系統概要図等<br>3-1. 主要工程概要図  | ・ AAWB本文<br>第10図 廃棄物管理施設工程概要図<br>(AAWB本文: P76)  | 2031      | -0   |
| 3-2. 主要系統概要図 (主要電力供給設備、外部電源電線路、電源 (単線結線図)、換気 (給排気)系、冷却水系、圧縮空気系、蒸気系、ユーティリティ系等) | ・ AAWB添付書類5<br>第4.2-1図 ガラス固化体受入れ設備工程概要図<br>第7.2-1図 収納管排気設備及び換気設備の系統概要図<br>第7.3-1図 廃水貯蔵設備の系統概要図<br>第7.5-1図 廃棄物管理施設の単線結線図<br>(AAWB添付書類5: 5-4-13、5-7-36~5-7-38)  | 2032~2035 | -0   |

ERC 設備資料 整理表 (廃棄物管理施設)

|  |   |           |    |
|--|---|-----------|----|
| 3-3. 主要設備の概要   | ・ AAWB 添付書類 5 記載の主要設備の仕様<br>(AAWB 添付書類 5: 5-3-16~5-7-35 までに記載された主要設備の仕様記載ページ) | 2036~2053 | -0 |
| 3-4. 安全保護系ロジック一覧表  | ・ 該当なし (E 施設に安全保護系なし。)  | -         | -  |
| 4. 主要事象の対応フロー、手順<br>4-1. 全交流電源喪失時 (冷却、水素掃気)                                | ・ 該当なし (再処理施設の保安規定第 29 条の 2 相当の対応なし)  | -         | -  |
| 4-2. 臨界事故時   | ・ 該当なし (臨界事故の想定なし)  | -         | -  |
| 4-3. 重大事故等対処に係る系統図 (臨界、蒸発乾固、水素爆発、火災・爆発、SFP 冷却、放射性物質の漏えい) 系統、施設の使用の可否が示せるもの | ・ 該当なし (重大事故の想定なし)  | -         | -  |
| 4-4. 重大事故等対処に係る体制図   |   | -         | -  |
| 4-5. 重大事故等に対する手順書 (フロー)  |   | -         | -  |
| 4-6. 重大事故等対処設備一覧、設置場所  |   | -         | -  |
| 5. COP (Common Operational Picture) 案                                      | COP② 輸送容器の落下事象  | -         | -  |
| 6. 原子力災害時の対応資料集  | ・ 現状なし。   | -         | -  |



# 指標1：情報共有のための情報フロー（1/16）

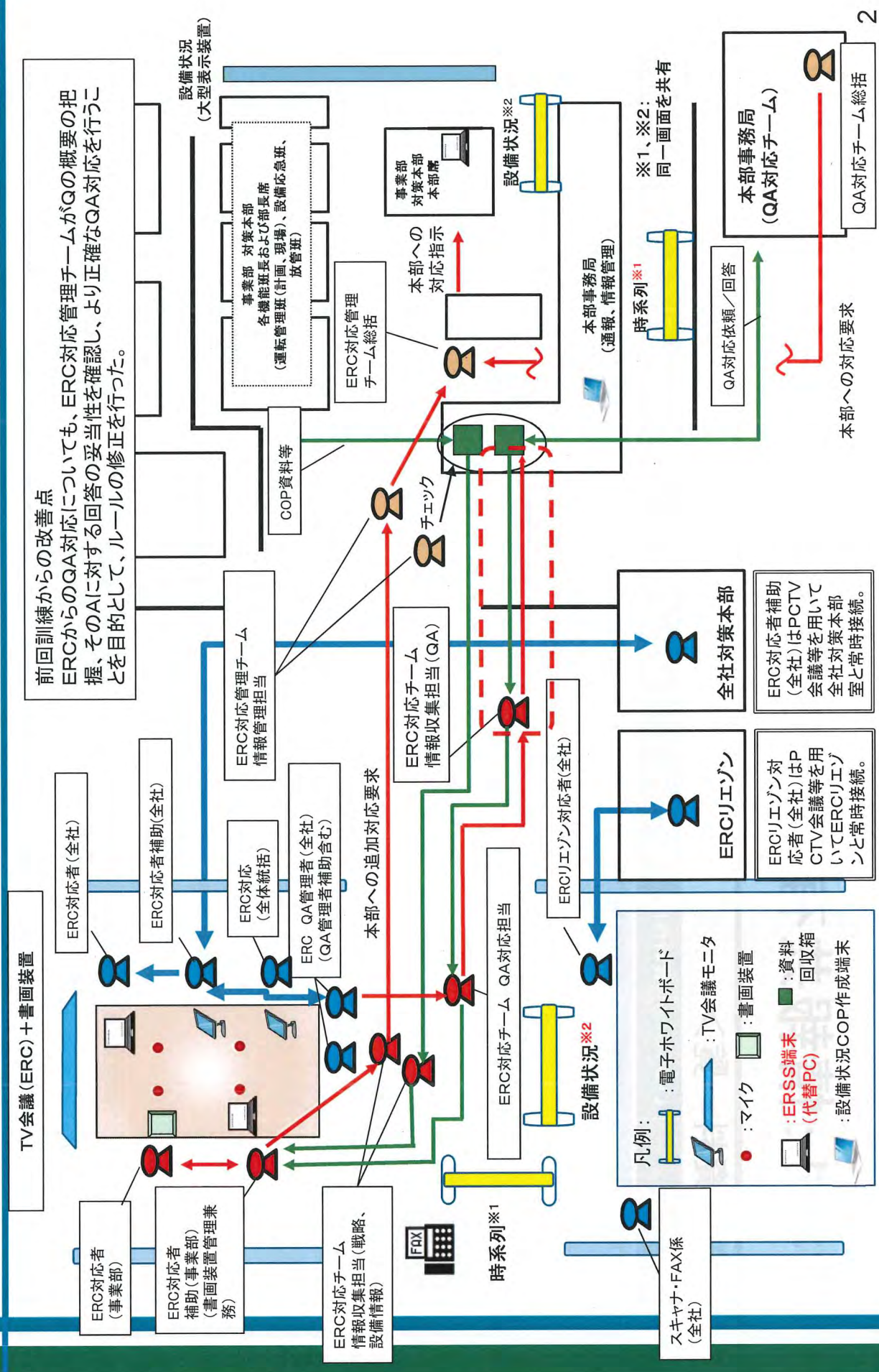


## <送付資料一覧>

| 資料名                   | いつ        | 資料作成       | 送付ルート  | どのようにして   | 詳細フロー        |
|-----------------------|-----------|------------|--|---|--------------|
| EAL判断根拠               | EAL判断時    | 本部事務局      | デネ工、電子WB、音声会議→①ERC対応者(事業部)→②ERC対応者(事業部)→ERC<br>③ERC対応補助(事業部)→④ERC対応者(事業部)→ERC<br>→⑤⑥ERCリエゾン対応者(全社)→⑦⑧ERCリエゾン→ERC | ①→②デネ工、電子WB、音声会議<br>③⑤⑥配布(紙)<br>④→ERC書画装置<br>⑦→FAX<br>⑧→ERCコピー配布(紙) | P4           |
| 警戒事象、経過連絡、10条通報、25条報告 | 作成後速やかに   | 本部事務局      | 本部事務局→ERC  | FAX   | P7           |
| 設備状況COP (COP①)        | 状況変化後速やかに | 本部事務局      | 本部事務局→ERC対応者補助(事業部)→ERC対応者(事業部)  | 配布(紙)   |              |
| 戦略シートCOP (COP②)       |           | 運転管理班      | ①本部事務局→②ERC対応者補助(事業部)<br>→③ERC対応者(事業部)→ERC<br>→⑤ERCリエゾン対応者(全社)→⑥⑦ERCリエゾン→ERC                                     | ①→②→③配布(紙)<br>④→ERC書画装置<br>⑤→⑥電子メール<br>⑥⑦→ERCプリントし配布(紙)             | P8           |
| 設備概要図COP (COP③)       |           | 運転管理班      | ①運転管理班→②ERC対応者補助(事業部)<br>→③ERC対応者(事業部)→ERC<br>→⑤ERCリエゾン対応者(全社)→⑥⑦ERCリエゾン→ERC                                     |   |              |
| 全施設の取りまとめ資料           | 事象進展の都度   | 全社対策本部事務局  | ①運転管理班→②ERC対応者補助(事業部)<br>→③ERC対応者(事業部)→ERC<br>→⑤ERCリエゾン対応者(全社)→⑥⑦ERCリエゾン→ERC                                     | ①→②プリントし配布(紙)<br>③→ERC書画装置<br>④→⑤FAX                                | P15          |
| 時系列情報                 | 30分毎      | ERCリエゾン対応者 | ①時系列入力カー→②ERCリエゾン対応者(全社)<br>→⑤ERC対応者(事業部)→ERC<br>→③④ERCリエゾン→ERC  | ①→②プリントし配布(紙)<br>⑤→ERC書画装置<br>②→③電子メール<br>④→ERCプリントし配布(紙)           | 指標.3<br>P2参照 |

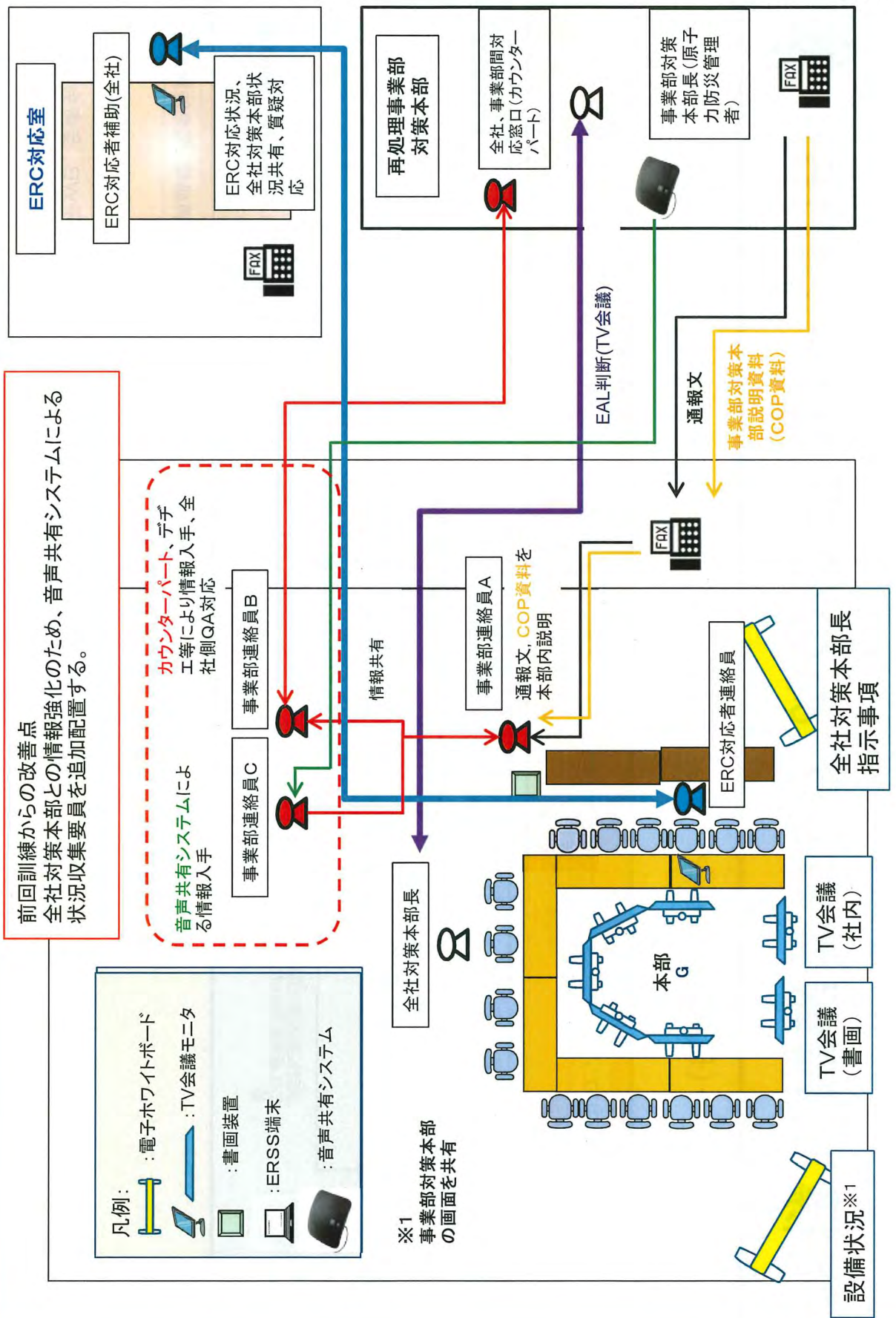


# 指標1：情報共有のための情報フロー(2/16)





# 指標1：情報共有のための情報フロー（3/16）

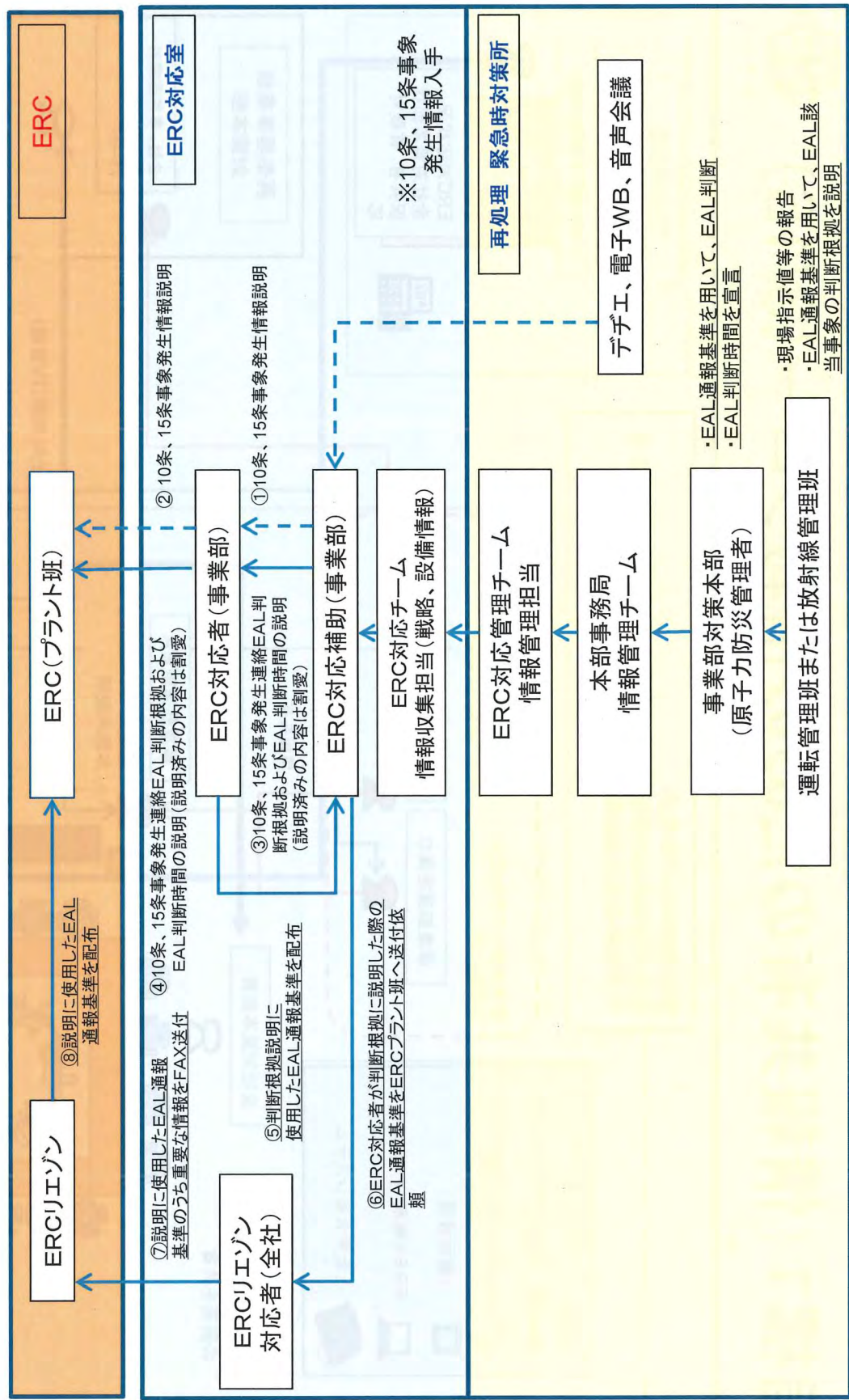






# 指標1：情報共有のための情報フロー（4/16）

## ＜情報フロー（EAL判断）＞



- ・現場指示値等の報告
- ・EAL通報基準を用いて、EAL該当事象の判断根拠を説明



# 指標1：情報共有のための情報フロー（5/16）



## <EAL判断根拠>

### 【EAL判断根拠】 AL25

通用する施設の凡例 (再)：再処理施設、(廃)：廃棄物管理施設、(共)再処理施設・廃棄物管理施設共通

| 区分  | 番号/略称                | EALの基準   | EALの設定の考え方   |
|-----|----------------------|--|--|
| 冷やす | AL25/<br>(再)全交流電源の喪失 | (再)<br>[指針] 警戒事態を判断するEAL②]<br>全ての交流母線からの電気の供給が停止し、かつ、その状態が30分以上継続すること。 | (再)<br>外部電源からの電気の供給が停止し、使用済燃料受入れ貯蔵施設においては第1非常用ディーゼル発電機的全て、再処理本体施設においては第2非常用ディーゼル発電機の全てから、それぞれの施設における非常用母線へ電気の供給ができない場合をいう。 |

(再)再処理事業所 再処理事業部 原子力事業者防災業務計画 P14)

EAL判断時間： \_\_\_\_\_

原因事象発生時間： \_\_\_\_\_

施設の状況

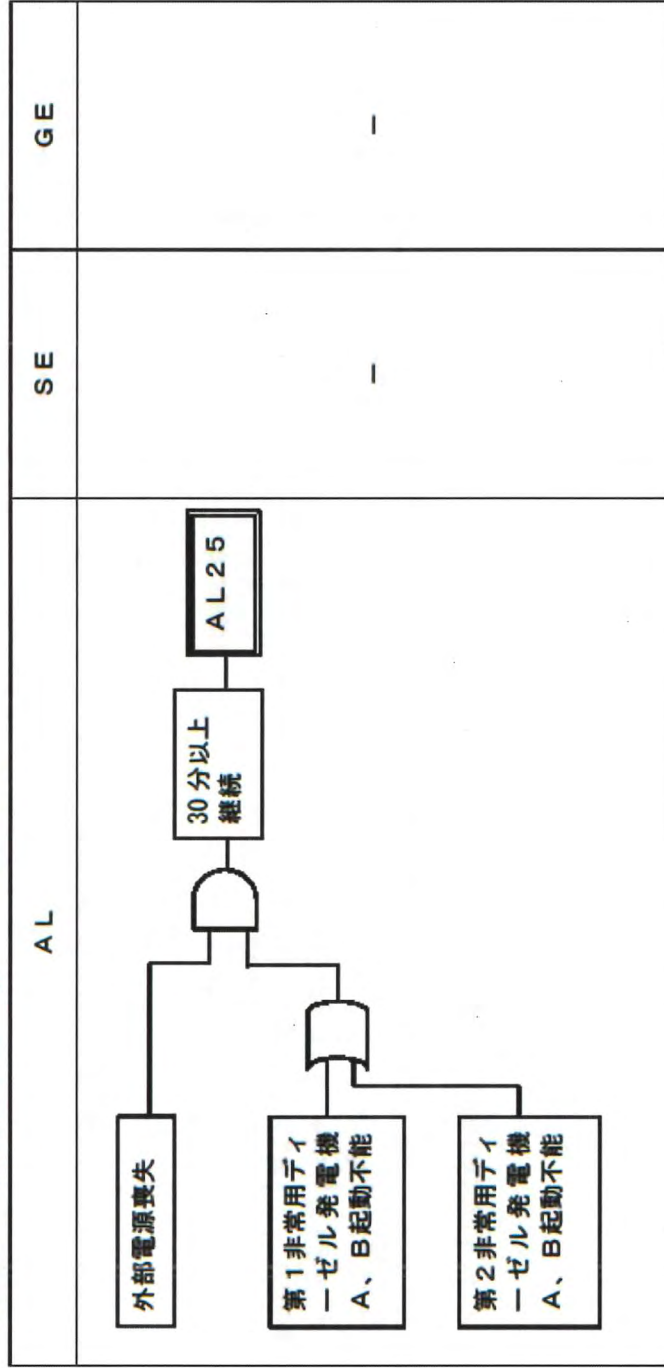
1. 共通
  - ・ 外部電源 → 喪失または受電不能
2. 使用済燃料受入れ貯蔵建
  - ・ 第1非常用ディーゼル発電機AおよびB起動不能
3. 再処理本体施設
  - ・ 第2非常用ディーゼル発電機AおよびB起動不能

# 指標1：情報共有のための情報フロー（6/16）



## <EAL判断根拠>

【EAL判断フロー】 AL25



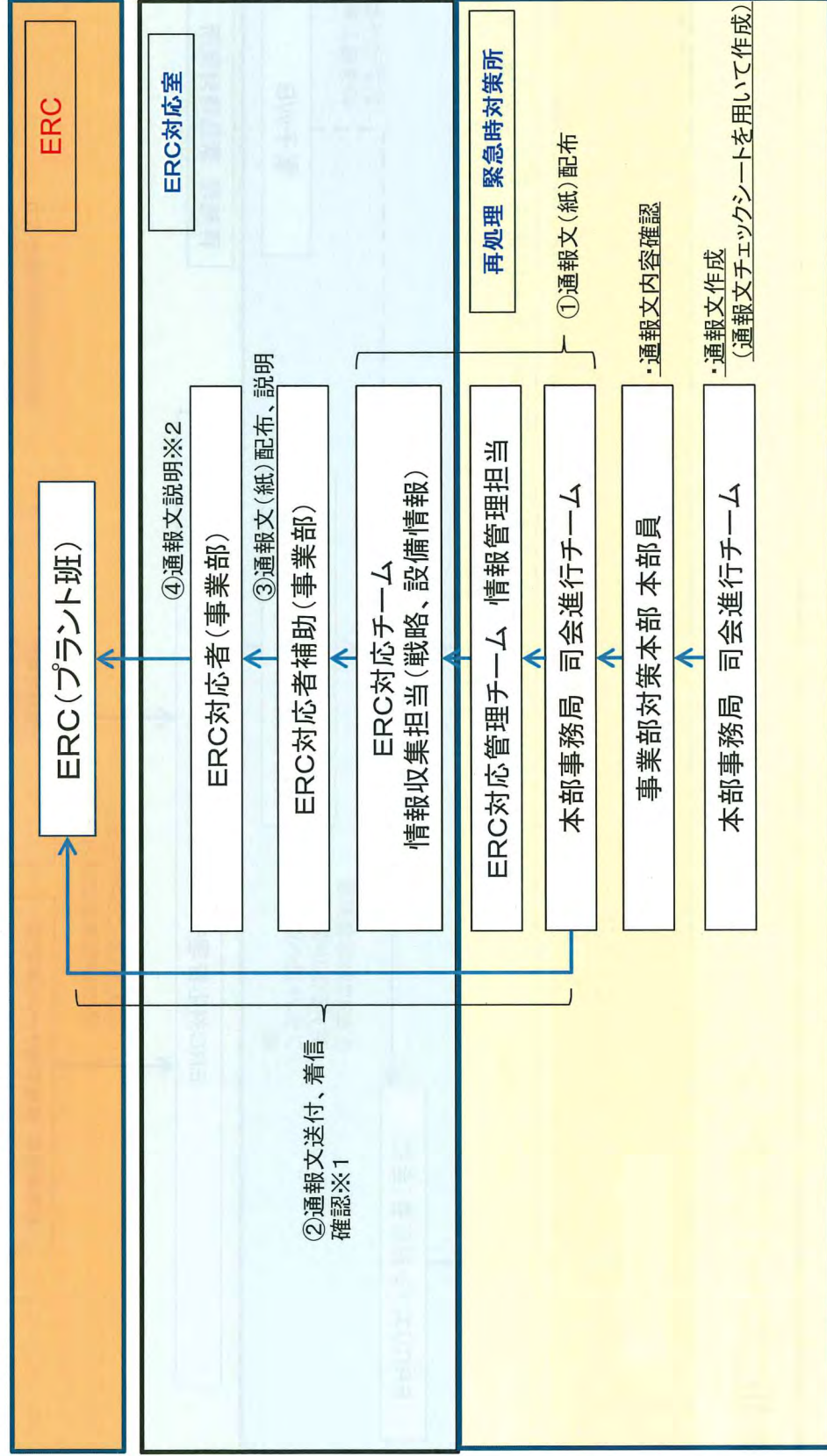
凡例： D ANDを示す。  
 D ORを示す。



# 指標1：情報共有のための情報フロー（7/16）



## <情報フロー（通報文）>



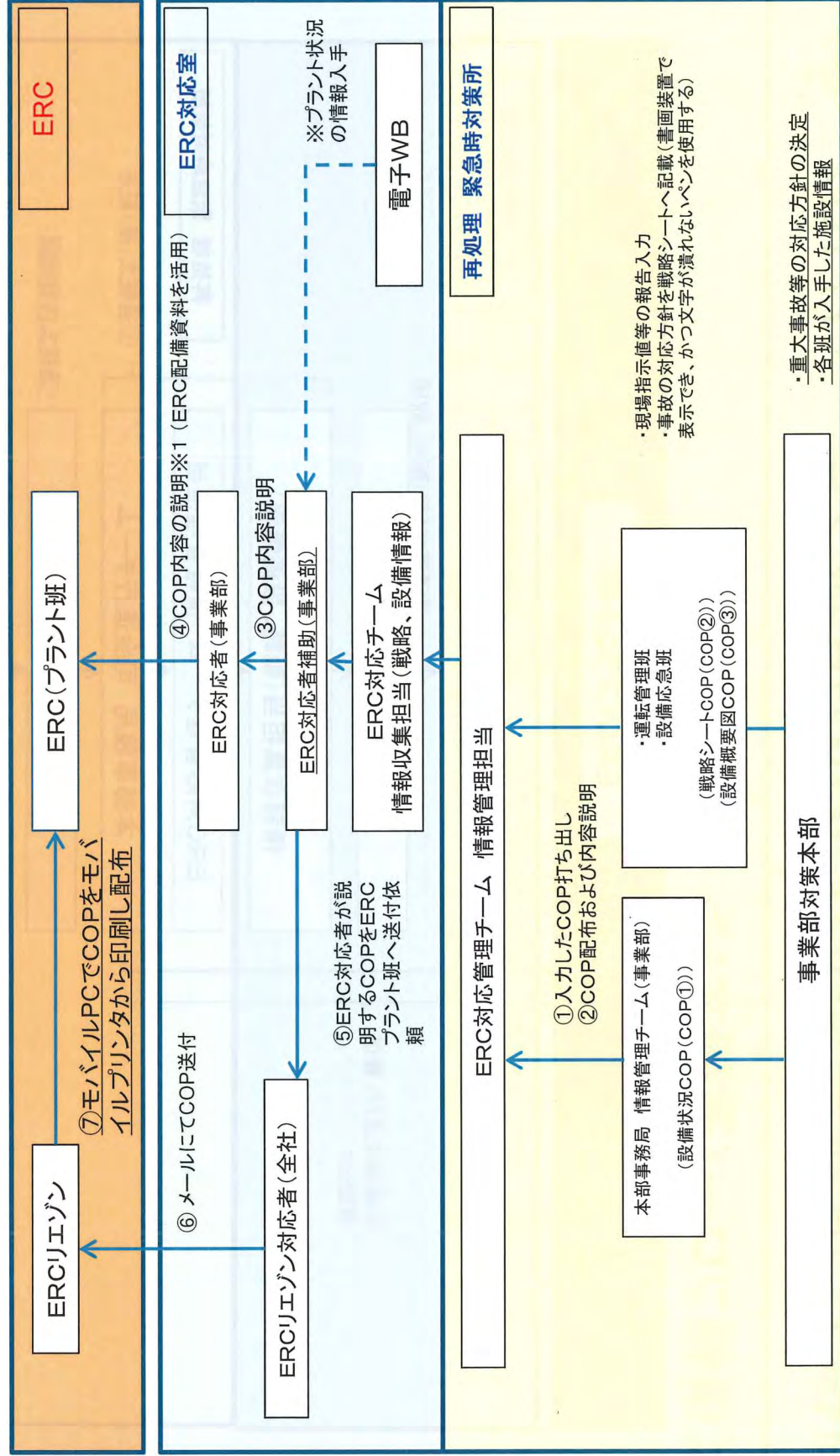
※1 着信確認の都度、事象内容はTV会議で説明することをERCに確認し、了承が得られた場合、説明を省略する。  
 ※2 通報文説明時は、EALコード、放射線管理および施設情報等の付帯情報について説明し、その他説明済みの内容を割愛する場合は、ERCへ確認をとる。



# 指標1: 情報共有のための情報フロー (8/16)



## < 情報フロー (COP) >



※1 COP説明時は、今後の目標、戦略および戦術等について説明し、その他説明済みの内容を割愛する場合は、ERCへ確認をとる。



# 指標1：情報共有のための情報フロー(9/16)



## <COP①設備状況COP>

前回訓練からの改善点  
様式を戻直し、蒸発乾固におけるGE(GE29)の到達時間、  
日時項目を追加した。  
また、使用済燃料プールの水位および漏えいに関する事項  
を追加した。

| COP① 再処理設備状況COP |       | 状態    |                     | 災害情報             |               | 再)重大事故対応 |      |
|-----------------|-------|-------|---------------------|------------------|---------------|----------|------|
| 判断時間            | 区分    | 状態    | 状態                  | 放射線物質の放出(ERSS参照) | モニタリングカー      | 時間       | 現在   |
| AL              | 判断時間  | :     | :                   | 設備               | 状態            | μSv      |      |
| SE              | 判断時間  | :     | :                   | 外部電源             | 状態            |          |      |
| GE              | 判断時間  | :     | :                   | 第1非常用D/G A系      | 第1非常用D/G B系   |          |      |
|                 | 判断時間  | :     | :                   | 第2非常用D/G A系      | 第2非常用D/G B系   |          |      |
|                 | 判断時間  | :     | :                   | 第1運転予備用D/G       | 第2運転予備用D/G    |          |      |
|                 | 判断時間  | :     | :                   | 予備用D/G(廃棄物)      | 第1電源車         |          |      |
|                 | 判断時間  | :     | :                   | 第2電源車            | 第3電源車         |          |      |
| クリエカル情報         |       |       |                     |                  |               |          |      |
| 重大事故対策情報        | 種類    | 状態・対策 | 状態・対策               | 現在水位             | 3.3m (AL30)   | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 臨界    | 状態    | 拡・放                 | 燃料プール水位          | 2m (SE30)     | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 対策    | 要・否   | 建屋                  | 対象               | 制限温度          | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 蒸発乾固  | 状態    | 初・発・拡・放             | 対象               | 100℃          | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 対策    | 要・否   | 建屋                  | 燃料プール水温          | 100℃          | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 水素爆発  | 状態    | 初・発・拡・放             | 対象※1             |               | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 対策    | 要・否   | 建屋                  | AA 貯槽( )         |               | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 溶媒火災  | 状態    | 初・発・拡・放             | AB 貯槽( )         |               | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 対策    | 要・否   | 建屋                  | AC 貯槽( )         |               | 到達時間     | 到達日時 |
|                 | 燃料損傷  | 状態    | 初・拡                 | CA 貯槽( )         |               | 到達時間     | 到達日時 |
| 対策              | 要・否   | 建屋    | KA 貯槽( )            |                  | 到達時間          | 到達日時     |      |
| プール水、蒸発乾固       |       |       |                     |                  |               |          |      |
| 水素掃気            |       |       |                     |                  |               |          |      |
| 燃料損傷            |       |       |                     |                  |               |          |      |
| その他特記事項         |       |       |                     |                  |               |          |      |
| 建屋略称一覧          |       |       |                     | 使用済燃料受入・貯蔵建屋     |               |          |      |
| AA              | 前処理建屋 | BA    | ウラン脱硝建屋             | F                | 使用済燃料受入・貯蔵建屋  |          |      |
| AB              | 分離建屋  | CA    | ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋    | E                | ガラス固化貯蔵建屋     |          |      |
| AC              | 精製建屋  | CB    | ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 | KA               | 高レベル廃液ガラス固化建屋 |          |      |
|                 |       | GA    | 非常用電源建屋             | GC               | ユーティリティ建屋     |          |      |

設備状態凡例：○：運転中、S：待機中(使用可能)、△：電源・燃料等の喪失および分解点検等に伴い使用不能であるが復旧可能  
重大事故対策凡例：初：初動対応(アクセル・ト確認)、発：発生防止対策、拡：拡大防止対策、放：拡大防止対策(放出防止)  
※1：最も厳しい貯留を記載。

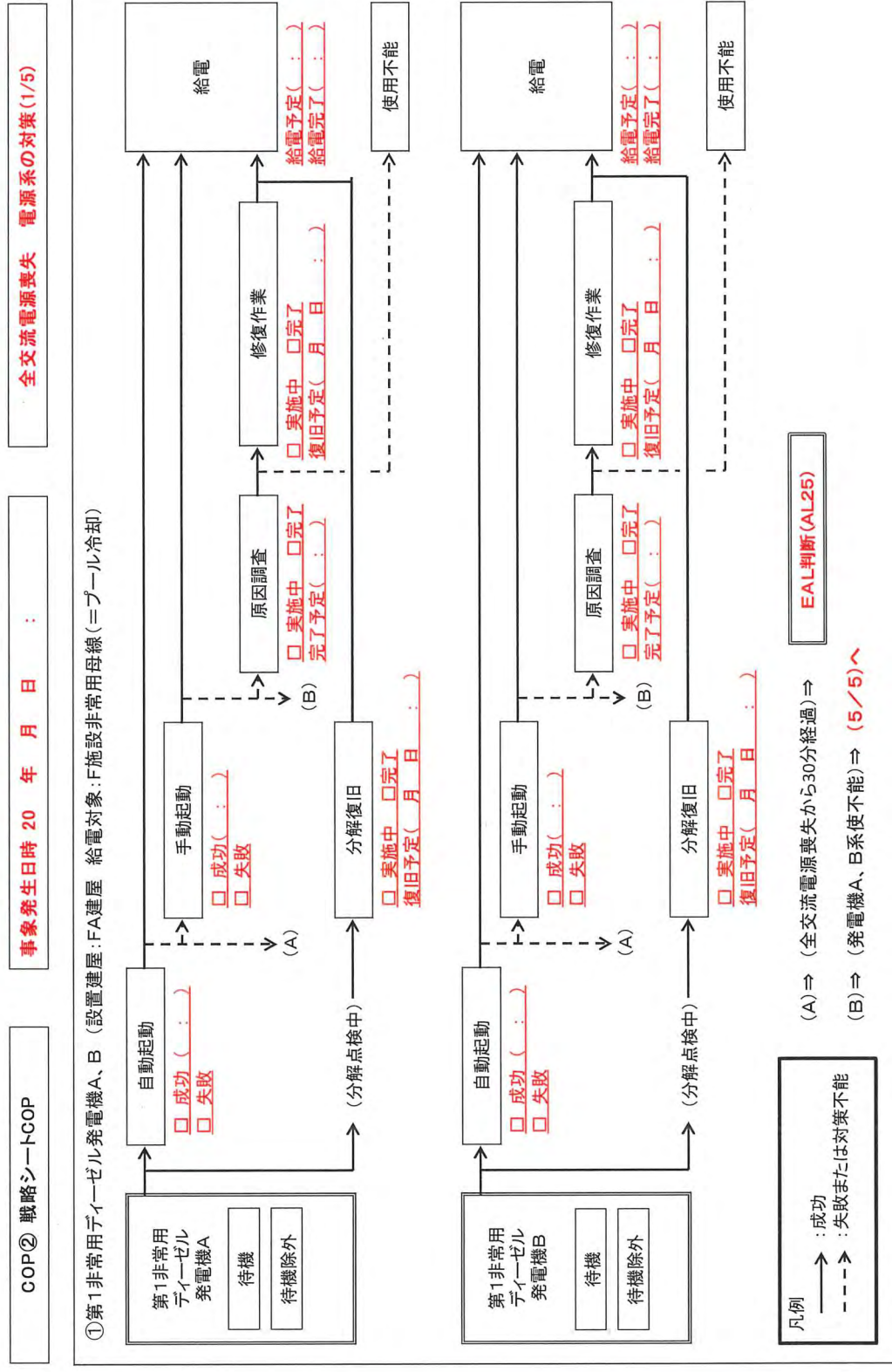
# 指標1：情報共有のための情報フロー（10/16）



## <COP②戦略シートCOP>

前回訓練からの改善点

COP②資料を修正し、対策作業のフロー部分に「作業中」「完了」等のステータスを明確化するチェックボックスを明記した。





# 指標1: 情報共有のための情報フロー(11/16)

前回訓練からの改善点  
COP②資料を修正し、対策作業のフロー部分に「作業中」「完了」等のステータスを明確化するチェックボックスを明記した。  
また、どの注水ループ系を選択しているのかを示すチェックボックスを追加する等、資料構成の全般を見直した。

## <COP②戦略シートCOP>

COP② 戦略シートCOP

事象発生日時 20 年 月 日 : 現在

全交流電源喪失 重大事故対策(蒸発乾固)(1/7)

統括当直長による重大事故対策(蒸発乾固)の実施判断

参考  
安全審査における沸騰の最短時間: 約11h

初期対応(現場確認、ルート決定資機材(ホース)確認)  初期対応完了

【発生防止対策】 内部ループ通水※1

| 建屋※2<br>(作業番号) | 準備状況  | 準備完了/通水完了予定時刻<br>※: 注水は室温上昇を抑制し、通水 | 成否<br>(成否は85%以下で変更していること判断する)                           |
|----------------|---|------------------------------------|---|
| AA<br>(19,20)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | 準備 (月 日 : )<br>通水 (月 日 : )         | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| AB<br>(27,29)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | 準備 (月 日 : )<br>通水 (月 日 : )         | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| AC<br>(21,22)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | 準備 (月 日 : )<br>通水 (月 日 : )         | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| CA<br>(21,22)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | 準備 (月 日 : )<br>通水 (月 日 : )         | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |
| KA<br>(17,20)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | 準備 (月 日 : )<br>通水 (月 日 : )         | <input type="checkbox"/> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 |

【拡大防止対策(放出防止)】  
凝縮器注水、セル導出、可搬型ダクト及び排風機の設置、起動※1  
セル導出は、高レベル廃液等の温度が95度に達するまで温度の上昇傾向が緩く場合を実施する。

| 建屋※2<br>(作業番号) | 管理放出準備状況  | 管理放出準備完了予定時刻 |
|----------------|---|--------------|
| AA<br>(11,17)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| AB<br>(21,37)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| AC<br>(14,29)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| CA<br>(10,18)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| KA<br>(10,26)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |

【拡大防止対策】 機器への注水※1  
注水は、高レベル廃液等の公称容量の70%まで減少する前に注水開始を判断する。

| 建屋※2<br>(作業番号) | 機器注水準備状況  | 機器注水準備完了予定時刻 |
|----------------|---|--------------|
| AA<br>(24,25)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| AB<br>(32,33)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| AC<br>(26)     | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| CA<br>(26,24)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |
| KA<br>(22,24)  | <input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 作業中 <input type="checkbox"/> 完了 | (月 日 : )     |

・貯槽温度100°C到達 ⇒ EAL判断(AL29)  
・貯槽温度120°C到達 ⇒ EAL判断(GE29)

冷却安定化

ループまたは冷却コイル等への通水成功

【重大事故等の拡大防止対策】 冷却コイル等への通水 (2/7)へ

放出監視

主排気筒からの異常放出を防止

作業環境の悪化  
までに対策実施困難

放出抑制  
(建屋への放水、主排気筒への散水)

放出監視

通常状態への  
復旧検討

※1: 各作業の進捗詳細はCOP③参照  
※2: COP添付資料(タイムチャート)に記載された、各対策作業の開始および完了の作業番号を示す。



# 指標1：情報共有のための情報フロー(12/16)



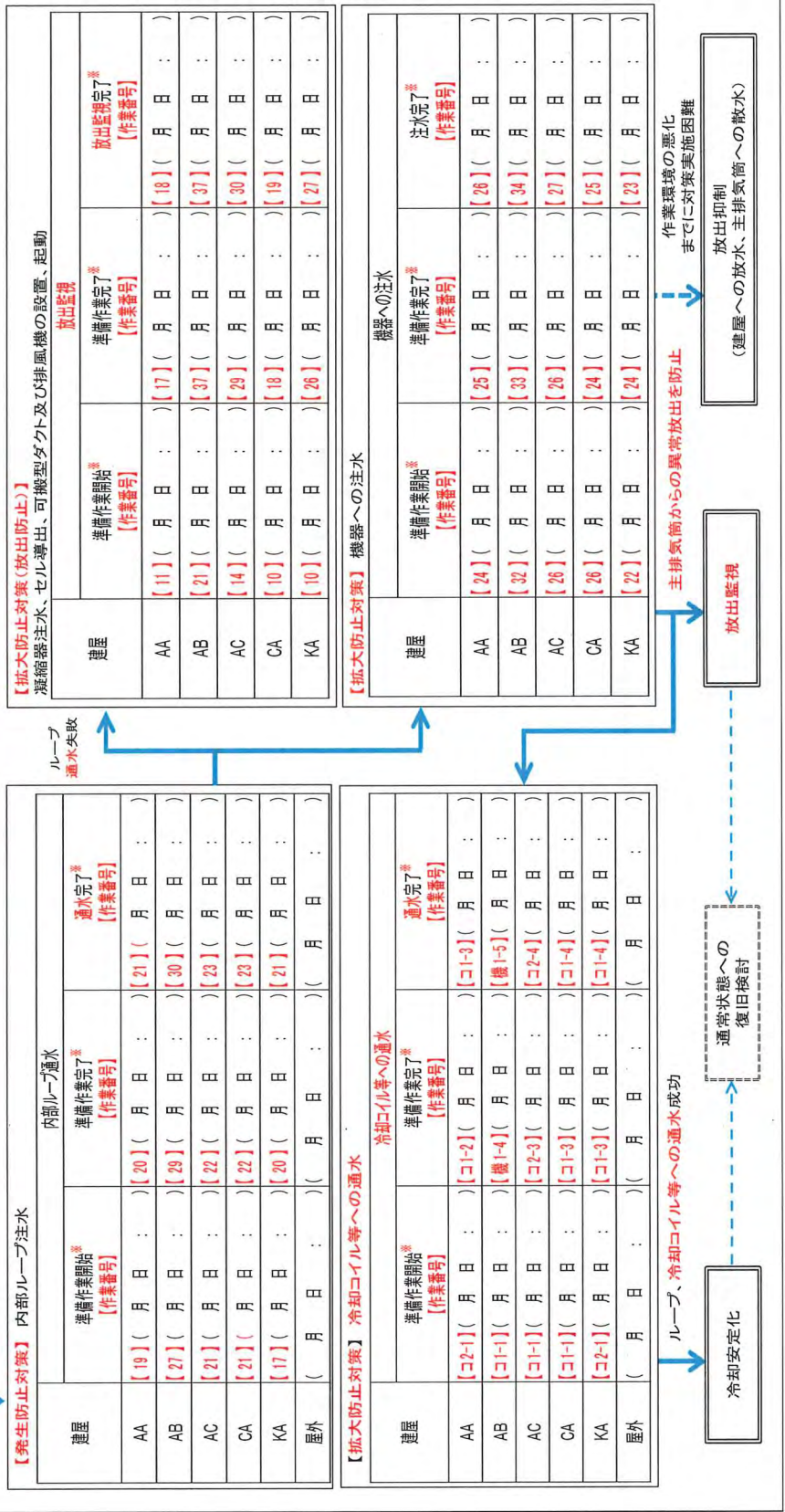
## <COP③設備概要図COP>

前回訓練からの改善点  
COP③の記載構成を見直し、COP②で記載した対策のフロートと同構成にすることで、対策活動の流れを把握できるようにした。  
また、COP②の記載情報と重複を避けるため、作業の開始、終了時間のみを記載する構成とした。

COP③ 設備概要図COP

全交流電源喪失 重大事故対策(蒸発乾固)(2/6)

(1/6)より ※:COP添付資料(タイムチャート)に記載された、各対策作業の開始および完了の作業番号を示す。 現在





# 指標1：情報共有のための情報フロー(13/16)



## <COP③設備概要図COP>

前回訓練からの改善点  
 対策作業の実施後に、可搬型測定設備を用いるものについて、  
 確認されるパラメータを追加した。

COP③ 設備概要図COP

全交流電源喪失 重大事故対策(蒸発乾固)(3/6)

月 日 : 現在

可搬型測定器測定結果【重大事故等の発生防止対策】

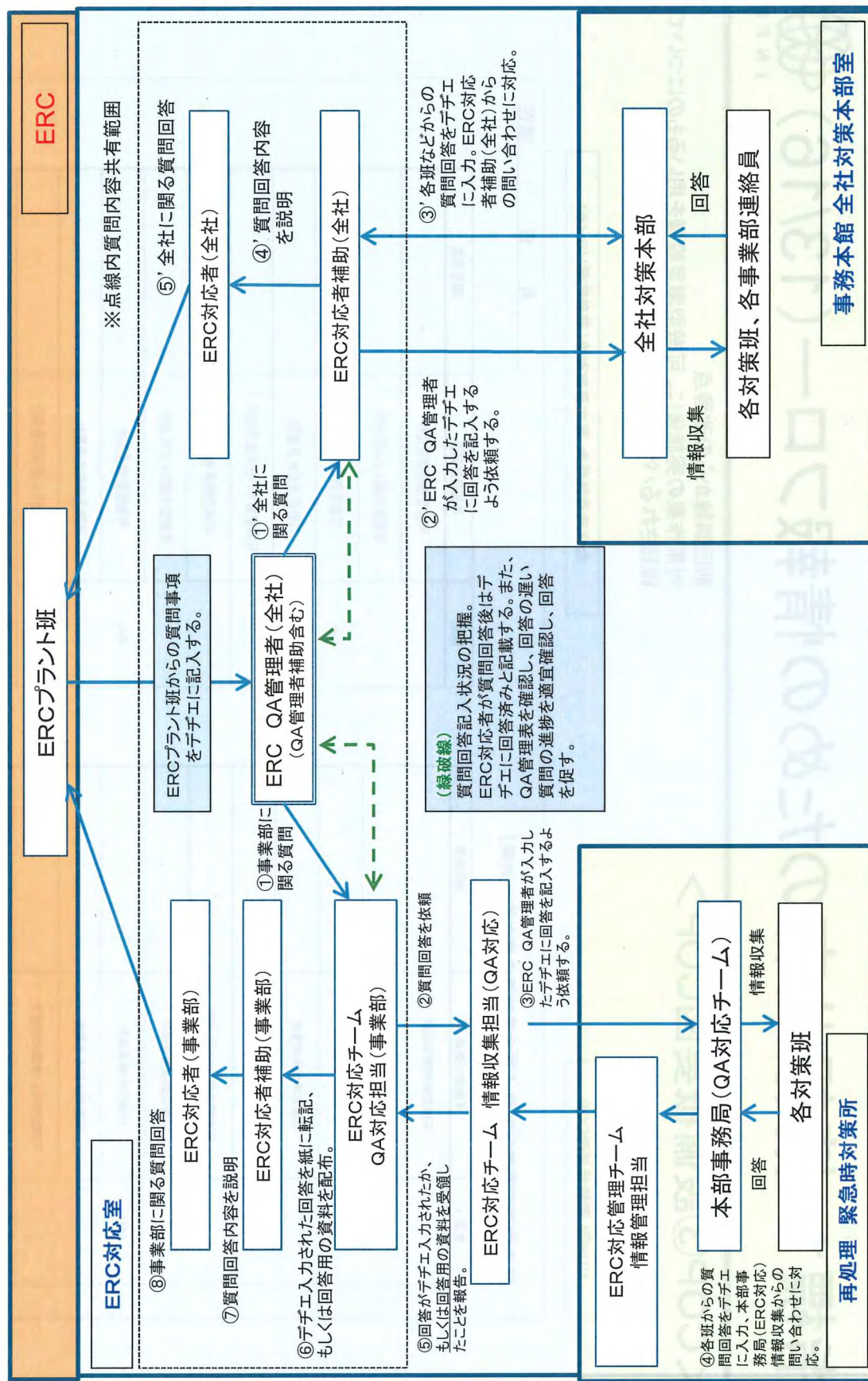
| 建屋 | 可搬型計測器       | 測定結果 |
|----|--------------|------|
| AA | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |
| AB | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
| AC | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |
|    | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |

| 建屋 | 可搬型計測器       | 測定結果 |
|----|--------------|------|
| CA | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |
| KA | 可搬型膨張槽液位計    |      |
|    | 可搬型冷却コイル圧力計  |      |
|    | 可搬型貯槽温度計     |      |
|    | 可搬型冷却水流量計    |      |
|    | 可搬型漏えい液受血液位計 |      |

各建屋の可搬型計測器による測定結果は、建屋毎に最も時間  
 猶予が厳しい代表貯槽およびその系統の結果を示す。

# 指標1：情報共有のための情報フロー（14/16）

## ＜ERCからの質問対応＞

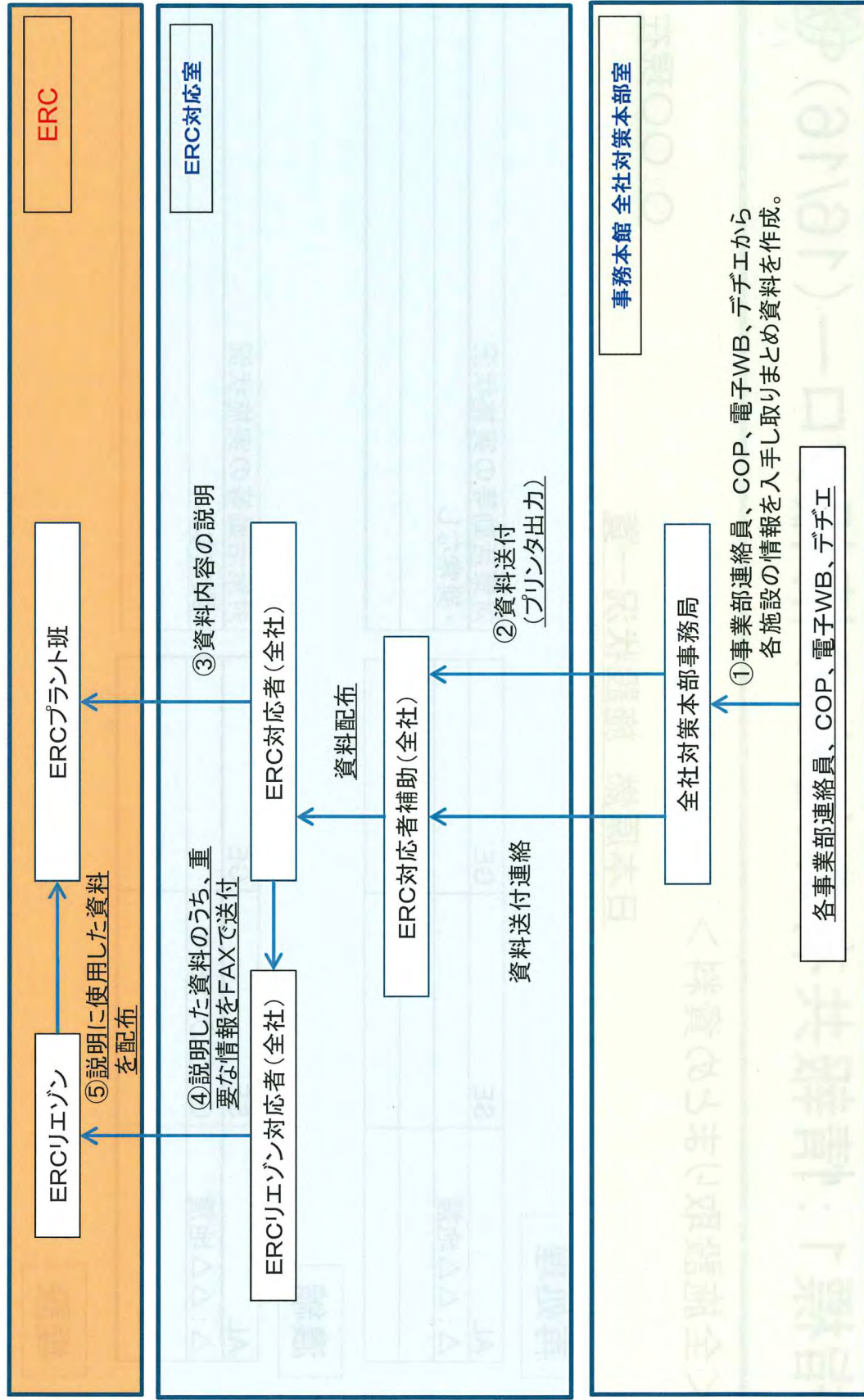




# 指標1：情報共有のための情報フロー（15/16）



## ＜全施設取りまとめ資料＞



# 指標1：情報共有のための情報フロー（16/16）



<全施設取りまとめ資料>

〇:〇〇現在

## 日本原燃 施設状況一覧

### 再処理

| AL     | SE | GE |
|--------|----|----|
| △:△△地震 |    |    |
|        |    |    |
|        |    |    |

| 対策活動等の実施状況 |  |
|------------|--|
| ・異常なし      |  |
|            |  |
|            |  |

### 濃縮

| AL     | SE        | GE |
|--------|-----------|----|
| △:△△地震 | 〇:〇〇 SE10 |    |
|        |           |    |
|        |           |    |

| 対策活動等の実施状況 |  |
|------------|--|
| ・異常なし      |  |
|            |  |
|            |  |

### 埋設

| AL     | SE        | GE |
|--------|-----------|----|
| △:△△地震 | 〇:〇〇 SE10 |    |
|        |           |    |
|        |           |    |

| 対策活動等の実施状況 |  |
|------------|--|
| ・異常なし      |  |
|            |  |
|            |  |



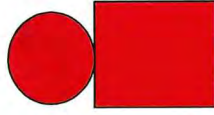
## 指標2: ERCプラント班との情報共有(1/1)



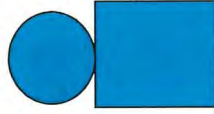
＜ERC対応ブース発話者の育成・多重化の考え方の説明＞

【2018年度】

2018年度は、メインとなるカウンターパート1名とその補助者1名を選出し、訓練を実施した。



メインカウンターパート



補助者

ERC対応の向上のため、メインカウンターパートを固定して訓練を実施。

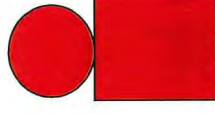
【2019年度】

2019年度は、昨年度補助者であった要員をメインとなるカウンターパートとして配置し、個別訓練を実施した。

今後も訓練を継続し、総合訓練においてERC対応の効果を確認する。



メインカウンターパート



補助者

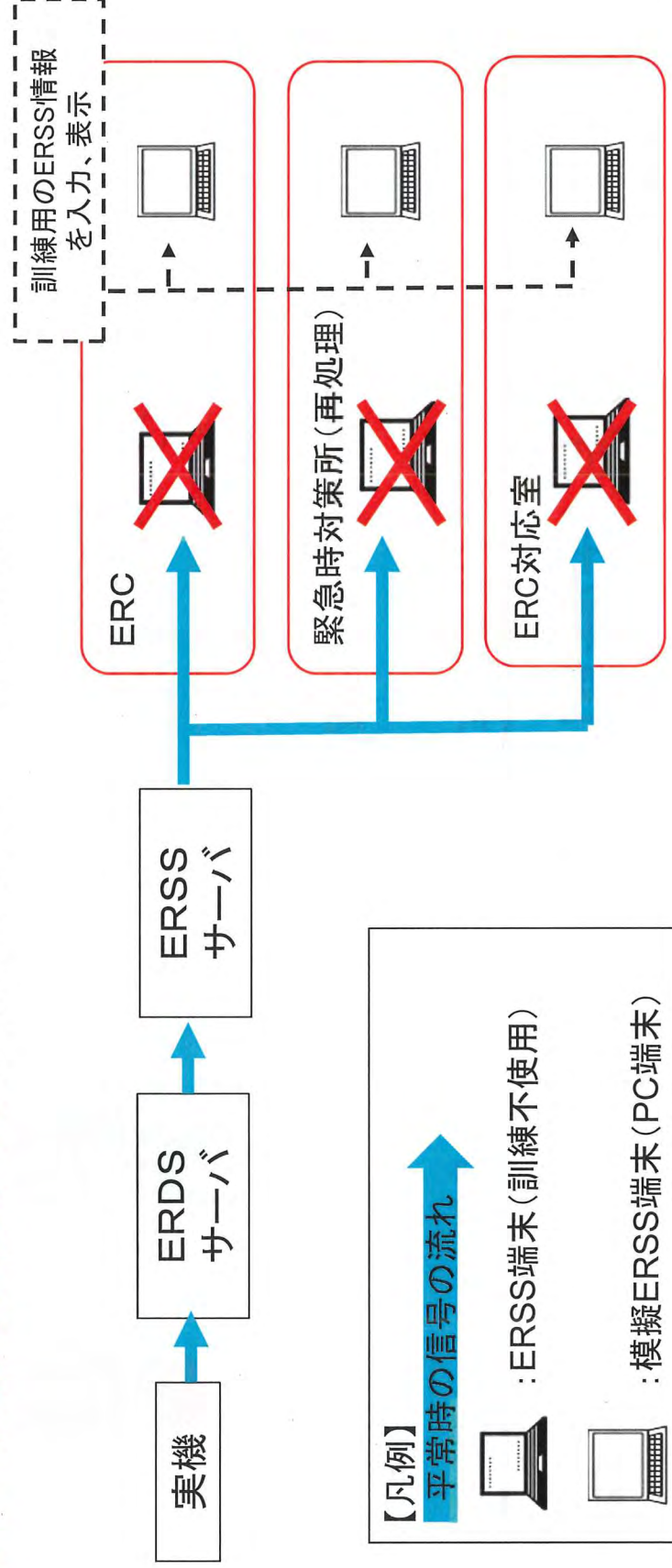
ERC対応要員の多重化の観点から、補助者をメインカウンターパートとして配置し、訓練を実施。

# 指標3: 情報共有のためのツール等の活用(1/5)



＜プラント情報表示システムの使用(ERSS等を使用した訓練の実施)＞

- ・再処理事業所の緊急時対策所および即応センターで参照できるERSSについては、**2019年度訓練では、ERSS実機の使用ができなため、訓練用に模擬ERSS端末としてPC端末を各所に準備し、訓練用の模擬情報を一部表示して訓練を実施する。詳細は下記フローのとおり。**

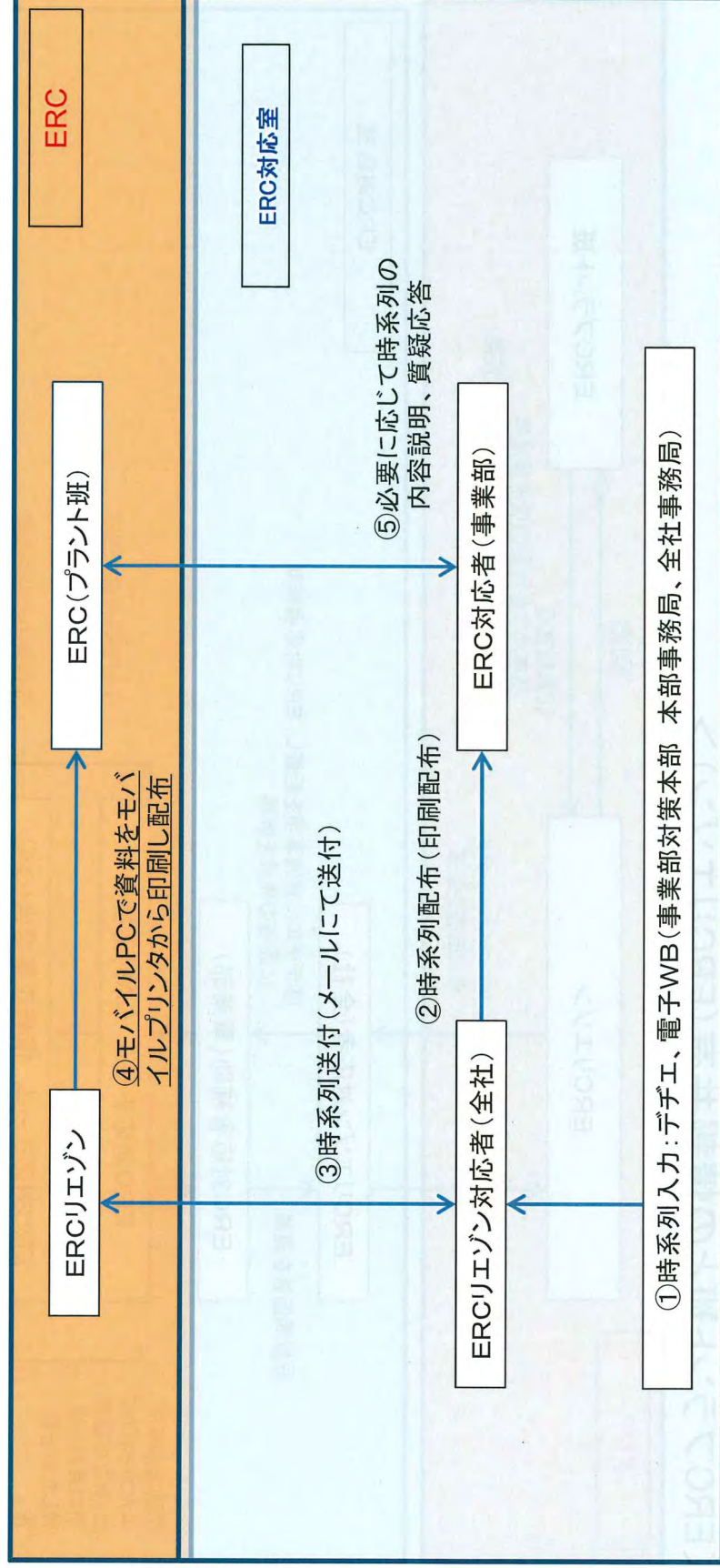




# 指標3: 情報共有のためのツール等の活用(2/5)



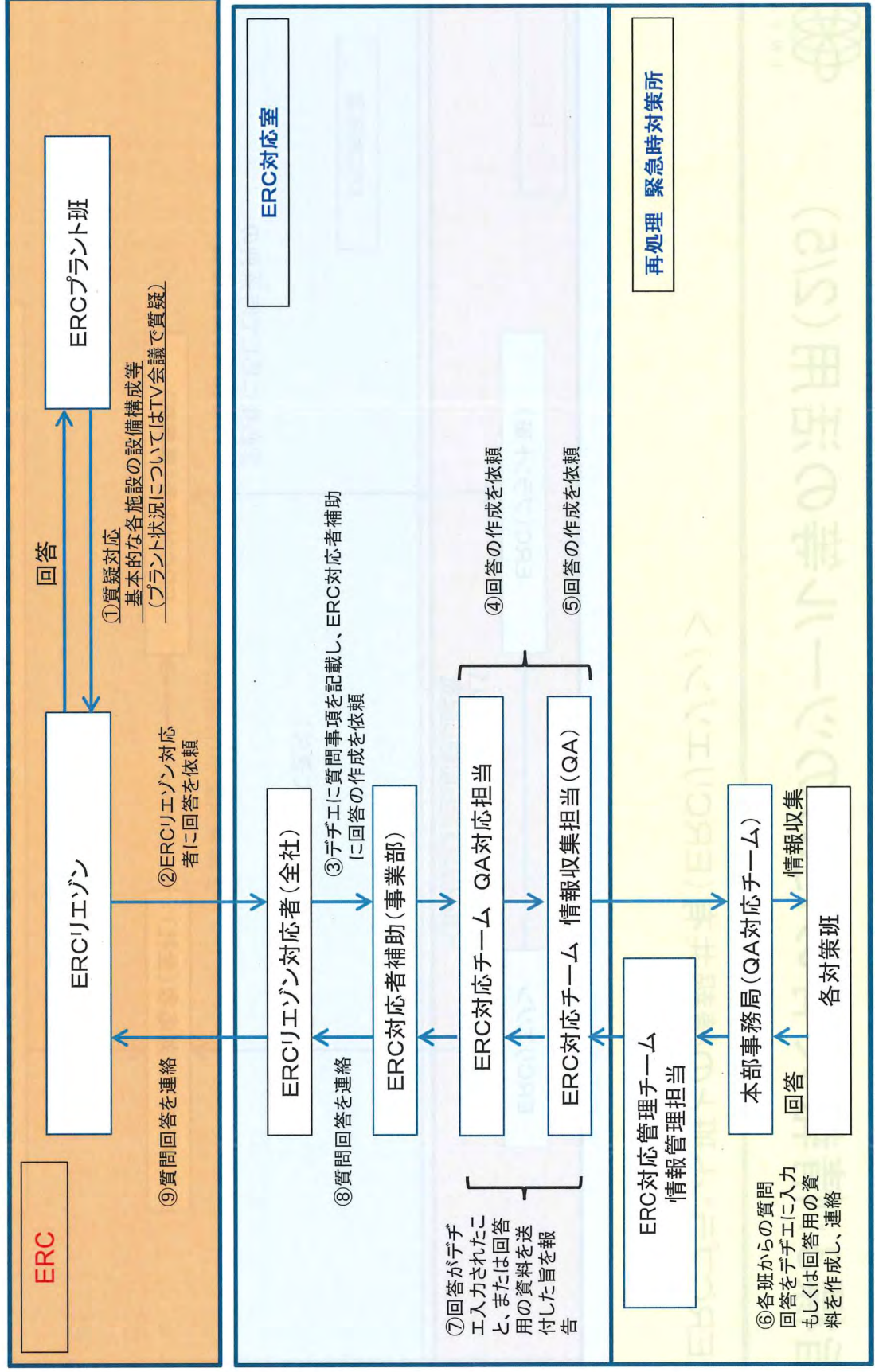
## <ERCプラント班との情報共有(ERCリエゾン)>



# 指標3: 情報共有のためのツール等の活用 (3/5)



## <ERCプラント班との情報共有 (ERCリエゾン)>





## 指標3: 情報共有のためのツール等の活用(4/5)



### <ERCリエゾンの役割>

- ・ERCとERC対応者間の情報共有の支援
- ・ERCからの質問事項への回答

### <ERCリエゾンの活動内容>

#### ○訓練開始前

- ・初期配布資料の配布
  - 災害対応資料集配布
  - 訓練前提条件配布
  - 事前状況付与配布

#### ○訓練開始後

- ・質疑応答対応
  - 事故対応状況以外の質問事項
- ・資料配布
  - COP
  - 時系列情報
  - EAL判断(通報基準)
  - 全施設取りまとめ資料
- ・ERC広報班との情報共有
  - プレス文、記者会見、HP公開等

## 指標3：情報共有のためのツール等の活用(5/5)



### <COPの活用作成・更新のタイミング、頻度>

COP資料は、事業部対策本部内で行なうブリーフィングに合わせて作成、更新する運用とし、各ブリーフィングの開催頻度、作成するCOPを事業部対策本部の行動規範(ガイドライン)に明確化する。

詳細は「行動規範(ガイドライン)」(抜粋)を参照。

### <ERC備え付け資料の活用>

ERCカウンターパートは、必要に応じてERC配備資料を使用して、事故状況等の説明を行う運用とする。

また、上記運用、使用する資料例について、ERC対応心得に明確化する。

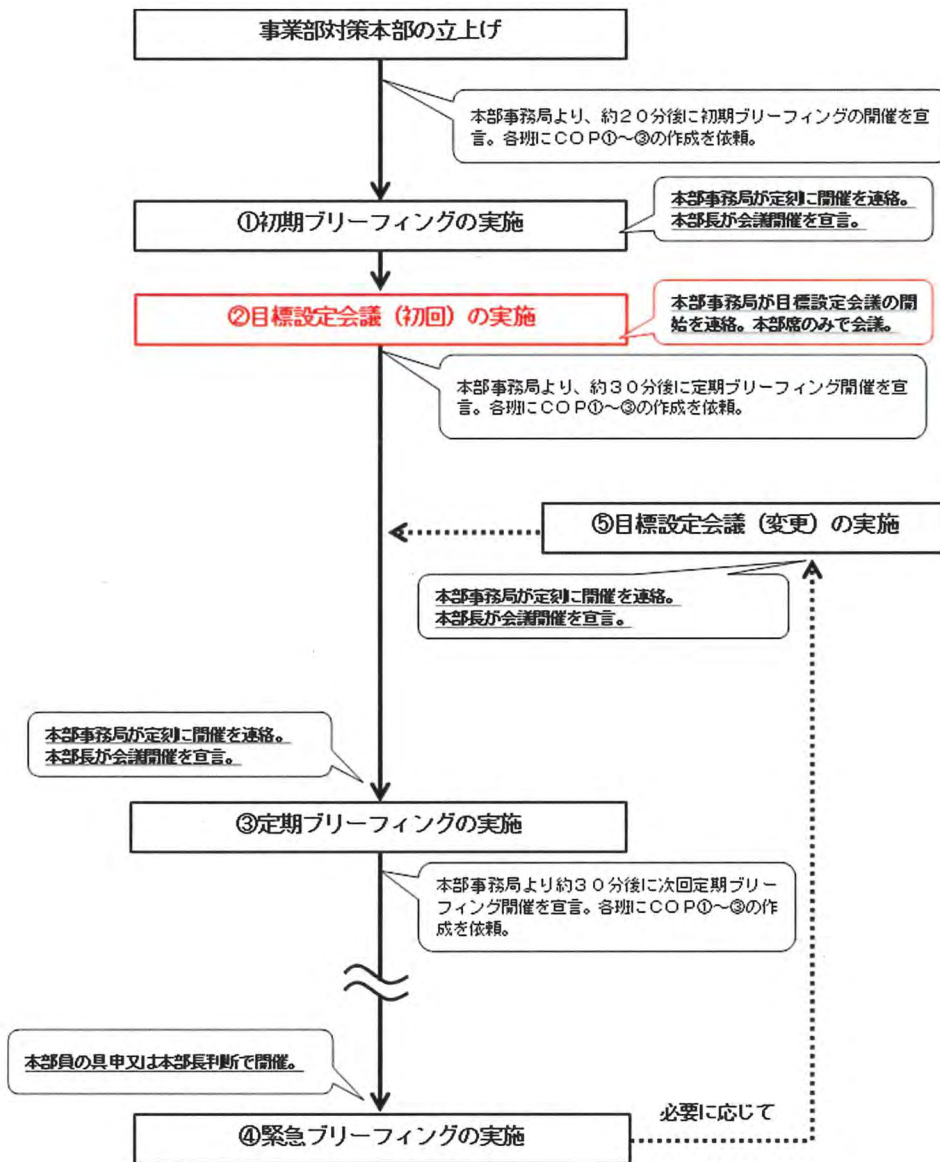


## 【事業部対策本部ブリーフィングに関する事項】

(10) 事業部対策本部（非常時対策組織）は、本部立ち上げ後、状況に応じブリーフィングを行う。

1. 事業部対策本部（非常時対策組織）の立ち上げ後、以下のブリーフィングを開催する。
  - ①初期ブリーフィング
    - ・原則として、事業部対策本部の立ち上げ後、目安として20分後を目処に開催する。
    - ・プラント状況、通報連絡状況等の確認を行う。
    - ・手順に基づいた各班の事象収束のための対策活動の方法、状況確認を行う。
  - ②目標設定会議（初回）
    - ・本部席員で対応の基本方針の決定を行う。
    - ・決定した対応の基本方針について、本部周知を行う。
  - ③定期ブリーフィング
    - ・原則として、初期ブリーフィング後、30分周期で開催する。
    - ・プラント状況、対策活動の進捗状況等の確認を行う。
  - ④緊急ブリーフィング
    - ・開催判断は、本部員（誰でも）が具申し、本部長が判断する。
    - ・緊急性が高い情報（プラント状態急変、火災・爆発、傷病者発生等）の報告・確認を行う。
    - ・必要に応じて、対応方針決定のための「目標設定会議」の開催を宣言する。なお、開催のタイミング（即時開催 or 20分後等）は、状況に応じて判断する。
  - ⑤目標設定会議（変更）
    - ・本部長が必要と判断した場合に開催する。
    - ・想定外事象や、緊急事象が発生した場合の対応方針を決定する。
2. ブリーフィングの参加者は、本部席の要員（9名）、各機能班の資料説明者までとし、特に指示が無い限り、他の本部員は参加しない。  
また、目標設定会議については、本部席内での議論、検討は原則としてマイク、書画装置の使用を禁止する（本部員の誤解を防止するため）。
3. ブリーフィングの開催案内、議事進行は、本部事務局が行う（取り纏め：防災管理部長）。

4. 各ブリーフィングの開催イメージを以下に示す。





5. 各ブリーフィングで使用する説明資料の作成者は以下の通り。

| 会議                         | 資料               | 資料作成班              |
|----------------------------|------------------|--------------------|
| ①初期ブリーフィング                 | COP①<br>設備状況COP  | 本部事務局<br>(情報管理チーム) |
|                            | COP③<br>設備概要図COP | 運転管理班<br>現場統括      |
| ②目標設定会議(初回)<br>⑤目標設定会議(変更) | COP②<br>戦略シートCOP | 運転管理班<br>計画統括      |
| ④定期ブリーフィング                 | COP①<br>設備状況COP  | 本部事務局<br>(情報管理チーム) |
|                            | COP②<br>戦略シートCOP | 運転管理班<br>計画統括      |
|                            | COP③<br>設備概要図COP | 運転管理班<br>現場統括      |

緊急ブリーフィングは、必要に応じ各班で資料を準備する。また、上記以外の説明資料(設計図書等)が必要な場合は、資料作成班で任意に追加する。

6. 各ブリーフィングで使用する説明資料(COP①~③)は、原則として、各班の班長(部長)または説明担当者が説明を行う。

本部席の各統括者(工場長、運転部長、設備応急班筆頭部長)は、必要に応じて本部席より補足を行なう。

## ERC 対応時の心得、テレビ会議等による発言ポイント

### [ERC が必要な情報]

#### 1. ERC 対応時の心得

(1) 緊急時は迅速かつ積極的な情報発信に努めること。

- ・ ①事故・プラントの状況、②事故収束対応戦略、③戦略の進捗状況などの情報を組み合わせ、全般を通じて状況を断片的ではなく、適時に施設全体の状況を俯瞰した説明（わかりやすい説明）に努めること。
- ・ 特に、施設外からの支援を含めた住民防護措置の発動（10条確認、15条認定）を判断するために必要な情報（上記の①②の情報）に不足や遅れなく、積極的に情報提供すること。

(2) 相手に「伝える」だけでなく「伝わる」ように、

- ・ 情報提供に際しては、図表などの視覚情報の活用（重要事項や説明箇所を手書き・マーキングを付加するなど）し理解促進に努めること。

以 上



## 2. テレビ会議等による発言ポイント

ERC 説明・対応時には以下の3点を考慮すること。

### ①事故・プラント状況について

<説明すべき事項>

- a. 現在のプラント、新たな事象の発生（発生した事象EAL、防災管理者が判断した時刻を含む）、線量の状況、負傷者の発生等のイベントについて、必要な情報に不足や遅れがなく、積極的に情報提供すること。
- b. 事象進展中に、主要データ（モニタポスト等）の挙動の変化等の情報共有について、適切なタイミング（約10分間隔）で報告すること。
- c. 全般を通じて、状況を断片的ではなく、適時に施設全体の状況を俯瞰した説明を行うこと。
- d. ERCからの質問はQA管理し、遅れなく回答すること（また、ERCから優先付けされた質問については、優先的に回答すること）

<説明資料>

- ・デジエ（速報を含めた時系列情報、ERCからの質問回答）、通報文（警戒事象、経過連絡、10条通報、25条報告）およびEAL判断根拠、ERC説明資料、COP資料、全施設取り纏め資料などを活用すること。

### ②事故収束対応戦略について

<説明すべき事項>

- ・事故の進展予測およびこれを踏まえた事故収束に向けた対応戦略（対応策）<sup>※1</sup>について、必要な情報に不足や遅れがなく、積極的に情報提供すること。

※1：プラントのクリティカルがなにか（例：設備の破損箇所・期待する設備や環境への放出・放出開始または放出停止予想時刻など）を明確にして、なに（例：対処設備・作業など）を優先させて、いつまでに期待する設備の運転に着手・使用できるか（予定も含めた）の対処方針を報告すること。

<説明資料>

- ・設備概要図COP、戦略シートCOPやERC説明資料などを活用すること。

### ③対応戦略の進捗状況について

<説明すべき事項>

- ・事故収束に向けた対応戦略（対応策）の進捗状況<sup>※2</sup>について、必要な情報に不足や遅れがなく、積極的に情報提供すること。

※2：上記※1の進捗状況を適宜、報告すること。

<説明資料>

- ・設備概要図COP、戦略シートCOPやERC説明資料などを活用すること。

なお、上記説明対応にあたり、COP資料等の対策状況の資料配布が遅れている場合は、ERC対応室に備え付けられている「ERC配備資料」を積極的に活用して、予想される施設の状況、対策作業の予定等を説明すること。

## ERC への説明にあたっての注意事項（詳細）

### 1. 説明時のお作法（何を優先的に発言するか？等）

(1) 説明者（カウンターパート）は、どの施設・事業部（または全社）の内容について説明するのかを冒頭に発言すること（同時発災のときは特に注意すること。）

発話例：①〇△事業部の〇×です。発言よろしいでしょうか？（ERC に了解後）。〇□施設の△×について説明します。  
②全社対策本部の〇×です。発言よろしいでしょうか？

(2) 通報文の FAX 着信確認は、第 1 報以降も都度、実施すること

(3) ERC に送付した（通報文含む）FAX については、新規の内容を積極的に説明すること。口頭説明済みの内容については、ERC プラント班に口頭説明済みであるため、説明を割愛する旨連絡し、了解を得て、説明を省略すること。

FAX 内の重要情報（新規情報）はマーキングで識別するなど、工夫して説明すること  
重要情報例：EAL 発生・格下げ情報を含む新たな事象の発生、COP（事故・プラントの現況、事故収束対応戦略、戦略の進捗状況）、環境放射線量の状況、負傷者の発生、プレス関係 等

(4) EAL の説明の際には、EAL の判断フローまたは防災業務計画 [連絡（通報）基準等\*] を活用すること

※発生事象が防災業務計画のどの箇所に該当するのか（判断根拠も合わせて）、具体的に説明すること

例：防災業務計画の「EAL 番号、略称、基準・設定の考え方（判断根拠）に対して現在のデータ値とその値の傾向（上昇 or 高めで安定 or 低下）などの具体的に定量的に」、順序立てて説明すること。  
また防災管理者の事象判断時刻も合わせて報告すること。

(5) ERC への説明の際には、予見的な情報を積極的かつタイムリーに発信するように心がけること

[例：今後の事象収束の手段（可能な限り代替手段（第 2 候補、第 3 候補なども含め））を説明するなど]

(6) 定量的な説明を心がけること。また、数字を説明するときは必ず単位をつけること。

例：事象進展中に主要データの挙動の変化等（特に MP 情報は 10 分間隔）を ERC に報告すること）、作業着手・完了の見込み、完了した時間（見込み／実績）等のデータや、事象の具体的な内容 等

(7) 建屋名称、系統の略語、記号などの略語は基本的に使用しないこと

### 2. TV 会議システムの書画カメラ・マイク等の使用時の注意事項

(1) 書画カメラを用いて説明する際には、

① TV 会議システムモニタの入力画面を切り替える旨、発話すること

② ピントが合うまで数秒かかるので注意すること

[先方で資料がキチンと見えていることを確認してから説明すること]

③ 説明する資料に手書きで記載する場合は「ボールペン」は使用しないこと。ただし「太めの濃いペン」で手書き使用すると、字がつぶれてしまうため、適切な太さのペンを使用すること。



また、説明時には「対処方法や対処した時間を手書きする」など工夫すること

- ④ 書画カメラでの説明が終了した場合は、書画カメラの共有を適宜オフにすること。ただし、ERCプラント班から書画カメラで資料を写したままにして欲しい等の要望があった場合は、要望に応じた対応をすること。
- ⑤ 書画装置を用いて説明した資料は、説明済みBOXに入れ、FAX・スキャナ係は説明した資料のうち、COP、EAL判断フロー、EAL判断基準について附番をつけてERCおよびH1緊対に送付すること

(2) TV会議マイクを用いて説明する際には、

- ① しっかりとマイクに近づき発話すること
- ② 説明しない場合は、マイクの「切」を徹底すること [周りの雑音を拾うため]

(3) TV会議システムの画質の調子が悪くなったり、音声のやり取りができなくなった場合は、

・先方にその旨、電話連絡した上で、再処理事業部は電話会議（濃縮事業部および埋設事業部の場合は電話）に切り替えること。

### 3. ブリーフィングについて

(1) ERC対応室－ERC間の認識合わせのため、定期的にブリーフィング（施設全体の状況を俯瞰した説明や活動状況のまとめ説明）を実施すること。説明内容にはMP、EAL、負傷者情報などの重要事項を含めること。（単なる時系列の説明にならないように、COP等を使用し簡潔に説明すること。）

※上記ブリーフィング以外（第15条認定会議等）において、内閣府等から全体概要の説明を求められることがあるので注意すること。

### 4. 速やかな情報発信と情報の識別について

(1) 非オフィシャル情報（デヂエ）を活用した積極的な情報発信

事象発生直後の初動のERCへの説明時には、オフィシャル情報が入ってきにくいいため、非オフィシャルな情報（デヂエ）であっても、速報としての位置付けを双方（当社とERC）が認識した上で、情報発信する [プラントの現況、新たな事象の発生、線量の状況、負傷者の発生等]

ただし、ERCには、オフィシャルとなる前段階の情報であること、その後の確認で内容が変わる可能性があることを十分認識してもらうことが大前提で、ERC対応者は「今後変わる可能性があるが、◎◎事業所で◎△が起きている」など、説明する必要がある。また、口頭のみ説明では理解頂くことができないため、デヂエ情報をメモ書き（印刷し説明では遅い）して書画カメラで共有するなどの迅速な対応が必要となる。

#### 【情報の識別】

| オフィシャル情報                        | 非オフィシャル情報 |
|---------------------------------|-----------|
| 事業部から送付されてくる情報<br>(通報連絡票、COPなど) | デヂエ情報     |

(2) 負傷者情報の積極的な情報発信

負傷者の情報はERCもかなり関心を持っているため、速やかな情報提供に心がけること。

全社対策本部の説明者は、救護班への負傷者引渡し以降の情報を適宜ERCへ情報提供すること。

## 5. ERC配備資料を用いた説明について

(1) 対策本部の立ち上げ直後や、同時発災等より対策本部内が錯綜している場合、COP資料等の説明資料の入手に時間を要する可能性がある。この場合、ERC対応者は、ERC対応室にあらかじめ備え付けられている「ERC配備資料」を積極的に活用し、現在入手している情報から推測される施設の状況、今後予測される対策の進展等をERCへ説明する。

(2) ERC配備資料は、事業許可申請書、対策マニュアル等から抜粋された資料が保管されている。(再処理施設：2冊、廃棄物管理施設：1冊)主な内容は以下のとおり。

- ・敷地付近概要図
- ・構内図、敷地内の放射線測定設備、気象観測装置配置図、地震検知観測点
- ・建屋平面図、放射線測定設備の配置図
- ・主要工程、系統概要図、電源概要図、安重インターロック一覧
- ・全交流電源喪失時対応手順、臨界対応手順（現行設備用）
- ・全交流電源喪失対応 COP資料（現行設備用）
- ・臨界対応 COP資料（現行設備用）
- ・EAL判断根拠、判断フロー（現行設備用）
- ・重大事故等の対処に係る系統図（現状の安全審査説明資料）

(3) ERC配備資料は、原子力規制庁ERCに、ERC対応室と同一の資料が設置されているため、同一の資料でERC側と情報共有を図ることが可能である。

このため、ERC配備資料を用いて説明する場合は、資料の項目番号（インデックス番号）またはページごとにスタンプされている管理番号を確認し、ERC側へ伝えること。

## 6. QAの進捗状況の管理

(1) QA管理者は「QA管理表」で適宜、回答の遅い質問対応の有無（ERCが示す重要度の高い質問回答は約10分目安）を確認し、回答先（事業部 or 全社対策本部）に回答作成（デデエ登録等）をプッシュすること

## 7. その他

(1) 敷地境界のモニタポストなどの各計器類が非現実的な指示を示した場合でも、計器故障やその他の要因による数値の上昇など、「その指示が意味するところ」を調査して技術的知見に基づき説明すること  
[2017年度訓練で「濃縮・埋設の線量に対する説明ができなかった」反省事項に対する対応]

以上



## テレビ会議による確認事項、発言ルール（例）

### 1. 初動対応時の確認事項

| チェック                     | 対応   | 備考                      |
|--------------------------|--|-------------------------|
| <input type="checkbox"/> | ERC への発言許可を得ること<br>(日本原燃から〇〇について発言してよいか?等)   |                         |
| <input type="checkbox"/> | 当社の対応者を ERC に伝えること※<br>(施設全体の状況の説明は、全社対策本部の _____ が説明します。また、発災状況の技術的な対応状況の説明は◎△事業部の _____ が説明します)  | 各カウンターパート<br>(メインスピーカー) |
| <input type="checkbox"/> | ERC の対応者の名前を確認   |                         |
| <input type="checkbox"/> | ERC と当社の電話番号を確認<br>ERC 優先①NTT 電話 : _____、②その他 : _____<br>当社優先①NTT 電話 : _____、②衛星電話 : _____<br>(再処理施設発災の場合は IP 電話番号を確認)<br>ERC 優先①地上系 : _____、②衛星系 : _____<br>当社優先①地上系 : _____、②衛星系 : _____ | ① その他手段があれば<br>確認       |

#### ※カウンターパート役割分担

##### 全社対策本部の E R C 対応者

- ・「全施設の発災状況や対策活動等の実施状況を取りまとめ（整理し）て、施設全体としてなにが起きているのか」を理解頂けるよう説明するとともに、全社大の対応（オフサイト）情報の提供および各事業部の技術的な説明支援を行う [例えば、事業部間の説明が相反する場合の仕切り等を行う]。

##### 各事業部の E R C 対応者

- ・通報内容、C O P 等の技術的な説明および作成された Q A 回答など事業部（オンサイト）内の情報提供を行う。

## 2. 発話ルール例

<10条確認会議／15条認定会議 > (FAXによる通報の着信を待たずに開催)

### 1. 原災法10条 or 15条該当事象発生連絡

日本原燃 六ヶ所です。

規制庁ERC 発言よろしいでしょうか。

(ERCからの了解を得た後、発言する)

〇〇時〇〇分 原災法10条 or 15条該当事象が発生しました。通報票は速やかに作成し、送信します。

### 2. 規制庁から10条確認会議 or 15条認定会議実施連絡

### 3. 会議での発言内容例

日本原燃 六ヶ所です。

規制庁ERC 発言よろしいでしょうか。

(ERCからの了解を得た後、発言する)

①発生した事象／②事業者(防災管理者)が判断した時刻

〇〇事業所〇〇建屋にて、〇〇事象が発生、その結果、敷地境界のモニタポストNo. 〇が上昇し、

〇〇時〇〇分 原災法10条通報基準値 $5\mu\text{Sv/h}$ の通報基準に至ったことから、SE01、敷地境界付近の放射線量の上昇※を判断します。

状況は、通報文とERSS端末※の〇〇情報を確認くださ



い。(※は再処理のみ)

<防災業務計画で「EAL番号、略称、基準・設定の考え方（判断根拠）に対して、現在のデータ値とその値の傾向（上昇or高めで安定or低下）などに付帯情報も合わせて」、順序立てて説明すること>

### ③ 事象進展の予測、事象収束対応

約〇〇分後に、〇△の事故対応（操作）を実施し、〇〇事象は、〇〇は収束する見込みである。※

（COPなどを活用し説明すること）

（説明可能であれば）また、〇△の事故対応（操作）が出来ない場合の2の矢として〇□の事故対応も速やかに準備する。

※ 速やかな事態認定が必要な会議であり、事象進展の予測、事故収束対応については ERC 対応で説明済の事項については再度の説明は行わない。

<④原子力規制委員会が事象確認（事態認定）する。>

以 上

## 指標4：確実な通報・連絡の実施（1/2）



### ① 通報文の正確性

#### a. 誤記, 記載漏れ防止対策

警戒事態該当事象発生連絡および緊急事態の遷移の判断となる特定事象発生通報（10条および15条事象）するため通報文作成時に、誤記や記載漏れがないよう、通報文作成時確認チェックシートにて、誤記や漏れを防止する運用とする。

また、チェック体制の強化のため、通報文作成時に、事業部対策本部内の運転管理班、放射線管理班による内容確認を行う運用とする。詳細は、資料「行動規範ガイドライン」参照。

#### b. 誤記, 記載漏れ発生時対応

通報文の誤記等が発生した場合には、訂正箇所をマーキング、取消し線などで明示した通報文を作成後、送付し、電話連絡で補足する。（その時の通報文は、訂正報として、通報文の回数には含めない）

#### c. EAL格下げまたは取消しの対応

特定事象発生通報（10条および15条事象）の基準値を下回り、原子力防災管理者が取り下げまたは格下げの判断を行った場合は、原災法第25条報告にて取り下げまたは格下げするEALを明示し、その根拠を記載し、連絡責任者より連絡する。

### ② EAL判断根の説明

指標1：情報共有のための情報フロー「EAL判断」参照



## 指標4：確実な通報・連絡の実施(2/2)



### ③10条確認会議等の対応

10条確認会議および15条認定会議

➤ E R C対応を統括する安全・品質本部長が資料を用いての説明を対応予定。

### ④第25条報告

原災法第25条報告は、事象の進展に応じて適切な間隔※で行う。

※適切な間隔とは、以下の場合をいう。

- a. 原子力事業者防災業務計画に基づく応急措置（原子力災害の発生または拡大防止のために講ずべき応急措置）を開始または完了したとき（複数の応急措置を実施する場合はその都度）。
- b. 事象の進展があった場合。
- c. 原災法第10条、15条通報の判断基準を下回ったとき。

なお、本訓練における第25条報告タイミングは、資料「再処理事業部 原子力防災訓練（総合訓練）簡易シナリオ」参照とする。

(7) 本部事務局は通報文を作成する通報文作成チームを編成し、通報文を作成するとともに、運転管理班、放射線管理班および本部事務局に対し、通報文の内容確認を実施する。

1. 再処理事業部対策本部のICS化に伴い、従来、本部席で記載内容の詳細確認していた通報文の事前確認の運用は廃止とする。ただし通報文のチェック体制を維持するため、以下の確認体制を取る。

注：通報文のうち、AL、SE、GEの通報については、発信前に本部席に書画装置で説明する。

|   | 役割     | 内容  | 員数 |
|---|--------|---|----|
| 1 | 全般統括係  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームの要員編成</li> <li>・通報文作成業務の全般統括</li> <li>・通報文発信完了の報告</li> <li>・<u>通報文案の事前誤記チェック</u><br/>(EAL通報文作成チェック表(以下、「チェック表」という。)を用いたチェック)</li> <li>・先行通報文の本部説明</li> </ul> | 1名 |
| 2 | 統括補佐係  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全般統括の補佐(<u>通報文案の事前誤記チェック含む</u>)</li> <li>・通報分の発信、完了、次回作成予定の時間管理(電子WB記載)</li> <li>・通報後の電話連絡の実績管理(電子WB記載)</li> </ul>  | 1名 |
| 3 | 通報文作成係 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・PCによる通報文案作成<br/>(再処理担当、廃棄物担当各1名)</li> </ul>   | 2名 |
| 4 | 情報収集係  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通報文作成係が作成する通報文案作成のための情報収集<br/>(再処理担当、廃棄物担当各1名)</li> </ul>   | 2名 |

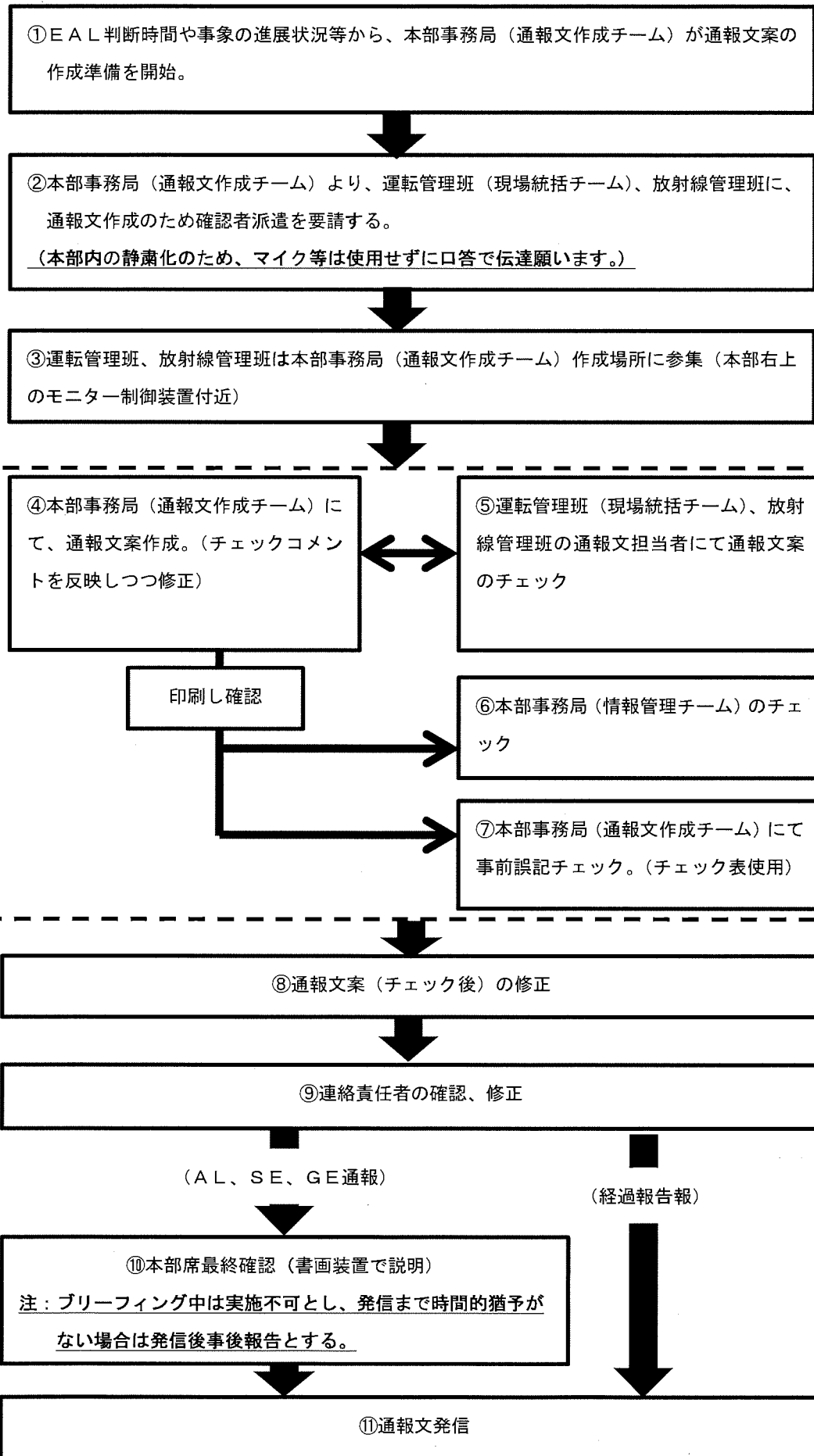
※：要員が不足時は、原則①～④の順に優先的に体制を編成する。

※：通報文の事前誤記チェックに使用するチェック表は添付11に示す。

3. 通報文の内容については、対策作業の進捗情報と環境情報(放管情報)が高いウエイトを占めることから、通報文案は、事前に運転管理班(現場統括チーム)と放射線管理班に確認を行う。  
また、COP①を作成する本部事務局(情報管理チーム)には、プラントの概要情報が集中することから、本部事務局(情報管理チーム)にも確認を行う。
4. 通報文には実質的に時間制限(判断から15分以内にFAX送信)があるため、各班の内容チェックは、本部事務局の誤記チェックと同時並行で進める必要がある。このため、運転管理班、放射線管理班は、通報文案の作成開始段階から確認作業を行うため、作成時に担当者(1名以上)を本部事務局に派遣する。



【通報文の作成開始から発信までのフロー】



# 再処理施設EAL通報文作成チェック表

※: 廃棄物管理施設については、「再処理施設」を「廃棄物管理施設」と読み替えて使用する。

様式 11-1 (2/2)  
添付

応急措置の概要 (再処理施設)

|   |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
|---|-------------------------|------------|------|------|----------|------|------|------|------|------|
| 1. 施設状況 ⑪ (確認時刻: 年 月 日 時 分)                     |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 外部電源受電  | 有・無                     |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 非常用DG発電機受電                                      | 第1非常用DG 有・無、第2非常用DG 有・無 |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 使用済燃料プール水位                                      | mm                      |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 溶液の温度(蒸発乾固)                                     | ℃                       |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 対処作業の状況   |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
|   |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| ⑫ 2. 放射性物質放出見通し (放出見通しがある場合に記載) (評価時刻: 月 日 時 分) |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 放出開始予測時刻  | 月 日 時 分頃                |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 特記事項  |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| ⑬ 3. 放射性物質の放出状況 (放出がある場合に記載) (確認時刻: 月 日 時 分)    |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 放出開始時間  | 月 日 時 分頃                | 放出箇所       |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 放出停止時刻  | 月 日 時 分頃                | 放出高さ(地上高)  | m    |      |          |      |      |      |      |      |
| 放出実績評価  | 評価時点での放出率               | 評価時刻までの放出量 |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 希ガス   | Bq/h                    | Bq         |      |      |          |      |      |      |      |      |
| ヨウ素   | Bq/h                    | Bq         |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 全α  | Bq/h                    | Bq         |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 全β  | Bq/h                    | Bq         |      |      |          |      |      |      |      |      |
| その他核種   | Bq/h                    | Bq         |      |      |          |      |      |      |      |      |
| ⑭ 4. モニタ・気象情報                                   |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 排気モニタ   | 主排気筒 cpm                |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| モニタリングポスト                                       | 名称                      | MP-1       | MP-2 | MP-3 | MP-4     | MP-5 | MP-6 | MP-7 | MP-8 | MP-9 |
|   | μSv/h                   |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
| 気象情報  | 天候                      |            |      |      | 風向(地上 m) |      |      |      |      |      |
|   | 風速(地上 m)                | m/s        |      |      | 大気安定度    |      |      |      |      |      |
| ⑮ 5. その他  |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |
|   |                         |            |      |      |          |      |      |      |      |      |

| No. | 確認事項                          | チェック  |
|-----|-------------------------------|---|
| 11  | 施設状況の入力は記載したか。                | OK <input type="checkbox"/>                                       |
| 12  | 放射性物質の放出見通しについて記載したか。         | 放出する見通しがない場合 → 未記載 OK <input type="checkbox"/>                    |
|     |                               | 放出する見通しがある場合 → 必要事項を記載 OK <input type="checkbox"/>                |
| 13  | 放射性物質の放出について記載したか。            | 放出がない場合 → 未記載 OK <input type="checkbox"/>                         |
|     |                               | 放出がある場合 → 必要事項を記載 OK <input type="checkbox"/>                     |
| 14  | モニタリングポスト、主排気筒モニタ、気象条件を記載したか。 | モニタリングポスト、主排気筒に有意な値の検出がない場合 → 未記載 OK <input type="checkbox"/>     |
|     |                               | モニタリングポスト、主排気筒に有意な値の検出がある場合 → 必要事項を記載 OK <input type="checkbox"/> |
| 15  | その他、必要とされる事項は記載されているか。        | OK <input type="checkbox"/>                                       |
| 16  | 全ての事項にチェックが入っているか。            | OK <input type="checkbox"/>                                       |

※指数表示となるデータは、#.E±## の形で記載する。E±##は、10<sup>±##</sup> (10の±##乗) のことである。



# 日本原燃原子力防災訓練に係る 中期対応方針

2019年8月  
日本原燃株式会社

| 改正番号 | 改正年月日     | 改正概要   | 承認<br>(決裁) | 審査<br>(起案) | 作成<br>(立案) |
|------|-----------|--|------------|------------|------------|
| 00   | 2018/7/11 | 新規作成   | 個人名のため非公開  |            |            |
| 01   | 2019/8/28 | <p>(1) 2018年度の訓練評価結果を踏まえた重要課題、達成目標等の追加および変更。(本文第4項(4)および(5)、添付資料(1))</p> <p>(2) 原子力規制庁訓練評価指標の見直し等に伴う重要課題、達成目標等の追加および変更。(本文第4項(6)、添付資料(1))</p> <p>(3) 訓練計画に係るPDCAサイクルに関する記載の追加。(本文第6項、添付資料(4))</p> <p>(4) 訓練視察について、自社訓練の他原子力事業者の視察受入れについて追加。(本文第4項(9))</p> <p>(5) その他記載の適正化</p> |            |            |            |



## 1. 目的

本対応方針は、原子力災害発生時に事業部対策本部および全社対策本部の組織・要員が機能・職務を有効に発揮させるため、原子力防災訓練を通じて緊急時対応能力を計画的に向上させることを目的とする。

## 2. 適用範囲

原子力事業者防災業務計画(以下、「防災業務計画」という。)に基づき、事業部対策本部および全社対策本部を対象として実施する原子力防災訓練に適用する。

## 3. 本対応方針の必要性

再処理事業、濃縮事業および燃料製造事業においては、福島第一原子力発電所事故以降、重大事故への対応として、設備や事故時の体制整備等の対策を実施しているが、これらの対策に係わらず、原子力災害は発生するものとして、必要な訓練の実施、体制整備は、福島第一原子力発電所事故の重要な教訓の一つであり、これらに真剣に取り組んでいくことは事業者として重要な責務である。

また、当社を取り巻く環境からも、当社施設を対象とした、青森県原子力安全対策検証委員会提言、原子力災害対策特別措置法関係省令の改正、原子力防災訓練に対する評価指標の本格運用など、原子力防災体制の一層の強化が必要となっている。

一方、当社の特徴としては、広大な敷地の中に、再処理施設、高レベル放射性廃棄物管理施設、ウラン濃縮施設および低レベル放射性廃棄物埋設施設の特徴が異なる施設ならびに事務本館が設置されており、原子力災害への対応においては、各施設間の影響を考慮した連携、事故が輻射した場合の対応などを踏まえた日本原燃(全社大)としての対応が必要となる。

以上のことから、事業部対策本部および全社対策本部の緊急時対応能力を計画的に向上させる観点から、上述の当社の特徴、これまで実施してきた原子力防災訓練の課題を踏まえ、2018年度から2020年度の3年間で当社として取り組む重要課題とその対応方針を定めるものである。

## 4. 取り組む重要課題とその対応方針

(1) 対象施設 : 再処理施設、高レベル放射性廃棄物管理施設、ウラン濃縮施設および低レベル放射性廃棄物埋設施設

(2) 対象期間 : 2018～2020年度

(3) 原子力防災訓練の種類毎の目的、訓練項目、頻度および対象者

| 種 類  | 総合訓練   | 個別訓練  |
|------|--|---|
| 目 的  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対策組織レベルの対応能力向上</li> <li>・対策組織間の連携強化</li> <li>・ERC との連携強化</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対策組織機能班レベルの対応能力向上(機能班間の連携を含む)</li> <li>・訓練課題の検証</li> </ul>  |
| 訓練項目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対策本部の運営に関する訓練</li> <li>・事故収束活動に関する訓練</li> <li>・即応センターの運営(ERC 対応)に関する訓練</li> <li>・広報対応に関する訓練</li> <li>・後方支援対応に関する訓練</li> <li>・その他必要と認める訓練</li> </ul> <p>※上記訓練および右記の個別訓練の組み合わせにより実施する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通報訓練</li> <li>・救護訓練</li> <li>・モニタリング訓練</li> <li>・避難誘導訓練</li> <li>・その他必要と認める訓練<br/>(即応センター設営訓練、支援拠点設営訓練他)</li> </ul> |
| 頻度   | 1回/年   | 必要の都度   |
| 対象者  | 事業部対策本部および全社対策本部の要員  |   |

(4) 重要課題

2021年度の再処理施設しゅん工および各施設の安全・安定な操業に向けて、緊急時対応能力を向上されることを念頭に、2017年度原子力防災訓練において抽出した課題(添付資料(2))を踏まえ、以下を重要課題とする。

- ① 即応センターとERCプラント班との情報共有、通報・連絡
- ② 事業部・全社の連携強化
- ③ シナリオ高度化による対応能力の向上
- ④ 厳しい環境下での対応
- ⑤ 他原子力事業者の知見を踏まえた対応
- ⑥ 後方支援活動の実施
- ⑦ 広報活動の実施
- ⑧ 計画的な改善

(5) 重要課題への取組み

(4)で設定した重要課題への取組みを添付資料(1)に示す。

なお、実施時期については、以下の考えに基づき設定する。

- ・ 2017年度の原子力防災訓練において、原子力規制庁から多くの指摘があったERC対応に関する課題については、住民防護の観点から最優先課題と位置付けて取組むとともに、継続的に対応状況を確認し改善していく。
- ・ 事業部・全社の連携強化、シナリオ高度化による対応能力の向上、厳しい環境下での対応および他原子力事業者の知見を踏まえた対応については、現状の対応能力、難易度を踏まえ、段階的に対応する。



- ・ 後方支援活動の実施、広報活動の実施および計画的な改善については、毎年度継続的に取り組む。なお、実施した改善については、個別訓練等で検証し、その実効性を都度確認する。

#### (6) 事故想定シナリオ

訓練を通じて対応能力向上の幅を広げるため、事故想定シナリオの検討に当たっては、以下を考慮する。

- ・ 原則としてシナリオ非提示で実施するほか、事象の網羅性(EALの種類等)、発生頻度を考慮し、シナリオ難度の高度化を図る。
- ・ 発災原因、プラント状態、場面設定等、複数の要因を組み合わせ、マルファンクションの取り入れなどを行い、シナリオの多様化を図る。
- ・ 各施設が近傍に立地していることを踏まえ、単独施設の発災のほか、複数施設の同時発災についても想定する。
- ・ 新規制基準未適合の施設については、現在のプラントの状態での総合訓練または個別訓練を実施する。
- ・ 総合訓練を実施する場合は、事故想定シナリオに基づき実施する緊急時対策所の活動と連携した現場実動訓練を実施する。

#### (7) 評価の視点

訓練の評価に当たっては、本対応方針で定める重要課題への取り組み等について、「体制」、「計画」および「設備」の視点で、達成目標が満足しているか評価する。

訓練評価の視点(例)を添付資料(3)に示す。

#### (8) 課題の抽出、原因分析等

社長および事業部長は、統括する対策本部の緊急時対応能力を確実に上げていくため、訓練における課題を抽出し、課題に対する原因分析および対策の立案ならびに立案した対策の検証を行う。

#### (9) 訓練の視察

社長および事業部長は、統括する対策本部の要員に当社他施設、他原子力事業者の訓練を視察させ、当社他施設、他原子力事業者の取り組み状況を確認し、それぞれの活動に反映する。

また、自社訓練について、他原子力事業者の視察を積極的に受け入れる。

### 5. 訓練計画に係る PDCA サイクル

- (1) 社長および事業部長は、本対応方針第4項であげた項目について、統括する対策本部に係る訓練中期計画等へ反映する。

なお、訓練中期計画等への反映に当たっては、必要に応じて、個別の課題の追加、達成目標の明

確化等を行い、目標達成に向けた取組みを行う。

- (2) 安全・品質本部長は、本対応方針第4項であげた項目が、社長および事業部長が統括する対策本部に係る訓練中期計画等に反映されていることを確認する。
- (3) 社長および事業部長は、統括する対策本部に係る訓練結果を評価し、必要に応じて訓練中期計画等の見直しおよび再訓練を行う。
- (4) 安全・品質本部長は、事業部および全社対策本部の訓練結果等を踏まえ、本対応方針の見直しを行う。

#### 6. 本対応方針の改正および廃止

本対応方針の改正および廃止は、安全・品質本部安全推進部長が作成し、安全・品質本部長が審査を行い、社長が承認する。

#### 【添付資料】

- (1) 重要課題に対する達成目標と具体的な対応について
- (2) 2018年度原子力防災訓練の評価結果
- (3) 訓練評価の視点(例)
- (4) 訓練計画に係るPDCAサイクル図

#### 【参考資料】

「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」の位置付け・訓練計画体系

以上



## 重要課題に対する達成目標と具体的な対応について

◎:重点実施、○:継続実施

| No. | 重要課題                        | 達成目標                                    | 達成指標   | 具体的な対応  | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
|-----|-----------------------------|---|--|---|--------|--------|--------|
| 1   | 即応センターとERCプラント班との情報共有、通報・連絡 | ①即応センター(全社対策本部)とERCプラント班との情報共有を適切に実施する。 | 核燃料施設等の評価指標(情報共有のための情報フロー・ERCプラント班との情報共有):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度以降:A評価 | a. ERCプラント班へ必要な情報の発信<br>・事故・プラントの状況、進展予測と事故収束対応戦略、戦略の進捗状況の報告<br>・図表等の視覚情報(系統図、COP(設備状況シート、進展予測、事故収束戦略シート)、ERC備付け資料等)を活用した報告(再処理はERSSを使用した報告を含む。)<br>・即応センターを使用しない場合の情報発信の検証(濃縮事業部・埋設事業部)<br>・全社取りまとめた情報提供<br>・情報共有に係るリエゾンの活動                      | ◎      | ◎      | ○      |
|     |                             | ②情報共有のためのツール等を活用し情報共有を適切に実施する。          | 核燃料施設等の評価指標(情報共有のためのツール等の活用):<br>・2019年度以降:A評価                               | b. 通信機器の操作<br>・ERCプラント班と接続するTV会議システム、電話等の操作の検証<br>c. 対策本部内の情報共有<br>・情報共有のための情報フローの作成<br>・役割分担、情報フローの検証<br>・情報共有ツール(デジエ、電子ホワイトボード、社内TV会議)の検証   |        |        |        |
|     |                             | ③原災法第10条および第15条に係る通報を迅速に実施する。           | 核燃料施設等の評価指標(確実な通報・連絡の実施):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度以降:A評価                  | a. 事象判断から通報完了まで15分以内の実施<br>・役割分担、通報手順の確認、検証<br>・EAL判断根拠の説明<br>・10条確認会議、15条認定会議の適切な対応<br>b. 適切な間隔での第25条報告の実施<br>・事象の進展に応じ、適切な間隔で継続した報告<br>c. 通報文の重要事項(判断時間、EAL種類)に係わる記載ミス防止<br>・通報文確認体制の確立、確認項目の明確化<br>・通報文作成要領・確認ツールの検討、検証<br>・記載ミスが発生した場合の訂正報の作成 | ◎      | ◎      | ○      |

| No. | 重要課題               | 達成目標  | 達成指標  | 具体的な対応  | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
|-----|--------------------|---|---|---|--------|--------|--------|
| 2   | 事業部・全社の連携強化        | ①単独施設の発災に対する他事業部および全社の支援・協力を適切に実施する。  | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率：<br>・毎年度：100%（※）                                   | a. 体制・手順の整備<br>・現行体制・手順の検証、改善<br>b. 設備・レイアウトの整備<br>・現行設備・レイアウトの検証、改善<br>c. 対策本部内の情報共有<br>・情報共有のための情報フローの作成<br>・役割分担、情報フローの検証<br>・情報共有ツール（デジエ、電子ホワイトボード、社内TV会議）の検証 | ◎      | ◎      | —      |
|     |                    | ②複数施設の同時発災（相互影響が発生した場合）に対する他事業部および全社の支援・協力を適切に実施する。                             |   |   | —      | —      | ◎      |
| 3   | シナリオ高度化による対応能力の向上  | ①難度が高く多様なシナリオを作成し、対応を適切に実施する。   | 核燃料施設等の評価指標（シナリオの多様化・難度）：<br>・2019年度：B評価以上<br>・2020年度：A評価             | a. 難度が高く多様なシナリオの作成<br>・発災を想定する施設数、EAL判断状況、発生事象の深刻度、発生原因、プラント状態、場面設定などを組み合わせ、マルファンクションの盛り込み等によるシナリオの高度化、多様化<br>b. 上記シナリオへの対応の検証                                    | —      | ◎      | ◎      |
| 4   | 厳しい環境下での対応         | ①厳しい環境下での対応を適切に実施する。（厳冬期の屋外活動等）   | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率：<br>・毎年度：100%（対策組織毎）（※）                            | a. 体制・手順の整備<br>・現行体制・手順・設備の検証、改善<br>b. 基本動作の確認、習得   | ○      | ○      | ○      |
| 5   | 他原子力事業者の知見等を踏まえた対応 | ①休日、夜間の発災を想定した少人数での初動対応、参集要員への引継ぎを適切に実施する。                                      | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率：100%（※）<br>・2019年度：課題抽出・改善<br>・2020年度：検証           | a. 体制・手順の整備<br>・現行体制・手順の検証、改善   | —      | ◎      | ○      |
|     |                    | ②緊急時対策所、全社対策本部室が使用できない場合の初動対応を適切に実施する。（濃縮事業部、埋設事業部、全社対策本部）                      | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率：100%（※）<br>・2020年度：課題抽出・改善（2021年度：検証）              | a. 設備の整備<br>・代替手段の整備、検証<br>・その他資機材の整備、検証  | —      | —      | ◎      |
| 6   | 後方支援活動の実施          | ①以下の後方支援活動を適切に実施する。<br>・原子力事業者間の支援活動<br>・原子力事業所災害対策支援拠点との連動<br>・原子力緊急事態支援組織との連動 | 核燃料施設等の評価指標（後方支援活動）：<br>・2018年度：B評価以上<br>・2019年度：B評価以上<br>・2020年度：A評価 | a. 体制・手順の整備<br>・現行体制・手順の検証、改善<br>b. 設備<br>・情報収集、伝達ツールの整備、検証<br>・その他資機材の整備、検証  | ○      | ○      | ○      |

※長期的な対応が必要なものを除く。



| No. | 重要課題    | 達成目標   | 達成指標                                | 具体的な対応   | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 |
|-----|---------|--|-------------------------------------|--|--------|--------|--------|
| 7   | 広報活動の実施 | ①以下の広報活動を適切に実施する。<br>・ERC 広報班と連動したプレス対応<br>・記者等の社外プレイヤーの参加<br>・模擬記者会見の実施<br>・情報発信ツールを使った外部への情報発信 | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(※) | a. 体制・手順の整備<br>・ERC 広報班と連動したプレス対応の検証<br>・模擬記者会見の検証<br>・社外プレイヤーによる評価<br>b. 設備<br>・情報収集、伝達ツールの整備、検証<br>・情報発信ツール(模擬HP)の検証<br>c. メディアトレーニングの継続的な実施<br>・記者会見対応の基本、心構え、話し方等の習得 | ○      | ○      | ○      |
| 8   | 計画的な改善  | ①訓練課題に対して計画的に改善を図る。<br>(総合訓練前に、個別訓練等で改善策の検証を行う)  | 前年度訓練課題の今年度訓練への反映率:<br>・毎年度:100%(※) | a. 前年度訓練反省事項の対応<br>・改善実施、個別訓練等での検証(検証結果に応じて繰り返し個別訓練を実施)<br>b. 反省事項の検証・管理<br>・チェックシートによる課題の検証<br>・反省事項のパンチリストによる管理  | ○      | ○      | ○      |

※長期的な対応が必要なものを除く。

2018年度原子力防災訓練の評価結果

| No. | 項目   | 達成目標  | 実施部署   | 実施状況  | 達成目標に対する評価  | 2019年度の取組み等   |
|-----|--|---|--------|---|---|---|
| 1   | 即応センターとERCとの情報共有、<br>通報・連絡<br>中期対応方針重<br>要課題 | ①即応センター(全社対策本部)とERCプラント班との情報共有を適切に実施する。<br><br>【達成指標】<br>核燃料施設等の評価指標(情報共有のための情報フロー・ERCプラント班との情報共有):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度:A評価 | 再処理事業部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>本部事務局は、事故収束対応の戦略および進捗状況が明確化したEAL判断根拠、COP資料を作成し、本部内で共有するとともに、ERC対応室へ資料内容を説明することで、適切に状況報告を行うことができた。</li> <li>ERC対応要員は、警戒態勢発令後、統合原子力防災ネットワークを接続して、TV会議、書画装置を使用して説明を実施することができた。また、一時的なTV会議の音声切断に対し、速やかに別回線のIP電話を使用してERCと連絡を取ることができた。</li> <li>ERC対応要員は、事業部対策本部から発信された通報文等を入手し、通報内容、該当事象の原因事象、EAL判断根拠を説明できたが、ERC配備資料を使用した追加説明や、その後発展するEALの進展予測を説明できなかった。</li> <li>事業部対策本部は、ERC対応要員を編成し、当該要員により事業部対策本部内で作成したCOP資料等をERC対応室へ配布したほか、電子ホワイトボード、デジエに時系列情報を記録することで、事業部対策本部内、ERC対応室間で概ね適切に情報共有を行うことができたが、ERCからの要求に対してCOP資料に含まれる情報を迅速に提供できない場面があった。また一部のCOP資料について、ERC対応室への配布漏れがあった。</li> </ul> | ○自己評価:B評価<br>○規制庁評価:B評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>・不正確な情報が多い、COPを作成しているものの説明に十分活用できていないなど改善の余地がある。(全般)<br>・情報を早めに入手して情報共有ができていたようであるが、情報の正確性に欠ける部分があり。(事故・プラント状況)<br>・並行して作業ができるのか、別手段が存在するのかなどが共有されず、説明とCOPの記載について改善の余地がある。(事故収束対応戦略)<br>・優先順位や進捗などの情報が上がってこなかった。(戦略の進捗状況) | 埋設事業部の評価がC評価であること、再処理事業部および濃縮事業部でも改善の必要があることから、引き続き重要課題(重点実施)として取組むこととする。<br>(中期対応方針 重要課題 1①、②1に反映)<br><br>【参考】<br>2019年度個別訓練等(計画・実績):<br>(再処理)8/19、8/27、9/4、9/12<br>(濃縮)5/10、7/1、7/5<br>(埋設)5/30、8/5 |
|     |  |   | 濃縮事業部  | <ul style="list-style-type: none"> <li>各対策班は、作成した情報フローを関係者へ教育し、情報フローに示した役割どおりの行動を行うことができた。今後、情報フローを手順へ反映する。</li> <li>事業部対策本部は、情報フローどおり、事故収束対応の戦略および進捗状況を明確にした図表やCOP等を活用した情報提供を行うことができた。今後、情報フローを手順へ反映する。</li> <li>ERC対応者は、訓練全体を通じて通信機器の操作ガイドどおり、ERCプラント班に情報提供を行う通信機器(電話、FAXなど)を操作することができた。</li> <li>ERC対応者は、情報フローどおり、本部が判断したEAL判断の原因事象、判断根拠を、提供された資料(事故収束対応の戦略および進捗状況、図表やCOP等)を活用して説明することができたが、進展予測が説明できず、対策活動の実施状況については情報提供に時間を要した。</li> </ul>   | ○自己評価:B評価<br>○規制庁評価:A評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>・各種COPが活用され情報の量に問題なかったが、情報の速さについて改善が必要である。(全般)  |   |
|     |  |   | 埋設事業部  | <ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時対策所からERCプラント班との情報共有において、事故・プラント状況、事故収束戦略および進捗状況等を図面やCOPなどの視覚情報を用いて互いに共有できたが、遅滞なく正確な情報を共有ができなかったことから、今後の改善が必要である。</li> </ul>   | ○自己評価:C評価<br>○規制庁評価:C評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>・各種情報の遅れと不正確が課題。(全般)<br>・プラント状況がわかりにくかった。(事故・プラント状況)<br>・何が問題で、これから何のために、いつまでに何をやらなければならないのか適切なタイミングで要領を得た説明が不十分であった。(事故収束対応戦略)<br>・対応策の開始時刻変更と説明不足で進捗状況が不明瞭。(戦略の進捗状況)  |   |
|     |  |   | 全社対策本部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社対策本部のERC対応者は、情報フローに基づき、全社対策本部の活動の実施状況や発災事業部以外の施設情報を入手し、ERCへ情報を伝達することができた。事業部対策本部のERC対応者はわかりやすい概況説明および負傷者情報の詳細を伝達することができなかった。また、QA管理者は情報フローに基づき、ERCからの質問への回答を伝達できた。今後、情報フローの手順への反映と課題の改善を実施する。</li> </ul>   | (事業部評価に包含)  |   |



| No.   | 項目  | 達成目標  | 実施部署   | 実施状況  | 達成目標に対する評価   | 2019年度の取組み等   |
|-------|---|---|--------|---|--|---|
|       |   | ②原災法第10条および第15条に係る通報を迅速に実施する。<br><br><b>【達成指標】</b><br>核燃料施設等の評価指標(確実な通報・連絡の実施):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度:A評価   | 再処理事業部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>警戒態勢(AL)該当事象発生連絡および原災法第15条事象(GE)発生時の通報について、事象判断から発信まで行動規範(ガイドライン)どおり対応し、目標15分以内に通報することができた。また、警戒事態該当事象発生後の経過連絡および原災法第25条に基づく応急措置の概要報告について、行動規範(ガイドライン)どおり事象進展、原災法第15条の基準値を下回ったタイミングで報告することができた。通報や経過連絡等の通報文について、本部事務局から事業部対策本部に対し、通報内容、該当事象の原因事象、EAL判断根拠を説明できた。</li> </ul> | ○自己評価:A評価<br>○規制庁評価:A評価<br><br><b>【規制庁評価内容】</b><br>・FAX 通報、通報文の正確性、EAL 判断根拠説明、10 条確認会議等の対応、第 25 条報告において、特に問題なし。    | 各事業部 B 評価以上であるが、濃縮事業部、埋設事業部において、通報文の記載漏れ、誤記があったことから、引き続き重要課題(重点実施)として取り組む。<br>(中期対応方針 重要課題 1②に反映)<br><br><b>【参考】</b><br>2019 年度個別訓練等(計画・実績):<br>(再処理)8/19、8/27、9/4、9/12<br>(濃縮)5/10、7/1、7/5<br>(埋設)5/30、8/5 |
|       |   |   | 濃縮事業部  | <ul style="list-style-type: none"> <li>本部事務局は、原災法第25条に基づく応急措置の概要の報告について、本部事務局活動マニュアルどおり応急復旧の開始・終了、事象進展、原災法第10条、第15条の基準値を下回ったタイミングで、報告することができた。</li> <li>本部事務局は、本部事務局活動マニュアルどおり「誤記・記載漏れ防止対策チェックシート」を使用して通報文を作成し、事象判断から発信まで目標15分以内に対し最長8分で通報を行ったが、<u>通報文に記載漏れがあった</u>。記載漏れ発生後の通報文の訂正については、手順どおり行うことができた。</li> </ul> | ○自己評価:A評価<br>○規制庁評価:A評価<br><br><b>【規制庁評価内容】</b><br>・FAX 通報、通報文の正確性、EAL 判断根拠説明、10 条確認会議等の対応、第 25 条報告において、特に問題なし。    |   |
|       |   |   | 埋設事業部  | <ul style="list-style-type: none"> <li>通報・連絡において、通報文確認ツールを使用し、手順どおり発信前確認を実施することが概ねできた。また、<u>一部の通報文に誤記があった</u> が手順どおり訂正報にて連絡することができた。</li> <li>通報・連絡において、EAL該当事象の判断から通報・連絡まで、15分以内に行えることを確認した。</li> </ul>  | ○自己評価:A評価<br>○規制庁評価:B評価<br><br><b>【規制庁評価内容】</b><br>・10 条確認、15 条認定会議において、 <u>進展予測、対応戦略について説明ができなかった</u> (その他は問題なし。) |   |
| 2     | 事業部・全社の連携強化<br>中期対応方針重要課題   | ①単独施設の発災に対する他事業部および全社の支援・協力を適切に実施する。<br><br><b>【※2018年度までの中期対応方針の達成指標】</b><br>○核燃料施設等の評価指標(シナリオの多様化・難度):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度:B評価以上<br>・2020年度:A評価 | 再処理事業部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部は、運転管理班、設備応急班の報告に基づいて、外部調達が必要な部品、設備について、防災業務計画に定める体制、手順に基づき、全社対策本部に対し連絡員を通じ、応援を要請することができ情報共有、体制、手順等の有効性を確認できた。</li> </ul>   | ○自己評価:マニュアル等に基づき、情報共有、支援・協力が実施できた。<br>○規制庁評価:なし  | シナリオ高度化に合わせて、事業部・全社の支援・協力についても対応能力を上げる必要があることから、引き続き重要課題(重点実施)として取り組む。<br>ただし、2018 年度に設定した達成指標と具体的な活動内容が合致していないため、達成指標を見直す。<br>(中期対応方針 重要課題 2①、②に反映)<br><br>※「シナリオの多様化・難度」について、新たに重要課題を設定し取り組む。             |
| 濃縮事業部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部は、本部活動マニュアルどおりオフサイトセンターおよび全社対策本部へ要員を派遣し、派遣要員を通じて、協力要請および情報共有を行うことができた。</li> <li>本部員および本部事務局は、本部活動マニュアルどおり通信機器を用いて全社対策本部に協力要請を行うことができた。</li> </ul>   |   |        |   |  |   |
| 埋設事業部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社対策本部と発災状況および事業部対策本部の活動状況を共有し、全社対策本部への協力要請の要否について、必要な判断と対応ができていたことを確認した。</li> <li>訓練全体を通じて、対策組織内においてデジエおよび電子ホワイトボードを活用し、各班の活動状況および施設状況等について、情報共有ができることを確認した。</li> <li>対策本部において、定期的なブリーフィングによる情報共有を行い、事象に対する状況判断および対応方針の決定等の指揮活動に係る対応ができることを確認した。</li> </ul> |   |        |   |  |   |
|       |   |   | 全社対策本部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社対策本部は、情報フローに基づき、情報共有ツールを活用し、全社対策本部内に情報共有し、必要な事業部の支援とオフサイト活動を実施することができた。今後、情報フローを手順に反映する。</li> </ul>  |  |   |

| No.    | 項目   | 達成目標  | 実施部署   | 実施状況  | 達成目標に対する評価  | 2019年度の取組み等   |
|--------|--|---|--------|---|---|---|
|        |  | シナリオ高度化<br><b>【達成指標】</b><br>核燃料施設等の評価指標(シナリオの多様化・難度):<br>・2018年度: B評価以上<br>・2019年度: B評価以上<br>・2020年度: A評価       | 再処理事業部 | ・シナリオ概要<br>重機の事故で外電喪失、竜巻起因で電源喪失。冷却コイル注水断で一部貯槽の温度が上昇し蒸発乾園が発生(GE)。直接注水で収束。(シナリオ非提示)<br>・EAL(地震-津波等除く)<br>AL:2、SE:0、GE:1(再処理施設のみ)<br>・場面設定等<br>モニタリングポスト故障、タンクローリー構内事故。                            | 自己評価:A評価<br>規制庁評価:B評価<br><b>【規制庁評価内容】</b><br>・適度なシナリオであり、シナリオ多様化に努めていた。<br>・ <u>廃棄物管理施設での発災なし、複数の異なるEALなし</u> | シナリオ高度化により、対応能力向上の幅を広げるため、対応方針の重要課題(重点実施)として設定し取組む。<br>(中期対応方針 重要課題3に反映)  |
|        |  |   | 濃縮事業部  | ・シナリオ概要<br>地震起因で液化中の均質槽廃刊が破損し、UF6が屋外へ漏えい(SE、GE)、均質槽防護カバーで収束。(シナリオ非提示)<br>・EAL(地震-津波等除く)<br>AL:0、SE:1、GE:1<br>・場面設定等<br>通信障害(全社対策本部と後方支援拠点間)、OFC対応(要員派遣と支援要請)、火災、ボイラー室内熱水ポンプ破損(熱傷負傷者とHF暴露負傷者発生)。 | 自己評価:A評価<br>規制庁評価:B評価<br><b>【規制庁評価内容】</b><br>・適度なシナリオであり、シナリオ多様化に努めていた。<br>・ <u>複数の異なるEALなし</u>               |   |
|        |  |   | 埋設事業部  | ・シナリオ概要<br>地震起因で廃棄体スキッドからは廃棄体が落下し、内容物が漏えい(SE、GE)。処置は排風機停止、落下した廃棄体の漏えい拡大防止で収束。(シナリオ非提示)<br>・EAL(地震-津波等除く)<br>AL:0、SE:1、GE:1<br>・場面設定等<br>排気筒モニタ1系統故障、OFC対応(要員派遣と支援要請)                            | 自己評価:B評価<br>規制庁評価:B評価<br><b>【規制庁評価内容】</b><br>・適度なシナリオであり、シナリオ多様化に努めていた。<br>・ <u>複数の異なるEALなし</u>               |   |
| 3      | 厳しい環境下での対応<br><b>中期対応方針重要課題</b>  | ①厳しい環境下での対応を適切に実施する。(厳冬の屋外活動等)<br><b>【達成指標】</b><br>個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(対策組織毎)<br>(長期的な対応が必要なものを除く) | 再処理事業部 | <b>【総合訓練】</b><br>・水素掃気用のエンジン付きコンプレッサの起動、外部水源から各建屋入口までを想定したホース展張の訓練を実施。(1/29)<br>・手順通りに各作業を実施できた。  | ○自己評価:各事業部および全社にて、厳冬期を想定した訓練を実施し、課題抽出等を行っている。<br>○規制庁評価:なし  | 対応能力の維持・向上のため、引き続き重要課題(継続実施)として取組む。<br>(中期対応方針 重要課題4に反映)<br><b>【参考】</b><br>・2019年度個別訓練等(計画・実績):<br>(全社)7/25、7/26(エアータント等設営) |
| 濃縮事業部  | <b>【個別訓練】</b><br>・非常用資機材運搬車の取り扱い訓練、および資機材運搬を実施(11/27)<br>・車上での重量物積載移動、パワーゲートおよび非常用発電機などの取り扱いについて理解され、問題なく対応することができた。   |   |        |   |   |   |
| 埋設事業部  | <b>【個別訓練】</b><br>・廃棄体取扱い中のトラブル等対応訓練を実施(3/26)<br>・廃棄体の養生手順、ドラムポータによる廃棄体の移動手順について理解され、問題なく対応することができた。  |   |        |   |   |   |
| 全社対策本部 | <b>【個別訓練・総合訓練】</b><br>・原子力事業所災害対策支援拠点でのエアータント設営訓練を実施。(1/18、1/21、1/29)<br>・エアータントの設置に係る手順が理解され、問題なく設置することができた。ただし、 <u>エアータントの部品の取り扱いに不慣れな点があることから、取り扱いについて習熟させる必要がある。</u> |   |        |   |   |   |

| No. | 項目                      | 達成目標  | 実施部署                               | 実施状況  | 達成目標に対する評価  | 2019年度の取組み等  |
|-----|-------------------------|---|------------------------------------|---|---|--|
| 4   | 後方支援活動の実施<br>中期対応方針重要課題 | ①以下の後方支援活動を適切に実施する。<br>・事業者間の支援活動<br>・原子力事業所災害対策支援拠点との連動<br>・原子力緊急事態支援組織との連動<br><br>【達成指標】<br>核燃料施設等の評価指標(後方支援活動):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度:B評価以上<br>・2020年度:A評価 | 全社対策本部                             | 【総合訓練】<br>・原子力事業所災害対策支援拠点の設営、他原子力事業者および原子力緊急事態支援組織との連携(実連絡)を実施。(10/26、11/8、1/29)<br>・マニュアルに基づき、他原子力事業者および原子力緊急事態支援組織との連携等を実施することができた。<br><br>【個別訓練】<br>・原子力緊急事態支援組織との連携し、美浜緊急時支援センターから当社再処理事業所への資機材輸送訓練を実施。(10/12、10/15~17) | ○自己評価:B評価<br>○規制庁評価:B評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>・事業者間の支援活動<br>・東北電力へ実連絡を実施(実動なし)。<br>・原子力事業所災害対策支援拠点との連動<br>通信設備、機器の立上げ、全社対策本部への連絡、テント設営を実施。<br>・原子力緊急事態支援組織との連動<br>実連絡を実施。要素訓練として資機材運搬訓練を実施。 | 2020年度のA評価取得に向け、重要課題(継続実施)として取り組む。<br>(2019年度は、実動を伴う事業者間支援、原子力緊急事態支援組織と連動した資機材操作訓練(個別訓練)の実施に向けた準備(他社のベンチマーク)を行う。)<br>(中期対応方針 重要課題6に反映) |
| 5   | 広報活動の実施<br>中期対応方針重要課題   | ①模擬記者会見を適切に実施する。<br><br>【達成指標】<br>個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%<br>(長期的な対応が必要なものを除く)   | 全社対策本部<br>(各事業部)                   | 【総合訓練】<br>・プレス資料作成、模擬記者会見を実施し、課題抽出、前回の訓練課題に対する改善検証を実施。(10/26、11/8、1/29)<br>・模擬記者会見では、分かりやすい説明を実施することができた。<br><br>【個別訓練】<br>・総合訓練前に、机上訓練(前回模擬記者会見DVD視聴、反省事項の確認)を実施。(10/23~25、1/25)<br>・3事業部の記者会見対応者を対象に、メディアトレーニングを実施。(1/28) | ○自己評価:全ての課題について対処実施。<br>○規制庁評価:A評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>以下の項目を全て実施。<br>・ERC広報班と連動したプレス対応<br>・記者等の社外プレーヤーの参加<br>・模擬記者会見の実施<br>・情報発信ツールを使った外部への情報発信  | 2019年度も重要課題として取り組む。<br>(中期対応方針 重要課題7に反映)   |
| 6   | 計画的な改善<br>中期対応方針重要課題    | ①訓練課題に対して計画的に改善を図る。<br>(総合訓練前に、個別訓練等で改善策の検証を行う)<br><br>【達成指標】<br>前年度訓練課題の今年度訓練への反映率:<br>・毎年度:100%<br>(長期的な対応が必要なものを除く)  | 再処理事業部<br>濃縮事業部<br>埋設事業部<br>全社対策本部 | 前回訓練で抽出した課題について、対策完了(一部次年度以降の継続案件あり)<br><br>【継続案件】<br>・2017年度訓練の3事業部同時発災時の体制に関する課題については、2020年度(3事業部同時発災を計画)に検証予定。   | ○自己評価:全ての課題について対処実施。<br>○規制庁評価:A評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>・訓練実施計画等が、前回までの訓練の課題について検証できる計画となっている。   | 2019年度も重要課題として取り組む。<br>(中期対応方針 重要課題8に反映)   |
| 7   | 中期計画                    | 中期計画の策定   | 再処理事業部<br>濃縮事業部<br>埋設事業部<br>全社対策本部 | 各事業部、全社対策本部は、前回訓練結果を踏まえ、中期計画を改正し、訓練を実施している。<br>・再処理事業部:2018年9月改正<br>・濃縮事業部:2018年9月改正<br>・埋設事業部:2018年9月改正<br>・全社対策本部:2018年8月改正(日本原燃中期対応方針:2018年7月制定)   | ○自己評価:A評価(規制庁評価指針に基づく評価)<br>○規制庁評価:A評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>・訓練結果に対する分析・評価を行い、必要に応じ中期計画へ反映している。  | 2019年度以降も継続的に取り組む。<br>(中期対応方針 本文第5項(3)に反映)   |
| 8   | 訓練結果の評価                 | 訓練結果の自己評価・分析  | 再処理事業部<br>濃縮事業部<br>埋設事業部<br>全社対策本部 | 前回訓練の結果に対して、課題・問題点の抽出、課題・問題点に対する原因分析、対策検討を実施した。   | ○自己評価:A評価(規制庁評価指針に基づく評価)<br>○規制庁評価:A評価<br><br>【規制庁評価内容】<br>・前回訓練の結果に対して、課題・問題点の抽出、課題・問題点に対する原因分析、対策検討が実施されている。<br>・前回訓練から課題解決されていないもの:<br>1件(濃縮事業部の通報文の記載漏れ)                              | 2019年度以降も継続的に取り組む。<br>(中期対応方針 本文第4項(8)に反映)   |

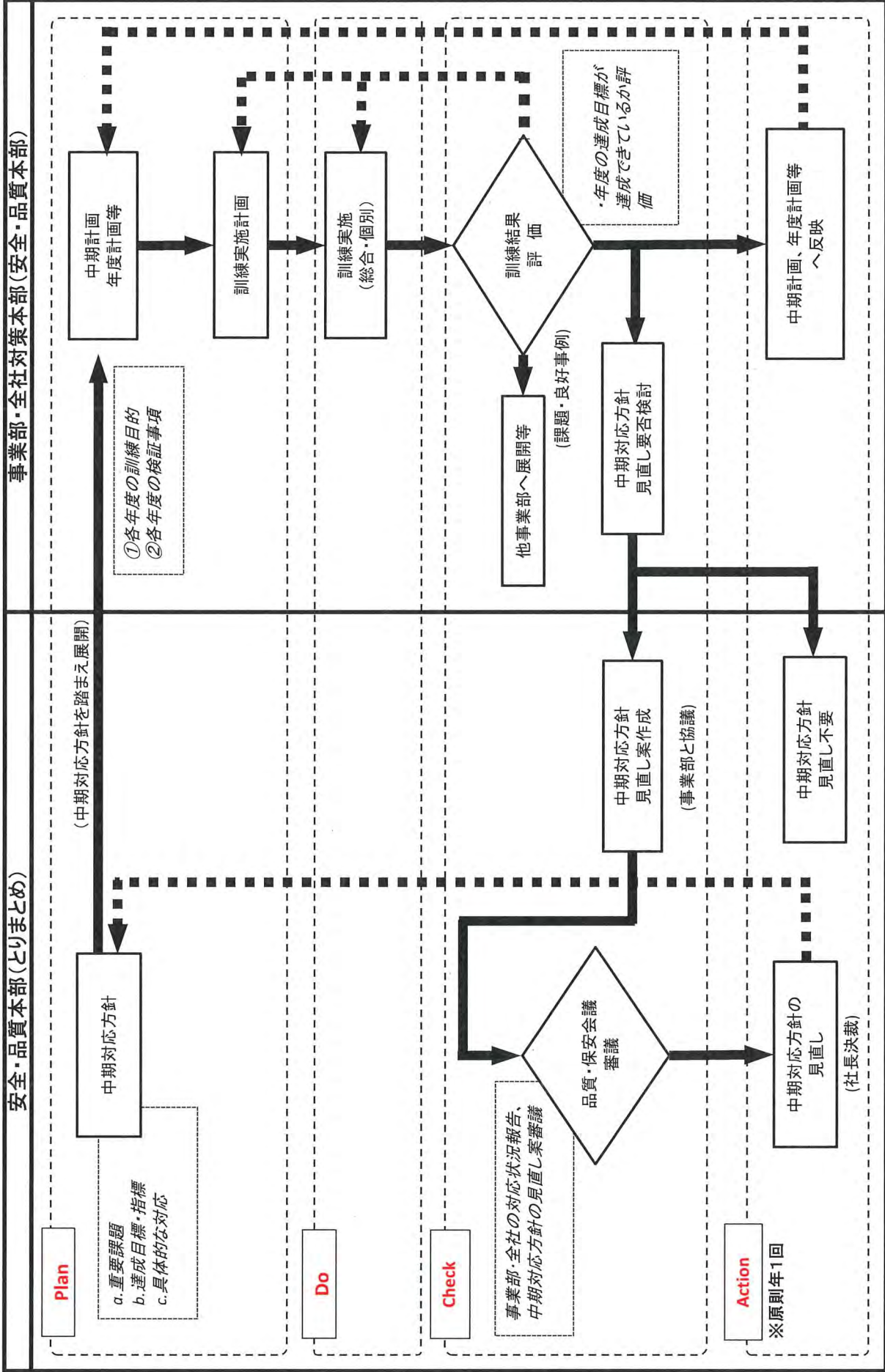


| No. | 項目      | 達成目標                            | 実施部署                               | 実施状況  | 達成目標に対する評価   | 2019年度の取組み等                               |
|-----|---------|---------------------------------|------------------------------------|---|--|---|
| 9   | 訓練への視察等 | 他事業者への視察、自社訓練の視察受入れ、ピアレビュー等の受入れ | 再処理事業部<br>濃縮事業部<br>埋設事業部<br>全社対策本部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業者への視察訓練数<br/>再処理事業部:8件<br/>濃縮事業部:7件<br/>埋設事業部:11件</li> <li>・他事業者の視察受入れ<br/>再処理事業部:4社(東京電力、東北電力、電源開発、NMCC)<br/>濃縮事業部:4社(東京電力、東北電力、電源開発、NMCC)<br/>埋設事業部:2社(東京電力、東北電力)</li> <li>・ピアレビュー等の受入れ<br/>各事業部とも受入れなし</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自己評価:B評価</li> <li>○規制庁評価:B評価(規制庁評価指針に基づく評価)</li> </ul> <p>【規制庁評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアレビュー等の受入れなし</li> </ul> | 2019年度以降も継続的に取組む。<br>(中期対応方針 本文第4項(9)に反映) |

## 訓練評価の視点（例）

| 分類 | 内容                                      | 評価の視点（例）  |
|----|---|---|
| 体制 | 組織の構成、役割分担、指示命令系統、情報収集や伝達経路等を含む組織の体制の整備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○全社対策本部および事業部対策本部の体制の充実</li> <li>・原災法に基づく通報連絡が確実に実施できる体制になっているか。（通報文作成に必要な情報収集および作成ならびにチェック体制）</li> <li>○ERC対応体制の充実</li> <li>・全社対策本部および事業部対策本部の役割分担を明確にし、必要十分な要員が確保しているか。</li> <li>○単独施設発災、複数施設同時発災に対する支援・協力の体制を整備しているか。</li> <li>○厳しい環境下（厳冬期の屋外活動等）での対応を適切に実施する体制（交替要員含む）を整備しているか。</li> <li>○休日・夜間の発災に備えた体制を整備しているか。</li> <li>○他原子力事業者等と連携する体制を整備し、必要十分な要員を確保しているか。</li> <li>○過年度の訓練課題を踏まえた体制の充実を図っているか。</li> </ul> |
| 計画 | 緊急時対応に係る訓練計画、業務の手順などの策定                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○訓練目的に沿う訓練計画（中期計画、年度計画、実施計画（汁材等）を策定し、必要に応じ見直しを行っているか。</li> <li>○緊急時対応に係る業務の手順を整備し、有効に活用しているか。</li> <li>○協定等に基づく活動に係る手順を整備し、有効に活用しているか。</li> <li>○ERCへの情報伝達について、事業所、即応センター、ERCの3拠点（即応センターの要求がない濃縮・埋設は2拠点）の情報フローを作成し、情報フローに従い確実に情報伝達しているか。</li> <li>○過年度の訓練課題を踏まえた手順等の充実を図っているか。</li> </ul>  |
| 設備 | 施設、設備、資機材等の配備                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ERCと接続する通信機器について、有効に活用できているか。</li> <li>○情報収集、伝達ツール（系統図、設備状況シート等）、ERC備付け資料を整備し、有効に活用して、必要に応じて拡充しているか。</li> <li>○現行設備、レイアウトについて検証し、必要に応じて改善しているか。</li> <li>○緊急時対策所、全社対策本部室が使用できない場合の代替手段やその他資機材を整備し、有効に活用しているか。</li> <li>○過年度の訓練課題を踏まえた設備の充実を図っているか。</li> </ul>   |

※訓練実施前に、上記の評価の視点（例）を踏まえ、有効性を評価・確認するために評価チェックシート等を作成する。

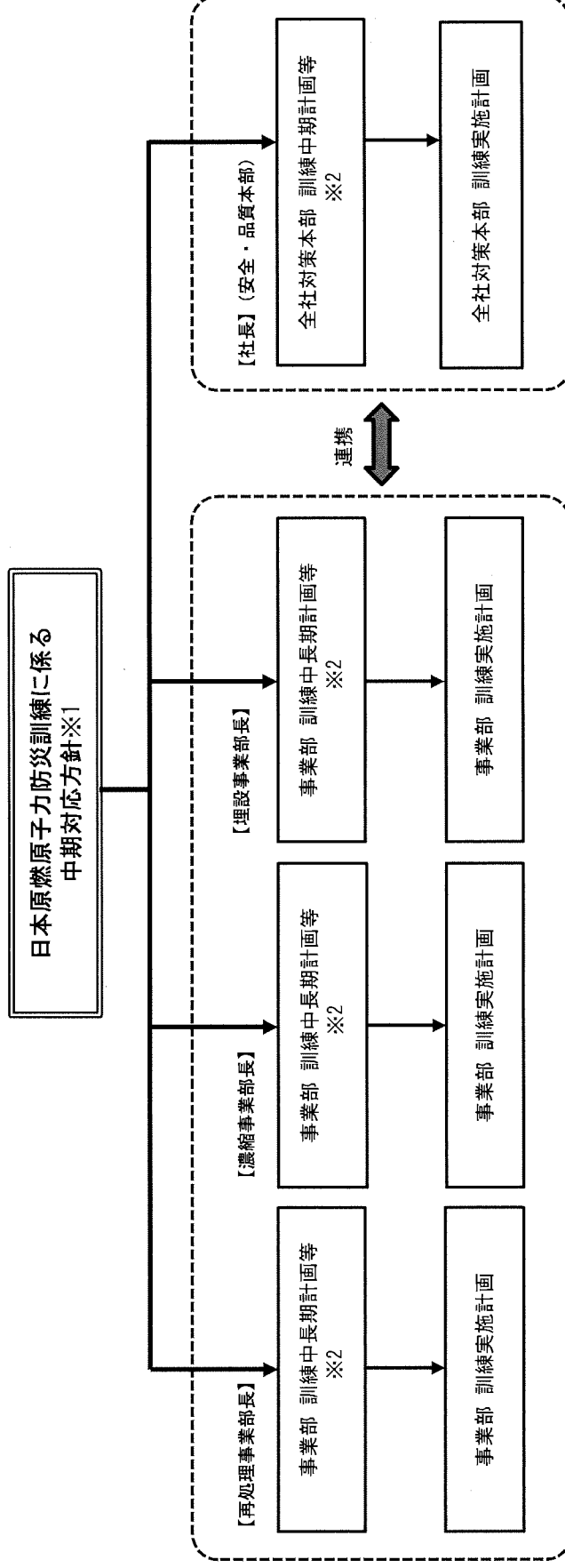


訓練計画に係るPDCAサイクル図



## 「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」の位置付け・訓練計画体系

- 「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」において、日本原燃として取組む重要課題とその対応方針を定める。(※1)
- 社長、事業部長は、「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」の第4項であげた項目について、統括する対策本部に係る訓練中期計画等に反映する。  
 なお、訓練中期計画等への反映に当たっては、必要に応じて、個別の課題の追加、達成目標の明確化等を行い、目標達成に向け取組む。(※2)



文書管理番号: 62-AA00-19Z00-007-01

|              |             |
|--------------|-------------|
| 確認*          | 確認          |
| 安全・品質<br>本部長 | チェック<br>責任者 |

個人名のため非公開

|      |       |     |
|------|-------|-----|
| 承認   | 審査    | 審査  |
| 事業部長 | 副事業部長 | 工場長 |

個人名のため非公開

※:原子力防災訓練に関する内容のみ

技術部

|    |    |     |    |    |    |
|----|----|-----|----|----|----|
| 審査 | 審査 | 審査  | 審査 | 審査 | 審査 |
| 部長 | 課長 | 課課長 | 副長 | 主任 | 担当 |

個人名のため非公開

防災管理部

|    |    |     |    |    |    |
|----|----|-----|----|----|----|
| 審査 | 審査 | 審査  | 審査 | 審査 | 作成 |
| 部長 | 課長 | 課課長 | 副長 | 主任 | 担当 |

個人名のため非公開

再処理事業部 非常時等の措置に係る

中長期訓練計画

(改定12)

| 改 定 来 歴  |                   |                              |   |
|----------|-------------------|------------------------------|---|
| 改定<br>番号 | 制定年月日また<br>は改定年月日 | 改定箇所の<br>項番または<br>頁          | 改 定 内 容   |
| —        | 2017年9月1日         | —                            | 新規制定<br><br>「非常時等の措置に係る教育・訓練計画の策定について」（文書管理番号：61-AA00-17Z00-001）に基づき、再処理事業部において実施する訓練（重大事故対応訓練、防災訓練（消防訓練を含む）、異常・非常時訓練）の目的、計画、管理の基本方針を作成する。  |
| 1        | 2017年9月29日        | 本文7頁<br>添付資料-4<br>2~7頁<br>別紙 | JAEA 大洗内部被ばく事故に対する水平展開に伴う訓練の強化<br><br>・ 訓練項目の追加<br>・ 別紙の追加<br>・ 記載の適正化  |
| 2        | 2017年10月13日       | 本文3~5頁<br>添付資料-2<br>添付資料-4   | 「再処理事業所 再処理事業部 原子力防災業務計画」との整合のため、訓練項目の再整理。<br>・ 「総合訓練（事業部）」を防災業務計画の社内訓練の項目（総合訓練と個別訓練）と合わせ、「個別訓練（事業部訓練）」として整理。<br>・ 「総合訓練（原子力防災訓練）」は防災業務計画の総合訓練として、「個別訓練（事業部訓練）」は防災業務計画の個別訓練（その他必要と認める訓練）として実施することを注記。<br>・ 上記訓練項目の整理を受け、添付資料-2、添付資料-4の記載を適正化。 |
|          |                   | 改定来歴                         | 記載の適正化  |



改 定 来 歴

| 改定<br>番号 | 制定年月日また<br>は改定年月日 | 改定箇所の<br>項番または<br>頁   | 改 定 内 容   |
|----------|-------------------|---|---|
| 3        | 2017年10月31日       | 別紙（参考資料）  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「追加訓練（JAEA 大洗内部被ばく事故水平展開）」の個別訓練に、「追加訓練 2（2） ①-5 MOX 粉末や放射性物質による全身汚染を想定した訓練（合同訓練）」を追加。</li> <li>・記載の適正化。</li> </ul>  |
| 4        | 2017年11月14日       | <p>本文 6 頁</p> <p>別紙</p> <p>本文 7 頁<br/>別紙（参考資料）<br/>添付資料 4</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・重大事故（個別訓練）進め方として、安全審査、対応設備の配備、設計、工事の進捗と並行して段階的に訓練を実施し、詳細を「別冊 重大事故訓練（個別訓練）実施計画（～2018年上期）」で示す旨を追記。</li> <li>・JAEA大洗内部被ばく事故に対する水平展開に伴う訓練の強化について、追加する想定事象の選定理由、事業者対応方針に定める訓練の目的について明確化。</li> <li>・記載の適正化</li> </ul> |

| 改 定 来 歴 |               |                            |   |
|---------|---------------|----------------------------|---|
| 改定番号    | 制定年月日または改定年月日 | 改定箇所<br>の項番または頁            | 改 定 内 容   |
| 5       | 2017年12月20日   | 別紙および参考資料                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「追加訓練（JAEA 大洗内部被ばく事故水平展開）」の個別訓練のうち、「追加訓練1 ①-4 MOX 粉末や放射性物質による大規模な飛散を想定した訓練」について、夜間帯の事象発生を想定し、対応者となる放射線管理部の当直員およびこれを助勢する運転部員等を対象にした個別訓練について、2月までに実施する予定として訓練計画を追加。</li> </ul>  |
| 6       | 2018年1月31日    | 別紙および参考資料<br><br>添付資料<br>4 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAEA 大洗内部被ばく事故に対する水平展開として、今後実施する訓練について、漏えいした物質の性状に応じた作業員の被災（目に入った場合、皮膚に付着した場合、飲み込んだ場合、吸引した場合等）を考慮する旨追加。</li> <li>・非放射性液体の漏えい対応訓練に人財活性G（救護班）を追加。</li> <li>・記載の適正化。</li> <li>・2017年11月21日に実施した訓練にて反省次項が多く挙げられた保健管理建屋における現場対応に係る内容および実働訓練に参加できなかった者を対象とした訓練を2018年2月～3月に実施する予定を追加。</li> </ul> |

| 改 定 来 歴 |               |                     |   |
|---------|---------------|---------------------|---|
| 改定番号    | 制定年月日または改定年月日 | 改定箇所<br>の項番<br>または頁 | 改 定 内 容   |
| 7       | 2018年5月10日    | 本文および添付書類           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「[再処理事業部 非常時等の措置に係る中長期訓練計画]に基づく2017年度実施報告書」に基づき、2021年度までの訓練項目毎の訓練計画を追加。</li> <li>・「6.2達成目標の設定」について、事業部対策組織（非常時対策組織）として段階的に目指すべき姿の概念図および達成レベルの設定を再整理。また訓練種類毎の到達レベル設定詳細として添付資料-2を追加。</li> <li>・「6.2達成目標の設定」について、「(2)2018年度3月末における到達状況」、「(3)再処理工場のしゅん工までのロードマップに基づく対応」、「(4)JAEA大洗内部被ばく事故に対する水平展開に対する対応」および「(5)達成目標と中長期訓練計画の要点」を追加。</li> <li>・訓練計画の見直しに伴い、別紙「JAEA大洗内部被ばく事故に対する水平展開に伴う訓練の強化」を削除。</li> <li>・記載の適正化</li> </ul> |



| 改 定 来 歴 |               |                             |   |
|---------|---------------|-----------------------------|---|
| 改定番号    | 制定年月日または改定年月日 | 改定箇所の項番または頁                 | 改 定 内 容   |
| 8       | 2018年7月20日    | 本文および添付資料<br><br>本文および添付資料3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・しゅん工時期見直しに伴い、「別冊重大事故訓練（個別計画）実施計画（～2020年12月）」の表題を変更の反映。</li> <li>・放射性物質の漏えい、危険物の流出の想定事象について、施設設備の破損によって漏えいした際の人への影響が大きい物質を対象として、考慮すること、また、運転、保守等における作業時の被災を考慮することを訓練の条件として追加。</li> </ul> |
| 9       | 2018年9月19日    | 表紙、本文および添付資料3、4、5、6         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」の制定に伴う反映及び添付資料3の追加</li> <li>・記載の適正化</li> </ul>  |
| 10      | 2019年3月14日    | 表紙、本文および添付資料4、5、6           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織改正に伴う修正</li> <li>・記載の適正化</li> </ul>   |

| 改 定 来 歴 |               |                 |   |
|---------|---------------|-----------------|---|
| 改定番号    | 制定年月日または改定年月日 | 改定箇所<br>の項番または頁 | 改 定 内 容   |
| 11      | 2019年7月18日    | 表紙、本文、添付資料1～5   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「再処理事業部 非常時等の措置に係る中長期訓練計画」に基づく2018年度 実施報告書」に基づく2019～2021年度訓練計画の改正</li> <li>・2022年度訓練計画の新規追加</li> <li>・事業所外運搬事故訓練、通報訓練の再整理</li> <li>・記載の適正化</li> <li>・添付資料1「2017年第1回保安検査 気付き事項等」の削除および添付資料の番号修正</li> </ul> |
| 12      | 2019年10月 日    | 表紙、本文および添付資料    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」の改定に伴う本文、添付資料-2の修正。</li> <li>・2019年度原子力防災訓練（総合訓練）の訓練想定条件の変更に伴う本文、添付資料-3の修正。</li> <li>・記載の適正化</li> </ul>   |

## 1. はじめに

本計画は、「再処理事業部 非常時等の措置に係る中長期訓練計画管理細則」(文書管理番号:A4-62-99-005-03)に基づき、再処理事業部における異常・非常時における対応、重大事故対応等の各種訓練について、訓練の管理体系、管理方法、力量管理等の方針と、訓練項目、力量項目、実施時期を定めるものである。

## 2. 適用範囲

再処理事業部において実施する訓練のうち、原子力防災訓練、重大事故訓練、非常時訓練、トラブル等対処訓練および消防訓練における総合訓練、個別訓練(以下、「非常時等の措置に係る訓練」という)において適用する。

## 3. 用語の定義

- (1) 原子力防災訓練 : 「再処理事業所 再処理事業部 原子力事業者防災業務計画」に定める、事業部対策本部の組織が原子力災害の発生および拡大防止に有効に機能することを確認するために実施する訓練。
- (2) 重大事故訓練 : 重大事故および大規模損壊の発生または発生の恐れに対し、一般公衆および放射線業務従事者等を放射線被ばくのリスクから守るための対策(発生防止対策、拡大防止対策、異常な水準の放出防止対策)を実施するための訓練および大規模損壊に対応する訓練。
- (3) 非常時訓練 : 「再処理事業部 異常・非常時対策要領」に定める非常事態に対応する訓練。
- (4) 異常時訓練 : 「再処理事業部 異常・非常時対策要領」に定める異常事象に対応する総合訓練。
- (5) トラブル等対処訓練 : 「再処理事業部 異常・非常時対策要領」に定める異常事象に対応する個別訓練。
- (6) 消防訓練 : 「消防計画(再処理施設および関連施設ならびに原野)」に定める総合消防訓練および部分訓練。



#### 4. 計画策定の目的

再処理事業部において実施する非常時等の措置に係る訓練について、中長期的なビジョンで対応要員の対応能力の向上を図り、実行性のある訓練を実施するため中長期的な計画を策定し、防災体制の改善を図ることで、再処理施設の安全・安心な操業活動を達成することを目的とする。

再処理事業部において実施する非常時等の措置に係る訓練のうち、原子力防災訓練については、「日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針」（以下、「中期対応方針」という。）に基づき計画を策定する。当該中期対応方針の目的は、原子力災害発生時に事業部対策本部および全社対策本部の組織・要員が機能・職務を有効に発揮させるため、原子力防災訓練を通じて、緊急時対応能力を計画的に向上させることとしている。

#### 5. 基本方針

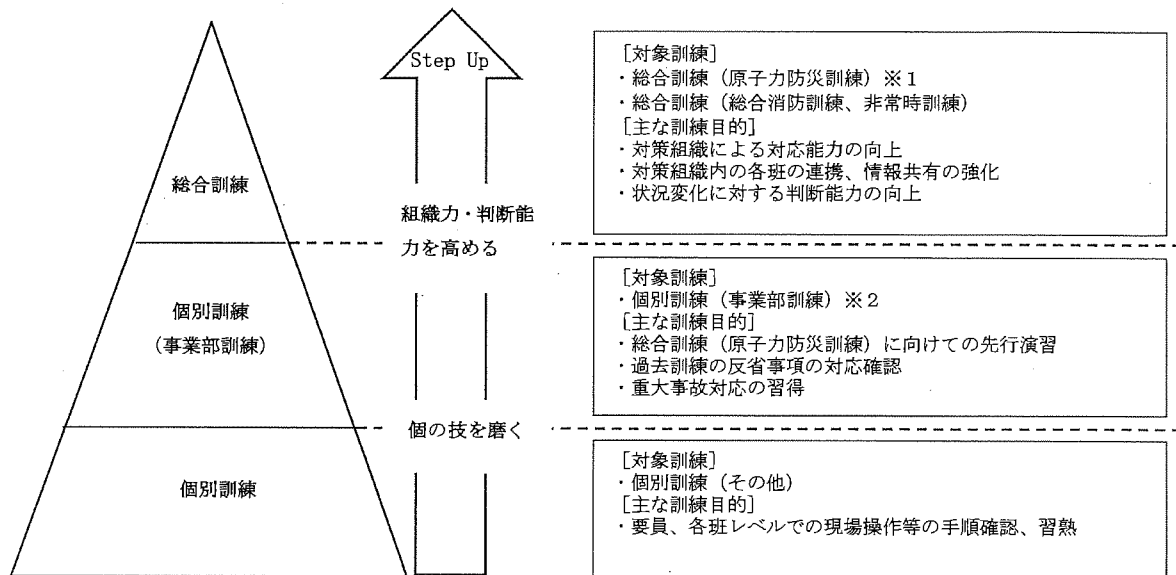
本計画を策定するうえで、以下を基本方針とする。

- (1) 再処理施設で仮に重大事故および大規模損壊が発生したとしても、一般公衆および放射線業務従事者等を放射線被ばくのリスクから守るため、実施組織、支援組織を含む事業部対策組織および要員が確実に対応できる組織の能力、要員の力量の習得を図る。
- (2) 重大事故訓練については、最新の審査結果から、重大事故対応として実施すべき手順と力量項目等の再整理を行った上で、総合訓練と個別訓練において、事象判断、指揮命令、対策活動等の関係性を明確にし、相互の訓練を連携させて実施する。
- (3) 再処理事業部内の非常時等の措置に係る訓練の管理部門を明確化して管理を徹底する。また今後、重大事故対応設備の配備状況に応じて、訓練計画を適宜見直し訓練を実施する。
- (4) 重大事故以外の非常時等の措置に係る訓練については、非常時対策組織の要員個人の力量は事業部対策組織各班の力量表で管理されていることから、組織での対応能力の維持・向上を主眼に実施する。
- (5) 異常事象および非常事態に対して、非常時対策組織および要員が容易に対応できる組織の能力、要員の力量の維持・向上を図る。

6. 訓練目的と目指すべき姿 (5. 基本方針 (1) (2) (4) (5) 関連)

6. 1 訓練目的の整理

訓練は、事業部対策組織（非常時対策組織）の能力を総合的に向上するために、多様な事象への対応、対策組織の機能について確認・強化することを目的とし、以下のとおり整理する。



※1：防災業務計画に基づく総合訓練として、必要に応じて全社対策組織と合同で訓練を実施する。

※2：防災業務計画に基づく個別訓練（その他必要と認める訓練）として実施する。

6. 2 達成目標の設定

(1) ステップアップの概念と到達レベル設定

事業部対策組織（非常時対策組織）として段階的に目指すべき姿の概念図を以下に示す。

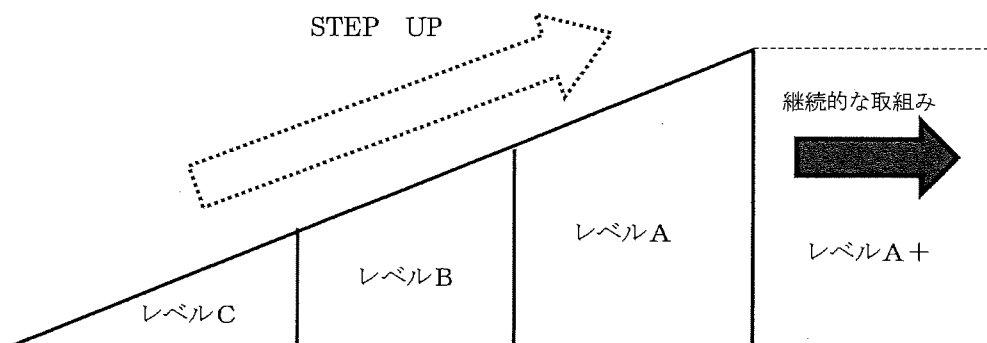


図-1 事業部対策組織（非常時対策組織）のステップアップの概念

| 各レベルの内容           | レベルC<br>事業部対策組織（非常時対策組織）の要員の編成時レベル。<br>緊急安全対策（保安規定第29条の2）を含めた、最低限度の非常時対応ができること。   | レベルB<br>操業運転レベル。<br>レベルCの対応能力に加え、重大事故対応を手順どおり、かつ制限時間内に実行できること。<br>また、事象の進展、状況変化に応じた適切な判断により活動できること。  | レベルA<br>習熟レベル。<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けてあらかじめ想定されている代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA+<br>精鋭レベル。<br>想定外の突発的な状況変化等に対し、既存手順、設計を応用して新たな手順、対策を検討立案して臨機応変に対応できること。<br>（非常時対応の組織の理想形で、継続的に取り組むもの。） |
|-------------------|---|--|--|---|
| 各レベルの到達判定の基本的な考え方 | ①マニュアルに基づいた要員の編成（力量管理）がされていること。<br>②重大事故を想定した原子力防災訓練、異常・非常時訓練および緊急安全対策（保安規定第29条の2）等の総合訓練を実施できること。 <sup>注1</sup><br>③個別訓練で重大事故対応の手順に従った作業を実行できること。 | ①重大事故を想定した総合訓練を制限時間内の作業を含め問題なく実施できること。 <sup>注1</sup><br>②人の被災、注水対応等の過酷条件を想定した異常・非常時訓練、緊急安全対策（保安規定第29条の2）の総合訓練を問題なく実施できること。 <sup>注1</sup><br>③個別訓練で重大事故対応の手順に従った作業が、定められた制限時間内に実施できること。 | ①状況変化による代替方法の使用を前提とした総合訓練を問題なく実施できること。 <sup>注1、注2</sup>                | ①想定外の突発的な状況変化等を前提とした総合訓練を問題なく実施できること。 <sup>注1、注2</sup>  |

注1：総合訓練において発生する改善事項と、レベルの到達判断は直接関係しない。

注2：レベルA以上は組織の応用対応能力のため、個別訓練では判断しない。

上記に基づいた、非常時等の措置に係る訓練の種類毎の各レベル到達設定を添付資料1に示す。

## (2) 2018年度末における評価結果

中長期訓練計画書に基づき2018年度に実施した訓練の結果を踏まえ、事業部対策組織（非常時対策組織）の2018年度末の能力（レベル）については、レベルC、Bは「達成」、レベルA、A+は「途上」と評価した。（評価の詳細は、「再処理事業部 非常時等の措置に係る中長期訓練計画」に基づく2018年度 実施報告書」参照。）

今後の対応としては、引き続き、個別訓練、総合訓練で対応の習熟、改善事項の検討確認を行うことで、達成したレベルの維持を確認するとともに、レベルA以上を達成するため、状況変化に対して代替方法の選択が伴う訓練シナリオを計画、実施する必要がある。



### 6. 3 訓練計画時の留意事項

各訓練の計画にあたり、以下を考慮する。

#### (1) 中期対応方針の反映

再処理事業に対する原子力災害発生時への対応については、原子力防災訓練に対する国の評価指標の本格運用など原子力防災体制の一層の強化が必要となっていること、当社の特徴として再処理施設、濃縮・埋設施設等の特徴の異なる施設ならびに事務本館が設置され、各施設間の影響を考慮した連携、事故が輻射した場合の対応などを踏まえた当社（全社大）としての対応が必要であることなどを受け、事業部対策本部および全社対策本部の緊急時対応能力を計画的に向上させる観点から、2018年度から2020年度の3年間で当社として取り組む重要課題とその対応方針を定めた中期対応方針が2018年7月に制定された。中期対応方針では、緊急時対応能力の向上と2017年度の原子力防災訓練において抽出した課題を踏まえ、重要課題等を設定し取り組むこととしている。

その後、2018年度原子力防災訓練の訓練結果を踏まえ、重要課題等が見直され、中期対応方針が改正された。（2019年8月29日）

これを受け、重要課題に対する再処理事業部の2019年度および2020年度の訓練項目を追加した。再処理事業部における訓練計画への反映事項を添付資料2に示す。

#### (2) 再処理工場のしゅん工までのロードマップに基づく対応

2018年1月30日に承認された「再処理工場のしゅん工までのロードマップについて（非常時等の措置対応）」で、重大事故対応については、個別訓練において対応要員が手順に基づき制限時間内に対策活動を確実に終えるよう習熟を図ること、原子力防災訓練においては重大事故対応の一部を取り込んで組織対応能力を確認し向上を図ることとしている。

ただし、2019年6月28日に開催された第11回原子力事業者防災訓練報告会にて、新規制基準未適合のプラントについては、現在の設備状態での防災訓練の実施が国（原子力規制委員会）より依頼されたことから、再処理施設における現状の設備状態での訓練を考慮する。

#### (3) JAEA大洗内部被ばく事故に対する水平展開に対する対応

2017年度に発生したJAEA大洗内部被ばく事故に対する水平展開の一環として、人への影響が大きい化学薬品、放射性物質による人的被災を想定した訓練について今後継続的に実施する必要がある。

2017年度に実施した追加訓練では、再処理施設で取り扱う放射性物質および化学物質の特徴を踏まえ、MOX粉末等による4種類の想定事象に基づいた訓練を実施した。また2018年度は蒸気漏えい、試薬（水酸化ナトリウム）

による作業員の被災を想定した異常時訓練を実施した。

今後はMOX粉末に限らず、各建屋の代表的な放射性物質、危険物が漏えい、流出したことを想定すること、漏えいした物質の性状に応じた作業員の被災（目に入った場合、皮膚に付着した場合、飲み込んだ場合、吸引した場合等）を考慮すること、発災規模については、小規模漏えい、大規模漏えいの双方を考慮する。

#### (4) 2018年度 原子力防災訓練における国の評価指標

2018年度より再処理施設の原子力防災訓練については、原子力発電所と同様の評価指標により評価が行われている。(2019年6月28日 第11回原子力事業者防災訓練報告会資料参照)

2018年度の再処理施設における原子力防災訓練の評価結果は、再処理事業部の活動に関連するものとして、概ね良好な評価を得ているが、「ERCプラント班との情報共有」と「シナリオの多様化・難度」の評価基準「B」であり、次回訓練に向け、改善を図る必要がある。

### 6. 4 達成目標と中長期訓練計画の要点

訓練項目毎の達成目標および中長期訓練計画のポイントを以下に示す。

#### ①原子力防災訓練

2021年8月（しゅん工前）までにレベルA以上に到達することを達成目標とする。

- ・中期対応方針に基づく2019年度～2020年度までの重要課題を踏まえ、再処理事業部においては、以下に示すことを目的として訓練を行う。(詳細は添付資料2参照。)

| 年度     | 重要課題に対する訓練目的  |
|--------|---|
| 2019年度 | ・本部要員の交代に伴う引継ぎに関する手順の有効性の確認。<br>・複数施設発災を想定した難度の高いシナリオによる訓練の実施。<br>(2018年度の重要課題に対する訓練目的 <sup>※1</sup> も継続。)            |
| 2020年度 | ・全社および他事業部への協力要請、応援対応の情報共有、体制、手順等の有効性の確認。(複数施設発災想定)<br>(2018年度の重要課題に対する訓練目的 <sup>※1</sup> および2019年度の重要課題に対する訓練目的も継続。) |

※1：2018年度の重要課題に対する訓練目的は以下の通り。

- ・事業部対策本部から即応センターに対して適切に状況報告が行なわれることの確認
- ・事業部対策本部内、即応センター間で適切に情報共有されていることの確認
- ・適切な通報（時間、内容確認）、通報内容に対する適切な説明ができることの確認
- ・全社および他事業部への協力要請、応援対応の情報共有、体制、手順等の有効性の確認  
(2018年度、2019年度：単独施設発災想定、2020年度：複数施設同時発災想定)

(2018年度、2019年度：単独施設発災想定、2020年度：複数施設同時発災想定)

・厳冬期等の過酷環境下での作業における体制、手順等の有効性の確認

- ・中期対応方針における重要課題以外の考慮事項である、a. 事故想定シナリオ、b. 訓練視察に対し、再処理事業部での取り組みは以下の通りとする。(詳細は添付資料3参照。)

a. 事故想定シナリオ

- (a) 原則として想定シナリオは訓練参加者に対し提示せずに計画する。
- (b) レベルA（習熟レベル）の到達を目的に、突発的な状況変化による応急対応、臨機応変な判断の確認を実施することを考慮する。
- (c) シナリオの高度化、難度向上を目的に、以下の要素を考慮する。
  - ①複数施設の発災
  - ②深刻度の高い発災想定
  - ③発災原因（自然災害、機器故障）、プラント状態、場面設定（時間、場所、気象、防災要員の体制、資機材の状態、計器の故障、人為的なミス、オフサイトセンターを想定した要員派遣と支援要請等への対応などプラント以外の状態）、これらの複数組み合わせ
  - ④シナリオ上の判断分岐となるポイントやマルファンクションの数、マルチエンディング方式の採用
- (d) 他施設が近傍に立地していることを踏まえ、複数施設で同時発災した場合の相互影響や支援・協力が発生するシナリオ検討する。なお、総合訓練時の発災は各年度において以下の想定事象とすることとし、想定シナリオの詳細については、他事業部等と連携して作成する。
- (e) 新規制基準未適合の施設については、現在のプラント状態での総合訓練または個別訓練を実施する。(次頁参照。)
- (f) 総合訓練を実施する場合は、事故想定シナリオに基づき実施する緊急時対策所の活動と連携した現場実働訓練を実施する。

| 年度     | 想定事象*                                     | ねらい                        |
|--------|---|----------------------------|
| 2019年度 | 各施設単独発災<br>(単独施設の発災に対して、他事業部・全社が支援・協力を実施) | 前年度訓練の課題の改善、検証             |
| 2020年度 | 各施設同時発災<br>(施設間の相互影響が発生する場合を想定)           | 単独施設発災の訓練を踏まえた応用力の習得、課題の抽出 |



※：各年度において、シナリオ非提示、至近訓練の重複回避、マルファンクションの設定等の想定シナリオの高度化を行う。

#### b. 訓練の視察

(a) 訓練の改善のため、事業部対策本部の要員等による他事業者の訓練視察を行い、当社他施設、他事業者の取り組み状況を確認し、事業部対策本部の活動に反映する。

- ・ 2019年9月までに手順書案に基づく重大事故対応の個別訓練（大規模損壊を除く）を一巡実施<sup>※1</sup>（1ローテーション目）する。
- ・ 2020年12月までに配備した重大事故対応の実設備を使用した重大事故対応の個別訓練を一巡実施<sup>※1</sup>することで、重大事故対応要員が手順に基づき制限時間内に対策活動を確実に終えるよう習熟を図る。なお大規模損壊を想定した訓練は、体制構築、資機材の配備を考慮して、2020年度に訓練を実施する。
- ・ 2020年12月までに実施する原子力防災訓練（総合訓練、事業部訓練）において、全ての重大事故項目について、対応の一部を取り込んだシナリオで1回以上実施し、組織対応能力を確認する。ただし、2019年度の原子力防災訓練については、2019年6月28日に開催された第11回原子力事業者防災訓練報告会における原子力規制委員会からの依頼に基づき、総合訓練または事業部訓練で再処理設備における現在の設備状態を考慮した訓練の想定事象を検討する。
- ・ 大規模損壊を想定した訓練においては、セル等から漏えいした際、人への影響が大きい以下の放射性物質の漏えいによる人の被災に着目した訓練の実施を検討する。<sup>※2</sup>

#### 【対象物質】

溶解液（硝酸）、ヨウ素、プルトニウム溶液（硝酸・30％TBP）、ウラン溶液（硝酸・30％TBP）、プルトニウム溶液（硝酸）、高レベル廃液

※1：重大事故対象機器で重要度が高いものから、現場実働訓練の対象を選定し、それ以外は図上訓練を実施する。

※2：「JAEA 大洗内部被ばく事故を踏まえた全社水平展開」に係る実施計画書に基づく改善計画書（改正1）の対応事項。

#### ②異常・非常時訓練

2021年8月（しゅん工前）までにレベルA以上に到達することを達成目標とする。

- ・ 異常・非常時訓練については、代表的な6種類の想定（a. 放射性物質の漏えい、b. 非放射性物質の漏えい、c. 放射性物質の異常な放出、d. 工場内の火災、e. 危険物の流出、f. 構内輸送事故）において、設備故障に着目した訓練と、人の被災に着目した訓練を実施する。
- ・ 放射性物質の漏えい、危険物の流出の想定については、MOX粉末等、特

定の物質に限定せず、眼、皮膚、吸引等の漏えい物質の性状に応じた作業者の被災、発災規模（小規模、大規模）を考慮するとともに、段階的に条件の難易度を上げていく。

- ・レベルA（習熟レベル）の到達を目的に、突発的な状況変化による応急対応、臨機応変な判断の確認を実施することを考慮する。
- ・放射性物質の漏えい、非放射性液体の漏えい、危険物の流出の想定事象については、設備の破損によって漏えいした際の人への影響が大きい以下の物質を対象とする。また、運転、保守等の作業時における化学薬品による被災を考慮する。<sup>※1</sup>

#### 【対象物質】

蒸気、低レベル廃液、硝酸、溶媒（TBP・n-ドデカン）、アルカリ（水酸化ナトリウム・炭酸ソーダ）、硝酸ガドリニウム、硝酸ヒドラジン、硝酸ヒドロキシルアミン、化学薬品（運転、保守等の作業時における化学薬品）、ウラン溶液（硝酸）、NO<sub>x</sub>、MOX 粉末、ウラン粉末、放射性物質（運転、保守等における作業時の放射性物質）

※1：「JAEA 大洗内部被ばく事故を踏まえた全社水平展開」に係る実施計画書に基づく改善計画書（改正1）の対応事項。

#### ③その他訓練（消防訓練）

2019年度までにレベルA以上に到達することを達成目標とする。

- ・本年度実施する消防訓練（総合訓練）の計画にあたり突発的な状況変化による応急対応、臨機応変な判断の確認を実施することを考慮する。

#### ④その他訓練（再処理施設保安規定第29条の2に基づく訓練）

2019年度までにレベルA以上に到達することを達成目標とする。

- ・本年度実施する当該訓練については、これまでの総合訓練において限定的な実施範囲にとどまっていた屋外注水訓練の範囲について、構内全域での展張訓練を計画する。
- ・レベルBの維持およびレベルAを考慮した訓練実施のため、突発的な状況変化による応急対応、臨機応変な判断の確認を実施することを考慮する。

#### ⑤その他訓練（放射線管理部で定める対応手順習熟訓練、放射性物質等による大規模飛散を想定した訓練、放射性物質等による全身汚染を想定した訓練、化学物質安全管理細則に基づく訓練）

2021年8月（しゅん工前）までにレベルA以上に到達することを達成目標とする。

- ・当該訓練については、上記「②」と同様。

7. 非常時等の措置に係る訓練の内容 (5. 基本方針 (2) (4) 関連)

非常時等の措置に係る訓練の項目と主な実施内容を下表に示す。

| 訓練項目                                  | 種別                            | 訓練名称 (主な訓練内容)   | 備考   |
|---------------------------------------|-------------------------------|---|--|
| 1. 原子力<br>防災訓練<br>(重大事故<br>訓練を含<br>む) | ・総合訓練<br>・個別訓練<br>(事業部訓<br>練) | <p>【原子力防災訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重大事故を想定した訓練</li> <li>・臨界を想定した訓練、全動力電源喪失を想定した訓練 (初動編)、全動力電源喪失を想定した訓練 (対策編)、有機溶媒火災を想定した訓練 (対策編)、放射性物質の漏えいを想定した訓練、大規模損壊を想定した訓練 (放出抑制編)、大規模損壊を想定した訓練 (航空機衝突編)</li> <li>・原子力災害を想定した訓練</li> </ul> <p>原子力災害特別措置法第10条、第15条に至る事象を想定した訓練。</p>  | <p>2020年12月(保安規定認可)までに重大事故(第34条～第40条および大規模損壊)を想定した訓練を、総合訓練と個別訓練(事業部訓練)を組み合わせる1回以上実施する。</p> <p>中期対応方針に基づく重要課題等に対する取り組みは添付資料3に示す。</p> <p>2019年度の原子力防災訓練については、原子力規制委員会の依頼に基づき、2019年度は現在の施設状況における発災を想定した訓練を年1回以上実施する。</p>            |
|                                       | 個別訓練                          | <p>【原子力防災訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災業務計画に定める個別訓練</li> <li>・通報訓練、救護訓練、モニタリング訓練、避難誘導訓練、その他必要と認める訓練 (緊急作業訓練、重大事故訓練 (個別訓練))</li> <li>○重大事故訓練 (個別訓練)</li> <li>・臨界 (第34条)、蒸発乾固 (第35条)、水素爆発 (第36条)、有機溶媒火災およびTBP等の錯体の急激な分解反応 (第37条)、使用済燃料冷却 (第38条)、放射性物質漏えい (第39条)、工場外への放出抑制 (第40条) および大規模損壊の対象機器等毎に実施する発生防止、拡大防止、異常な水準の放出防止対策の訓練</li> </ul> | <p>2019年9月までに重大事故対応 (第34条～第40条および大規模損壊) の個別訓練を一巡実施※する。</p> <p>2020年12月までに実設備を使用した重大事故対応 (第34条～第40条および大規模損壊) の個別訓練を一巡実施※する。</p> <p>※：重大事故対象機器で重要度が高いものから、現場実働訓練の対象を選定し、それ以外は図上訓練を実施。</p> <p>中期対応方針に基づく重要課題等に対する取り組みは添付資料3に示す。</p> |



|             |      |   |                              |
|-------------|------|---|------------------------------|
| 2. 異常・非常時訓練 | 総合訓練 | 【非常時訓練】<br>・非常事態を想定した訓練   | 原子力防災訓練等と兼ねて実施することができる。      |
|             | 総合訓練 | 【異常時訓練】<br>・放射性物質の漏えい対応訓練、非放射性液体の漏えい対応訓練、放射性物質の異常な放出対応訓練、再処理工場内における火災対応訓練、危険物流出対応訓練、構内運搬時の輸送中事故訓練   | 設備故障に着目した訓練と、人の被災に着目した訓練を実施。 |
|             | 個別訓練 | 【トラブル等対処訓練】<br>・上記の関係部署単位での机上訓練および資機材の取り扱い訓練  |                              |
| 3. その他訓練    | 総合訓練 | 【消防訓練】<br>・消防計画に基づく総合消防訓練<br>【再処理施設保安規定第29条の2に基づく訓練】<br>・再処理事業所交流電源喪失時における計画等に基づく対応訓練（総合訓練）   | 原子力防災訓練等と兼ねて実施することができる。      |
|             | 個別訓練 | 【消防訓練】<br>・消防計画に基づく部分訓練<br>【再処理施設保安規定第29条の2に基づく訓練】<br>・再処理事業所交流電源喪失時における計画等に基づく対応訓練（個別訓練）<br>【放射線影響範囲推定・評価訓練】<br>【放射線防護服着脱および汚染サーベイ訓練】<br>【再処理事業部 化学物質安全管理細則に基づく訓練】 |                              |

各訓練の詳細（訓練名称、対象建屋、必要とする組織の能力または要員の力量、訓練対象部署、訓練内容、実施方法および訓練の実施時期）は、添付資料3に示す。なお、重大事故訓練（個別訓練）の詳細計画については、「別冊 重大事故訓練（個別訓練）実施計画（～2020年12月）」に定める。

#### 8. 非常時等の措置に係る訓練の管理体系、管理方法（5. 基本方針（3）関連）

本計画に基づく管理体系を添付資料4に示す。また、訓練の管理フローを添付資料5に示す。

- (1) 防災業務課長は、本計画に基づく非常時等の措置に係る訓練の全体を総括する。
- (2) 本計画および「別冊 重大事故訓練（個別訓練）実施計画（～2020年12月）」に基づく訓練対象部署は、原則として訓練の実施前に実施計画を作成し訓練を実施する。（本計画作成前に訓練対象部署で独自に作成された計画がある場合は、別途協議とする。）  
また、訓練実施後、訓練対象部署にて、実施報告を作成し、防災業務課長へ提出する。
- (3) 防災業務課長は、年度毎に訓練報告を取り纏め、事業部に報告するとともに、必要に応じて本計画および「別冊 重大事故訓練（個別訓練）実施計画（～2020年12月）」を見直し、PDCAサイクルを回す。
- (4) 重大事故（個別訓練）については、安全審査、対応設備の配備、設計、

工事の進捗と並行して段階的に訓練を実施する。詳細は、「別冊 重大事故訓練（個別訓練）実施計画（～2020年12月）」に示す。

#### 9. 非常時対策組織の要員の力量管理（5. 基本方針（2）（4）関連）

事業部対策組織（非常時対策組織）の要員の力量管理については、「再処理事業部 力量管理実施細則」に基づき行う。

本計画では、非常時等の措置に係る訓練の種類毎に「組織能力、力量項目に対する評価項目」を設定し、総合訓練、個別訓練において、これらの「組織能力、力量項目に対する評価項目」に基づいた訓練評価を行うことで、非常時対策組織の組織能力、要員の力量の有無を確認する。（重大事故対応に関する組織能力、要員の力量の有無の確認も同様。）

個別訓練と総合訓練における確認の考え方は以下のとおり。

- （1）個別訓練は、訓練の評価結果から訓練参加者の力量の有無を確認する。
- （2）総合訓練は、訓練の評価結果から訓練に参加した各機能班または対策組織全体の能力の有無を確認する。

#### 10. 非常時等の措置に係る訓練の評価（5. 基本方針（1）（5）関連）

- ・原子力防災訓練に関する訓練の評価は、中期対応方針に基づき、体制、計画、設備の3点で評価を行う。（詳細は添付資料2参照。）また、訓練目的に応じたチェックシートを作成するとともに、訓練場所に評価者を配置し、チェックシートに基づき対応状況を確認する。
- ・原子力防災訓練以外の訓練の評価は、添付資料3に示す「組織能力、力量項目に対する評価項目」および「別冊 重大事故訓練（個別訓練）実施計画（～2020年12月）」に定める「重大事故対応に必要な力量項目」に基づき、各訓練対象部署で定める個別計画に具体的な評価項目を設定し、評価を行う。

#### 11. 非常時等の措置に係る訓練の反省事項の管理（5. 基本方針（3）関連）

各訓練で確認された反省事項（要改善事項）については、訓練後に訓練対象部署で作成する個別訓練報告に「反省事項（要改善事項）」、「処置方針」、「期限」を記載し、防災業務課へ提出する。

防災業務課は、「8.」に示す年度毎の訓練報告の取り纏めに合わせ、個別報告に記載された反省事項（要改善事項）と処置状況を確認し、期限内に処置完了できないものについて抽出し、「防災業務課 再処理事業部原子力事業者防災業務計画に基づく防災訓練手続きマニュアル」に基づく反省事項管理表に追加して管理を行う。

なお、原子力防災訓練（総合訓練、個別訓練（事業者訓練））の報告書作成、反省事項の管理については、「防災業務課 再処理事業部原子力事業者防災業務

計画に基づく防災訓練手続きマニュアル」に基づき行い、訓練によって確認された要改善事項について計画的に改善する。

## 1.2. 本計画の改定

本計画は、防災管理部 防災業務課長が作成、改訂し、再処理事業部長が承認する。なお、「別冊 重大事故訓練(個別訓練)実施計画(～2020年12月)」については、防災管理部 防災業務課長が作成し、防災管理部長が承認する。

### ・添付資料

- 添付資料1 訓練種類毎のレベルC～A+までの各到達レベルの設定
- 添付資料2 中期対応方針における重要課題等に対する事業部訓練計画への反映
- 添付資料3 再処理事業部 中長期訓練計画(2019年度～2022年度)
- 添付資料4 「再処理事業部 非常時等の措置に係る中長期訓練計画」に基づく非常時等の措置に係る訓練の管理体系
- 添付資料5 訓練管理フロー図(計画、実施、報告)



訓練種類毎のレベルC～Aまでの各到達レベルの設定

| 訓練項目  | 訓練の種類 | 各レベルにおける訓練種類の達成目標  | レベルC   | レベルB  | レベルA  |
|---|-------|--|--|---|---|
| 原子力防災訓練                                     | 総合訓練  | 緊急安全対策（保安規定第29条の2）を含めた、最低限度の非常時対応ができること。   | レベルC<br>緊急安全対策（保安規定第29条の2）を含めた、最低限度の非常時対応ができること。   | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| 原子力防災訓練                                     | 総合訓練  | 重大事故を想定した訓練<br>・原子力災害（EAL）に基づくS.E、G.EE等（断念作手等）を想定した訓練  | 重大事故を想定した訓練<br>・原子力災害（EAL）に基づくS.E、G.EE等（断念作手等）を想定した訓練  | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| 原子力防災訓練                                     | 個別訓練  | （通報訓練、他）<br>予め定められた手順に基づいた対応が担当部署単位で実施できること。   | （通報訓練、他）<br>予め定められた手順に基づいた対応が担当部署単位で実施できること。   | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| 異常・非常時訓練                                    | 総合訓練  | 上記、原子力防災訓練（EAL）に基づくS.E、G.EE等（断念作手等）を想定した訓練による。   | 上記、原子力防災訓練（EAL）に基づくS.E、G.EE等（断念作手等）を想定した訓練による。   | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| その他訓練                                       | 個別訓練  | 非常時訓練<br>①放射性物質の漏えい対応訓練（JAEA大洗水平展開訓練含む）※1、※2、※4<br>②非放射性物質の漏えい対応訓練<br>③放射性物質の異常な放出対応訓練<br>④放射性物質の異常な放出対応訓練<br>⑤放射性物質の異常な放出対応訓練（JAEA大洗水平展開訓練含む）※3<br>⑥燃料運搬時の輸送中事故訓練 | 非常時訓練<br>①放射性物質の漏えい対応訓練（JAEA大洗水平展開訓練含む）※1、※2、※4<br>②非放射性物質の漏えい対応訓練<br>③放射性物質の異常な放出対応訓練<br>④放射性物質の異常な放出対応訓練<br>⑤放射性物質の異常な放出対応訓練（JAEA大洗水平展開訓練含む）※3<br>⑥燃料運搬時の輸送中事故訓練 | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| その他訓練                                       | 個別訓練  | トランプ等対応訓練<br>（内容は向上）   | トランプ等対応訓練<br>（内容は向上）   | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| その他訓練                                       | 総合訓練  | 消防訓練<br>（内容は向上）  | 消防訓練<br>（内容は向上）  | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| その他訓練                                       | 個別訓練  | 消防訓練<br>（内容は向上）  | 消防訓練<br>（内容は向上）  | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| その他訓練                                       | 個別訓練  | 予め定められた手順に基づいた対応が、手順書を用いる対応が実施できること。   | 予め定められた手順に基づいた対応が、手順書を用いる対応が実施できること。   | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| 放射線管理部門で定める対応手順習熟訓練                         | 個別訓練  | 訓練計画に定める各種訓練について、手順書に基づいた対応ができること。   | 訓練計画に定める各種訓練について、手順書に基づいた対応ができること。   | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| 放射性物質等による大規模事故を想定した訓練<br>（JAEA大洗水平展開訓練）※1   | 個別訓練  | 各種類の代表的な放射性物質が飛散した場合に、避難した作業員に対する対応、汚染状況の確認、立ち入り制限措置、外部の影響評価について、手順どおり実施できること。   | 各種類の代表的な放射性物質が飛散した場合に、避難した作業員に対する対応、汚染状況の確認、立ち入り制限措置、外部の影響評価について、手順どおり実施できること。   | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| 放射性物質等による全身汚染を想定した訓練<br>（JAEA大洗水平展開訓練）※2    | 個別訓練  | 事故発生時における初期対応から外部連絡までの一連の対応が手順どおりできること。  | 事故発生時における初期対応から外部連絡までの一連の対応が手順どおりできること。  | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |
| 汚染作業員、放射性物質安全管理規則に基づく訓練<br>（JAEA大洗水平展開訓練）※3 | 個別訓練  | 化学物質火災時対応要領を適切に取扱いが実施できること。  | 化学物質火災時対応要領を適切に取扱いが実施できること。  | レベルB<br>レベルCの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 | レベルA<br>レベルBの対応能力に加え、状況変化を受けずに対応している代替方法を駆使して対応可能であること。 |

※1：①MOX粉末や放射性物質による大規模な飛散を想定した訓練  
 ※2：②MOX粉末や放射性物質による全身汚染を想定した訓練  
 ※3：③化学物質単体の火災を想定した訓練  
 ※4：④化学物質と放射性物質が混在した液体による作業員の被曝を想定した訓練

| 中期対応方針における重要課題 |   | 事業部訓練計画への反映事項  |  | 重点実施時期における検証事項<br>(=訓練評価の観点(体制、計画、設備)) |   | 備考  |
|----------------|---|--|--|--|---|---|
| No.            | 重要課題  | 達成目標   | 具体的な対応<br>(具:再処理事業部の関連事項)  | 重点実施時期                                 | 重要課題に対する訓練目的<br>詳細  |   |
| 1              | ① 即応センターとERCとの情報共有、連携・連絡<br>② 情報共有のためのツール等を活用し情報共有を適切に実施する。<br>③ 情報共有のツール等、ERCと接続するTV会議システム、電話等の機器、通話機器の操作<br>④ 即応センターとERCとの情報共有を適切に実施する。<br>⑤ 2019年度:A評価 | ① 即応センター(本社対策本部)とERCフロント班との情報共有を適切に実施する。<br>② 2019年度:A評価 | <p>a. ERCへ必要な情報の発信</p> <p>・即応センターへ必要な情報の発信について<br/>・ERCと接続するTV会議システム、電話等の機器、通話機器の操作<br/>・即応センターとERCとの情報共有を適切に実施する。</p> <p>b. 通話機器の操作</p> <p>・ERCと接続するTV会議システム、電話等の機器、通話機器の操作<br/>・即応センターとERCとの情報共有を適切に実施する。</p> <p>c. 対策本部内の情報共有</p> <p>① 対策本部内の情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について<br/>③ 対策本部とERCとの情報共有について</p> | 2018年度<br>(以降継続)                       | <p>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について<br/>③ 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について<br/>③ 対策本部とERCとの情報共有について</p> | <p>a. 事業判断から通報完了まで15分以内の実施について<br/>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>b. 通話機器の操作<br/>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>c. 対策本部内の情報共有<br/>① 対策本部とERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> |
|                | ③ 前記第10条および第19条に定める通報を迅速に実施する。<br>④ 2019年度:A評価  | ③ 前記第10条および第19条に定める通報を迅速に実施する。<br>④ 2019年度:A評価           | <p>a. 事業判断から通報完了まで15分以内の実施について<br/>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>b. 通話機器の操作<br/>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>c. 対策本部内の情報共有<br/>① 対策本部とERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p>  | 2018年度<br>(以降継続)                       | <p>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について<br/>③ 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について<br/>③ 対策本部とERCとの情報共有について</p> | <p>a. 事業判断から通報完了まで15分以内の実施について<br/>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>b. 通話機器の操作<br/>① 即応センターとERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> <p>c. 対策本部内の情報共有<br/>① 対策本部とERCとの情報共有について<br/>② 対策本部とERCとの情報共有について</p> |

| No. | 中期対応方針における重要課題  | 達成目標  | 達成指標  | 具体的な対応<br>(■:再処理事業部の関連事項)  | 重点実施時期                                    | 重要課題に対する訓練項目<br>詳細   | 重点実施時期における検証事項<br>(=訓練評価の観点(体制・計画・設備))  | 備考 |
|-----|---|---|---|--|---|--|---|----|
| 2   | 事業部・全社の連携強化<br>①単独施設の高圧に対する他事業部および全社の支援・協力を実施する。<br>②複数施設の同時発生(相互影響が発生した場合)の各施設の対応を適切に実施する。 | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(※)                   | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(※)                   | a. 体制・手順の整備<br>b. 設備・レイアウトの整備<br>c. 対応本部内の情報共有   | 2018年度、2019年度(単独施設発生)<br>2020年度(複数施設同時発生) | a. 体制・手順の整備<br>①本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>②本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>③本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>④は単独施設発生、⑤は複数施設発生(災害発生時)<br>b. 設備・レイアウトの整備<br>①本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>②本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>③本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>④は単独施設発生、⑤は複数施設発生(災害発生時)<br>c. 対応本部内の情報共有<br>①本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>②本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>③本社および他事業部への協力要請の体制、手順<br>④は単独施設発生、⑤は複数施設発生(災害発生時) | a. 体制・手順の整備<br>①の検証事項<br>・事業部対策本部は、定められた体制、手順で、全社、他事業部に対し、協力要請を実施できること。<br>②の検証事項<br>・事業部対策本部は、定められた体制、手順で、全社、他事業部からの応答要請に対応できること。<br>b. 設備・レイアウトの整備<br>①の検証事項<br>・事業部対策本部は、協力要請または応答対応の際、使用する設備を問題なく使用できること。<br>・事業部対策本部は、協力要請または応答対応の際、設備、人員の配置に支障を来さないこと。<br>c. 対応本部内の情報共有について<br>①の検証事項<br>・事業部対策本部は、事業部対策本部と本社対策本部間の情報フローを作成し、関係者へ周知を行っているか。また、情報フローは、過去の訓練における反響事項が反映されているか。<br>・事業部対策本部は、情報フローに示す通り情報連携を行っているか。<br>・事業部対策本部は、情報フローに示す役割の通知行動できているか。<br>・事業部対策本部は、情報フローに示す情報連携に使用する機器を問題なく使用できているか。 |    |
| 3   | シナリオの高度化による対応能力の向上  | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・2018年度:B評価以上<br>・2020年度:A評価以上 | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・2018年度:B評価以上<br>・2020年度:A評価以上 | a. 難度が高く多様なシナリオの作成<br>・発生想定する施設数、EAL、前時状況、発生事象の深刻度、発生原因、シナリオによる被害などを組み合わせ、シナリオの高度化、多様化<br>b. 上記シナリオへの対応の検証 | 2019年度、2020年度                             | a. 難度が高く多様なシナリオの作成<br>①発生想定する施設数、EAL、前時状況、発生事象の深刻度、発生原因、シナリオによる被害などを組み合わせ、シナリオの高度化、多様化を図る。<br>b. 上記シナリオによる訓練における対応手順等の検証を行う。   | a. 難度が高く多様なシナリオの作成<br>①再処理施設、廃棄物管理施設での発生が想定されるシナリオに、既述するシナリオと比べているか。<br>②複数のEALに、既述するシナリオと比べているか。<br>③シナリオ対応作業、訓練処理に負荷を与えるマシナリー/シナリオが取り込まれているか。<br>b. 上記シナリオによる訓練における対応手順等の検証を行う。   |    |
| 4   | 厳しい環境下での対応(災害発生時)   | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(対策組織毎)(※)            | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(対策組織毎)(※)            | a. 体制・手順の整備<br>①緊急時等の過酷な環境下での作業における体制、手順等の有効性の検証。<br>b. 基本動作の検証、習得   | (過酷環境下での)訓練                               | a. 体制・手順の整備<br>①緊急時等の過酷な環境下での作業における体制、手順、復旧設備の有効性の検証。<br>b. 基本動作の検証、習得<br>①緊急時等の過酷な環境下での作業における体制、手順の有効性の検証。  | a. 体制・手順の整備<br>①の検証事項<br>・過酷な環境下での作業において体制、手順は要する設備は問題なく使用できるか。<br>b. 基本動作の検証、習得<br>①の検証事項<br>・過酷な環境下での作業において体制、手順は要する設備は問題なく使用できるか。  |    |



| No. | 重要課題                       | 達成目標  | 達成指標   | 具体的な対応<br>(■)再処理事業部の関連事項   | 重点実施時期            | 重要課題に対する訓練目的<br>詳細   | 再処理事業部の訓練計画への反映事項  | 重点実施時期における検証事項<br>(一)訓練計画の視点(体制、計画、設備)  | 備考 |
|-----|----------------------------|---|--|--|-------------------|--|--|---|----|
| 5   | 他原子力事業者の<br>知見等を踏まえた<br>対応 | ①休日、夜間の発生を想定した<br>少人数での初期対応、参集要<br>員への引継ぎを適切に実施す<br>る。<br>②2019年度、課題抽出、改善<br>③2020年度、検証                         | 個別訓練等による課題抽出、改<br>善実施率100%(※)<br>④2019年度、課題抽出、改善<br>⑤2020年度、検証     | ■ 体制・手順の整備<br>a. 体制・手順の整備<br>b. 設備の整備<br>c. 代替手段の整備、検証<br>d. その他買収材の整備、検証  | 2019年度、202<br>0年度 | a. 体制・手順の整備<br>①休日、夜間の発生に<br>対応する事業部対<br>策本部の初期対<br>応の体制、手順の<br>有効性確認および<br>本部要員の交代に<br>伴う引継ぎに關す<br>る手順の有効性確<br>認。<br>b. 設備の整備<br>c. 代替手段の整備、<br>検証<br>d. その他買収材の整備、<br>検証 | a. 体制・手順の整備<br>①の検証事項<br>・事業部対策本部は、休日、夜間の発生において、<br>初期対応に必要となる参集要員への引継ぎ<br>・事業部対策本部は、発生した交代要員への引継<br>ぎを手順通り実施できるか。<br>2020年度は、休日、夜間<br>の発生における事業部対策<br>本部の初期対応、手順の有効<br>性確認および本部要員の交代<br>に伴う引継ぎに關する手順<br>の有効性確認については、<br>個別訓練等で実施する。 | 2019年度は、休日、夜間<br>の発生に必要となる参集要員<br>への引継ぎに關する事項、手<br>順の有効性確認については、<br>個別訓練等で実施する。<br>2020年度は、休日、夜間<br>の発生における事業部対策<br>本部の初期対応、手順の有効<br>性確認および本部要員の交代<br>に伴う引継ぎに關する手順<br>の有効性確認については、<br>個別訓練等で実施する。 |    |
| 6   | 後方支援活動の契<br>機              | ①以下の後方支援活動を適切<br>に実施する。<br>・事業者間の支援活動<br>・原子力事業者が災害対策支援組織<br>点との運動<br>・原子力緊急事態支援組織との<br>運動                      | 核燃料施設等の評価目標<br>(後方支援活動)：<br>・2019年度：B評価以上<br>・2020年度：B評価以上<br>・A評価 | a. 体制・手順の整備<br>b. 設備<br>c. 情報収集、伝達ツールの整備、検証<br>d. その他買収材の整備、検証   | (通年継続実<br>施)      | 後方支援活動の実施は、全社対策本部の対応所掌<br>のため、再処理事業部対象外。   | 後方支援活動の実施は、全社対策本部(何れも非<br>前線)が対象のため、再処理事業部対象外。   | 再処理事業部、施設事業部、全社対策本部(何れも非<br>前線)が対象のため、再処理事業部対象外。  |    |
| 7   | 広報活動の実施                    | ①以下の対応を適切に実施す<br>る。<br>・EIRC広報班と連動したプレス<br>対応<br>・記者等の社外プレイヤーへの参<br>加<br>・採集記者会見の実施<br>・情報発信ツールを使った外部<br>への情報発信 | 個別訓練等による課題抽出、改<br>善実施率<br>・毎年度：100%(※)                             | a. 体制・手順の整備<br>・EIRC広報班と連動したプレス対応の検証<br>・採集記者会見(訓練)の検証<br>・社外プレイヤーによる評価<br>b. 設備<br>c. 情報収集、伝達ツールの整備、検証<br>d. メディアトレーニングの継続的な実施<br>・記者会見対応の進捗、心構え、話し方等<br>・採集記者会見(訓練)の検証<br>・個別訓練の実施 | (通年継続実<br>施)      | 後方支援活動の実施は、全社対策本部の対応所掌<br>のため、再処理事業部対象外。   | a. メディアトレーニングの継続的な実施<br>b. 設備<br>c. 情報収集、伝達ツールの整備、検証<br>d. 個別訓練等による課題抽出、改善<br>・個別訓練により、記者会見<br>の準備が整えられることの確認。   | ・メディアトレーニングの継続的な実施<br>b. 設備<br>c. 情報収集、伝達ツールの整備、検証<br>d. 個別訓練等による課題抽出、改善<br>・個別訓練により、記者会見<br>の準備が整えられることの確認。  |    |
| 8   | 計画的な改善                     |   | 前年度訓練課題の今年度訓練<br>への反映率<br>・毎年度：100%(※)                             | a. 前年度訓練反省事項の対応<br>・改善実施<br>b. 反省事項の検証・管理<br>c. チェックシートによる課題の検証<br>・反省事項のハンチリストによる管理   | (通年継続実<br>施)      | 前年度訓練反省事項の対応<br>・改善実施<br>b. 反省事項の検証・管理<br>c. チェックシートによる課題の検証<br>・反省事項のハンチリストによる管理  | a. 前年度訓練反省事項の対応<br>・改善実施<br>b. 反省事項の検証・管理<br>c. チェックシートによる課題の検証<br>・反省事項のハンチリストによる管理   | 本重要課題は、訓練の企画<br>に關する項目であるため、<br>訓練の計画、実施および報<br>告で確認する。   |    |

※：長期的な対応の必要なものを除く。

| 中期対応方針における重要課題以外の考慮事項   | 左記考慮事項に対する再処理事業部の取り組み   |
|---|---|
| <p>1. 事故想定シナリオ</p> <p>訓練を通じて対応能力向上の幅を広げるため、以下を念頭に事故想定シナリオを検討する。<br/>原則としてシナリオ非提示で実施するほか、事象の網羅性(EALの種類等)、発生頻度を考慮し、シナリオ難度の高度化を図る。</p> | <p>・訓練参加者に対し、施設の運転状態を除き、シナリオを提示せずに訓練を計画する。<br/>・至近の訓練と原因事象、シナリオ展開、EALの種類が重複しない訓練シナリオを検討する。</p>  |
| <p>発災原因、プラント状態、場面設定等、複数の要因を組み合わせ、マルファンクションの取り入れなどを行い、シナリオの多様化を図る。</p>   | <p>・訓練シナリオにおいて、参加者の状況判断による対応の分岐(シナリオの分岐判断)を意識したマルファンクションの設定を行う。<br/>・突発的な状況変化による応急対応、臨機応変な判断の確認を実施することを考慮する。<br/>・以下の要素を考慮する。<br/>①複数施設の発災。<br/>②深刻度の高い発災想定。<br/>③発災原因(自然災害、機器故障)、プラント状態、場面設定(時間、場所、気象、防災要員の体制、資機材の状態、計器の故障、人為的なミス、オフサイトセンターを想定した要員派遣と支援要請等への対応などプラント以外の状態)、これらの複数組み合わせ。<br/>④シナリオ上の判断分岐となるポイントやマルファンクションの数、マルチエンディング方式の採用。</p> |
| <p>各施設が近傍に立地していることを踏まえ、単独施設の発災のほか、複数施設の同時発災についても想定する。</p>   | <p>・複数施設で同時発災した場合の、相互影響や応援対応が発生するシナリオを検討する。</p>   |
| <p>新規制基準未適合の施設については、現在のプラント状態での総合訓練または個別訓練を実施する。</p>  | <p>2019年度の原子力防災訓練については、2019年6月28日に開催された第11回原子力事業者防災訓練報告会における原子力規制委員会からの依頼に基づき、総合訓練または事業部訓練で再処理設備における現在の設備状態を考慮した訓練の想定事象を検討する。</p>   |
| <p>総合訓練を実施する場合は、事故想定シナリオに基づき実施する緊急時対策所の活動と連携した現場実働訓練を実施する。</p>  | <p>左記のとおり緊急時対策所と現場実働訓練を連携した防災訓練を実施する。</p>   |
| <p>2. 評価の視点</p> <p>訓練の評価に当たっては、本対応方針で定める重要課題への取組み等について、「体制」、「計画」および「設備」の視点で、達成目標が満足しているか評価する。</p>                                   | <p>・訓練実施後の訓練評価(訓練報告書)において、重要課題No.1～7の「体制」、「計画」および「設備」の視点で評価結果を取り纏める。</p>  |
| <p>3. 課題の抽出、原因分析等</p> <p>社長および事業部長は、統括する対策本部の緊急時対応能力を確実に上げていくため、訓練における課題を抽出し、課題に対する原因分析および対策の立案ならびに立案した対策の検証を行う。</p>                | <p>・「防災業務課 再処理事業部原子力事業者防災業務計画に基づく防災訓練手続きマニュアル」に基づき報告書の作成、反省事項の管理を行う。<br/>・訓練実施後の訓練評価(訓練報告書)において、訓練における課題の検証(原因の分析、課題の検証)を行う。<br/>・訓練実施後の訓練評価(訓練報告書)は事業部長(原子力防災管理者)の承認を受ける。</p>  |
| <p>4. 訓練の視察</p> <p>社長および事業部長は、統括する対策本部の要員を当社他施設、他事業者の訓練へ参加させ、当社他施設、他事業者の取組み状況を確認し、それぞれの活動に反映する。</p>                                 | <p>・訓練の改善のため、事業部対策本部の要員等による他事業者の訓練視察を行い、当社他施設、他事業者の取組み状況を確認し、事業部対策本部の活動に反映する。</p>   |













再処理事業部 中長期訓練計画(2019年度～2022年度)

添付資料3  
(5/11)

2. 異常・非常時訓練

| 種別   | 訓練   | 取り極め部署        | 訓練名称  | 建意  | 目標項目に対する<br>評価項目   | 訓練対象部署                | 訓練内容  | 訓練方法  | 2019年度 |    | 2020年度 |    | 2021年度 |    | 2022年度 |    | 備考 |  |
|------|--|---------------|---|---|--|-----------------------|---|---|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|----|--|
|      |  |               |   |   |  |                       |   |   | 上期     | 下期 | 上期     | 下期 | 上期     | 下期 | 上期     | 下期 |    |  |
| 総合訓練 | 非常時訓練<br>(特別訓練) 放射線発生<br>事故発生時対応訓練<br>放射線発生時対応訓練<br>放射線発生時対応訓練<br>放射線発生時対応訓練<br>放射線発生時対応訓練 | 技術課           | ③放射線物質の異常な放出対応訓練<br>【想定事象】<br>① 1. 保安規定に定める管理目標値を超え、放射線放射線物質を放出【事象】<br>② 2. 保安規定に定める管理目標値を超え、放射線放射線物質を放出【事象】<br>③ 3. 主要な放射線計測装置が故障により、放射線放射線物質の放出【事象】 | 放射線物質を取り除くこと<br>放射線物質を取り除くこと<br>放射線物質を取り除くこと                  | ① 予め定められた対応手順に従った対応作業の実施。<br>② 緊急に対する適切な体制の確保、関係部署、放射線物質を取り除くこと<br>③ 放射線物質の異常な放出対応訓練 | 技術課<br>環境管理課          | 各種放射線計測装置の点検・校正<br>放射線物質の異常な放出対応訓練<br>放射線物質の異常な放出対応訓練<br>放射線物質の異常な放出対応訓練<br>放射線物質の異常な放出対応訓練 | ① 放射線計測装置の点検・校正<br>② 放射線物質の異常な放出対応訓練<br>③ 放射線物質の異常な放出対応訓練<br>④ 放射線物質の異常な放出対応訓練<br>⑤ 放射線物質の異常な放出対応訓練 | -      | 0  | -      | -  | -      | -  | -      | -  | -  | (1)2021年8月(土)午前10時から12時までにシミュレーション以上を実施することを実施目標とする。<br>(2)種別の訓練計画にあり、以下を考慮する。<br>①放射線計測装置の点検・校正<br>②放射線物質の異常な放出対応訓練<br>③放射線物質の異常な放出対応訓練<br>④放射線物質の異常な放出対応訓練<br>⑤放射線物質の異常な放出対応訓練 |
|      |  |               |   |   |  |                       |   |   |        | 0  | -      | -  | -      | -  | -      | -  | -  |  |
| 個別訓練 | ワイルドカード訓練<br>(緊急時対応訓練<br>含む)   | 運転部<br>放射線計測課 | ①緊急時対応訓練<br>②緊急時対応訓練<br>③緊急時対応訓練<br>④緊急時対応訓練<br>⑤緊急時対応訓練  | ① 緊急時対応訓練<br>② 緊急時対応訓練<br>③ 緊急時対応訓練<br>④ 緊急時対応訓練<br>⑤ 緊急時対応訓練 | ① 緊急時対応訓練<br>② 緊急時対応訓練<br>③ 緊急時対応訓練<br>④ 緊急時対応訓練<br>⑤ 緊急時対応訓練                        | 運転部<br>放射線計測課<br>各課課長 | ① 緊急時対応訓練<br>② 緊急時対応訓練<br>③ 緊急時対応訓練<br>④ 緊急時対応訓練<br>⑤ 緊急時対応訓練                               | ① 緊急時対応訓練<br>② 緊急時対応訓練<br>③ 緊急時対応訓練<br>④ 緊急時対応訓練<br>⑤ 緊急時対応訓練                                       | -      | 0  | -      | -  | -      | -  | -      | -  | -  | ※:上記の総合訓練までに個別訓練を実施する。   |
|      |  |               |   |   |  |                       |   |   |        | 0  | -      | -  | -      | -  | -      | -  | -  |  |









再処理事業部 中長期訓練計画(2019年度～2022年度)

3. その他訓練

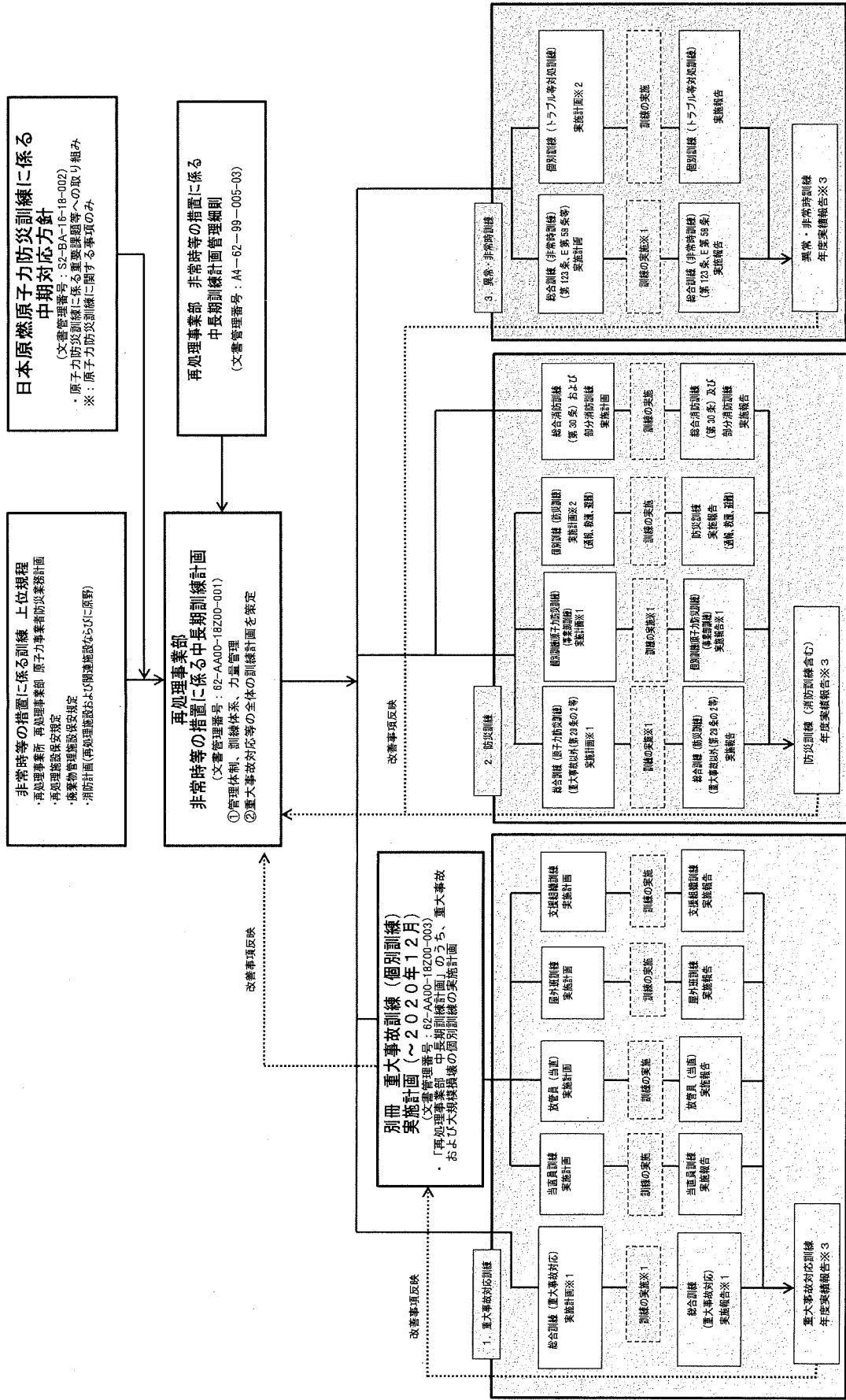
| 種別   | 訓練種目                               | 取得目標  | 訓練名称                | 課題 | 組織能力向上項目<br>及び目標項目 | 訓練対象部署 | 訓練内容  | 訓練方法           | 2019年度 |        | 2020年度 |        | 2021年度 |        | 2022年度 |        | 備考     |  |
|------|------------------------------------|-------|---------------------|----|--------------------|--------|---|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|
|      |                                    |       |                     |    |                    |        |   |                | 上期     | 下期     | 上期     | 下期     | 上期     | 下期     | 上期     | 下期     |        |  |
| 総合訓練 | 消防訓練<br>(消防訓練要員<br>養成等)の受講<br>等    | 消防業務課 | 消防計画に基づく総合消防訓練      | -  | -                  | 消防業務課  | 消防訓練(消火器具の準備・点検、防火設備検査<br>等を含む)<br>消防業務課<br>消防業務課 | 消防業務課<br>消防業務課 | -      | ○      | -      | ○      | -      | ○      | -      | ○      | ○      | ①2019年度までにレベルA以上で受講することを達成<br>目標とする。<br>②019年度以降の消防訓練(総合訓練)の計画に<br>基づき、受講機会を確保し、受講率を向上<br>させることとする。<br>③消防訓練要員養成等について、(年<br>1回実施)  |
| 個別訓練 | 消防訓練                               | -     | 消防計画に基づく個別消防訓練      | -  | -                  | 消防業務課  | 消防訓練(消火器具の準備・点検、防火設備検査<br>等を含む)                   | 消防業務課          | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | 消防訓練要員養成等について年度別訓練計画を策定する。(年<br>別実施)   |
| 総合訓練 | 再処理施設保安<br>規定策定の案の2<br>に基づく訓練      | 消防業務課 | 再処理施設保安規定の案の2に基づく訓練 | -  | -                  | 消防業務課  | 再処理施設保安規定策定案の案の2に基づく訓練<br>等(消防訓練)                 | 消防業務課          | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ①レベルA(個別レベル)の到達を目的に、定期的に状況<br>変化による対応対応、既知の不安要素の再確認を実施する<br>ことを考慮する。<br>※1.2019年度以降の案の2に基づく訓練の範囲については、<br>構内各での年度別訓練計画とする。<br>※2.2019年度以降は、レベルAの維持およびレベルAを<br>維持するための年度別訓練計画を策定する。<br>※3.総合訓練の訓練方法の詳細は、総合訓練に作成<br>する個別訓練(実施計画)で具体化する。  |
| 個別訓練 | 再処理施設保安<br>規定策定の案の2<br>に基づく訓練      | 消防業務課 | 再処理施設保安規定の案の2に基づく訓練 | -  | -                  | 消防業務課  | 再処理施設保安規定策定案の案の2に基づく訓練<br>等(消防訓練)                 | 消防業務課          | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ※1.再処理施設保安規定策定の案の2に基づく総合訓練を重<br>点として実施する。再処理施設保安規定策定案の案の2<br>に基づき、年度別訓練計画を策定する。総合訓練を計画<br>に基づき、非常時対応訓練の年度(各年度)を対象と<br>して個別訓練を実施する。   |
| 個別訓練 | 消防訓練<br>(保安・非常時対応<br>訓練)に基づく<br>訓練 | 技保課   | 消防訓練                | -  | -                  | 技保課    | 消防訓練(保安・非常時対応訓練)に基づく訓練<br>等(消防訓練)                 | 技保課            | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | ○(年1回) | 1)消防訓練計画<br>①保安・非常時対応訓練<br>②保安・非常時対応訓練<br>③保安・非常時対応訓練<br>④保安・非常時対応訓練<br>⑤保安・非常時対応訓練<br>⑥保安・非常時対応訓練<br>⑦保安・非常時対応訓練<br>⑧保安・非常時対応訓練<br>⑨保安・非常時対応訓練<br>⑩保安・非常時対応訓練<br>⑪保安・非常時対応訓練<br>⑫保安・非常時対応訓練<br>⑬保安・非常時対応訓練<br>⑭保安・非常時対応訓練<br>⑮保安・非常時対応訓練<br>⑯保安・非常時対応訓練<br>⑰保安・非常時対応訓練<br>⑱保安・非常時対応訓練<br>⑲保安・非常時対応訓練<br>⑳保安・非常時対応訓練<br>㉑保安・非常時対応訓練<br>㉒保安・非常時対応訓練<br>㉓保安・非常時対応訓練<br>㉔保安・非常時対応訓練<br>㉕保安・非常時対応訓練<br>㉖保安・非常時対応訓練<br>㉗保安・非常時対応訓練<br>㉘保安・非常時対応訓練<br>㉙保安・非常時対応訓練<br>㉚保安・非常時対応訓練<br>㉛保安・非常時対応訓練<br>㉜保安・非常時対応訓練<br>㉝保安・非常時対応訓練<br>㉞保安・非常時対応訓練<br>㉟保安・非常時対応訓練<br>㊱保安・非常時対応訓練<br>㊲保安・非常時対応訓練<br>㊳保安・非常時対応訓練<br>㊴保安・非常時対応訓練<br>㊵保安・非常時対応訓練<br>㊶保安・非常時対応訓練<br>㊷保安・非常時対応訓練<br>㊸保安・非常時対応訓練<br>㊹保安・非常時対応訓練<br>㊺保安・非常時対応訓練<br>㊻保安・非常時対応訓練<br>㊼保安・非常時対応訓練<br>㊽保安・非常時対応訓練<br>㊾保安・非常時対応訓練<br>㊿保安・非常時対応訓練 |





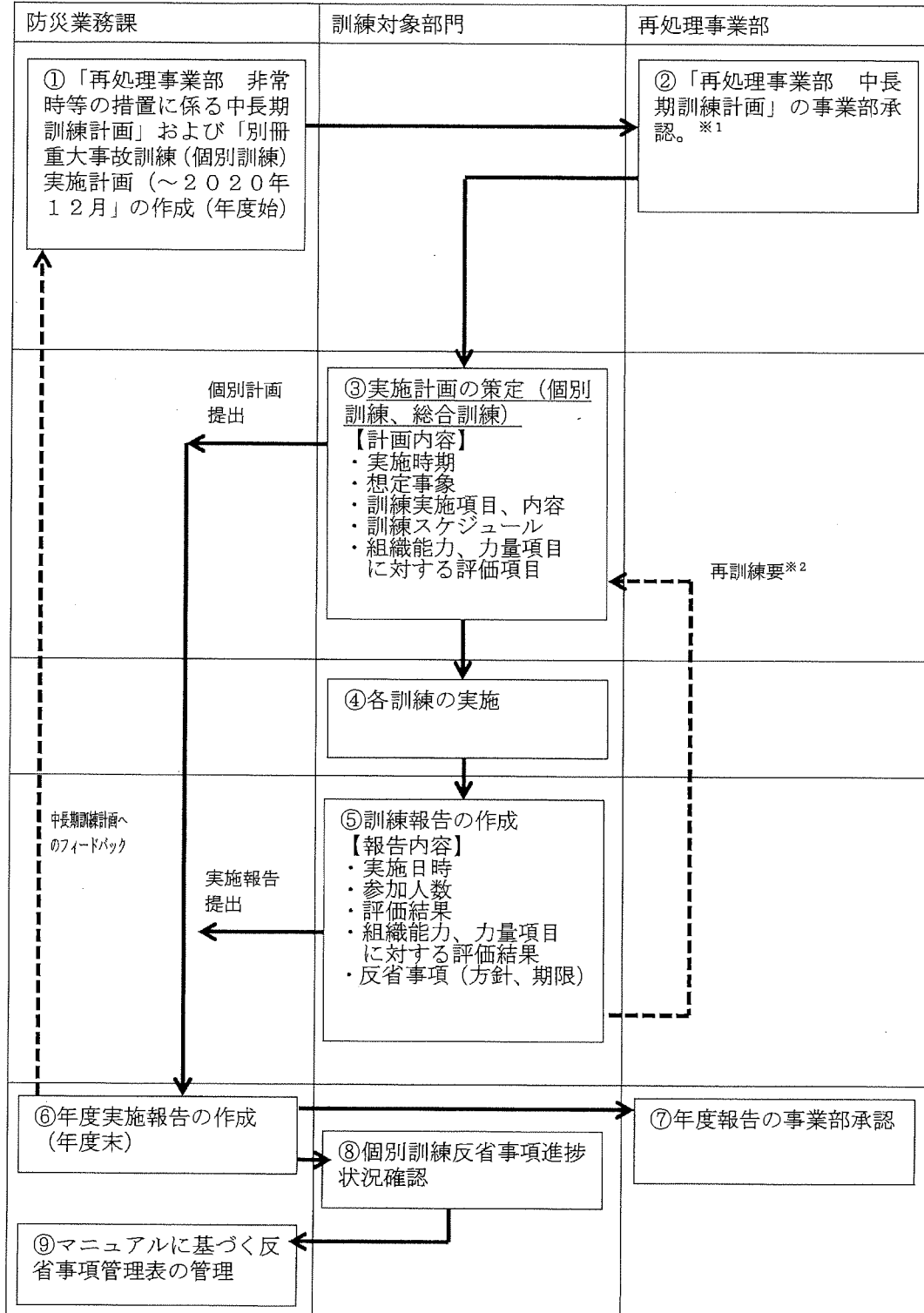


「再処理事業部 非常時等の措置に係る中長期訓練計画」に基づく非常時等の措置に係る訓練の管理体系



※1：総合訓練(重大事故対応)と、総合訓練(原子力防災訓練)および個別訓練(原子力防災訓練(商業新訓練))は、同時実施を考慮する。  
 ※2：総合訓練の実施計画の訓練シナリオに基づき、個別訓練の実施計画を作成し、総合訓練前に個別訓練を実施する。(添付資料3参照)  
 ※3：各訓練の年度実績報告書は、纏めて作成する。

訓練管理フロー図（計画、実施、報告）



※1：「別冊 重大事故訓練（個別訓練）実施計画（～2020年12月）」は防災管理部承認。  
 ※2：中長期訓練計画等、全体計画の変更が必要な場合は防災業務課で調整。



# 全社対策本部 原子力防災訓練 中期計画

2019年9月  
安全・品質本部

| 改正番号 | 改正年月日     | 改正概要   | 承認<br>(決裁) | 審査<br>(起案) | 作成<br>(立案) |
|------|-----------|--|------------|------------|------------|
| 0    | 2018.2.23 | 新規作成   | 個人名のため非公開  |            |            |
| 1    | 2018.8.30 | 日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針(2018年7月11日制定)に基づく全面改正。  |            |            |            |
| 2    | 2019.9.10 | <p>日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針の改正(2019年8月28日改正)に基づく以下の変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年度の訓練評価結果、原子力規制庁訓練評価指標の見直し等を踏まえた重要課題、達成目標、検証事項の追加および変更(第4項(4)、添付資料(1))</li> <li>・緊急時対策所の活動と連動した現場実動訓練の実施について追加(第4項(6))</li> <li>・自社訓練の他原子力事業者の視察受入れについて追加(第4項(9))</li> <li>・訓練結果を踏まえた再訓練の実施について追加(第5項)</li> <li>・その他記載の適正化</li> </ul> |            |            |            |

## 1. 目的

本中期計画は、日本原燃原子力防災訓練に係る中期対応方針(以下、「中期対応方針」という。)に基づき、原子力災害発生時に全社対策本部の組織・要員が機能・職務を有効に発揮させるため、原子力防災訓練を通じて全社対策本部の緊急時対応能力を計画的かつ効果的に維持・向上させることを目的とする。

## 2. 適用範囲

原子力事業者防災業務計画(以下、「防災業務計画」という。)に基づき、全社対策本部が実施する原子力防災訓練に適用する。

## 3. 基本的方針

原子力災害発生時における事業部の緊急時対応に対して、全社対策本部は、ERC、自治体等の対外対応、原子力事業所災害対策支援拠点の運営、他原子力事業者および原子力緊急事態支援組織との連携などの支援活動を適切に実施するため、必要な訓練を計画的に実施し、全社対策本部の組織・要員の緊急時対応能力を維持・向上させる。

## 4. 重要課題とその取組み

(1) 対象施設 : 再処理施設、高レベル放射性廃棄物管理施設、ウラン濃縮施設および低レベル放射性廃棄物埋設施設

(2) 対象期間 : 2017～2020 年度

(3) 原子力防災訓練の種類毎の目的、訓練項目、頻度および対象者

| 種 類  | 総合訓練   | 個別訓練                                      |
|------|--|---|
| 目 的  | ・本部の対応能力向上<br>・事業部との連携強化<br>・ERC との連携強化  | ・本部の機能班レベルの対応能力向上(機能班間の連携を含む)<br>・訓練課題の検証 |
| 訓練項目 | ・本部の運営(即応センター運営を含む)に関する訓練<br>・広報対応に関する訓練<br>・後方支援対応に関する訓練<br>※上記訓練および右記の個別訓練の組み合わせにより実施する。 | ・即応センターの設営訓練<br>・支援拠点の設営訓練<br>・支援組織との連携 他 |
| 頻度   | 1回/年   | 必要の都度                                     |
| 対象者  | 全社対策本部の要員  |   |

(4) 重要課題

中期対応方針に基づくほか、過去の訓練における課題を踏まえ、全社対策本部の重要課題を以下



のとおり設定する。

- ① 即応センターとERCプラント班との情報共有、通報・連絡
- ② 事業部・全社の連携強化
- ③ シナリオ高度化による対応能力の向上
- ④ 厳しい環境下での対応
- ⑤ 他原子力事業者の知見を踏まえた対応
- ⑥ 後方支援活動の実施
- ⑦ 広報活動の実施
- ⑧ 計画的な改善
- ⑨ 全社対策本部の運営

(5) 重要課題への取り組み

(4)の重要課題に対する取り組みを添付資料(1)に示す。

なお、実施時期については、中期対応方針に基づくほか、2018年度に重要課題として追加した「全社対策本部の運営」については、防災業務計画で定める全社対策本部の基本的な任務であることを踏まえ、最優先で対応するとともに、継続的に対応状況を確認し改善していく。

(6) 事故想定シナリオ

訓練を通じて全社対策本部の対応能力向上の幅を広げるため、以下を念頭に事故想定シナリオを検討する。

- ・原則としてシナリオ非提示で実施するほか、時間、場所、気象、要員の体制などの場面設定を考慮し、シナリオ難度の高度化を図る。
- ・全社対策本部室、即応センター等における通信機器故障、誤情報発信などのマルファンクションを取り入れ、シナリオの多様化を図る。
- ・各施設が近傍に立地していることを踏まえ、単独施設の発災のほか、複数施設の同時発災についても想定する。

なお、総合訓練の実施にあたっては、各年度の想定事象を下表のとおりとし、訓練シナリオの詳細については、事業部と連携し作成する。

| 年度             | 想定事象                                      | ねらい                            |
|----------------|---|--------------------------------|
| 2017年度<br>(実績) | 各施設同時発災<br>(施設間の相互影響が発生しない場合を想定)          | 前年度総合訓練の課題の検証<br>実力把握          |
| 2018年度<br>(実績) | 各施設単独発災<br>(単独施設の発災に対して、他事業部・全社が支援・協力を実施) | 基本的な対応能力の習得、課題<br>の抽出          |
| 2019年度         | 同上  | 前年度訓練の課題の改善、検証                 |
| 2020年度         | 各施設同時発災<br>(施設間の相互影響が発生する場合を想定)           | 単独施設発災の訓練を踏まえた<br>応用力の習得、課題の抽出 |

- ・総合訓練を実施する場合は、事故想定シナリオに基づき実施する緊急時対策所の活動と連携した現場実動訓練を実施する。

#### (7) 訓練の評価

訓練の評価に当たっては、「体制」、「計画」および「設備」の視点で、達成目標が満足しているか評価する。訓練評価の視点(例)を添付資料(2)に示す。

また、訓練目的に応じたチェックシートを作成するとともに、訓練場所に評価者を配置し、チェックシートに基づき対応状況を確認する。

#### (8) 課題の抽出、原因分析等

- ① 訓練終了直後に、訓練関係者(訓練参加者、訓練事務局)を集めて振り返りの会合を開催し、訓練目的に対する訓練結果を振り返り、課題を抽出する。
- ② 振り返りにより抽出した訓練課題について、原因分析を行い、対策の検討を行う。
- ③ 実施した対策の有効性について、個別訓練等で検証する。また検証結果に応じて個別訓練を繰り返し実施する。

#### (9) 訓練の視察

訓練の改善のため、全社対策本部の要員を他原子力事業者の訓練へ参加させ、取組み状況を確認し、全社対策本部の活動に反映する。

また、自社訓練について、他原子力事業者の視察を積極的に受け入れる。

### 5. 本中期計画の見直しおよび再訓練の実施

安全・品質本部長は、訓練の結果等を踏まえ、必要に応じて本中期計画の見直しおよび再訓練を行う。

### 6. 本中期計画の改正および廃止

本中期計画の改正および廃止は、安全推進部防災グループリーダーが作成し、安全推進部長が審査を行い、安全・品質本部長が承認する。

#### 【添付資料】

- (1) 全社対策本部における各年度の重要課題への取組み
- (2) 訓練評価の視点(例)
- (3) 中期計画の展開および対応能力高度化のイメージ

以上

全社対策本部における各年度の重要課題への取組み

|            | 2017年度(実績)   | 2018年度  | 2019年度                                      | 2020年度  |
|------------|--|---|---|---|
| 各年度の主な訓練目的 | 【実力把握、課題抽出】<br>[総合訓練]<br>・前年度訓練(複数施設の同時発災を想定)における課題の改善 | 【基本的な対応能力の習得】<br>[総合訓練]<br>・単独施設の発災に対する全社の支援・協力の実施状況の確認<br>・前年度訓練における課題に対する改善策の検証 | 【実効性の向上】<br>[総合訓練]<br>・前年度訓練における課題に対する改善・検証 | 【応用力の習得】<br>[総合訓練]<br>・複数施設の同時発災(相互影響が発生した場合)に対する全社の支援・協力の実施状況の確認 |
|            | [個別訓練]<br>・即応センター、原子力事業所災害対策支援拠点の設置状況の確認               | [個別訓練]<br>・厳冬期における原子力事業所災害対策支援拠点での資機材の設営状況の確認                                     | [個別訓練]<br>・少人数における全社対策本部の初動対応および引継ぎの実施状況の確認 | [個別訓練]<br>・全社対策本部室が使用できない場合の対応状況の確認                               |

| No. | 重要課題                        | 達成目標  | 達成指標   | 各年度の主な検証事項等  |   |  |   |
|-----|-----------------------------|---|--|--|---|--|---|
|     |                             |   |  | 2017年度(実績)   | 2018年度  | 2019年度   | 2020年度  |
| 1   | 即応センターとERCプラント班との情報共有、通報・連絡 | ①即応センター(全社対策本部)とERCプラント班との情報共有を適切に実施する。<br><br>②情報共有のためのツール等を活用し情報共有を適切に実施する。 | 核燃料施設等の評価指標(情報共有のための情報フロー・ERCプラント班との情報共有):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度以降:A評価<br><br>核燃料施設等の評価指標(情報共有のための情報フロー・ERCプラント班との情報共有):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度以降:A評価 | [主な課題]<br>・進展予測、今後の戦略に関する情報が不足していた。<br>・EALの判断に至った根拠の説明が不足していた。<br>・タイムリーに現場の状況を手でなくERCへの情報提供が遅延した。<br>・全施設の状況をとりまとめた報告ができなかった。(全施設同時発災) | ・情報フローに基づき、EALに関する情報、事故・プラントの状況、事故収束対応戦略、戦略の進捗状況、ERCからの質問への回答の伝達ができていること<br>・図表等の視覚情報(系統図、設備状況シート、進展予測等)を活用した報告ができること(再処理はERSSを使用した報告を含む)<br>・即応センターを使用しない場合の情報共有に係る濃縮および埋設事業部への支援が適切にできること<br>・情報共有ツール(デジエ、電子ホワイトボード、TV会議システム、書画)を活用できていること<br>・通信機器に支障が発生した場合においても、代替手段へ移行し、必要な情報の伝達ができること<br>・情報フローに基づき、対策本部内において情報共有が図られていること<br>・全施設の状況をとりまとめた報告ができていること(単独施設発災) | ・前年度の訓練課題に対する改善策が有効に機能していること<br>・情報フローに基づき、EALに関する情報、事故・プラントの状況、進展予測と事故収束対応戦略、戦略の進捗状況、ERCからの質問への回答の伝達ができていること<br>・図表等の視覚情報(系統図、COP(設備状況シート、進展予測、事故収束戦略シート)、ERC備付け資料を活用した報告ができること(再処理はERSSを使用した報告を含む)<br>・即応センターを使用しない場合の情報共有に係る濃縮および埋設事業部への支援が適切にできること<br>・情報共有ツール(デジエ、電子ホワイトボード、TV会議システム、書画)を活用できていること<br>・通信機器に支障が発生した場合においても、代替手段へ移行し、必要な情報の伝達ができること<br>・情報フローに基づき、対策本部内において情報共有が図られていること<br>・全施設の状況をとりまとめた報告ができていること(単独施設発災)<br>・リエゾンが機能的に活動していること | ・事故が輻輳した場合(全施設同時発災)においても、情報フローに基づき必要な情報の伝達ができること<br>・図表等の視覚情報(系統図、COP(設備状況シート、進展予測、事故収束戦略シート)、ERC備付け資料を活用した報告ができること(再処理はERSSを使用した報告を含む)<br>・情報共有ツール(デジエ、電子ホワイトボード、TV会議システム、書画)を活用できていること<br>・通信機器に支障が発生した場合においても、代替手段へ移行し、必要な情報の伝達ができること<br>・情報フローに基づき、対策本部内において情報共有が図られていること<br>・全施設の状況をとりまとめた報告ができていること(全施設同時発災)<br>・リエゾンが機能的に活動していること。 |



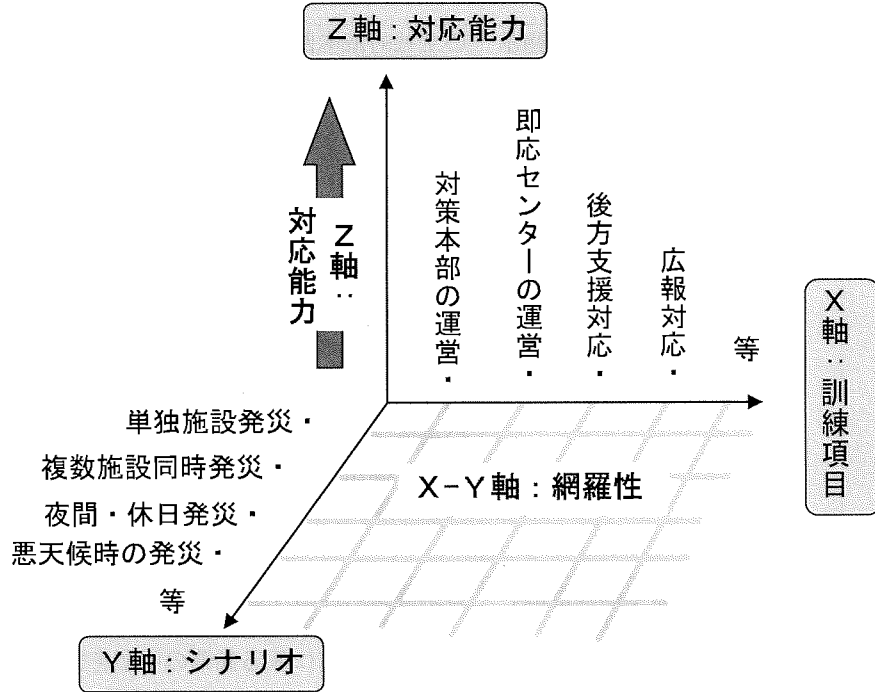
| No. | 重要課題                        | 達成目標   | 達成指標   | 各年度の主な検証事項等   |   |   |  |
|-----|-----------------------------|--|--|---|---|---|--|
|     |                             |  |  | 2017年度(実績)  | 2018年度  | 2019年度  | 2020年度   |
| 1   | 即応センターとERCプラント班との情報共有、通報・連絡 | ③原災法第10条および第15条に係る通報を迅速に実施する。                                  | 核燃料施設等の評価指標(確実な通報・連絡の実施):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度以降:A評価  | [主な課題]<br>・原災法第10条および第15条に係る通報において、通報時間の超過および記載ミスが発生した。<br>・原災法第25条に基づく報告に時間を要した。 | ・10条確認会議および15条認定会議を適切に実施していること(再処理)<br>・事業部支援<br>〔通報文作成、通報連絡に係る運用マニュアル作成(訂正報の作成方法を含む)に係る指導・助言〕  | ・前年度の訓練課題に対する改善策が有効に機能していること<br>・事業部支援<br>〔前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること〕                                 | ・10条確認会議・15条認定会議を適切に実施していること(全施設)<br>・事業部支援<br>〔事故が輻輳している場合の通報連絡が適切に実施できていること〕 |
| 2   | 事業部・全社の連携強化                 | ①単独施設の発災に対する他事業部および全社の支援・協力を適切に実施する。                           | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>毎年度:100%(※)                           | —   | ・現行の体制、手順、設備の検証<br>・情報フローに基づき、対策本部内において情報共有が図られていること<br>・情報共有ツール(デジエ、電子ホワイトボード、TV会議システム、書画)を活用できていること<br>・通信機器故障、誤情報発信などのマルファンクションに対して、適切に対処できていること | ・前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること<br>・情報フローに基づき、対策本部内において情報共有が図られていること<br>・単独施設の発災に対して、全社の支援・協力を適切に実施していること。 | —  |
|     |                             | ②複数施設の同時発災(相互影響が発生した場合)に対する他事業部および全社の支援・協力を適切に実施する。            | —  | —   | —   | ・前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること<br>・複数施設が同時発災している場合でも、組織として機能していること  |  |
| 3   | シナリオ高度化による対応能力の向上           | ①難度が高く多様なシナリオを作成し、対処を適切に実施する。                                  | 核燃料施設等の評価指標(シナリオの多様化・難度):<br>・2019年度:B評価以上<br>・2020年度:A評価    | —   | —   | ・難度が高く多様なシナリオを作成していること<br>・上記シナリオに対して適切に対処できていること(通信機器故障、誤情報発信などのマルファンクションに対する対処を含む)                  | (同左)   |
| 4   | 厳しい環境下での対応                  | ①厳しい環境下での対応を適切に実施する。<br>(厳冬期の屋外活動等)                            | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(対策組織毎)(※)                   | —   | ・原子力事業所災害対策支援拠点の設置に係る現行の体制、手順、資機材に関する課題抽出<br>・厳冬期における原子力事業所災害対策支援拠点の設置ができること(屋外でのエアータント等の設置)  | ・前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること  | (同左)   |
| 5   | 他原子力事業者の知見等を踏まえた対応          | ①休日、夜間の発災を想定した少人数での初動対応、参集要員への引継ぎを適切に実施する。                     | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:100%(※)<br>・2019年度:課題抽出・改善<br>・2020年度:検証  | —   | —   | ・少人数における全社対策本部の初動対応に関する体制、手順、資機材の検証、課題抽出  | ・前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること   |
|     |                             | ②緊急時対策所、全社対策本部室が使用できない場合の初動対応を適切に実施する。<br>(濃縮事業部、埋設事業部、全社対策本部) | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:100%(※)<br>・2020年度:課題抽出・改善<br>(2021年度:検証) | —   | —   | —   | ・全社対策本部室が使用できない場合の設備、手順の検証   |

※長期的な対応が必要なものを除く。

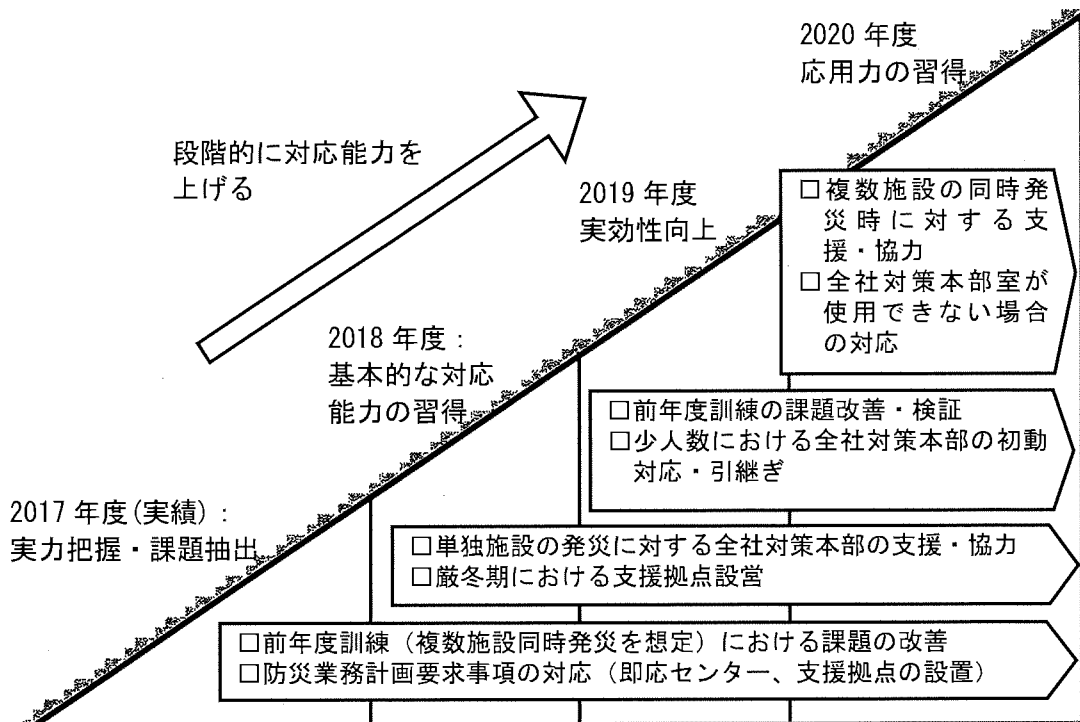
| No. | 重要課題      | 達成目標   | 達成指標  | 各年度の主な検証事項等  |   |   |   |
|-----|-----------|--|---|--|---|---|---|
|     |           |  |   | 2017年度(実績)   | 2018年度  | 2019年度  | 2020年度  |
| 6   | 後方支援活動の実施 | ①以下の後方支援活動を適切に実施する。<br>・原子力事業者間の支援活動<br>・原子力事業所災害対策支援拠点との連動<br>・原子力緊急事態支援組織との連動                  | 核燃料施設等の評価指標(後方支援活動):<br>・2018年度:B評価以上<br>・2019年度:B評価以上<br>・2020年度:A評価 | [主な課題]<br>(他原子力事業者への協力要請、即応センター・支援拠点設置に関して、特に問題なく実施できた。) | ・他原子力事業者、原子力事業所災害対策支援拠点、原子力緊急事態支援組織との連携が適切に実施できていること<br>・原子力緊急事態支援組織からの資機材の受入れができること      | ・前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること  | (同左)  |
| 7   | 広報活動の実施   | ①以下の広報活動を適切に実施する。<br>・ERC 広報班と連動したプレス対応<br>・記者等の社外プレーヤーの参加<br>・模擬記者会見の実施<br>・情報発信ツールを使った外部への情報発信 | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(※)                                   | [主な課題]<br>・説明内容に専門用語が含まれており、分かり難いことがあった。                 | ・記者会見における基本動作(心構え、話し方、お作法)の習得<br>・メディアトレーニングによる説明者の対応能力の向上                                | ・前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること<br>・ERC 広報班と連動したプレス対応ができていること<br>・記者等の社外プレーヤーの参加<br>・模擬記者会見の実施<br>・情報発信ツールを使った外部への情報発信<br>・メディアトレーニングの継続実施 | (同左)  |
| 8   | 計画的な改善    | ①訓練課題に対して計画的に改善を図る。<br>(総合訓練前に、個別訓練等で改善策の検証を行う)  | 前年度訓練課題の今年度訓練への反映率:<br>・毎年度:100%(※)                                   | ・訓練課題について CAP に挙げるとともに、パンチリストにより対応状況を管理<br>(次年度以降も継続実施)  | ・適確に訓練課題を抽出し、課題に対する原因分析(原因の深掘り)を行い、具体的な対策を図っていること<br>・個別訓練で対策を検証し、必要に応じて繰り返し個別訓練を実施していること | (同左)  | (同左)  |
| 9   | 全社対策本部の運営 | ①全社対策本部の運営を適切に実施する。  | 個別訓練等による課題抽出、改善実施率:<br>・毎年度:100%(※)                                   | —  | ・全社対策本部の要員が事業部への支援、オフサイト活動が適切に実施できていること   | ・前年度の課題に対する改善策が有効に機能していること<br>・少人数における全社対策本部の初動対応および引継ぎが実施できること   | ・事故が輻輳している場合においても、事業部への支援、オフサイト活動が適切に実施できていること<br>・課題抽出 |

※長期的な対応が必要なものを除く。

【中期計画の展開イメージ】



【対応能力高度化イメージ】





## 訓練評価の視点(例)

| 分類 | 内容                                      | 評価の視点(例)  |
|----|---|---|
| 体制 | 組織の構成、役割分担、指示命令系統、情報収集や伝達経路等を含む組織の体制の整備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全社対策本部および事業部対策本部の体制の充実</li> <li>・ 原災法に基づく通報連絡が確実に実施できる体制になっているか。(通報文作成に必要な情報収集および作成ならびにチェック体制)</li> <li>○ E R C 対応体制の充実</li> <li>・ 全社対策本部および事業部対策本部の役割分担を明確にし、必要十分な要員が確保しているか。</li> <li>○ 単独施設発災、複数施設同時発災に対する支援・協力の体制を整備しているか。</li> <li>○ 厳しい環境下(厳冬期の屋外活動等)での対応を適切に実施する体制(交替要員含む)を整備しているか。</li> <li>○ 休日・夜間の発災に備えた体制を整備しているか。</li> <li>○ 他原子力事業者等と連携する体制を整備し、必要十分な要員を確保しているか。</li> <li>○ 過年度の訓練課題を踏まえた体制の充実を図っているか。</li> </ul> |
| 計画 | 緊急時対応に係る訓練計画、業務の手順などの策定                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 訓練目的に沿う訓練計画(中期計画、年度計画、実施計画(シナリオ等)を策定し、必要に応じ見直しを行っているか。</li> <li>○ 緊急時対応に係る業務の手順を整備し、有効に活用しているか。</li> <li>○ 協定等に基づく活動に係る手順を整備し、有効に活用しているか。</li> <li>○ E R C への情報伝達について、事業所、即応センター、E R C の3拠点(即応センターの要求がない濃縮・埋設は2拠点)の情報フローを作成し、情報フローに従い確実に情報伝達しているか。</li> <li>○ 過年度の訓練課題を踏まえた手順等の充実を図っているか。</li> </ul>   |
| 設備 | 施設、設備、資機材等の配備                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ E R C と接続する通信機器について、有効に活用できているか。</li> <li>○ 情報収集、伝達ツール(系統図、設備状況シート等)、E R C 備付け資料を整備し、有効に活用して、必要に応じて拡充しているか。</li> <li>○ 現行設備、レイアウトについて検証し、必要に応じて改善しているか。</li> <li>○ 緊急時対策所、全社対策本部室が使用できない場合の代替手段やその他資機材を整備し、有効に活用しているか。</li> <li>○ 過年度の訓練課題を踏まえた設備の充実を図っているか。</li> </ul>  |

2019年度 再処理事業部 防災訓練後の改善スケジュール

|        | 実施事項 | 2019年度   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 2020年度 |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 備考                                     |
|--------|------|--|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|--|
|        |      | 4  | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4      | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |  |
| CHECK  | 訓練報告 | ○2018年度訓練報告書<br>○原子力規制庁防災訓練報告会   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
| ACTION | 改善実施 | ○改善対策の具体化<br>□改善事項No.1～No.3<br>・行動規範(ガイドライン)の見直し<br>・事業部対策本部員(ERC対応室含む) 練習会<br>□改善事項No.4<br>・ERC対応心得の見直し<br>□改善事項No.5～7<br>・COP資料の記載見直し<br>□改善事項No.8<br>・ERC配備資料への所内電系統図の追加<br>○その他改善事項<br>・事業部対策本部 運用見直し(ICS導入)<br>・COP資料(現状設備対応)の充実化<br>○中期計画等見直し<br>・事業部 中長期訓練計画改正<br>・全社中期対応方針見直し検討・改正<br>・事業部 中長期訓練計画改正<br>○防災業務計画見直し<br>・EAL見直し検討(排気モニタ、プール水位) |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
| PLAN   | 訓練計画 | ・原子力防災訓練(個別訓練(事業部訓練))計画策定  |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 8/2制定                                  |
| DO     | 訓練実施 | ・原子力防災訓練(個別訓練(事業部訓練)) 実施   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 9/12実施                                 |
| CHECK  | 訓練評価 | ・反省事項整理、報告書作成  |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 10/17承認                                |
| ACTION | 改善実施 | ・本部内ブリーフィング方法、指示方法等の見直し。   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
| PLAN   | 訓練計画 | 2019年度訓練計画策定   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 11/14制定、11/21一部改訂、1/31一部改訂             |
| DO     | 訓練実施 | 2019年度訓練実施   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 実施日変更(12/17→3/6)                       |
| CHECK  | 訓練評価 | ○訓練評価<br>・社内自己評価<br>・対策の有効性評価<br>・パンチリスト整理<br>・課題の抽出、原因分析、対策検討<br>・対策の方針決定<br>○2019年度訓練報告書<br>○原子力規制庁防災訓練報告会   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 訓練後第1週<br>訓練終了後、1週間後に受領<br>2/10辺りに面談予定 |
| ACTION | 改善実施 | ○改善対策の具体化と実施<br>○中期計画見直し検討<br>○事業者防災業務計画見直し  |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
| PLAN   | 訓練計画 | ○2020年度訓練計画策定  |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 調整による                                  |
| DO     | 訓練実施 | ○2020年度訓練実施  |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 調整による                                  |

凡例  
 :計画  
 :実績



2019年度 全社対策本部 防災訓練後の改善スケジュール

|        | 実施事項 | 2019年度          |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 2020年度 |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   | 備考 |  |  |  |  |  |
|--------|------|-----------------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|--|--|--|--|--|
|        |      | 4               | 5 | 6   | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4      | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |    |  |  |  |  |  |
| CHECK  | 訓練報告 | ○2018年度訓練報告書    |   | ▼6/7  |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○原子力規制庁防災訓練報告会  |   | 6/28▼   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| ACTION | 改善実施 | ○改善対策の具体化       |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「全社対策本部委員の心得」見直し</li> <li>・「ERC対応の心得」見直し</li> <li>・要素訓練実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>後方支援拠点設営訓練</li> <li>全社対策本部運営訓練</li> <li>ERC対応訓練</li> </ul> </li> </ul> |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○その他改善事項(事業部支援) |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ERC対応訓練(ERCプラント班役として参加)</li> <li>・COP等改善</li> </ul>   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○中期計画等見直し       |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全社中期対応方針見直し検討・改正</li> <li>・全社対策本部中期計画改正</li> <li>・全社対策本部年度計画策定</li> </ul>   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○事業者防災業務計画見直し   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸送・排気モニタ・臨界の検討</li> </ul>   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| PLAN   | 訓練計画 | 2019年度訓練計画策定    |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>経緯調査・見直し検討等</li> <li>対外説明</li> <li>県村協議</li> </ul>   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| DO     | 訓練実施 | 2019年度訓練実施      |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▼10/29(埋設)</li> <li>▼11/26(濃縮)</li> <li>▽3/6(再処理)</li> </ul>   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| CHECK  | 訓練評価 | ○訓練評価           |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社内自己評価</li> <li>・対策の有効性評価</li> <li>・パンチリスト整理</li> <li>・課題の抽出、原因分析、対策検討</li> <li>・対策の方針決定</li> </ul>   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○2019年度訓練報告書    |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○原子力規制庁防災訓練報告会  |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| ACTION | 改善実施 | ○改善対策の具体化       |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○中期計画等見直し検討     |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|        |      | ○事業者防災業務計画見直し   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| PLAN   | 訓練計画 | ○2020年度訓練計画策定   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| DO     | 訓練実施 | ○2020年度訓練実施     |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |    |  |  |  |  |  |

対外説明  
県村協議

実施日変更(12/17→3/6)

(以下、全事業部分をまとめて記載)  
(訓練終了後、1週間後に受領)

・調整による

・調整による



前回訓練の反省事項の検証計画（1/3）

【再処理事業部対策組織】

| NO. | 反省事項   | 問題点の分析と改善活動内容   |   |  | 検証計画  |
|-----|--|---|---|--|---|
|     |  | 問題点   | 原因  | 対策/対応状況  |   |
| 1   | 本部事務局は、ERC対応チームから要求されたCOP①に記載される情報（機器の注水開始時刻）を迅速に提供できなかった。                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>本部事務局は、ERC対応チームからの要求に対し、COP①に記載する情報（機器の注水開始時刻）を、COP①資料として集約して回答する必要があると判断し、必要な情報を迅速に伝達、説明することができなかった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>行動規範（ガイドライン）では、COP①の情報については、周期的に資料を作成することを定めていたが、注水開始の時間等、ホールドポイントで必要な情報の要求があった場合、ERC対応室からの要求対応について具体的な規定がされていなかった。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>行動規範（ガイドライン）を改訂し、COP資料の情報が部分的に必要な場合は、COP資料の集約、作成タイミングを待たず、優先的に最新情報を収集して回答する対応を明記した。</li> </ul>  | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |
| 2   | 運転管理班は、作成したCOP③（手順）について、ERC対応室へ配布できなかったため、ERC対応者は、資料の内容をERCプラント班へ説明できなかった。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>COP③（手順）について、事業部対策本部内で共有（書画説明）したが、資料がERC対応室に配布されなかったため、ERC対応者は、資料の内容をERCプラント班へ説明できなかった。</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>作成したCOP資料のコピー配布に関し、事業部対策本部の関係者に対し電子メールで周知したが、徹底が不足していた。</li> <li>コピー配布が行われなかった場合のチェック方法が、定まっていなかった。</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>行動規範（ガイドライン）を改訂し、事業部対策本部内のブリーフィングのルール化と合わせ、各COP資料の作成タイミング、作成を行う機能班を明記した。</li> <li>行動規範（ガイドライン）を改訂し、本部事務局内のERC対応管理チームが、書画装置で説明した資料が漏れなくERC対応室へ配布されていること、配布漏れがあった場合、作成者に対し資料の提出を要求することを明記した。</li> </ul> | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |
| 3   | ERC対応者、ERC対応補助者は、「EAL判断基準」を用いた説明について、今後のEALの進展予測まで説明できなかった。                | <ul style="list-style-type: none"> <li>ERC対応要員は、「EAL判断基準」を用いた説明について、その後発展するEALの予測説明ができなかった。（事業部対策本部内も同様）</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>行動規範（ガイドライン）で、EAL判断時に本部事務局で「EAL判断根拠」を作成して、該当したAL事象について確認したが、次に何が該当するとSEやGE事象に発展するのか、その後のEAL進展の予測、共有を行うことは定めていなかった。</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>行動規範（ガイドライン）を改訂し、本部事務局で、EAL判断根拠を作成、説明する際に、事象進展後にSE、GEへ進展するものについては、COP①資料等を使用し、事象進展の予測、時間等をあわせて説明することを明記した。</li> </ul>   | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |
| 4   | ERC対応者、ERC対応補助者は、ERC配備資料を使用した追加説明（建屋内平面図を使用したホース敷設のルート説明）を十分にできなかった。       | <ul style="list-style-type: none"> <li>ERC対応者および補助者は、あらかじめERC対応室に配備していたERC配備資料を使用して追加説明（建屋内平面図を使用した、ホース敷設のルート説明）ができなかった。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>ERC対応者および補助者は、ERC配備資料の概要について、認知していたものの、具体的な活用法がERC心得に定められていなかったので使えなかった。</li> <li>ERC配備資料を使用することを想定した教育・訓練を実施していなかった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>ERC対応心得を改訂し、ERC配備資料を使用する説明の実施、当該資料を活用するタイミング、使用資料の例を明記する。</li> <li>本部事務局のERC対応チームを対象とした個別訓練を実施予定。</li> </ul>  | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |
| 5   | ERC対応者、ERC対応補助者は、COP①（設備状況COP）を使って、GE29（120℃）の猶予時間の説明ができなかった。              | <ul style="list-style-type: none"> <li>COP①（設備状況COP）について、クリティカル情報欄の「プール水、蒸発乾固」欄の時間猶予のうち、AL29（100℃）、GE29（120℃）ごとの猶予時間の説明ができなかった。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>COP①の様式を定めた際に、蒸発乾固におけるGEの到達時間の情報については、COP資料に手書きで記入することを考えていたが、具体的な記載方法をCOPの作成者（プレイヤー）に説明していなかったことから、記載されなかった。</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>COP①資料の様式を見直し、蒸発乾固におけるGE（GE29）の到達時間、日時の項目を追加した。</li> <li>行動規範（ガイドライン）を改訂し、修正したCOP資料の様式を追記する。</li> </ul>   | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |

【再処理事業部対策組織】

| NO. | 反省事項   | 問題点の分析と改善活動内容   |  |   | 検証計画  |
|-----|--|---|--|---|---|
|     |  | 問題点   | 原因   | 対策/対応状況   |   |
| 6   | ERC対応者、ERC対応補助者は、COP②（戦略シート）に記載した準備作業の開始時間について、誤った説明を行った。また、内部ループ注水失敗の際に、代替系統の状況について事業部対策本部に確認することができなかった。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②（戦略シート）に記載した準備作業の開始時間について、情報の錯綜（誤解）が発生した。</li> <li>・内部ループ注水失敗の際に代替手段として、内部ループの別系統の使用の是非について、事業部対策本部に確認、説明できなかった。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②（戦略シート）は全般的な対応戦略の説明資料と定めていたが、作業時間等の進捗を記載する等、想定した役割と異なって使用される場合があり、それに対応した資料構成になっておらず、記載ルールも具体化されていなかったことから、「作業中」と記載され、「準備」の作業なのか、「注水」の作業なのか受け取り側で誤解を招く記載がなされた。</li> <li>・COP②（戦略シート）の蒸発乾固の記載について、設備の基本設計（多重化の存在）の記載が不足していた。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP②資料を修正し、対策作業のフロー一部分に「作業中」、「完了」等のステータスを明確化するチェックボックスを明記した。また終了予定時刻の記載欄を儲け、記入された時間の受け取り側の誤解を防止した。</li> <li>・COP②資料のうち、蒸発乾固対策シートについては、注水ループ系統選択を示すチェックボックスを追加した。</li> <li>・行動規範（ガイドライン）を改訂し、修正したCOP資料の様式を追記する。</li> </ul> | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>・改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |
| 7   | ERC対応者、ERC対応補助者は、COP③（進捗）を使用して対策作業の進捗状況の説明ができなかった。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・蒸発乾固に関するCOP③（進捗）について、機器注水とセル導出の準備が同時並行で実施されることがCOP資料から読めないことから、進捗状況の説明に使いえなかった。</li> <li>・COP③（進捗）について、対策の進捗確認に関する事項に可搬型測定設備（温度計、流量計、圧力計）の状態に関する記載がないことから、進捗状況の説明に使いえなかった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP③（進捗）は各対策作業の進捗を記載する役割と定め、個々の対策作業の情報を記載する構成としていたが、対策活動全体を俯瞰して説明し難い記載となっていた。（COP②（戦略シート）の方が分かりやすい。）</li> <li>また、重大事故の各対策作業について、並行実施（あるいは段階的に実施）することがわかり難い記載となっていた。</li> <li>・COP③が対策後の可搬型測定設備の状態確認をできる構成になっていなかった。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・COP③の記載構成を見直し、COP②で記載した対策のフローと同構成とすることで対策活動の流れを把握できるようにした。またCOP②の記載情報と重複を避けるため、作業の開始、終了時間のみを記載する構成とした。</li> <li>・対策作業の実施後に、可搬型測定設備を用いるものについて、確認されるパラメータ（貯槽温度、プール水位等）を追加した。</li> </ul>                                     | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>・改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |
| 8   | ERC対応者、ERC対応補助者は、所内電源系統を示す単線結線図等がERC配備資料になかったため、ERC対応の開始直後に施設の電源系統について理解しやすい説明ができなかった。                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・所内電源系統を示す単線結線図等がERC配備資料になかったため、ERC対応の開始直後に施設の電源系統について理解しやすい説明ができなかった。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設構造に熟知していない社内外の関係者への説明の観点での訓練が不足していたことから、必要性に気付かなかった。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単線結線図を簡略化した概要説明資料をERC配備資料に追加した。</li> </ul>  | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>・改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |

前回訓練の反省事項の検証計画（3／3）

【全社対策組織】

| NO. | 反省事項   | 問題点の分析と改善活動内容  |  |  | 検証計画  |
|-----|--|--|--|--|---|
|     |  | 問題点  | 原因   | 対策/対応状況  |   |
| 1   | 事務局班長は、埋設事業部対策本部から派遣された事業部連絡員、デジエ、電子ホワイトボードやCOP等を用いて施設の状況および事象収束に向けた対策活動の実施状況を収集し、概ね全社対策本部内に情報共有できたが、事業部連絡員が到着するまでの間、EALの判断根拠やEALの発報状況については共有できていなかった。（埋設訓練） | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部連絡員が到着するまでの間、EALの判断根拠について全社対策本部内で確認が行われていなかった。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>EALの判断を全社対策本部で共有することは決めていたが、その根拠を共有することは明確にされていなかった。</li> <li>事業部連絡員が到着するまでの間について、EALの判断根拠についての確認と周知を誰が実施するのか全社対策本部要員の心得に決めていなかったため。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部連絡員が到着するまでの間を含めた全社対策本部内におけるEALの判断根拠の確認、共有に関する役割について、全社対策本部要員の心得に定める。</li> </ul>  | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する。</li> </ul> |
| 2   | 全社対策本部は、要員の招集指示後に招集する手順であったため、地震発生から全社対策本部要員の招集までに時間を要した（濃縮訓練）   | <ul style="list-style-type: none"> <li>全社対策本部の設置が明白な状況において、地震発生から全社対策本部要員参集まで時間を要した。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>社長の全社対策本部要員の招集の判断後に放送等により要員を招集する手順になっているため。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>六ヶ所村において震度6弱以上の地震が発生した場合など、全社対策本部の設置が明白な状況においては、社長の判断前に要員の招集を行う手順に変更する。</li> </ul>  | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する</li> </ul>  |
| 3   | 事務局班長は、各班からの報告が全社対策本部長（社長）に対して行われたため、全社対策本部長（社長）と各班で進行を行い、司会進行をできない場面があった。（再処理訓練）  | <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局班長ではなく、全社対策本部長（社長）が司会進行役を行う場面があった。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>本部内の発話の運用について、一部見直しを実施し、各班からの報告の重要事項については司会（事務局班長）から報告を促される前に自ら報告する運用に見直したが、具体的な重要事項の凡例を定めていなかったことから、多くの報告が重要事項として、直接全社対策本部長（社長）に報告されたため、司会の事務局班長を介さず社長と班長で進行してしまった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>各班からの本部への報告事項についてははじめに件名と緊急性について発話し、事務局班長が発話の許可をコントロールする運用とする。</li> <li>各班から本部への報告事項について直ちに報告が必要な重要事項の凡例およびブリーフィング時に報告する事項の凡例を作成し周知する。</li> </ul> | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する</li> </ul>  |
| 4   | 事業部対策本部のERC対応者は官邸プラント班に概況説明を求められた際に、わかりやすく概況を説明することができなかった。（再処理訓練）   | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部のERC対応者は官邸プラント班に発災当初から現在の状況までの概要の説明を求められた際に、時系列的な説明を行い、全体概要（施設状況、今後の進展予測と対策、対策活動の進捗）をわかりやすく説明することができなかった。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>概況の説明を行う際の、説明者、説明すべき内容および資料の使用の可否をあらかじめ定めていなかった。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>全体概要の説明を行う際の、説明者、説明すべき内容の具体例および説明時の資料の使用の可否について「ERC対応要員の心得」に定める。</li> </ul>   | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する</li> </ul>  |
| 5   | ERCプラント班に対して、負傷者の詳細情報について、説明ができなかった。（再処理訓練）  | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業部対策本部のERC対応者はERCプラント班に対して、負傷者の詳細情報の説明が不足した。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>負傷者の発生から救護班への引渡しまでの情報については事業部のERC対応者から説明することとしていたが、救護班への引渡し以降の情報について、事業部対策本部のERC対応者か、全社対策本部のERC対応者のどちらが説明するのか明確になっていなかった。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>救護班への引渡し以降の負傷者の詳細情報については、全社対策本部のERC対応者がERCプラント班へ説明することを「ERC対応要員の心得」に定める。</li> </ul>   | <p>検証計画：○</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の訓練にて実動することにより評価可能。</li> <li>改善策の有効性を確認するための確認事項（チェックリスト）にて評価する</li> </ul>  |